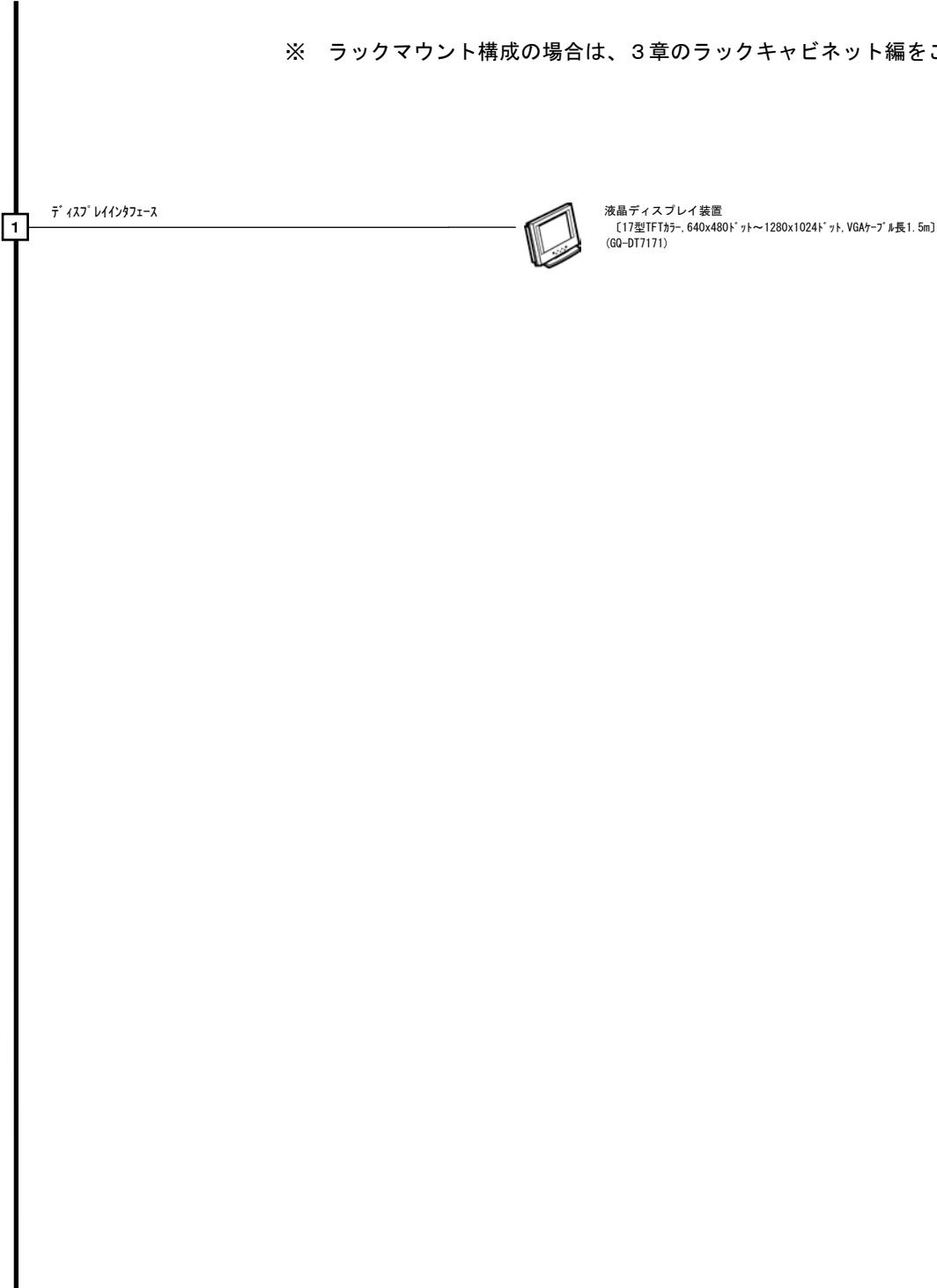


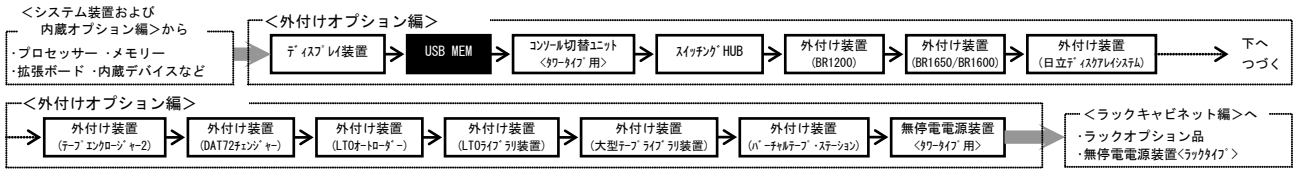
2. ハードウェア構成図 外付けオプション編

2. 1 ディスプレイ装置

架-タイプ[®]のシステム装置 (SS10, TS10, TS20)
及びラックキャビネット (16U) 搭載の各モデルラックタイプ

※ ラックマウント構成の場合は、3章のラックキャビネット編をご参照下さい。





2. 2 USBメモリー

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL
- TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- SS10 AL, CL, DL, EL, FL

16

USBインターフェース

選択



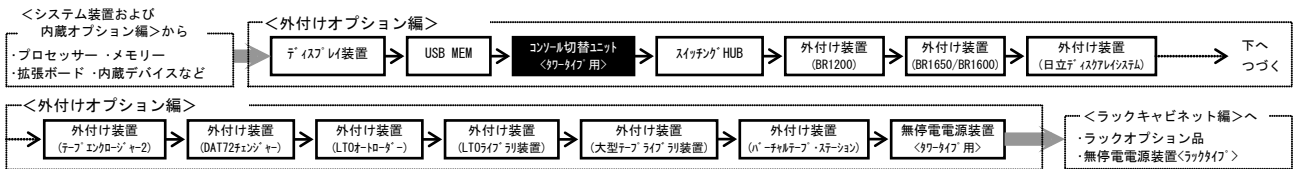
USBメモリー
[USB2.0, 2GB]
(GO-FK802G) **完売しました。**

USBメモリー
[USB2.0, 4GB]
(GO-FK804G)

<USBメモリーに関する注意事項>

1. USBメモリー購入の推奨
 - ・OSのインストール取得や各種ドライバ、OSのサービスパック等のインストール時に必要となりますので、1台に最低1個の本USBメモリーの購入を推奨します。
 - ・HA8000においては、他社製USBメモリーの動作は保証致しません。
2. USBメモリー取り外しについて
 - ・USBメモリーにデータが格納されている状態でシステム装置の電源を切ったり、本製品をシステム装置から取り外したりしないでください。データを消失するおそれがあります。
3. USBメモリーの書き換え可能回数について
 - ・本USBメモリーは、データの書き換えによって消耗します。[データの書き換え可能回数はおよそ3000回です。]書き換え回数が3000回に達する前にUSBメモリーを交換してください。書き換え可能回数を越えたUSBメモリーを使用すると、データを消失するおそれがあります。データの消失を防ぐために、書き換え回数に達したUSBメモリーは使用しないでください。
 - また、本USBメモリーは、消耗品となります。
4. USBメモリー取り付け時におけるフロントパネル等の開閉について
 - ・システム装置にUSBメモリーを取り付けた場合、フロントパネルやラックドアなどと干渉する場合がありますので、フロントパネルやラックドアなどの開閉は十分注意してください。
5. その他のUSBメモリー使用上の制限事項は下記の項目となります。
 - (1) USBメモリーにOSをインストールするなど、USBメモリーが破損した場合にシステムが稼動しなくなる様なシステム構築をしないでください。
 - (2) USBメモリーを、USB HUBを介してシステム装置に接続しないでください。
 - (3) USBメモリーをシステム装置に常時接続した運用はしないでください。
 - (4) USBメモリーを介したウイルスの感染拡大防止のため、ウイルス対策ソフトなどにより対策を行ってください。
 - (5) システム装置にOSをインストールする時は、USBメモリーを接続した状態のまま起動しないでください。
 - (6) USBメモリーを接続するシステム装置によっては、USBメモリーを接続した状態で電源を入れたり再起動したりすると、システムBIOSのブートデバイス優先順位が変わる場合があります。この場合、USBメモリー内のデータによっては、USBメモリーから起動するおそれがあります。OSが起動してからUSBメモリーを接続するようにしてください。
 - (7) USBメモリーが破損した場合、データの復旧はできません。重要なデータ等の保存やバックアップ用途には使用しないでください。
6. 特殊OS
 - Windows Server 2008 R2 Datacenter日本語版/Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/
Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/Windows Server 2008 R2 Foundation日本語版/
Windows Server 2008 Datacenter日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Datacenter without Hyper-V日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Standard日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Datacenter 32-bit日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Datacenter without Hyper-V 32-bit日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版 (SP2)
7. USBメモリー (GO-FK802G) の仕様変更について
 - ・2012. 02. 29. 出荷品より一部仕様変更となります。

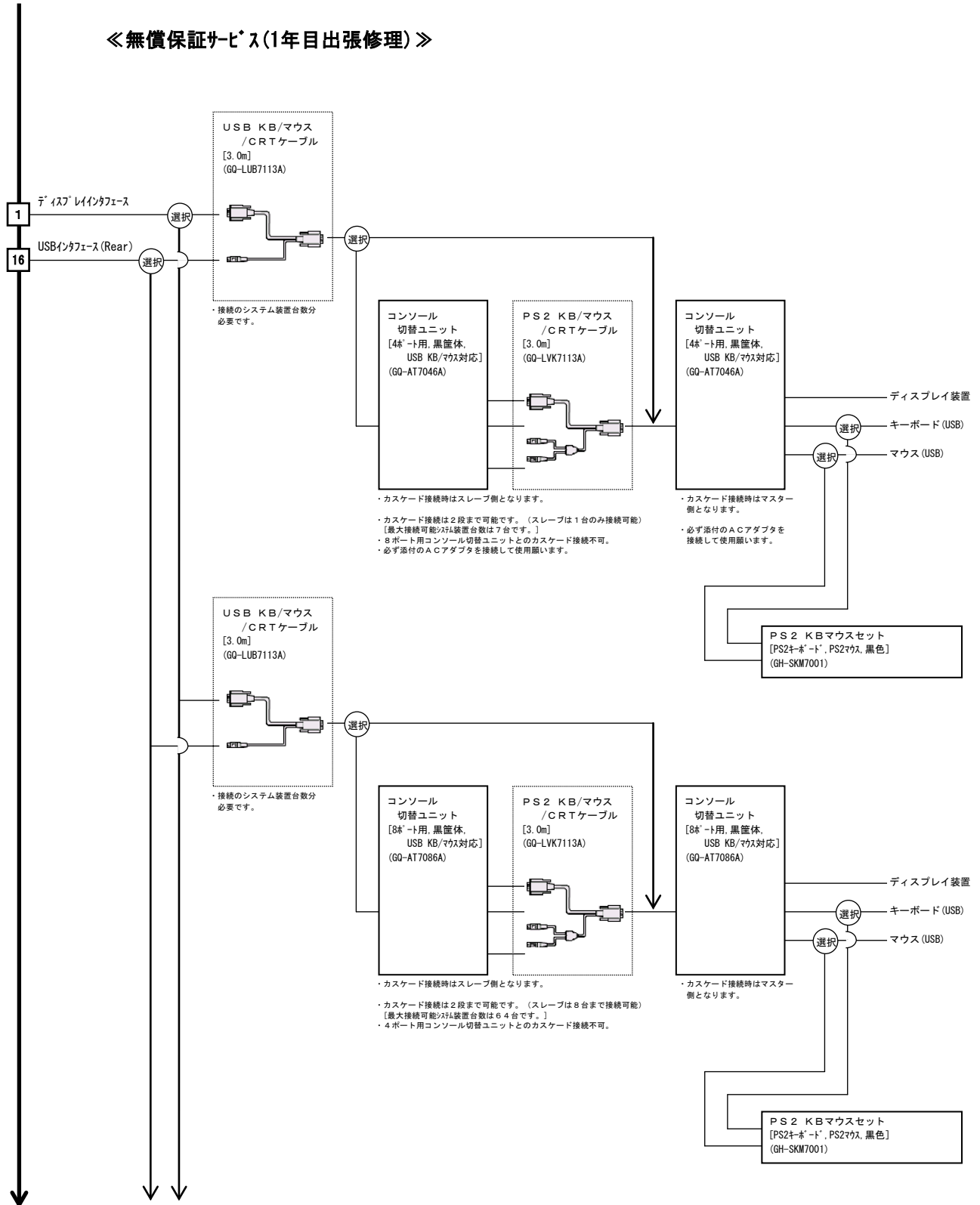
項目	2012. 02. 28.迄の出荷品	2012. 02. 29.以降出荷品
アクセスLED	青色LED	実装なし
質量	9.0g	7.5g
外形寸法	62.1mm x 17.0mm x 10.0mm	55.8mm x 18.0mm x 8.6mm
外観		

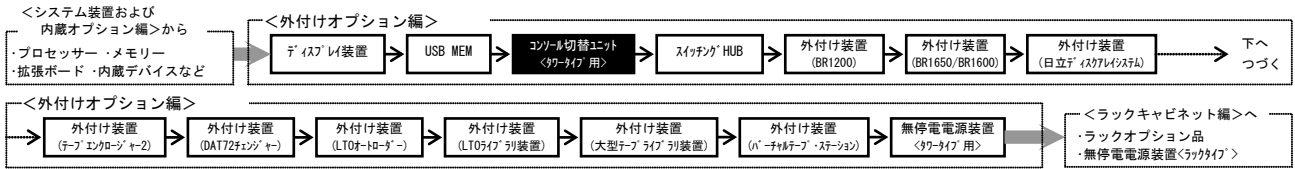


2. 3 コンソール切替ユニット<タワータイプ用>

TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

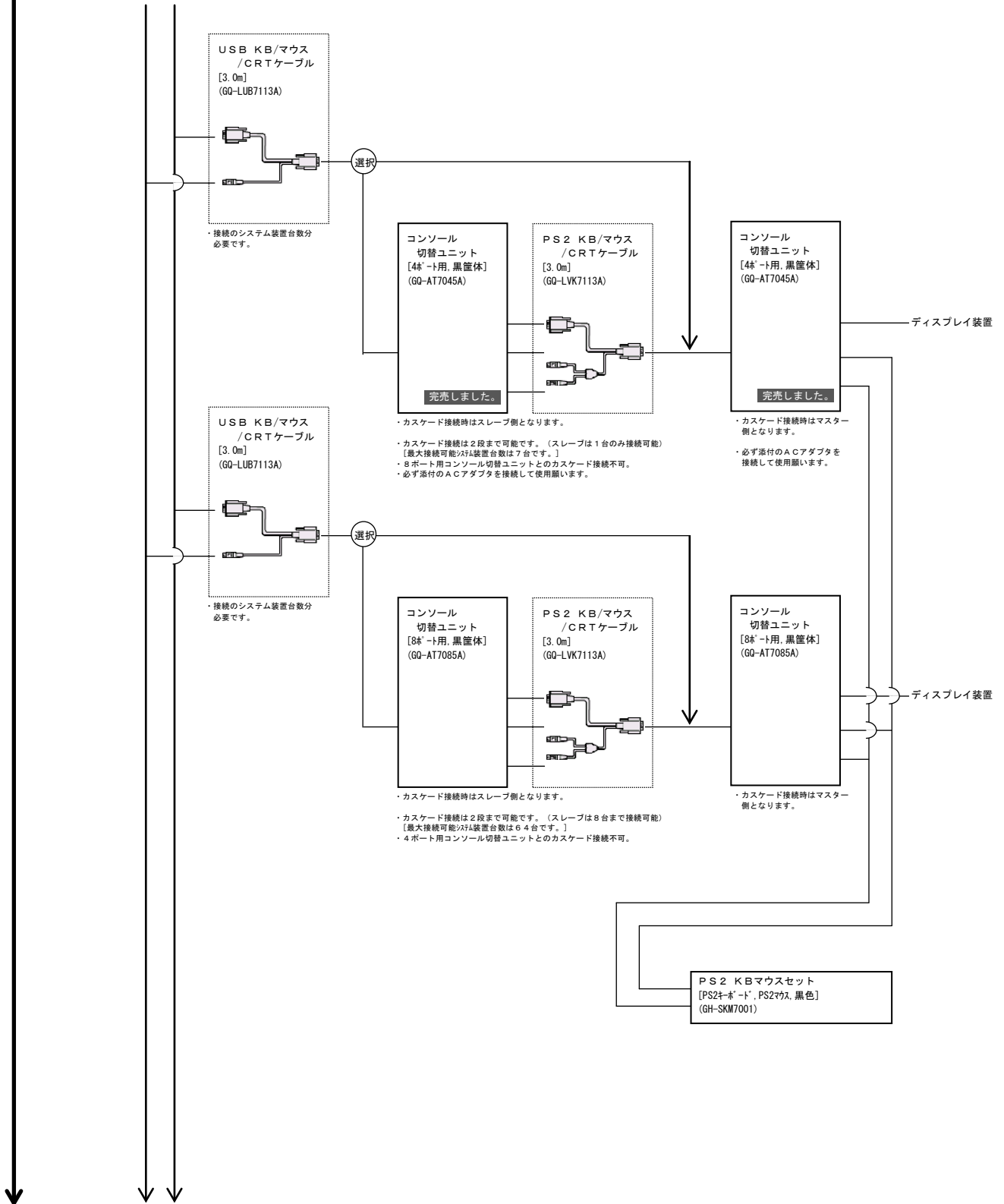
《無償保証サービス(1年目出張修理)》

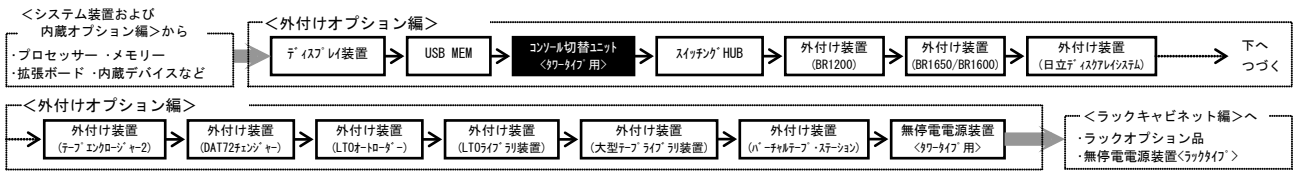




TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

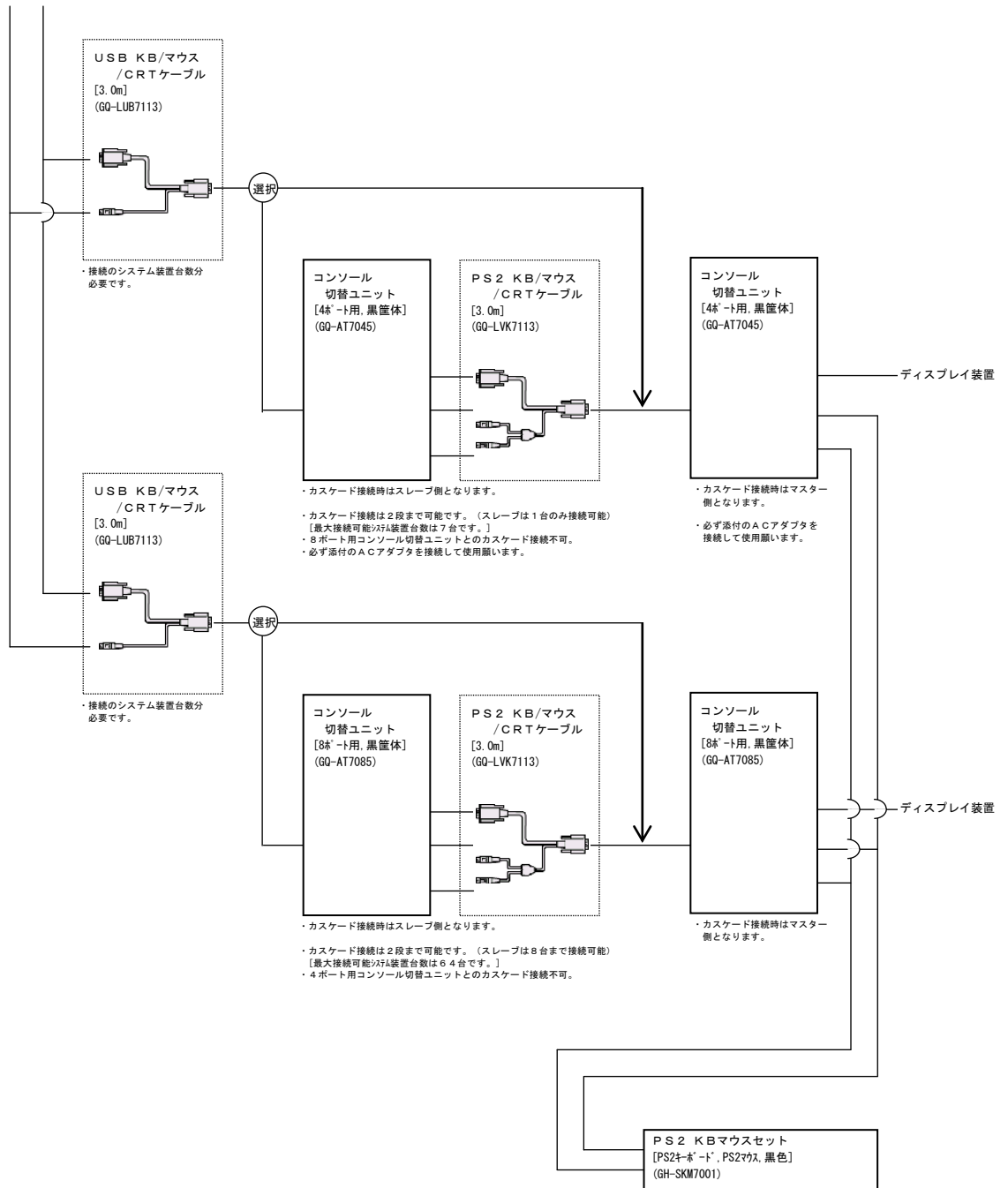
《無償保証サービス(1年目出張修理)》



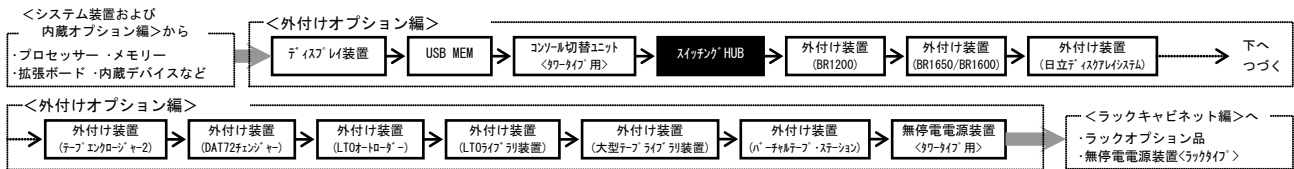


TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

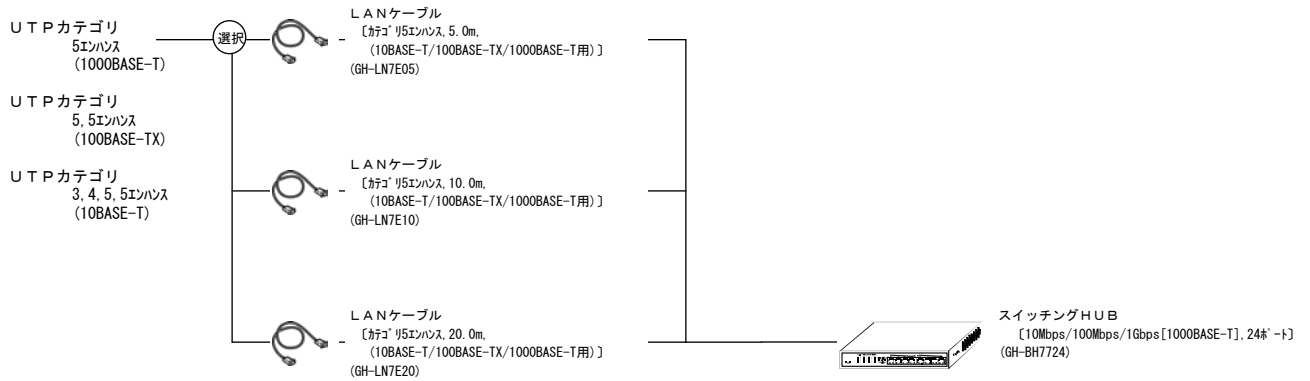
《無償保証サービス(1年目維持保守)》



＜コンソール切替ユニットに接続のディスプレイ装置に関する注意事項＞
 ・コンソール切替ユニットに接続できるディスプレイ装置は、接続対象となる全システム装置にてサポートされているディスプレイ装置のみとなります。

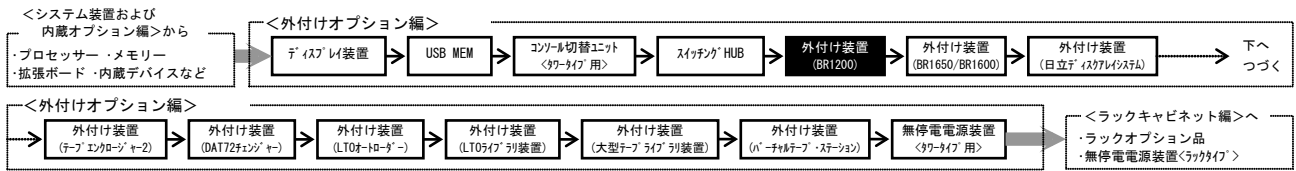


2. 4 スイッチングHUB



<LANコネクタに関する注意事項>

- LANコネクタからLANケーブルを抜くときは、コネクタやケーブルに無理な力をかけないでください。コネクタやケーブルが破損するおそれがあります。
- RJ45/ISO8877に準拠したLANケーブルを使用ください。準拠しないLANケーブルをLANコネクタに接続した場合、コネクタやケーブルが破損するおそれがあります。



2. 5 外付け装置

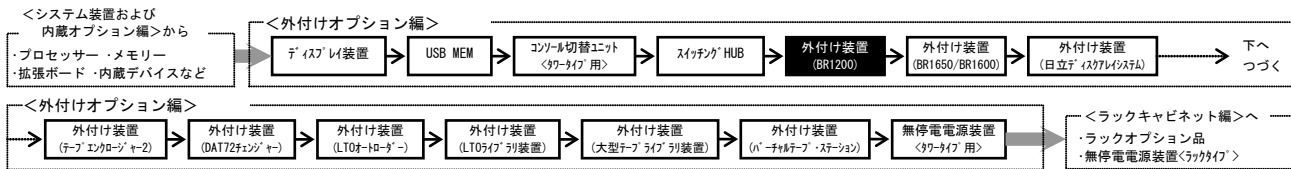
(1) エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) <ラックタイプ>



BR1200 3.5型HDD筐体



BR1200 2.5型HDD筐体



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) 機器仕様

シリーズ名		エントリークラスディスクアレイ装置 BR1200		
モデル		3.5型 HDD モデル	2.5型 HDD モデル	
形名		G00BR120-1xxxxxx	G00BR120-2xxxxxx	
筐体タイプ		ラックタイプ [2U]		
拡張ストレージベイ	標準ベイ数	12	24	
	最大拡張ベイ数 *1	96		
ディスクアレイ コントローラ [基本筐体のみ]	コントローラ搭載数	シングルコントローラモデル:標準1/最大2(オプション) デュアルコントローラモデル:標準2		
	ホストインタフェース	6Gbps SAS (Serial Attached SCSI) x2 (コントローラあたり)		
	増設ホストインタフェース (オプション) *2	6Gbps SAS x2 (コントローラあたり)		
	増設インタフェース (オプション) *2	10Gbps iSCSI x2 (コントローラあたり) (IP Remote Mirror専用)		
	HDDインタフェース	6Gbps SAS		
	キャッシュ容量 *2	標準: 2GB/最大: 4GB(オプション) (コントローラあたり, ECCサポート)		
	バッテリー(オプション) *2	バッテリーユニット+SDカード		
	サポートRAIDレベル	RAID 1, 3, 5, 6, 10		
	ホットプラグ	サポート		
	ホットスベア	サポート		
	デュアルコントローラ	サポート		
	LUマッピング	サポート		
	最大LU数	256		
管理用インタフェース	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45)			
拡張筐体用インタフェース	6Gbps SAS x1			
ESM(拡張) コントローラ [拡張筐体のみ]	コントローラ搭載数	標準:2		
	ホストインタフェース	6Gbps SAS (Serial Attached SCSI) x2		
	HDDインタフェース	6Gbps SAS		
	デュアルコントローラ	サポート		
	管理用インタフェース	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)		
	拡張筐体用インタフェース	6Gbps SAS x1		
ハードディスク *3	HDDタイプ	SAS		
	HDDインタフェース	SAS		
	回転数	7200r/min, 15000r/min	10000r/min, 15000r/min	
	最大容量 *4 *5	RAID3	33TB (3TBx12HDD)	20.7TB (900GBx24HDD)
		RAID5	33TB (3TBx12HDD)	20.7TB (900GBx24HDD)
		RAID6	30TB (3TBx12HDD)	19.8TB (900GBx24HDD)
		RAID10	18TB (3TBx12HDD)	10.8TB (900GBx24HDD) *11
サポート容量 *6	1TB, 2TB, 3TB *10 (7200r/min) 300GB, 450GB, 600GB (15000r/min)	HDD: 146GB, 300GB, 450GB, 600GB, 900GB (10000r/min), 73GB, 146GB (15000r/min) SSD *9: 200GB		
クラスタ構成	サポート			
外形寸法	449 (W)x540 (D)x86 (H) mm	449 (W)x487 (D)x88 (H) mm		
質量(最大)	約27.0kg	約25.9kg		
サポートOS	下記サイトにて確認願います。 http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products.list/storage/br1200/connection.html			
消費電力(最大)	412W	330W		
省エネ法に基づく表示 (2011年度規定)	区分	N	N	
	エネルギー消費効率 *7	0.0071W/GB	0.014W/GB	
騒音値	65dB以下 *8			
電源	電圧	AC100V/AC200V, 50Hz/60Hz		
	コンセント形状(電源ケーブル本数)	2極接地極付コンセント(2本)		
	冗長化電源	サポート(標準:ホットプラグ対応)		
管理ツール(障害通報/保守)	SANtricity ES Storage Manager(管理ツール), E-mail通報, SNMP通報, Syslog通報, ASSIST通報			
ソフトウェア機能	標準添付	Path Failover Driver (マルチパス), Snapshot (管理数:32)		
	オプション	Snapshot 255(管理数:255), Volume Copy 255(管理数:255), Turbo Performance, Thin Provisioning IP Remote Mirror, SSD Cache		

*1: 基本筐体と拡張筐体の拡張ストレージベイの合計数です。
 ・3.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
 ・2.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
 なお、3.5型HDDモデルと2.5型HDDモデルの拡張筐体は混在接続できます。

*2: デュアルコントローラ構成の場合、コントローラAとコントローラBの構成(拡張ボード、メモリ容量、バッテリー有無)は同一構成としてください。

*3: ハードディスクの容量表記は、1GB=10⁹バイトとして計算した容量です。

*4: 1つのディスクアレイを構成するハードディスク台数が増えるほど、ハードディスク故障に起因するディスクアレイの障害率が高くなります。万一複数のハードディスクが故障してディスクアレイが復旧できない場合、データの消失範囲も大きくなります。ディスクアレイは少ないハードディスク台数で構成するようお勧めします。

*5: 実際に使用できる論理容量は、物理容量よりも少なくなります。

*6: 回転数および容量の異なるハードディスクによるディスクアレイ構成はサポートしていません。また、筐体またがりのディスクアレイ構成はサポートしていません。Disk Pool構築時は、筐体またがりが可能です。

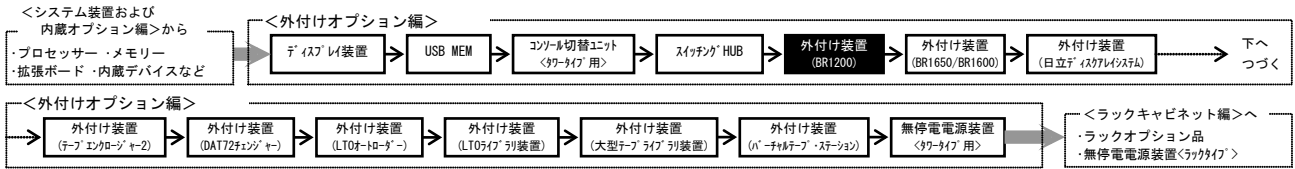
*7: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める記憶容量で除したものです。

*8: 専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意の上導入してください。

*9: ディスクアレイ構成内で、SSD/HDD混在は未サポートです。スベアについてもSSD/HDDを別々に用意し、スベア設定する必要があります。

*10: 3TBニアラインSAS HDDについては、BR1200のFW: 07.77.09.00以降にてサポートになります。FW: 07.70.30.00、または07.70.35.00をご使用の場合には、FWアップデートが必要になります。詳細は「エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) システム構築上の注意事項」を参照ください。

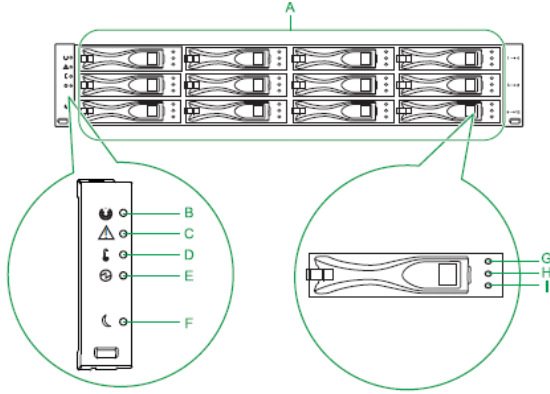
*11: BR1200拡張筐体をHA8000システム装置のディスクアレイコントローラボード経由接続で構成の場合、RAIDレベル10で構築可能なRAID10のHDD台数は最大16台(リザーブディスクを除く)となります。(BR1200拡張筐体をBR1200基本筐体と接続した構成の場合は対象外です。)



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) 各部の機能と名称

■ 前面 (基本筐体/拡張筐体)

● 3.5型HDDモデル



A: 拡張ストレージベイ

内蔵ハードディスクを搭載します。

B: ロケーションランプ (白)

BR1200管理ユニット(SANtricity)より、BR1200の位置を確認する操作を行うと点滅します。

C: 警告ランプ (橙)

障害・異常が発生した場合に点灯します。

D: 温度異常ランプ (橙)

BR1200の筐体内の温度異常が発生した場合に点灯します。

E: 電源ランプ (緑)

点灯のしかたによって、BR1200の動作状態を示します。

F: スタンバイランプ (緑)

ロケーションランプと同様に、BR1200管理ユニット(SANtricity)より、BR1200の位置を確認する操作を行うと点滅します。正常動作時は消灯します。

G: HDD 保守ランプ (青)

ハードディスクを拡張ストレージベイから安全に取り外せる状態のときに点灯します。正常動作時は消灯します。

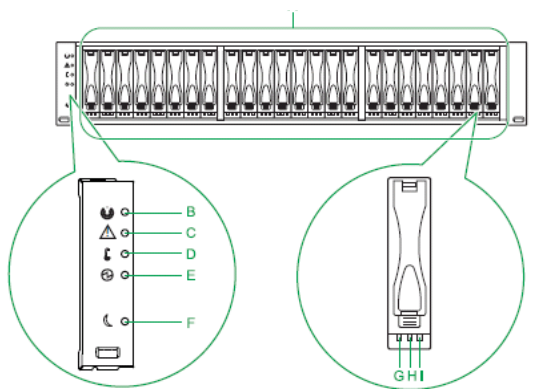
H: HDD 警告ランプ (橙)

ハードディスクに障害が発生した場合に点灯します。

I: HDD 電源ランプ (緑)

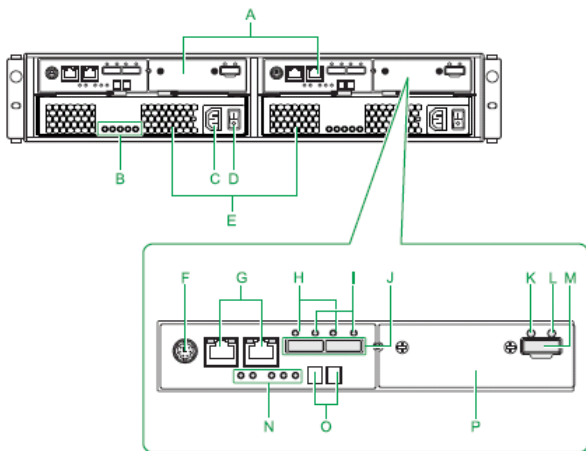
ハードディスクに電源が供給されているときに点灯します。また、ハードディスクにアクセス中に点滅します。

● 2.5型HDDモデル



■ 背面 (基本筐体/拡張筐体)

● 基本筐体 (3.5型HDDモデル/2.5型HDDモデル)



A: コントローラスロットA, B

ディスクアレイコントローラを搭載します。左から順にスロットA, Bになります。シングルコントローラ構成はスロットAに、デュアルコントローラ構成はスロットA, Bにディスクアレイコントローラが搭載されます。

B: 電源ステータスランプ

各ラックから構成されます。

C: 電源コネクタ

電源ケーブルを接続します。電源ファンユニットは2台標準搭載されますので、電源ケーブルは2本必要になります。

D: ACスイッチ

BR1200の電源を入れたり切ったりするためのスイッチです。

E: 電源ファンスロット1, 2

電源ファンユニットが搭載されます。左から順に電源ファンユニット1, 2となります。電源ファンユニットは冗長化のため、2台標準搭載されます。

F: RS232Cコネクタ

保守用です。通常使用時には使用しません。

G: ネットワークインターフェースコネクタ (LANコネクタ) 1, 2

LANケーブルを接続します。BR1200の管理用装置(サーバまたはクライアント)との接続に使用します。左から順にネットワークインターフェースコネクタ1, 2となります。

H: HOSTリンクエラーランプ (橙)

HOSTコネクタに接続される、コントローラ上のSASポートの動作を示します。

I: HOSTリンクランプ (緑)

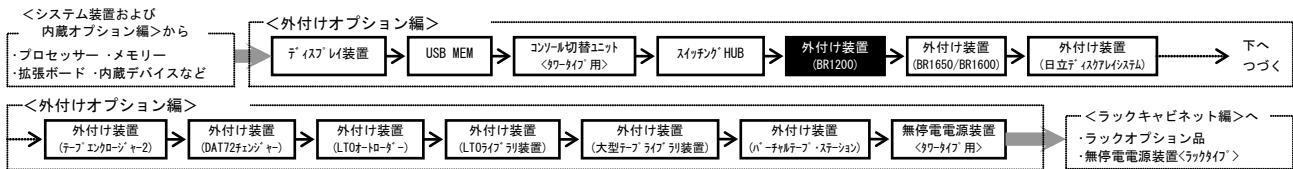
HOSTコネクタに接続される、コントローラ上のSASポートの動作を示します。

J: HOSTコネクタ (SAS) 1, 2

BR1200を拡張装置のSASポートに接続します。左から順にHOSTコネクタ(SAS)1, 2となります。ディスクアレイコントローラに拡張カードを搭載することにより、HOSTコネクタを拡張することができます。

K: ESMエラーランプ (橙)

ESMコネクタに接続される、拡張筐体のSASポートの動作を示します。



L : ESMリンクランプ (緑)

ESMコネクタに接続される、拡張筐体のSASポートの動作を示します。

M : ESMコネクタ (拡張コネクタ)

拡張筐体の接続時に使用します。ディスクアレイコントローラA, BのESMコネクタを、それぞれ拡張筐体のESMコントローラA, BのHOSTコネクタに接続します。

N : ディスクアレイコントローラステータスランプ

各ランプから構成されます

O : 7セグメントディスプレイ

BR1200の筐体IDや、ディスクアレイコントローラのエラーコードを表示します。

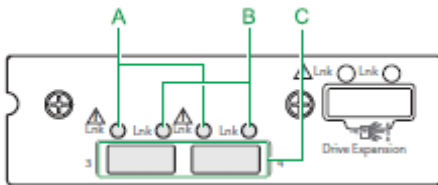
P : 拡張ボードスロット

ディスクアレイコントローラに対し、次のいずれかの拡張ボードを増設することができます。
 ・ SAS 2Port拡張ボード (CE7B12)

● **拡張ボード**

拡張ボードはディスクアレイコントローラに増設可能なオプションです。
 増設することにより、HOSTコネクタを拡張できます。

SAS 2Port拡張ボード (CE7B12)



A : HOSTリンクエラーランプ (橙)

HOSTコネクタに接続される、コントローラ上のSASポートの動作を示します。

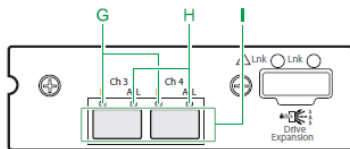
B : HOSTリンクランプ (緑)

HOSTコネクタに接続される、コントローラ上のSASポートの動作を示します。

C : HOSTコネクタ (SAS) 3, 4

ディスクアレイコントローラのHOSTコネクタを拡張します。
 左から順にHOSTコネクタ (SAS) 3, 4となります。

iSCSI 2Port拡張ボード (CN7B12 / IP Remote Mirror専用)



G : リンクレイトランプ (緑)

H : リンク/ アクティブランプ (緑)

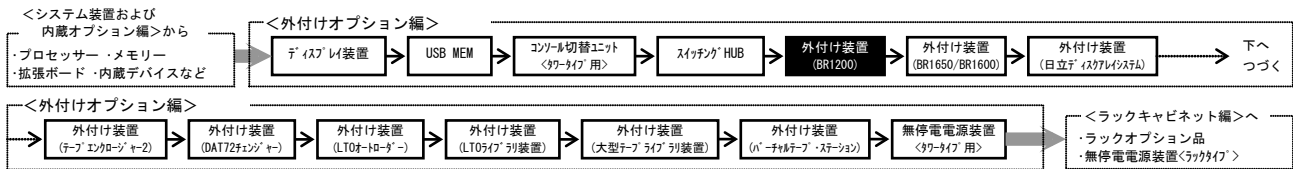
点灯のしかたによって iSCSIコネクタの状態を示します。

I : コネクタ (iSCSI) 3, 4

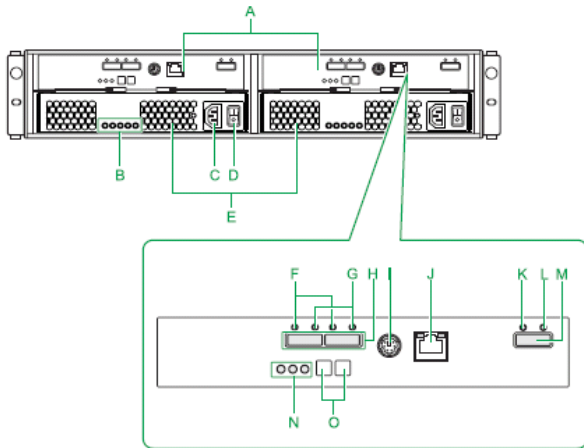
IP Remote Mirror使用時にコピー先のBR1200筐体との接続に使用します。
 左から順にコネクタ (iSCSI) 3, 4 となります。
 BR1200装置間の接続にはカテゴリ7のLAN ケーブルを使用します。

< 制限事項 >

iSCSI 2port拡張ボードはIP Remote Mirror専用であり、サーバ接続には使用できません。



● 拡張筐体 (3.5型HDDモデル/2.5型HDDモデル)



A : ESMコントローラスロット (拡張コントローラスロット) A, B

ESM (拡張) コントローラが搭載されます。右から順にスロット A, B となります。標準でスロット A, B ともに ESM コントローラが搭載されます。

B : 電源ステータスランプ

各ラック から構成されます。

C : 電源コネクタ

電源ケーブルが接続します。電源ファンユニットは2台標準搭載されますので、電源ケーブルは2本必要になります。

D : ACスイッチ

BR1200の電源を入れたり切ったりするためのスイッチです。

E : 電源ファンユニット1, 2

電源ファンユニットが搭載されます。左から順に電源ファンユニット1, 2となります。電源ファンユニットは冗長化のため、2台標準搭載されます。

F : HOSTリンクエラーランプ (緑)

HOSTコネクタに接続される、コントローラ上のSASポートの動作を示します。

G : HOSTリンクランプ (緑)

HOSTコネクタに接続される、コントローラ上のSASポートの動作を示します。

H : HOSTコネクタ (SAS) 1, 2

BR1200基本筐体と接続します。または、複数の拡張筐体をホット接続する場合に拡張筐体と接続します。左から順にHOSTコネクタ (SAS) 1, 2となります。

I : RS232Cコネクタ

保守用です。通常使用時には使用しません。

J : ネットワークインタフェースコネクタ (LANコネクタ) 1

使用しません。LANケーブルは接続しないでください。

K : ESMエラーランプ (橙)

ESMコネクタに接続される、拡張筐体のSASポートの動作を示します。

L : ESMリンクランプ (緑)

ESMコネクタに接続される、拡張筐体のSASポートの動作を示します。

M : ESMコネクタ (拡張コネクタ)

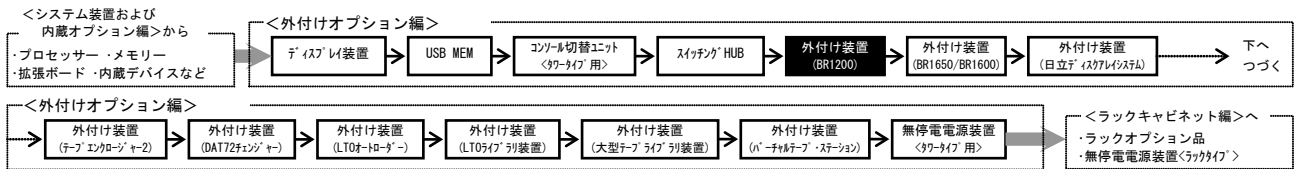
拡張筐体の接続時に使用します。ディスプレイコントローラ A, BのESMコネクタを、それぞれ拡張筐体のESMコントローラ A, BのHOSTコネクタAに接続します。

N : ESMコントローラステータスランプ

各ラック から構成されます

O : 7セグメントディスプレイ

BR1200の筐体IDや、ディスプレイコントローラのエラーコードを表示します。



■ ファームウェア機能

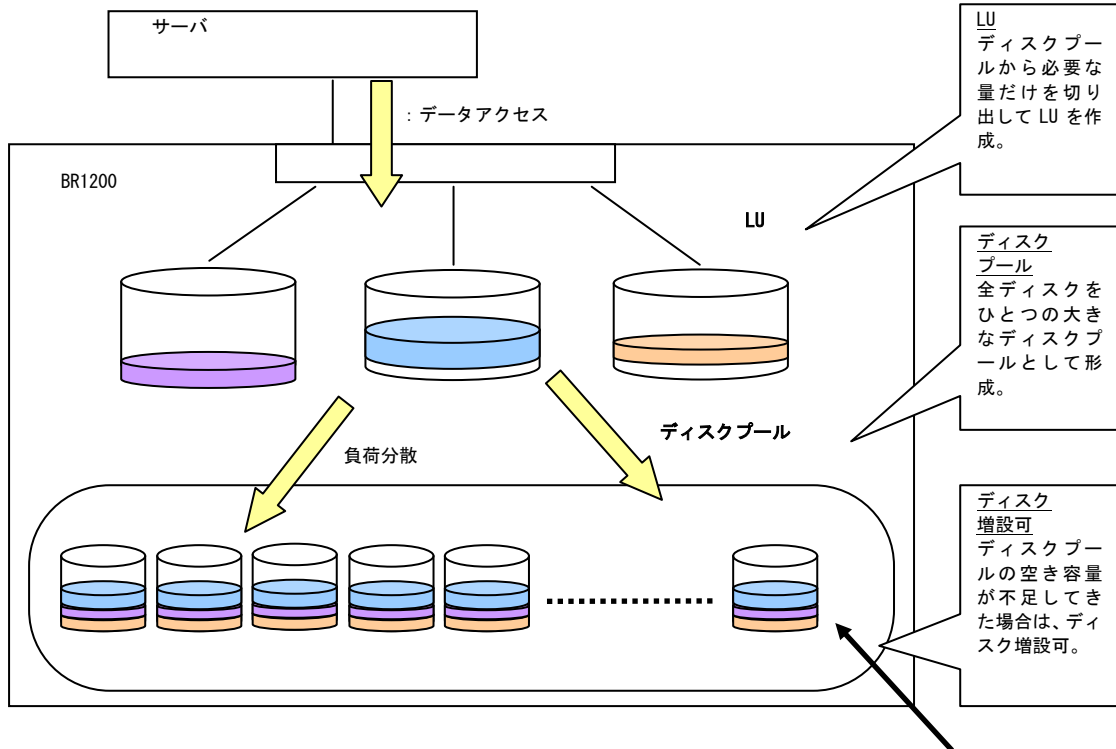
● Adaptive Disk Pooling

F/W Ver. 07.83よりサポート。2012年6月29日適用開始。

全ディスクをひとつの大きなディスクプールとして形成できます。RAIDグループ単位での管理が不要となり、ストレージ容量管理が簡素化できます。空き容量の共有化、ディスク増設も可。

データの分散配置によって、特定の物理ディスクに対するアクセス集中を防ぐことができます。

<概要図>



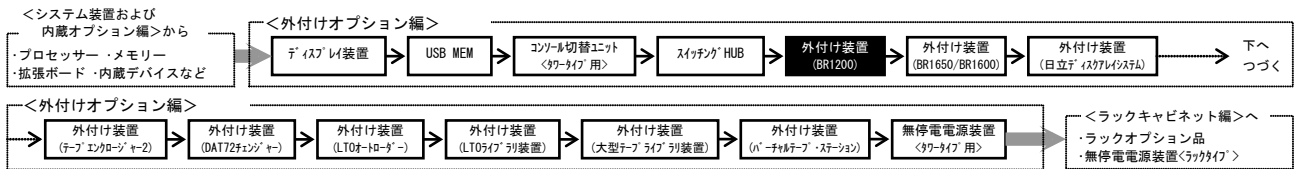
- ・ディスクプールの構築には、11 ドライブ (HDD) 以上必要。
- ・ディスクプール内は、RAID6 (8D+2P+Spare) の分散配置方式。
- ・RAID グループとの共存可。

- ・最大ディスク数は、96 台。(筐体またがり有)
- ・最大ディスクプールサイズは、64TB。
- ・セグメントサイズは、128KB。

<制限事項>

- ・SSD でのディスクプール構築不可。
- ・回転数違いの HDD でのディスクプール構築不可。
- ・ディスクプールへのディスク増設時、一回で増設できるディスク数は、12 台まで。
- ・ディスクプール領域の Snapshot、VolumeCopy は未サポート。





● VAAI (vStorage API for Array Integration)

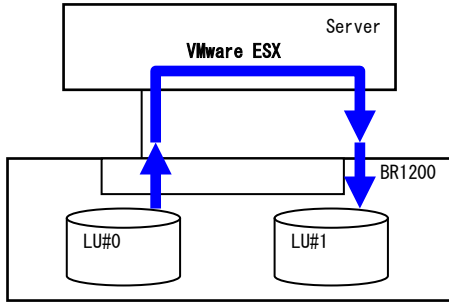
F/W Ver. 07.83よりサポート。2012年6月29日適用開始。

VAAIは、VMware vSphere ESXi 5.xで提供されているストレージAPIで、これを利用すると、従来はサーバ側で実行していた処理を、ストレージ側で実行できるようになります。

(1) Full Copy (Xcopy)

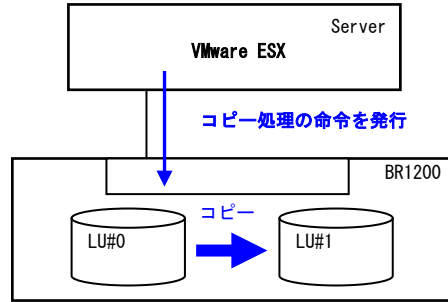
ストレージ側でのコピー。ゲストOSのクローンや移行などでデータをコピーする時に、サーバを経由せずにストレージ側でコピー処理を実行可能にします。

<VAAI を使用しない場合>



ゲスト OS の複製処理。データは、いったんサーバを経由してから再度書き込む。

<VAAI を使用した場合>

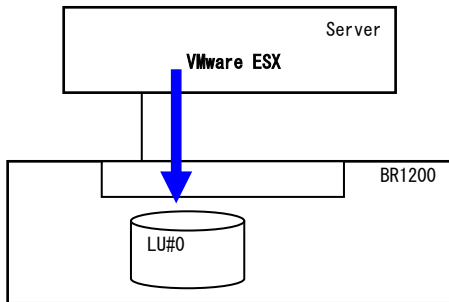


データコピーは、ストレージ装置内で実行。

(2) Block Zeroing (Write Same)

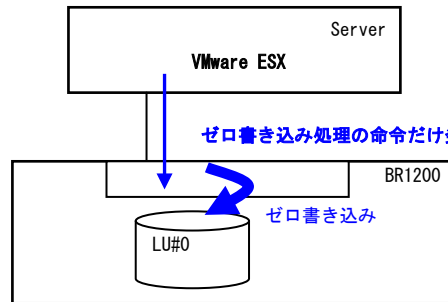
ストレージ側で領域をゼロで埋める。新規のゲストOS作成などでストレージ領域を割り当てる場合に、初期化処理としてストレージ領域をゼロデータで埋める必要があります。この作業も、ストレージ側で行えるので、仮想マシン割り当ての高速化、サーバ負荷軽減が実現します。

<VAAI を使用しない場合>



実際にゼロ書き込みを行うことで初期化を行う。

<VAAI を使用した場合>

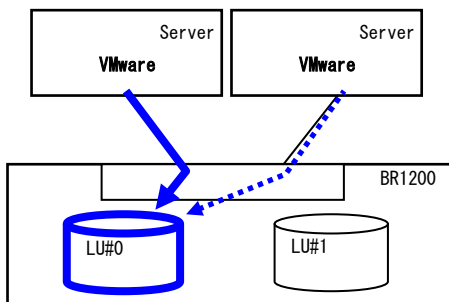


ゼロ書き込みは、ストレージ装置内で実行。

(3) Hardware Assisted Locking (ATS : Atomic Test and Set)

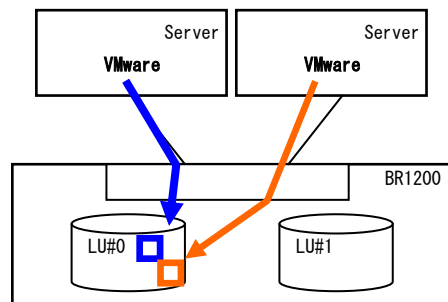
特定のストレージ領域に対する排他制御において、LU単位での制御に代わり、ストレージが保有するブロック単位での制御機能を適用できます。これにより、排他制御でアクセス制限するストレージ領域を極小化し、仮想環境の運用効率が向上します。

<VAAI を使用しない場合>

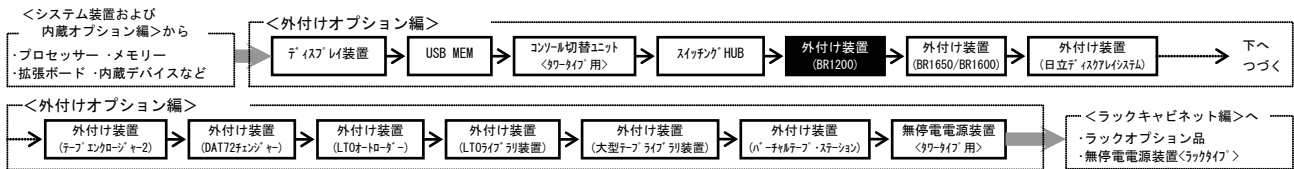


VMFS の排他制御が LU 単位。

<VAAI を使用した場合>



ブロック単位で排他制御可。



● ALUA (Asynchronous Logical Unit Access : 非対称論理ユニットアクセス)

F/W Ver. 07.83よりサポート。2012年6月29日適用開始。

SCSI SPC-3準拠のALUA (Asynchronous Logical Unit Access) に対応。

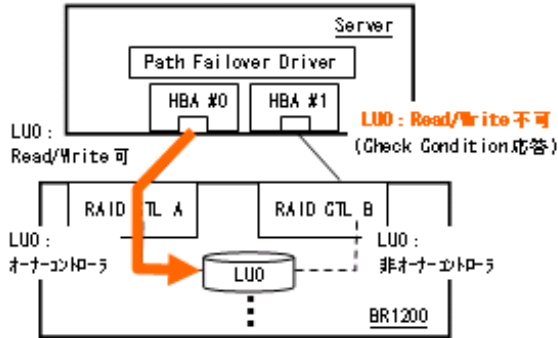
ALUAは、非オーナーコントローラに対するI/O処理を、拒否 (Check Condition応答) することができます。

また、コントローラのI/O処理を、別コントローラにリダイレクトすることができます。

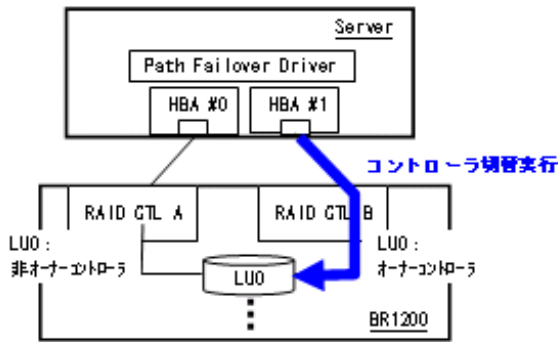
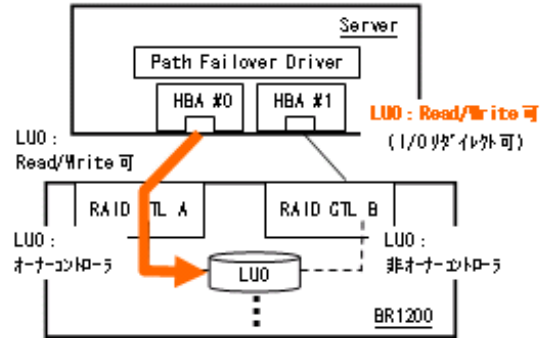
下記の場合にリダイレクトします。

- ・非オーナーのコントローラにI/Oアクセスがあった場合
- ・I/Oアクセス経路 (HBAポート, SASケーブル) に障害が発生した場合 (下記参照)

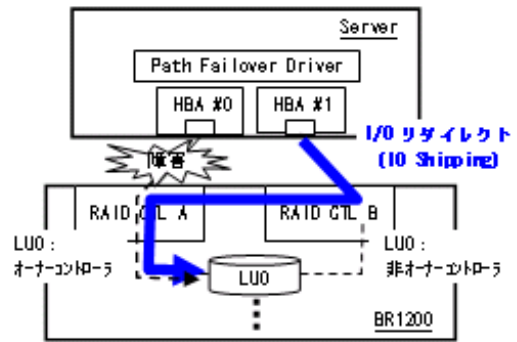
<ALUA を使用しない設定の場合>



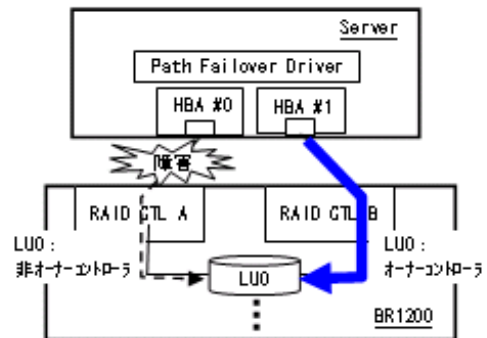
<ALUA を使用した設定の場合>



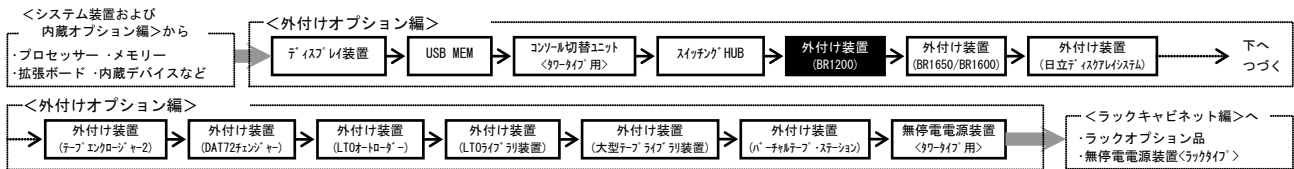
コントローラの切替処理要



I/O リダイレクト処理。
 コントローラ切替不要な為、即座なパス切替可。
 I/O アクセス停止時間の削減になる。



非オーナーコントローラの処理が、5分間で75%以上となった場合、コントローラの切替実施。



■ ソフトウェア概要

● 標準添付ソフトウェア

(1) Path Failover Driver (マルチパスソフト)

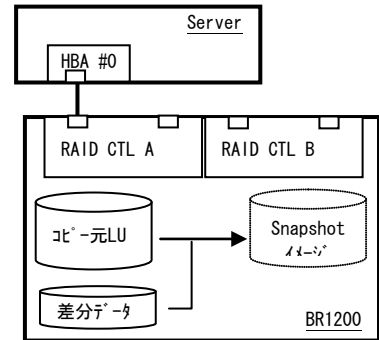
Path Failover Driverは、サーバとBR1200間のアクセスパスを冗長化させ、パス(HBA, SASケーブル, RAIDコントローラ等)故障時にも装置へのアクセスを継続させるソフトウェアです。パス故障時の自動切替「フェイルオーバー」機能を持ち、運用パスの故障時に待機パス側で運用を継続することができるため、システムの安定性を高めることが可能です。

主な機能は下記のとおりです。

項番	機能	概要
1	マルチパスの自動構築	Path Failover DriverをインストールしBR1200を接続すると、自動的にパスを認識して、マルチパス構成で接続し、フェイルオーバー/ロードバランスなどの機能を実行します。
2	パスのロードバランス	使用可能なActiveパスを使って、ロードバランス(負荷分散)が可能です。BR1200をデュアルコントローラで使用する場合、各RAIDコントローラから2本、計4本のパスで接続可能です。各LUのオーナーのRAIDコントローラに接続された2本のパスがActiveになり、この2本のパスでロードバランスを実行します。
3	パスのフェイルオーバー	使用中のパスのうちいずれかが使用不可能になった場合、他の正常なパスに自動的に切り換えます。これにより、運用の停止が回避可能です。複数のActiveパスのうち、一部のパスが使用不可能になった場合は、残ったActiveパスで処理を続行します。Standbyパスへの切り換えは行いません。Activeパスが全て使用不可能となった場合は、Standbyパスに切り換えて処理を続行します。Standbyパスが複数ある場合は、ロードバランスを実行します。
4	自動パス診断	定期的にパスを診断し、使用不可能なパスを検出した場合はパスを使用停止にします。
5	自動パス復旧	異常を検出して使用停止にしたパスに対して定期的に診断を行い、回復したと判断した場合は、このパスを自動的に復旧させます。

(2) Snapshot 32

Snapshotは、論理ドライブ(コピー元LU)のコピーを、論理的な複製イメージ(Snapshotイメージ)として取得する機能です。Snapshotイメージは、コピー元LUを物理コピーするのではなく、コピー元LUのデータと、別の論理ドライブに保持される差分データから構成されます。そのため、物理コピーよりも迅速に作成でき、LU容量も少なくて済みます。コピー元LUの物理的コピーが存在しないため、コピー元LUが破損した場合にはデータを正常に戻すことはできません。Snapshot取得数は、装置当たり最大32、LU当たり最大4



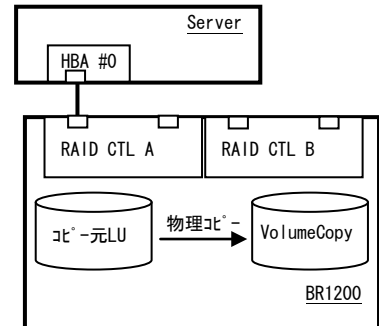
● 有償ソフトウェア

(1) Snapshot 255

追加ライセンスを購入することにより、標準添付Snapshot 32のSnapshot取得数を増やすことができます。Snapshot取得数は、装置当たり最大255、LU当たり最大8

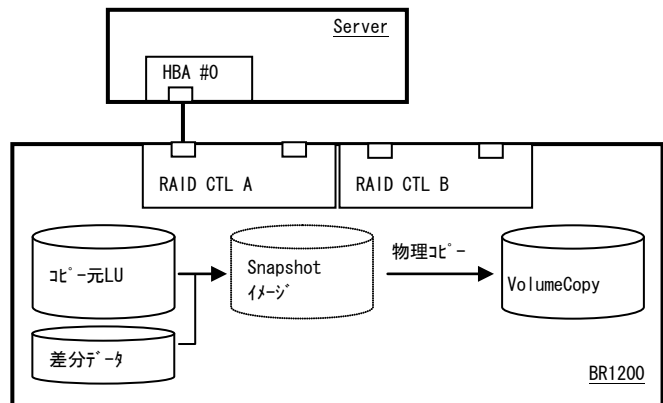
(2) Volume Copy 255

Volume Copyは、論理ドライブ(コピー元LU)のコピーを、物理的な複製(Volume Copy)として取得する機能です。コピーを開始すると、コピー元LUからの物理コピーが開始され、複製(Volume Copy)の作成を行います。コピー中は、コピー元LUがRead Onlyのみのアクセスになり、コピー中の複製(Volume Copy)へのアクセスはできません。Volume Copy取得数は、装置当たり最大255。



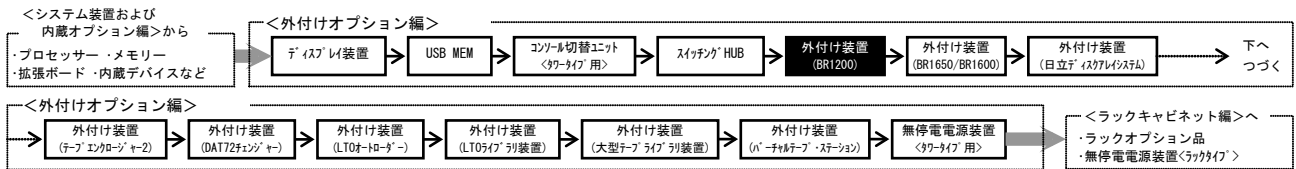
(3) Snapshot+Volume Copy

Volume Copyによる物理コピー中は、コピー元LUはRead Onlyであり、コピー元LUへのWriteアクセスはできませんが、SnapshotとVolume Copyを組み合わせることで、物理コピー中でもコピー元LUへのWriteアクセスが可能となります。



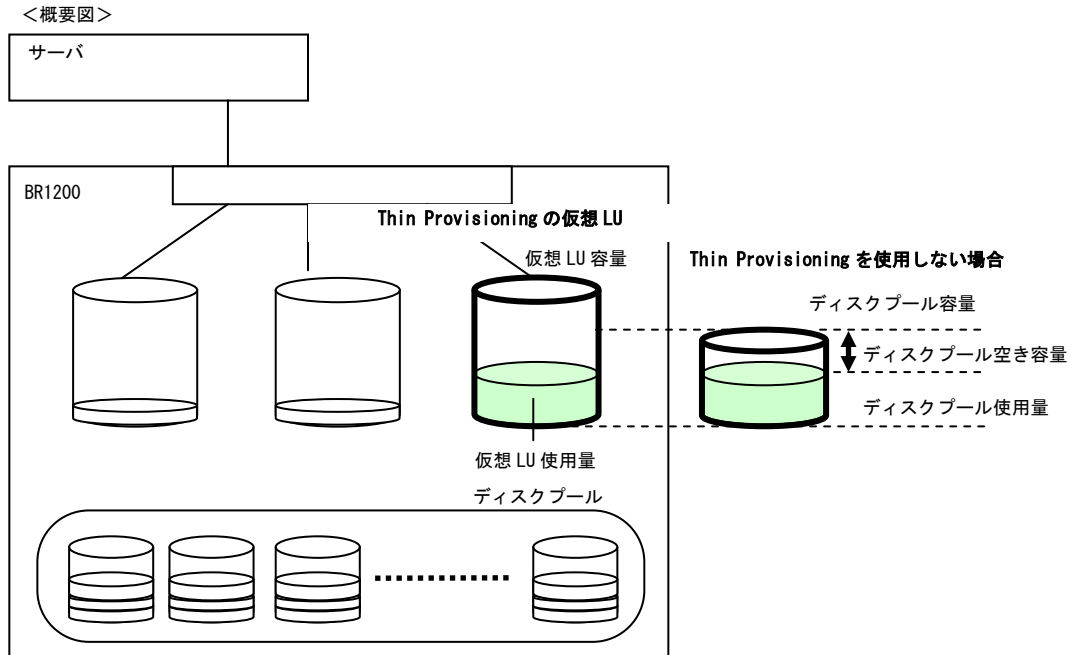
(4) Turbo Performance

Turbo Performanceオプションを有効にすることで、データ転送レートを無効時よりも高速化することが可能です。



(5) Thin Provisioning

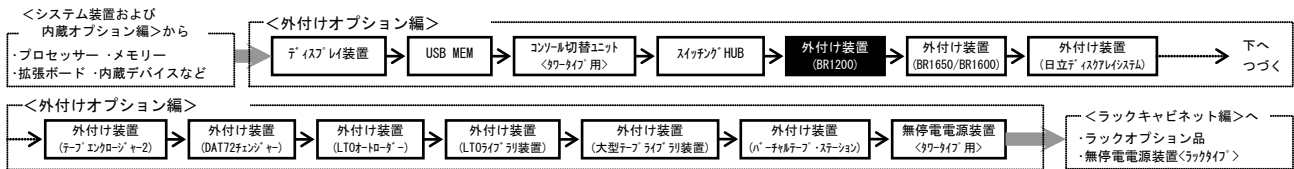
サーバに対して、物理容量より大きな容量をもつ仮想LUを提供可能になります。



- ・仮想LUは、サーバのRead Capacityコマンドに対して、物理容量より大きい容量値を返す。
- ・仮想LUは、ディスクプールから容量を割り当て。割り当て容量は、自動拡張可。(設定要。)

<制限事項 >

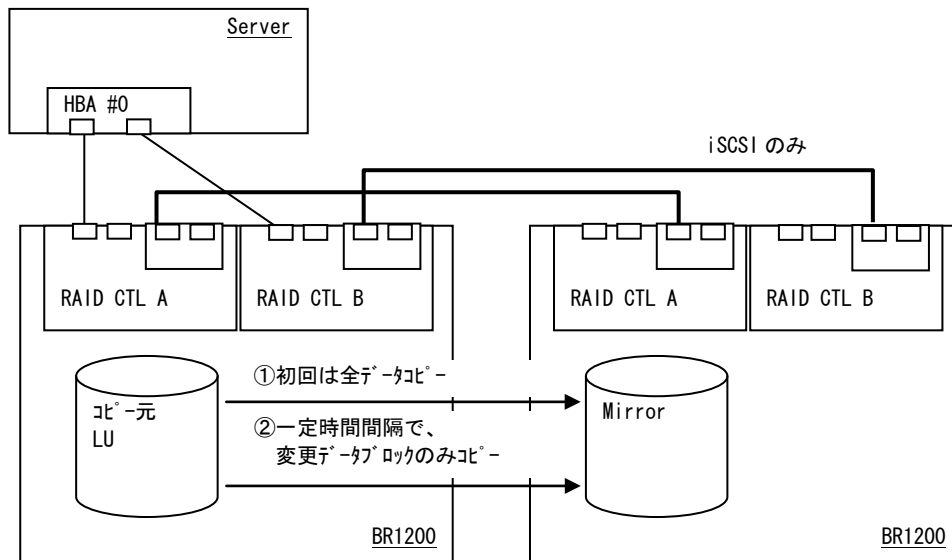
- ・ディスクプール上にも、Thin Provisioning構築可。
- ・Thin Provisioning領域のSnapshot、VolumeCopyは未サポート。
- ・バッテリー非搭載時はライトキャッシュ設定を有効にすることはできません。
- ・バッテリー搭載かつライトキャッシュが有効に設定することを強く推奨します。
ライトキャッシュが無効の場合は、有効の場合と比較して、
シーケンシャルのデータパターンによっては、性能が劣化することがあります。(最大70%低下)



(6) IP Remote Mirror

IP Remote Mirrorは、論理ドライブ (コピー元LU) のデータを別筐体のコピー先LU (Mirror) に非同期で書き込む機能です。IP Remote Mirrorの取得数は、装置当たりLU数で最大32です。

コピー方式は非同期書き込みモードで、初期コピー時はその時点で存在する全データをコピーしますが、初期コピー後はスナップショット (PiT) によって取得された変更データブロックのみをコピーします。(最小設定値: 10分間隔)
LAN (iSCSI) を経由して変更のあったデータブロックだけを、一定時間間隔でミラー先にコピーするため、同期型のRemote Mirrorと比較してRAIDコントローラへの負荷軽減が可能となります。

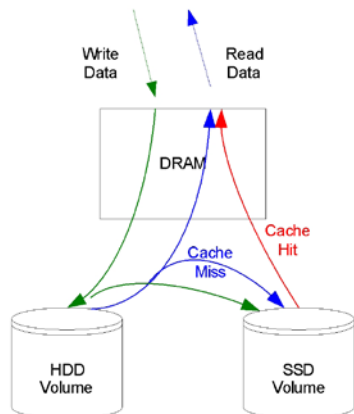


<制限事項>

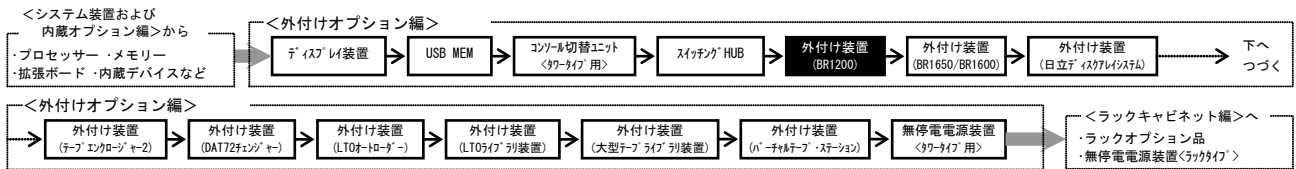
- ・ IP Remote Mirrorのデータ転送用インターフェースは、iSCSIのみサポート。
- ・ コピー元のBR1200とコピー先のBR1200は、デュアルコントローラ構成のみサポート。
- ・ iSCSI 2port拡張ボードを両コントローラへの搭載が必須。
- ・ IP Remote Mirror環境を構築する前に、コピー元のBR1200とコピー先のBR1200の両方で、IP Remote Mirrorのライセンスキーを適用する必要があります。
- ・ 10Gbps iSCSIで使用するLANケーブルは、カテゴリ7のLANケーブルのみ。
- ・ Thin Provisioning領域、Snapshot領域、VolumeCopy領域のIP Remote Mirrorは未サポート。
- ・ LANスイッチ接続構成は、未サポート。
- ・ IP Remote Mirrorの接続構成は、2台のBR1200筐体を使用した1対1接続のみサポート。

(7) SSD Cache

SSD Cacheは、高性能なSSDを、HDDのキャッシュとして使用し、リード性能を向上させる機能です。キャッシュヒット率が高い運用 (Webサーバ、ファイルサーバ 等) において、性能が向上します。BR1200にキャッシュ用のSSDを搭載し、読み出しもしくは書き込みしたデータを格納。サーバから読み出し要求があった場合に、HDDではなく高性能なSSDからデータを読み出すことで、リード速度を大幅に向上させます。サーバからは通常のLUと同様に見えるため、専用アプリケーション不要で、透過的に利用できます。



コントローラあたりのメモリサイズ	最大 SSD Cache サイズ
2GB	2TB
4GB	4TB

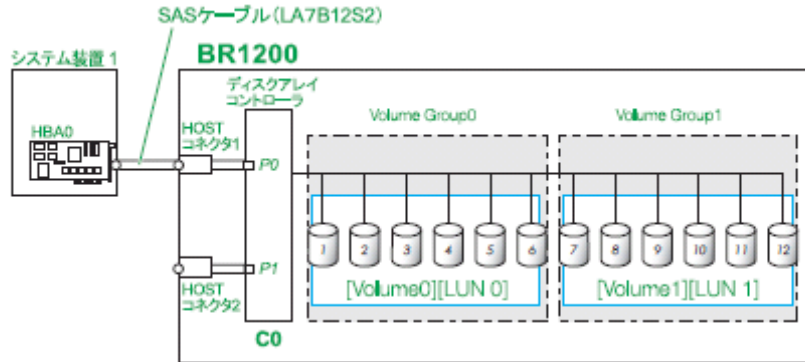


エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) 接続形態例

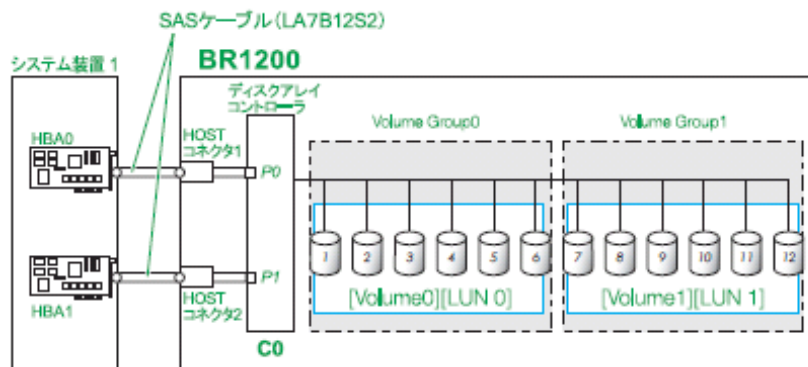
BR1200を使用する目的に応じた接続形態について説明します。
 なお、ここで説明する接続形態は代表的な一例です。使用環境に合わせて接続してください。

■ システム装置1台に接続する場合

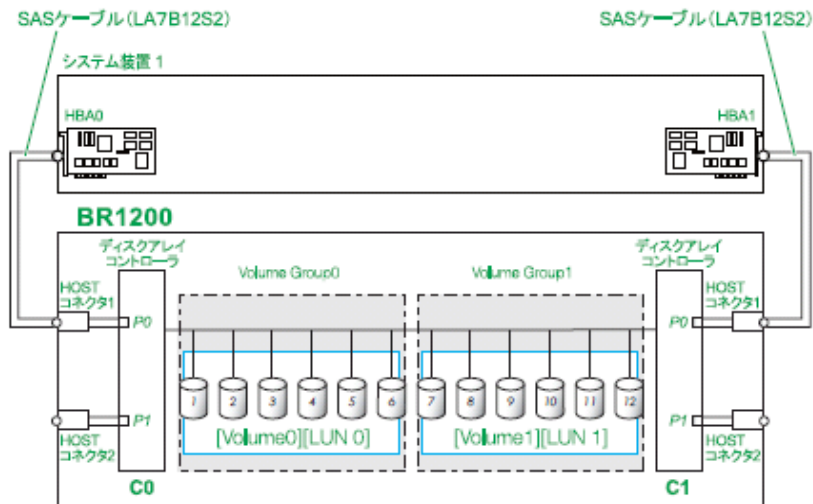
- <シングルコントローラ構成>
- シングルパス構成

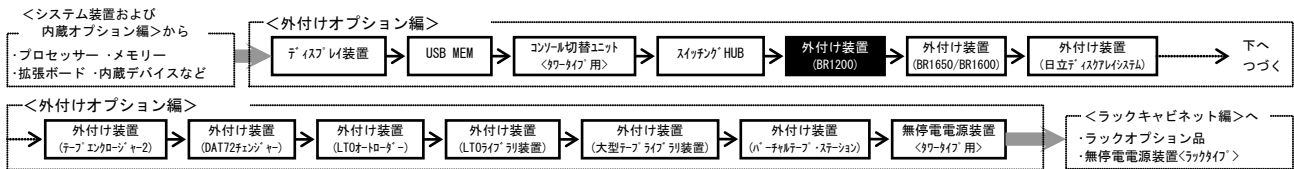


■ デュアルパス構成



<デュアルコントローラ構成>

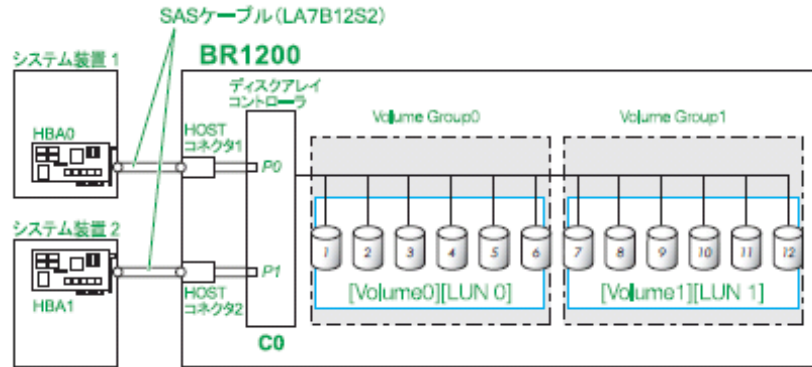




■ 複数のシステム装置に接続する場合

- BR1200を共有して使用
BR1200をシステム装置2台で共有して、内蔵ディスク（ディスクアレイ）を分割使用する場合、次のとおり接続します。

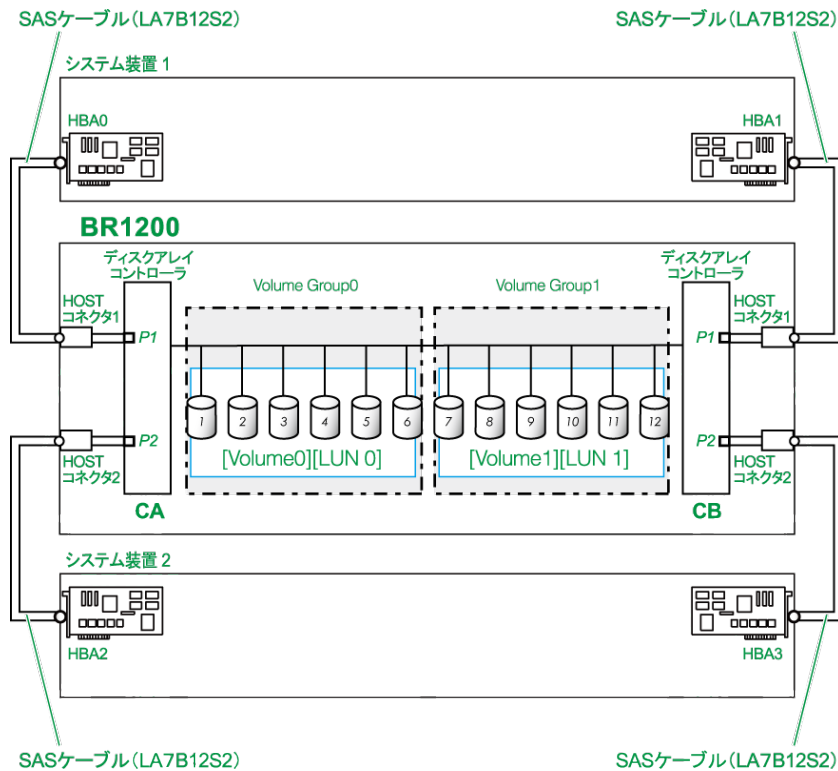
<シングルコントローラ構成>



接続できるシステム装置は最大2台です。ただし、ディスクアレイコントローラに拡張ボードを増設した場合、最大4台まで拡張できます。この場合も同じように、各ポート、LUNに対して設定を行ってください。

<デュアルコントローラ構成>

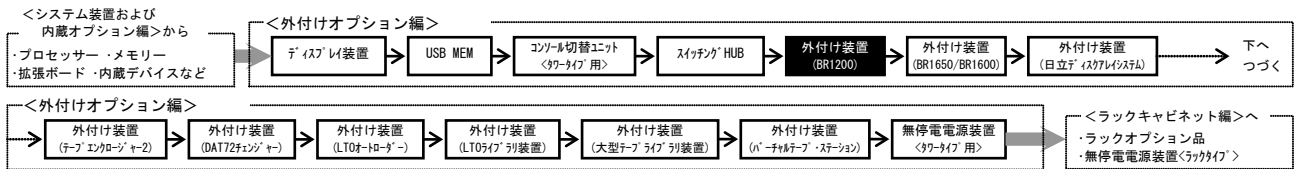
■ デュアルバス構成



コントローラとSASケーブルの2重化（デュアルバス）が必須条件となります。システム装置のHBAから各コントローラへ、ケーブルを接続してください。2重化を行わないシングルバスや同一コントローラで2重化を行う構成の場合、正常に動作しません。



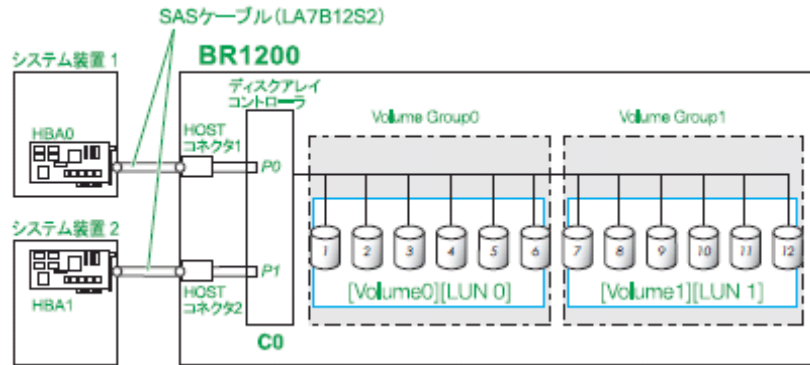
接続できるシステム装置は最大2台です。ただし、ディスクアレイコントローラに拡張ボードを増設した場合、最大4台まで拡張できます。この場合も同じように、各ポート、LUNに対して設定を行ってください。



● クラスタシステムとして使用

BR1200をクラスタシステムにおける共有ディスクとして使用する場合、次のとおり接続します。

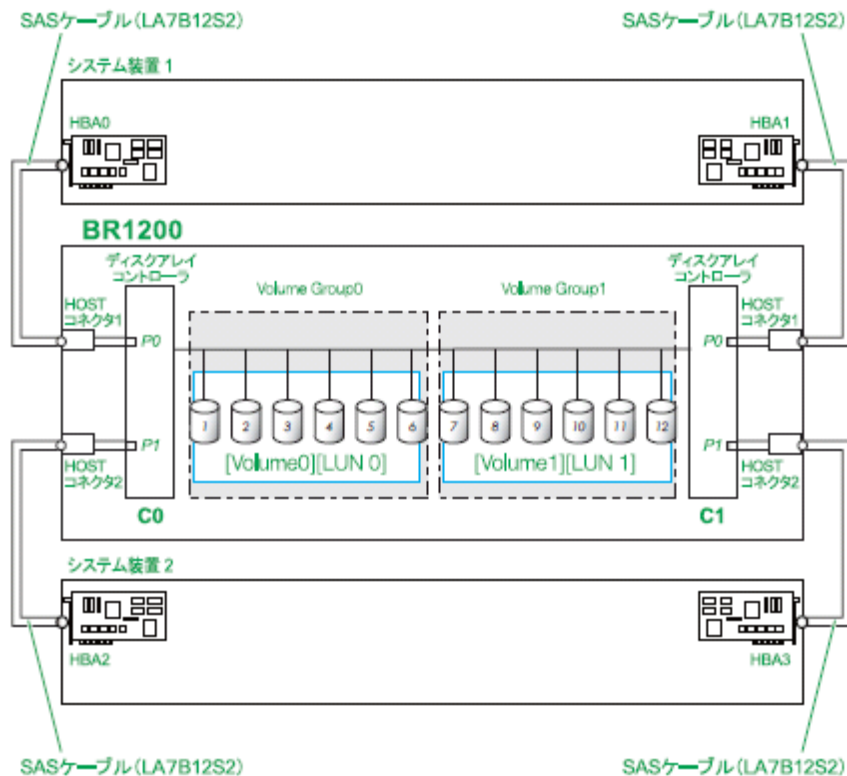
<シングルコントローラ構成>



補足

接続できるシステム装置は最大2台です。
ただし、ディスクアレイコントローラに拡張ボードを増設した場合、最大4台まで拡張できます。
2ノード×2のマルチノードクラスタも対応可能です。

<デュアルコントローラ構成>

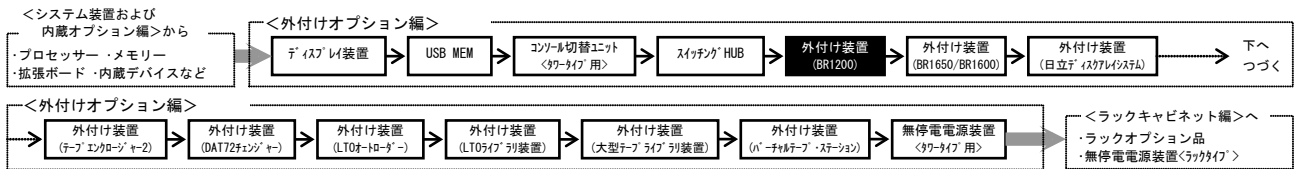


制限

コントローラとインターフェースケーブルの2重化（デュアルパス）が必須条件となります。
システム装置のHBAから各コントローラへ、ケーブルを接続してください。
2重化を行わないシングルパスや同一コントローラで2重化を行う構成の場合、正常に動作しません。

補足

接続できるシステム装置は最大2台です。
ただし、ディスクアレイコントローラに拡張ボードを増設した場合、最大4台まで拡張できます。
2ノード×2のマルチノードクラスタも対応可能です。

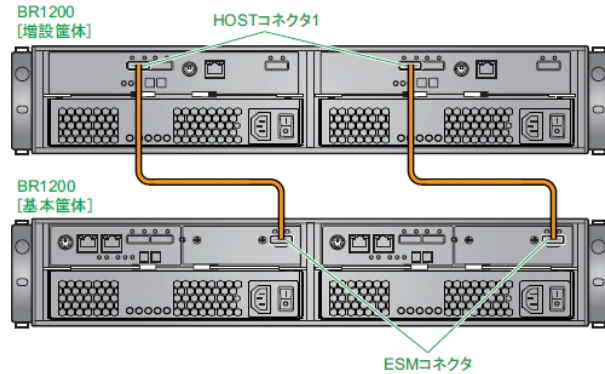


■ 基本筐体と拡張筐体の接続例

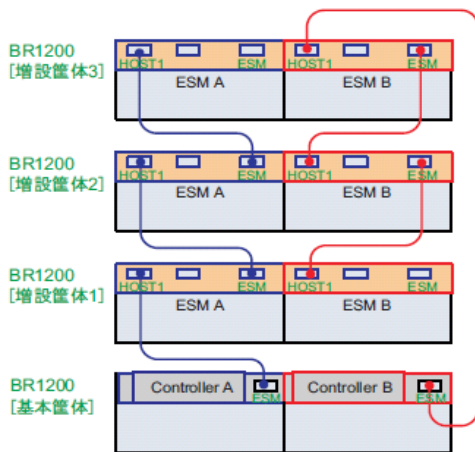
BR1200を拡張するため、基本筐体に拡張筐体を接続することができます。
 なお、拡張筐体を接続するためには、基本筐体はデュアルコントローラ構成である必要があります。



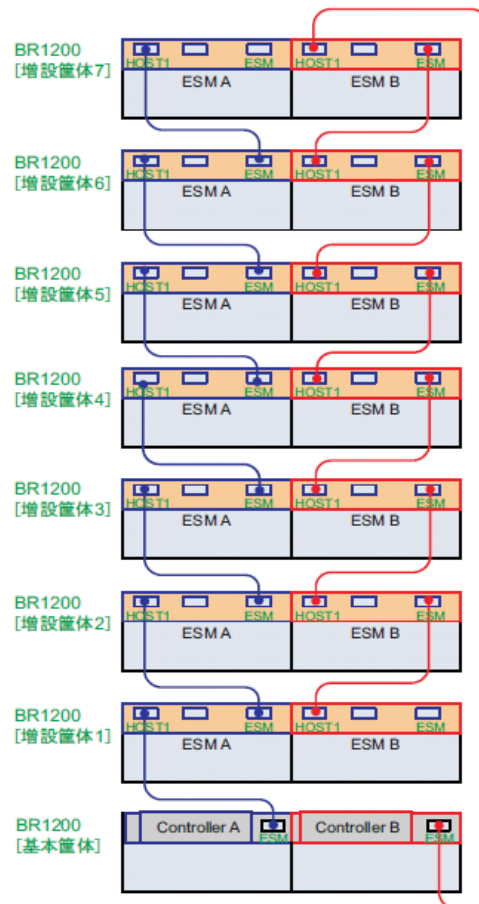
基本筐体と拡張筐体はSASケーブル2本で接続してください。
 1本のみ接続しても正常に動作しません。

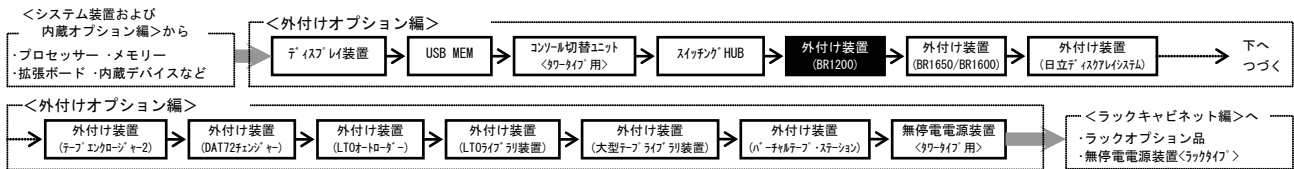


● 基本筐体+拡張筐体3台 接続構成例



● 基本筐体+拡張筐体7台 接続構成例



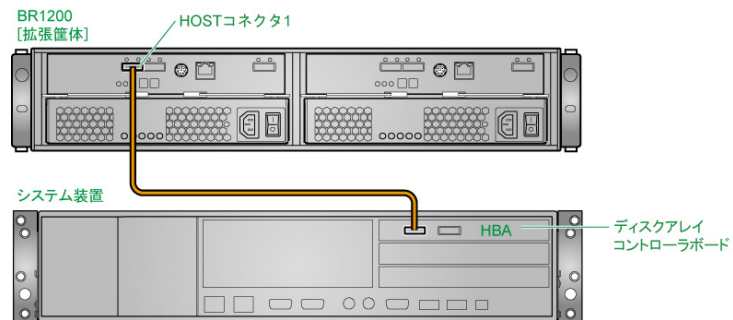


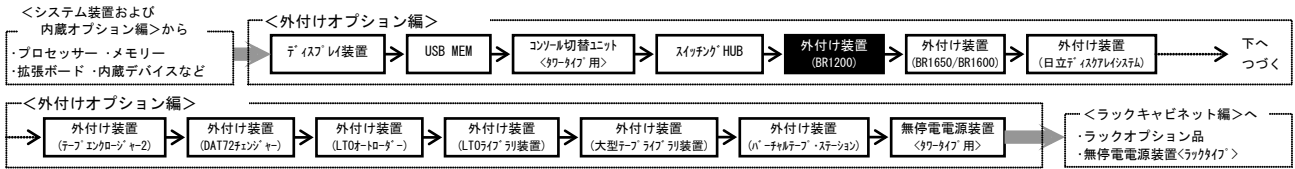
■ HA8000システム装置(ディスクレイアウトボード経由接続)とBR1200拡張筐体の接続例

BR1200拡張装置単体をHA8000システム装置(ディスクレイアウトボード経由接続)に接続することができます。
 なお、HA8000システム装置にBR1200拡張装置接続用のディスクレイアウトボードが必要です。
 本構成では、RAID管理、状態監視等の管理ツールは、HA8000システム装置添付のRAID管理ツールを使用します。



- ・BR1200拡張装置の最大接続台数は1台のみです。
- ・BR1200拡張装置のカスケード接続は非サポートです。
クラスタ構成は非サポートです。
- ・本構成では工場出荷時、BR1200拡張筐体のRAID設定は行われません。
納入後、ユーザにてRAID設定を行う必要があります。
- ・RAID10で構築できるディスク台数は、4, 8, 12, 16となります。

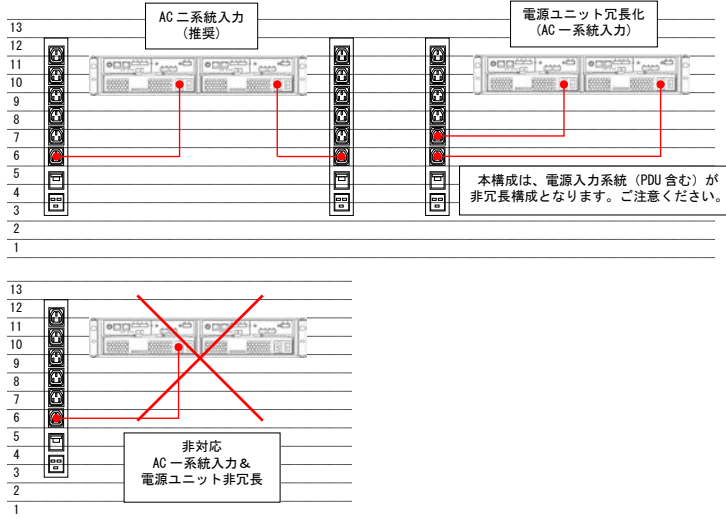




エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) システム構築上の注意事項

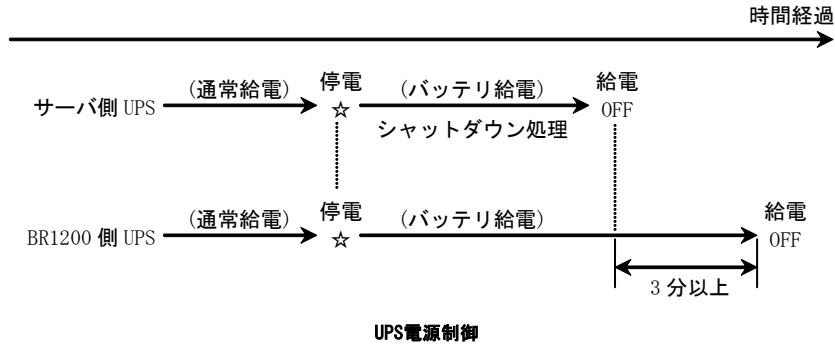
■ 電源接続について

電源は、AC二系統入力、または電源ユニット冗長化構成 (AC一系統入力) としてください。一方の電源ユニットを電源に接続しない構成には、非対応です。



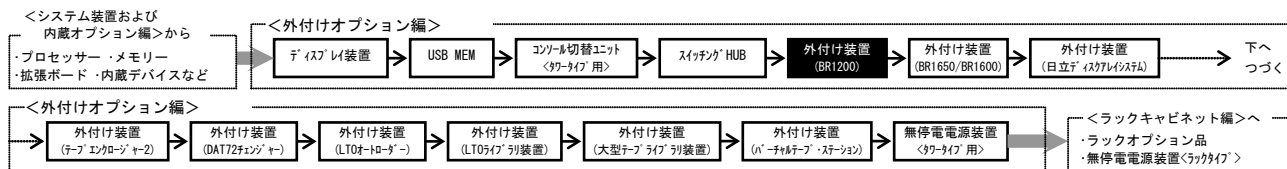
■ Write-back動作時の電源OFFについて

キャッシュメモリをWrite-backモードで動作させるとき、BR1200の電源OFFを行う前に、キャッシュメモリ内容をフラッシュする (HDDに書き込む) 必要があります。フラッシュ用の特別なコマンドやインターフェースはありませんので、サーバシャットダウン後、3分以上の間隔を置いてから、BR1200の電源をOFFしてください。マルチUPS構成や、1台のUPSでサーバとBR1200に系統を分けて給電する構成においては、BR1200に給電するUPSの給電停止は、サーバ側UPSの給電停止の後、3分以上の間隔をおくようにしてください。(BR1200はUPS連動インターフェースを備えていません。)



■ ラック搭載時の注意事項について

ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



■ その他のシステム構築上の注意事項について

(1) BR1200構成時の注意事項について

- 同一システム装置へ、他のディスクアレイ装置 (BR20 (BR202), BR1600, ディスクアレイシステム) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクアレイコントローラボード経由にて接続する構成を除きます。
- BR1200の最大拡張ストレージベイ数は、96です。
- 3.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
- 2.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
- なお、3.5型HDDモデルと2.5型HDDモデルの拡張筐体は混在接続可能です。
- デュアルコントローラ構成の場合、コントローラAとコントローラBの構成 (拡張ボード数、メモリー容量、バッテリー有無) は同一構成としてください。
- 同一筐体内にて、回転数の異なるHDDの混在搭載が可能です。
- ただし、同一RAIDグループ内での回転数および容量の異なるハードディスクによるディスクアレイ構成はサポートしておりません。
- 1つのRAIDグループを筐体を跨いで構成することはできません。Disk Pool構築時は、筐体またがりが可能です。
- スペアは全てグローバルスペアとなります。(RAID間でスペアが共有されます)
- 1つの筐体内には、スペアディスクを1台以上搭載することを推奨します。
- また、ディスク種類毎に、最低1台ずつスペアディスクを搭載することを推奨します。
- BR1200では容量の異なる複数のスペアディスクを混在させて運用可能です。
- 閉塞したディスクの容量/回転数にあわせて適切なスペアディスクを選択します。
- スペアディスクヘデータが復旧した後、障害ディスクと交換された新しいディスクへスペアディスクのデータをコピーするコピーバック機能をサポートしています。
- BR1200基本筐体がシングルコントローラ構成では拡張筐体は非サポートです。
- 拡張筐体を接続する場合は、基本筐体をデュアルコントローラ構成としてください。
- SASリモートブートはサポートしておりません。

(2) BR1200拡張筐体とHA8000システム装置 (ディスクアレイコントローラボード経由接続) 接続時の注意事項について

- BR1200拡張装置の最大接続台数は1台のみです。BR1200拡張装置のカスケード接続は非サポートです。
- クラスタ構成は非サポートです。
- 本構成では、RAID管理、状態監視等の管理ツールは、HA8000システム装置添付のRAID管理ツールを使用します。
- 本構成では工場出荷時、BR1200拡張筐体のRAID設定は行われません。納入後、ユーザにてRAID設定を行う必要があります。
- RAID10で構築できるディスク台数は、4, 8, 12, 16となります。

(3) UPSの接続について

- 突然の停電等に備え、無停電電源装置 (UPS) の使用を推奨します。
- 電源連動はUPSにて行う為、同一UPSからの電源供給をお願いします。
- BR1200を接続するシステム装置の、OSの起動待ち時間を3分以上に設定してお使いください。
- 設定しない場合、BR1200が起動する前にOSが起動してしまい、BR1200が認識されない場合があります。

(4) データバックアップについて

- サーバおよびハード/ソフトの障害によりデータを消滅される可能性もありますので全データのバックアップは、必ず実施して下さい。
- 既設のBR1200に増設ハードディスクを増設する場合は、増設作業前にデータバックアップを行って下さい。

(5) 装置・オプションの増設・減設・交換について

- 装置・オプションの増設・減設・交換はすべて保守員が行います。装置のカバーの取り外しやオプションの取り付け・取り外しは行わないでください。不慣れな作業を行うことにより、けがをしたり装置の故障の原因となります。
- 以下に示す装置とオプション機器について増設、減設が可能です。

<増設>

増設単位	備考
拡張筐体	稼働中の増設不可
ハードディスク	稼働中の増設可
SSD	稼働中の増設可
RAIDコントローラ	稼働中の増設不可
メモリボード (4GB)	不稼働中の増設可
SAS 2port拡張ボード	稼働中の増設不可
iSCSI 2Port 拡張ボード	稼働中の増設不可

<減設>

減設単位	備考
基本筐体	稼働中の減設不可
拡張筐体	稼働中の減設不可

- 拡張筐体の移設はサポートしておりません。

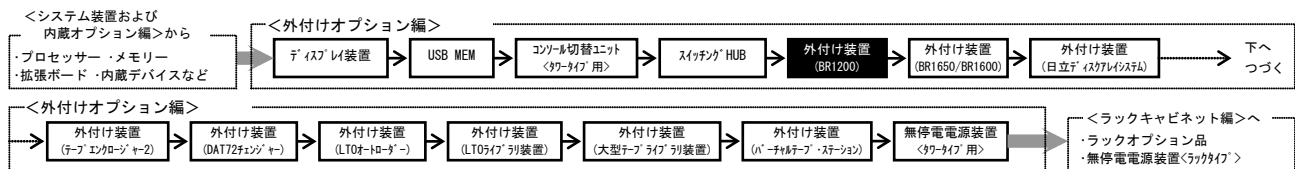
(6) 活線挿抜について

- ハードディスク、電源 (FAN) は、システムを止める事なく活線挿抜する事ができます。
- コントローラは、デュアルコントローラでマルチバス冗長構成の場合のみ、システムを止める事なく活線挿抜することが可能です。

(7) 電源オフについて

- BR1200の電源オフは、接続するシステム装置の電源オフから3分以上時間を空けてから行ってください。

(8) クラスタは1クラスタで4ノードまで、2クラスタで2ノードまでサポートとなります。

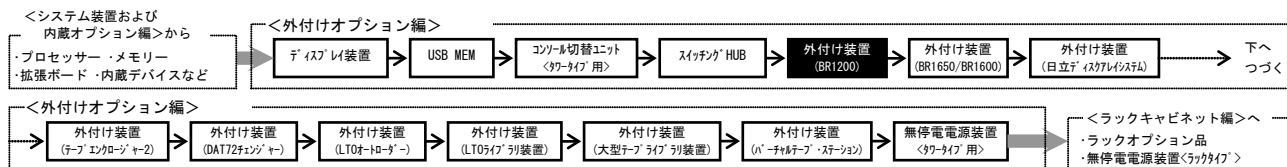


- (9) BR1200は装置の管理用・保守用ポートとしてLAN接続（ネットワークポート）のみサポートしております。
 ・RS232C接続をサポートしていません。
- (10) 保守サービス期間について
 ・保守サービス期間は、本製品の納入時より5年間です。
 （ロングライフサポートモデル、おまかせ安心ロングライフモデル、預けて安心ロングライフモデルを除く。）
- (11) Linuxにおいて、KdumpをBR1200のVolume1に取得することはできません。
 ・Kdumpを取得する際は、システム装置の内蔵ドライブを指定する必要があります。
- (12) BR1200のVMwareサポート機能概要が下記のとおりです。

VMware機能	サポート可否	
VCB (VMware 3.x LAN Free Backup IF)	×	非サポート
VDDK (VMware 4.x, 5.x LAN Free Backup IF)	○	バックアップソフトによるサポート
VAAI (VMware 5.x vStorage API for Array Integration)	○	対応
vMotion	○	対応
VMwareHA	○	対応
Storage vMotion	○	対応
vMotion FT (Fault Tolerant HA)	×	非サポート

- (13) 管理用のネットワークインターフェースコネクタについての制限事項
 ・BR1200でシールドなしLANケーブル（UTPケーブル）をご使用いただく場合は、ネットワークインターフェースコネクタのSpeed and duplex modeを以下の設定で使用してください。
 ■100Mbps, full duplex
 ■100Mbps, half duplex
 ■10Mbps, full duplex
 ■10Mbps, half duplex
 シールドなしLANケーブル（UTPケーブル）をご使用いただく場合に、Speed and duplex modeを“Auto-negotiate”もしくは“1Gbps, full duplex”に設定すると、静電気が発生した際に稀にネットワークインターフェースがハングアップし、ネットワークが不通となる可能性があります。
 ネットワークインターフェースがハングアップした場合、BR1200側のネットワークインターフェースに接続しているLANケーブルを挿抜してください。
 シールド付きLANケーブル（STPケーブル）を使用する場合は、ネットワークインターフェースコネクタのSpeed and duplex modeを以下の設定で使用してください。
 ■Auto-negotiate
 ■1Gbps, full duplex
 ■100Mbps, full duplex
 ■100Mbps, half duplex
 ■10Mbps, full duplex
 ■10Mbps, half duplex
 BR1200のネットワークインターフェースコネクタの設定方法については、「SANtricityユーティリティガイド」の「ストレージの導入方法 ストレージ設定 IPアドレスの設定」を参照してください。
 ・BR1200に直結しているLANスイッチ、もしくは直結しているシステム装置のネットワークインターフェースコネクタの設定は、BR1200の「Speed and Duplex mode」の設定と同じ設定にしてください。
 LANスイッチ、およびシステム装置のネットワークインターフェースコネクタの設定方法については、装置添付のマニュアルをご参照してください。上記設定を行わない場合、ネットワークの通信が不安定となり場合によってはネットワークが不通となる可能性があります。現象が発生した場合は、ネットワーク設定を見直してください。

- (14) SSDについての制限事項
 内蔵SSD (Solid State Drive) は半導体記録素子であるフラッシュメモリを使用した記憶装置です。ハードディスクは媒体に磁気記録する方式に対して、SSD は不揮発性の半導体記録素子であるフラッシュメモリに記録する方式です。
 SSDはランダムアクセス性能と耐衝撃、低消費電力の点で優れていますが、書き込み容量制限があります。書き込みが頻繁に発生する使用環境下では、最大書き込み容量制限に至る場合があります。
 ・SSDには「最大書き込み容量」の制限があり、寿命に近づいたSSDはS. M. A. R. T. (Self-Monitoring, Analysis and Reporting Technology) エラーが通知します。管理ユーティリティ「SANtricity」でSSDのエラーを監視し、S. M. A. R. T. エラーが検出された場合は有償の交換となります。
 ・200GB SSDの最大書き込み容量は2.5PBです。2.5PBの最大書き込み容量とは、1日に900GBのランダム書き込みが発生する環境において、2750日（約7年）間使用可能な量に相当します。ただし、この期間故障しないことをお約束するものではありません。
 ・デフラグツールを使用しディスクの最適化を行なうとSSDの寿命を縮める可能性があります。デフラグツールを実行しないでください。
 ・内蔵SSD (MLC: Multiple Level Cellタイプ) は、電源を切った状態で長時間放置すると記録された電荷が放電され、データが消える特性があります。
 3ヶ月以上の長時間電源を切った場合はデータ消失の可能性がありますので、定期的にシステム装置の電源を入れてください。



- (15) 3TBニアラインSAS HDDについては、BR1200のFW : 07. 77. 09. 00以降にてサポートになります。
 FW : 07. 70. 30. 00、または 07. 70. 35. 00 をご使用の場合には、FWアップデートが必要になります。
 また、SANtricity、SnapShotVolumeCopyManager、VSS Hardware Providerの下記バージョンをご使用の場合は、併せてアップデートする必要があります。
- SANtricity(管理ツール) : Ver 10. 70. G9. 14、または10. 70. G9. 25
 SnapShot Volume CopyManager : Ver 1. 0. 0. 0
 VSS Hardware Provider : Ver 10. 70. G0. 08
- (バージョンの確認方法は、製品添付のSANtricityユーティリティガイドを参照下さい。)

下記のURL (HA8000Webサイト「日立アドバンストサーバ: ダウンロード」) に対策版とアップデート手順を掲載致しましたので、適用をお願い致します。

【BR1200用ファームウェアアップデートツール】

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/all/index.html>

ご迷惑をお掛けしますが、アップデート作業にあたりご留意いただきたい事項は下記の通りです。

- ・シングルコントローラ構成の場合は、ファームウェアアップデートの際にBR1200に接続しているシステム装置を停止する必要があります。

デュアルコントローラで冗長バス構成の場合は、稼働中にファームウェアのアップデートが可能です。

- ・BR1200に接続しているシステム装置で、運用サーバ/運用サーバ兼管理サーバでインストールされたSANtricityをアップデートする場合には、システム装置の再起動が必要になります。
- ・管理者権限によるOSのログインが必要です。
- ・作業時間は、約60分です。

詳細については、上記URLから確認をお願いします。

- (16) VMware とBR1200 の接続構成において、BR1200 のQueue の最大値を超える高負荷なI/O アクセス状態が発生すると、“Status Busy” や“Abort Command”のエラーが多発する場合があります。
 このエラーが継続すると、パス切替やRAID コントローラのリセットが発生する場合があります。
 現象を回避するには、VMware Host Queueの合計値がBR1200のQueueの最大値に収まるように、VMware Host Queueの設定値を変更する必要があります。

<BR1200 のQueue の最大値>

SAS1 ポートのQueue の最大値 = 431

BR1200 のQueue の最大値 = 2048

<VMware Host Queue の合計値>

VMware Host Queue の設定値(初期値) = 64

VMware Host Queue の算出値 = VMware Host Queue の設定値 × SAS ボードの数 × 割当られたBR1200 のVolume 数

VMware Host Queue の合計値 = 各サーバのVMware Host Queue の算出値の和

VMware Host Queue の設定値の求め方は、BR1200の製品添付のSANtricityユーティリティガイドの「VMware Host Queue の設定値の算出方法」を参照してください。

■ 消耗品について

BR1200の部品のうち、バッテリーは使用するうちに劣化・消耗する消耗品です。寿命に達する前に交換してください。

バッテリーの交換については有償となりますので、お買い求め先または保守会社にご連絡ください。

品名	適用製品形名	備考
バッテリーユニット	(BR1200標準)	*1

*1: 規定された設置環境で稼働した場合、通電による寿命時間(目安)は約26,200時間です。

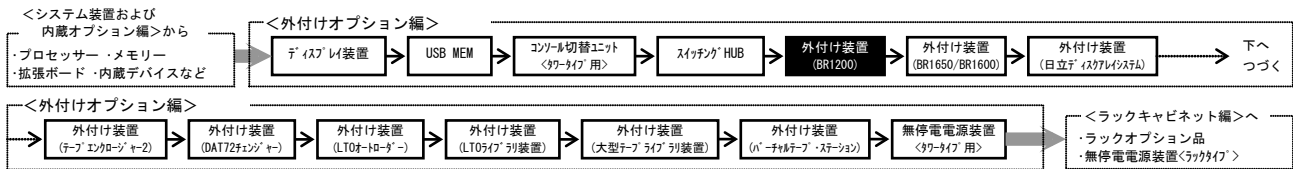
1日24時間、1ヶ月30日の通電稼働をしたとき、寿命は約3年となります。

上記の環境条件を超えて使用した場合、故障の原因となったり、寿命が短くなったりします。



補足

寿命時間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことを保証するものではありません。



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) 構成図

(1) おまかせ安心モデル (5年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		HDD構成	電源	SASケーブル	セット形名	希望小売価格	
		構成	拡張ボード						
BR1200基本筐体									
3.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	3.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1	選択	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	選択	GQOBR120-115NNN5	・価格はお問い合わせ 願います。	
3.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQOBR120-125NNN5	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	2.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1					GQOBR120-215NNN5	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQOBR120-225NNN5	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 1.2TB/RAID5							1.2TB 300GBx5/RAID5 + リザーブディスク	GQOBR120-22565N5	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 2.7TB/RAID5							2.7TB 300GBx10/RAID5 + リザーブディスク	GQOBR120-225B5N5	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1200拡張筐体									
3.5型 HDDモデル HDDレス	3.5型	ESM (拡張) コントローラ x2	—	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	2本 (2m) 添付	GQOBR120-15NNNN5	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル HDDレス	2.5型	ESM (拡張) コントローラ x2	—				GQOBR120-25NNNN5	・価格はお問い合わせ 願います。	

各モデル共通仕様	標準搭載品	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (基本筐体:2ポート, 拡張筐体:1ポート)
	標準添付品	AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, HA8000接続用ライセンス(*3), マニファイド(*3), SANtricity ES Storage Manager (管理ツール)(*3), Path Failover Driver (マルチソフトウェア)(*3), Snapshot (管理数:32) (*3)

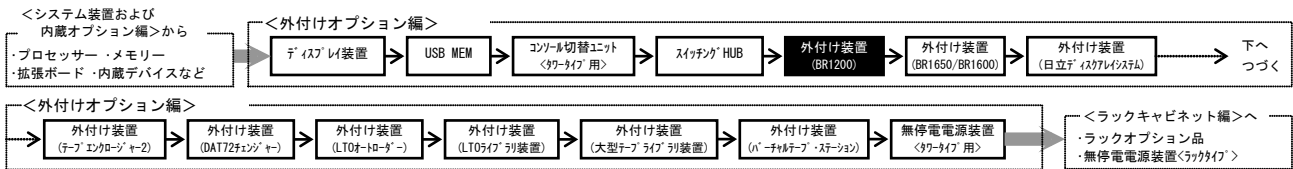
- *1: 内蔵ハードディスクは、搭載必須製品です。必要な内蔵ハードディスク (純正品) を選択の上、購入願います。
*2: 標準のRAIDレベルは、RAID5です。RAIDレベル1, 3, 6, 10を選択の場合、別途RAID設定サービス (SD-41A1-N10R) を購入願います。
*3: 基本筐体のみ添付

(2) おまかせ安心モデル (4年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		HDD構成	電源	SASケーブル	セット形名	希望小売価格	
		構成	拡張ボード						
BR1200基本筐体									
3.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	3.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1	選択	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	選択	GQOBR120-115NNN4	・価格はお問い合わせ 願います。	
3.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQOBR120-125NNN4	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	2.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1					GQOBR120-215NNN4	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQOBR120-225NNN4	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 1.2TB/RAID5							1.2TB 300GBx5/RAID5 + リザーブディスク	GQOBR120-22565N4	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 2.7TB/RAID5							2.7TB 300GBx10/RAID5 + リザーブディスク	GQOBR120-225B5N4	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1200拡張筐体									
3.5型 HDDモデル HDDレス	3.5型	ESM (拡張) コントローラ x2	—	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	2本 (2m) 添付	GQOBR120-15NNNN4	・価格はお問い合わせ 願います。	
2.5型 HDDモデル HDDレス	2.5型	ESM (拡張) コントローラ x2	—				GQOBR120-25NNNN4	・価格はお問い合わせ 願います。	

各モデル共通仕様	標準搭載品	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (基本筐体:2ポート, 拡張筐体:1ポート)
	標準添付品	AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, HA8000接続用ライセンス(*3), マニファイド(*3), SANtricity ES Storage Manager (管理ツール)(*3), Path Failover Driver (マルチソフトウェア)(*3), Snapshot (管理数:32) (*3)

- *1: 内蔵ハードディスクは、搭載必須製品です。必要な内蔵ハードディスク (純正品) を選択の上、購入願います。
*2: 標準のRAIDレベルは、RAID5です。RAIDレベル1, 3, 6, 10を選択の場合、別途RAID設定サービス (SD-41A1-N10R) を購入願います。
*3: 基本筐体のみ添付



(3) おまかせ安心モデル (3年)

モデル	筐体	ディスクレココントローラ		HDD構成	電源	SASケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1200基本筐体								
3.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	3.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1	選択	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	選択	GQ0BR120-115NNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
3.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQ0BR120-125NNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	2.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1					GQ0BR120-215NNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQ0BR120-225NNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 1.2TB/RAID5		1.2TB 300GBx5/RAID5 + リザーブディスク					GQ0BR120-22565N3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 2.7TB/RAID5							2.7TB 300GBx10/RAID5 + リザーブディスク	GQ0BR120-225B5N3
BR1200拡張筐体								
3.5型 HDDモデル HDDレス	3.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	2本 (2m) 添付	GQ0BR120-15NNNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル HDDレス	2.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—				GQ0BR120-25NNNN3	・価格はお問い合わせ 願います。

各モデル共通仕様	標準搭載品	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (基本筐体:2ポート, 拡張筐体:1ポート)
	標準添付品	AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, HA8000接続用ライセンス(*3), マニファシド(*3), SANtricity ES Storage Manager (管理ツール)(*3), Path Follower Driver (マルチパスソフト)(*3), Snapshot (管理数:32) (*3)

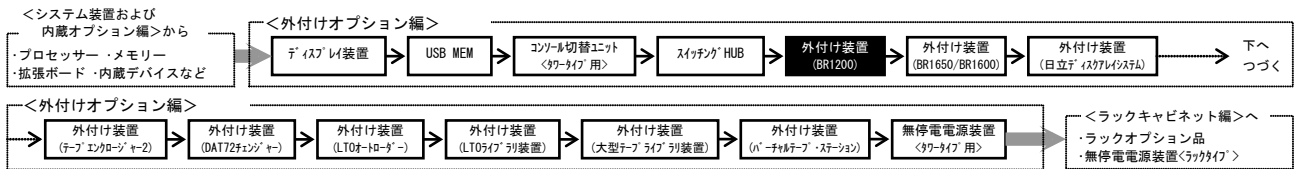
*1: 内蔵ハードディスクは、搭載必須製品です。必要な内蔵ハードディスク(純正品)を選択の上、購入願います。
 *2: 標準のRAIDレベルは、RAID5です。RAIDレベル1, 3, 6, 10を選択の場合、別途RAID設定サービス(SD-41A1-N10R)を購入願います。
 *3: 基本筐体のみ添付

(4) 1年無償保証モデル<<無償保証サービス(1年目維持保守)>>

モデル	筐体	ディスクレココントローラ		HDD構成	電源	SASケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1200基本筐体								
3.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	3.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1	選択	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	選択	GQ0BR120-115NNN1	・価格はお問い合わせ 願います。
3.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQ0BR120-125NNN1	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレス	2.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1					GQ0BR120-215NNN1	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレス		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GQ0BR120-225NNN1	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 1.2TB/RAID5		1.2TB 300GBx5/RAID5 + リザーブディスク					GQ0BR120-22565N1	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDD 2.7TB/RAID5							2.7TB 300GBx10/RAID5 + リザーブディスク	GQ0BR120-225B5N1
BR1200拡張筐体								
3.5型 HDDモデル HDDレス	3.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	2本 (2m) 添付	GQ0BR120-15NNNN1	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル HDDレス	2.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—				GQ0BR120-25NNNN1	・価格はお問い合わせ 願います。

各モデル共通仕様	標準搭載品	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (基本筐体:2ポート, 拡張筐体:1ポート)
	標準添付品	AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, HA8000接続用ライセンス(*3), マニファシド(*3), SANtricity ES Storage Manager (管理ツール)(*3), Path Follower Driver (マルチパスソフト)(*3), Snapshot (管理数:32) (*3)

*1: 内蔵ハードディスクは、搭載必須製品です。必要な内蔵ハードディスク(純正品)を選択の上、購入願います。
 *2: 標準のRAIDレベルは、RAID5です。RAIDレベル1, 3, 6, 10を選択の場合、別途RAID設定サービス(SD-41A1-N10R)を購入願います。
 *3: 基本筐体のみ添付



(5) 3年無償保証モデル<<無償保証サービス(1~3年目出張修理)>>【サーパメンテナンスパック対応】

モデル	筐体	デバイスレコントローラ		HDD構成	電源	SASケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1200基本筐体								
3.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレ	3.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1	選択	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	選択	GG0BR120-115NNNH	・価格はお問い合わせ 願います。
3.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレ		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GG0BR120-125NNNH	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレ	2.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1					GG0BR120-215NNNH	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレ		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GG0BR120-225NNNH	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1200拡張筐体								
3.5型 HDDモデル HDDレ	3.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	2本 (2m) 添付	GG0BR120-15NNNH	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル HDDレ	2.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—				GG0BR120-25NNNH	・価格はお問い合わせ 願います。

各モデル共通仕様	標準搭載品	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T(基本筐体:2ポート, 拡張筐体:1ポート)
	標準添付品	AC100V電源ケーブルx2, ラックレキット, HA8000接続用ライゼン(*3), マニアルCD(*3), SANtricity ES Storage Manager(管理ツール)(*3), Path Failover Driver(マルチパスソフト)(*3), Snapshot(管理数:32)(*3)

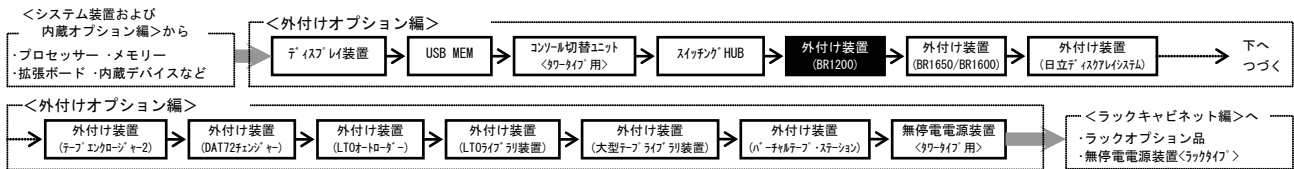
- *1: 内蔵ハードディスクは、搭載必須製品です。必要な内蔵ハードディスク(純正品)を選択の上、購入願います。
- *2: 標準のRAIDレベルは、RAID5です。RAIDレベル1, 3, 6, 10を選択の場合、別途RAID設定サービス(SD-41A1-N10R)を購入願います。
- *3: 基本筐体のみ添付

(6) ロングライフサポートモデル (3年無償保証) (*4)

モデル	筐体	デバイスレコントローラ		HDD構成	電源	SASケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1200基本筐体								
3.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレ	3.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1	選択	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	選択	GG0BR120-115NNNL	・価格はお問い合わせ 願います。
3.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレ		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GG0BR120-125NNNL	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル シングルコントローラ HDDレ	2.5型	シングルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x1 [MEM:2GB]x1					GG0BR120-215NNNL	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル デュアルコントローラ HDDレ		デュアルコントローラ [SAS (6G) 1/Fx2]x2 [MEM:2GB]x2					GG0BR120-225NNNL	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1200拡張筐体								
3.5型 HDDモデル HDDレ	3.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—	選択 (*) (2)	100V 冗長 (1+1)	2本 (2m) 添付	GG0BR120-15NNNL	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型 HDDモデル HDDレ	2.5型	ESM(拡張)コントローラ x2	—				GG0BR120-25NNNL	・価格はお問い合わせ 願います。

各モデル共通仕様	標準搭載品	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T(基本筐体:2ポート, 拡張筐体:1ポート)
	標準添付品	AC100V電源ケーブルx2, ラックレキット, HA8000接続用ライゼン(*3), マニアルCD(*3), SANtricity ES Storage Manager(管理ツール)(*3), Path Failover Driver(マルチパスソフト)(*3), Snapshot(管理数:32)(*3)

- *1: 内蔵ハードディスクは、搭載必須製品です。必要な内蔵ハードディスク(純正品)を選択の上、購入願います。
- *2: 標準のRAIDレベルは、RAID5です。RAIDレベル1, 3, 6, 10を選択の場合、別途RAID設定サービス(SD-41A1-N10R)を購入願います。
- *3: 基本筐体のみ添付
- *4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



おまかせ安心モデル（5年）

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- TS20 AL, BL, EL

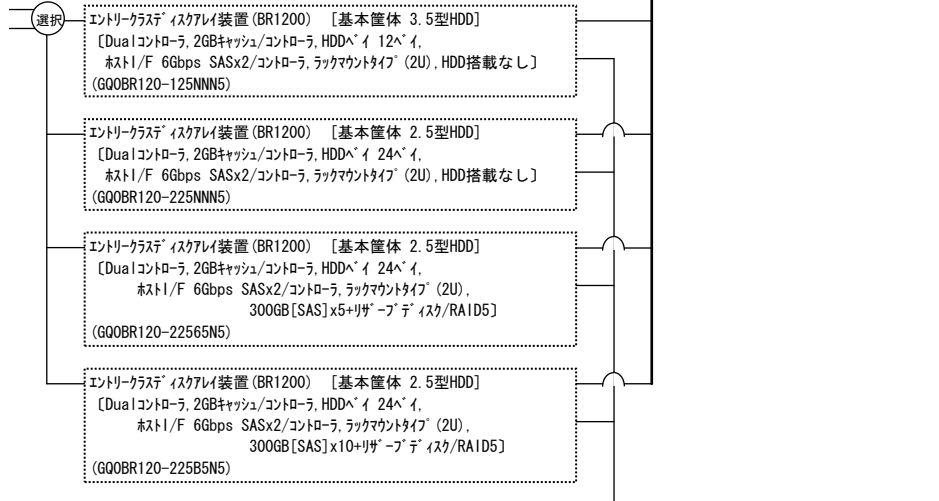
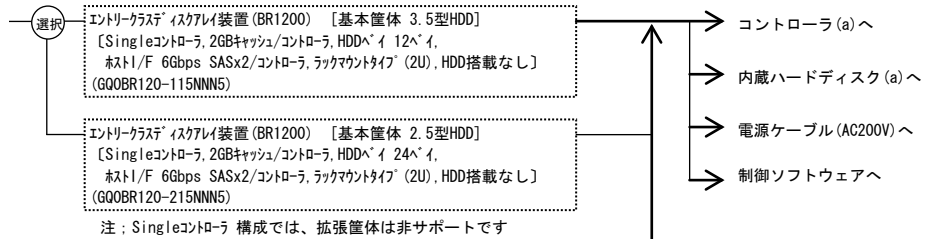
【SASポート経由接続】

【Singleコントローラ接続】

- SASケーブル [mini-miniコネクタ, 2.0m] (GQ-LA7B12S2)
- 接続には本ケーブルが1または2本必要

【Dualコントローラ接続】

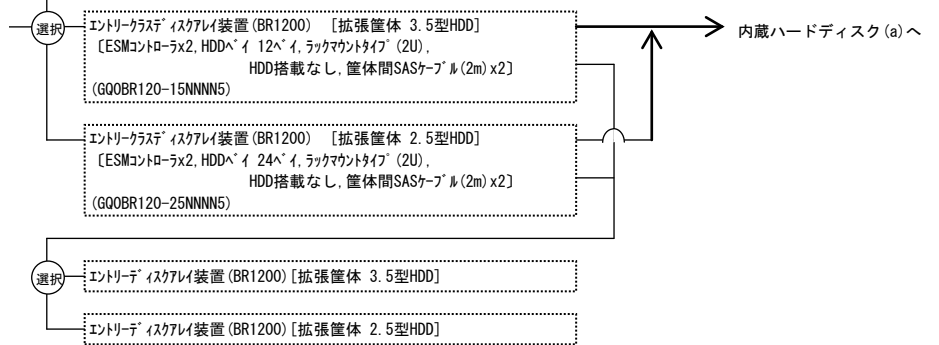
- SASケーブル [mini-miniコネクタ, 2.0m] (GQ-LA7B12S2)
- 接続には本ケーブルが2または4本必要



- RS220 AL, BL, CL
- RS210 AL, BL, CL
- TS20 AL, BL

【ディスクレインコントローラポート経由接続】

- SASケーブル [mini-miniコネクタ, 2.0m]
- BR1200拡張筐体に標準添付されます。

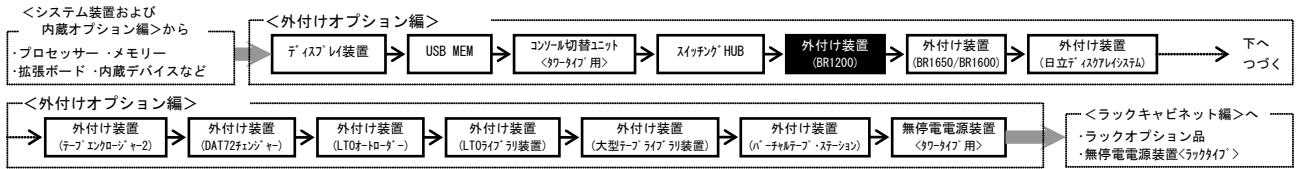


<ご注意>

- 同一システム装置へ、他のディスク装置 (BR1600, ディスクレインシステム) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクレインコントローラポート経由にて接続する構成を除きます。
- BR1200の最大HDD搭載数は、96台です。(基本筐体と拡張筐体の搭載HDDの合計数です。)
- 3.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
- 2.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
- 3.5型HDDモデル筐体と2.5型HDDモデル筐体の混在接続が可能です。
- 拡張筐体は、Dualコントローラ接続構成のみ接続可能です。
- BR1200拡張筐体をディスクレインコントローラポート経由にて接続する場合、BR1200拡張筐体の最大接続台数は1台のみです。

<ラック搭載制限>

- ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



おまかせ安心モデル（4年）

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- TS20 AL, BL, EL

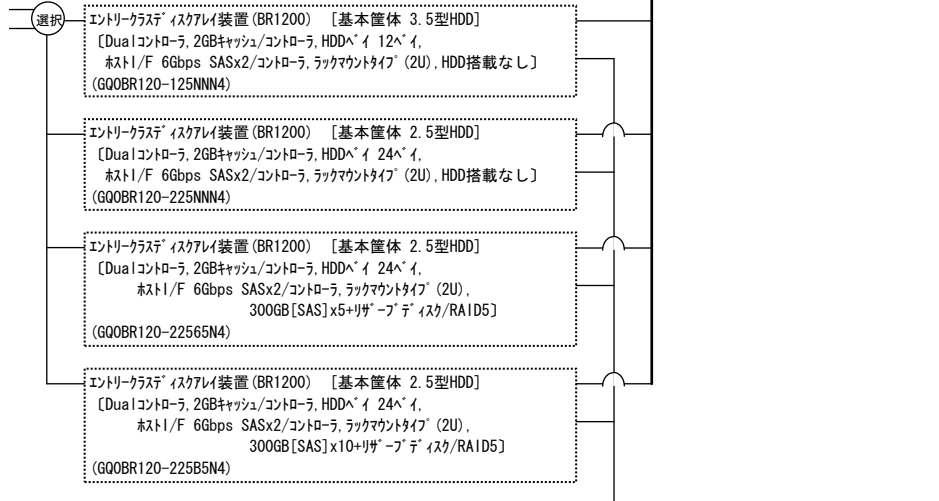
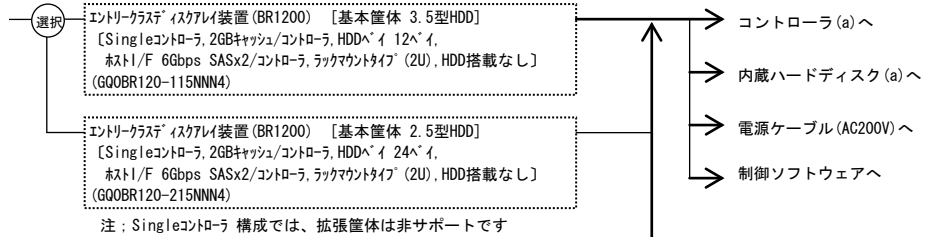
【SASポート経由接続】

【Singleコントローラ接続】

SASケーブル
〔mini-miniコネクタ, 2.0m〕
(GQ-LA7B12S2)
・接続には本ケーブルが1または2本必要

【Dualコントローラ接続】

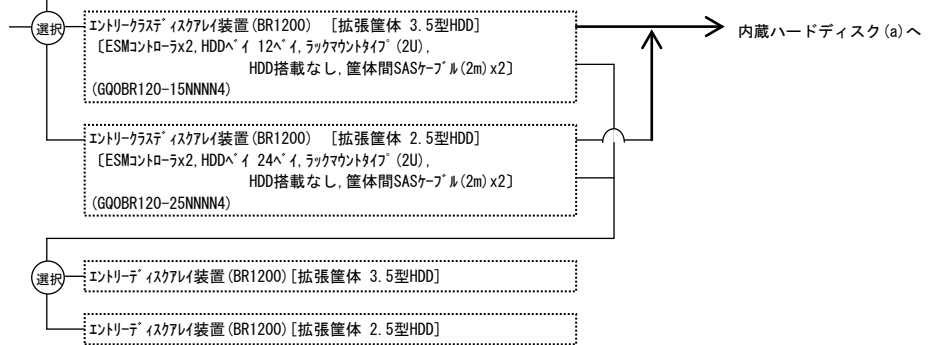
SASケーブル
〔mini-miniコネクタ, 2.0m〕
(GQ-LA7B12S2)
・接続には本ケーブルが2または4本必要



- RS220 AL, BL, CL
- RS210 AL, BL, CL
- TS20 AL, BL

【ディスクレイアウトポート経由接続】

SASケーブル
〔mini-miniコネクタ, 2.0m〕
・BR1200拡張筐体に標準添付されます。

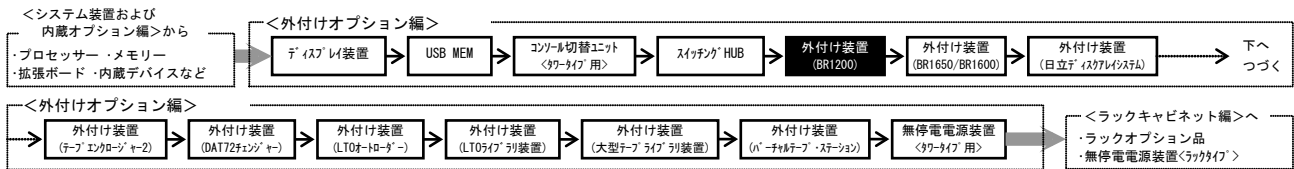


<ご注意>

- 同一システム装置へ、他のディスク装置 (BR1600, ディスクレイアウト) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクレイアウトポート経由にて接続する構成を除きます。
- BR1200の最大HDD搭載数は、96台です。(基本筐体と拡張筐体の搭載HDDの合計数です。)
・3.5型HDD¹の基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
・2.5型HDD¹の基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
- 3.5型HDD¹の筐体と2.5型HDD¹の筐体の混在接続が可能です。
- 拡張筐体は、Dualコントローラ接続構成のみ接続可能です。
- BR1200拡張筐体をディスクレイアウトポート経由にて接続する場合、BR1200拡張筐体の最大接続台数は1台のみです。

<ラック搭載制限>

- ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



おまかせ安心モデル（3年）

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- TS20 AL, BL, EL

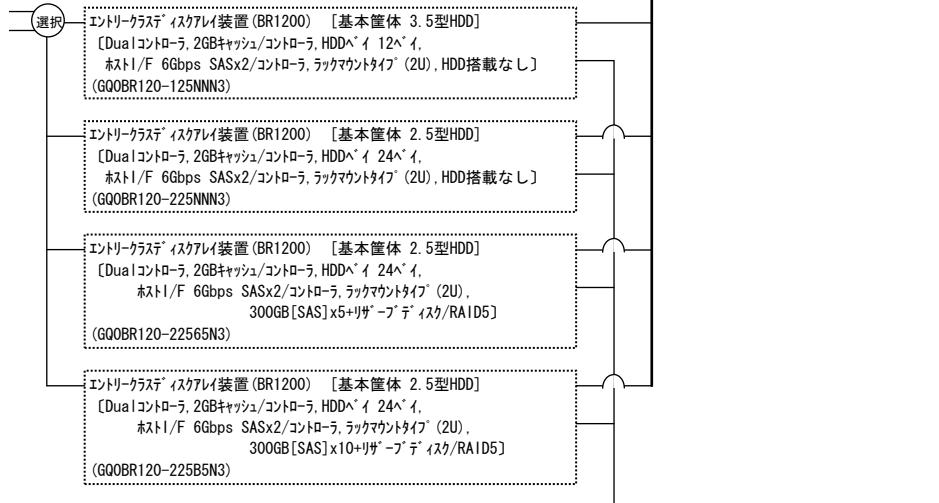
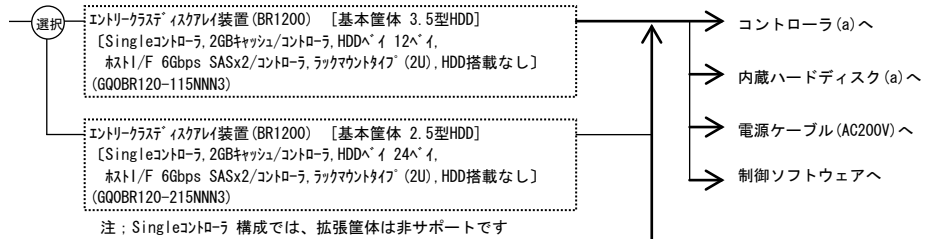
【SASポート経由接続】

【Singleコントローラ接続】

- SASケーブル [mini-miniコネクタ, 2.0m] (GQ-LA7B12S2)
- 接続には本ケーブルが1または2本必要

【Dualコントローラ接続】

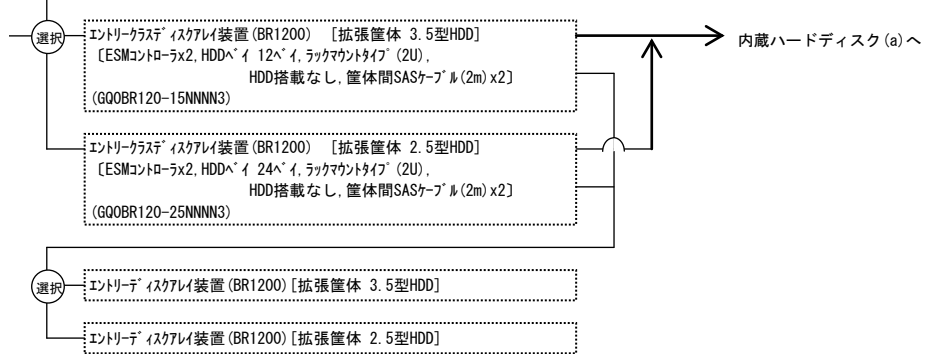
- SASケーブル [mini-miniコネクタ, 2.0m] (GQ-LA7B12S2)
- 接続には本ケーブルが2または4本必要



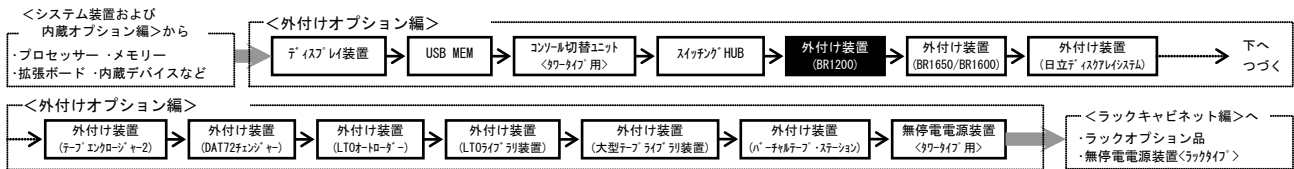
- RS220 AL, BL, CL
- RS210 AL, BL, CL
- TS20 AL, BL

【ディスクレイトコントローラポート経由接続】

- SASケーブル [mini-miniコネクタ, 2.0m]
- BR1200拡張筐体に標準添付されます。



- <ご注意>**
- 同一システム装置へ、他のディスクレイト装置 (BR1600, ディスクレイトシステム) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクレイトコントローラポート経由にて接続する構成を除きます。
 - BR1200の最大HDD搭載数は、96台です。(基本筐体と拡張筐体の搭載HDDの合計数です。)
 - 3.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
 - 2.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
 - 3.5型HDDモデル筐体と2.5型HDDモデル筐体の混在接続が可能です。
 - 拡張筐体は、Dualコントローラ接続構成のみ接続可能です。
 - BR1200拡張筐体をディスクレイトコントローラポート経由にて接続する場合、BR1200拡張筐体の最大接続台数は1台のみです。
- <ラック搭載制限>**
- ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



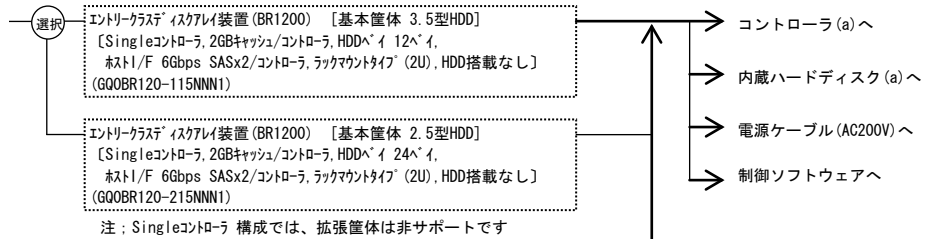
1年無償保証モデル<無償保証サービス(1年目維持保守)>

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- TS20 AL, BL, EL

【SASポート経由接続】

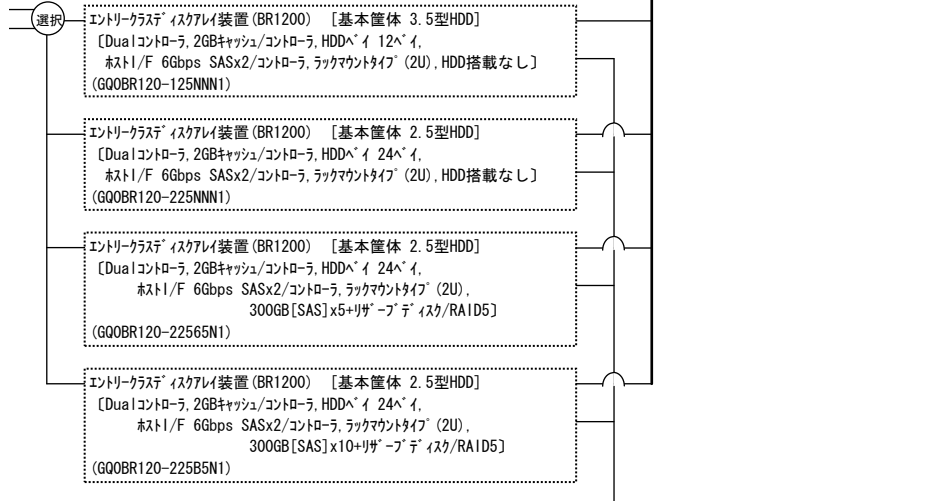
【Singleコントローラ接続】

- SASケーブル
[mini-miniコネクタ, 2.0m]
(GQ-LA7B12S2)
- 接続には本ケーブルが1または2本必要



【Dualコントローラ接続】

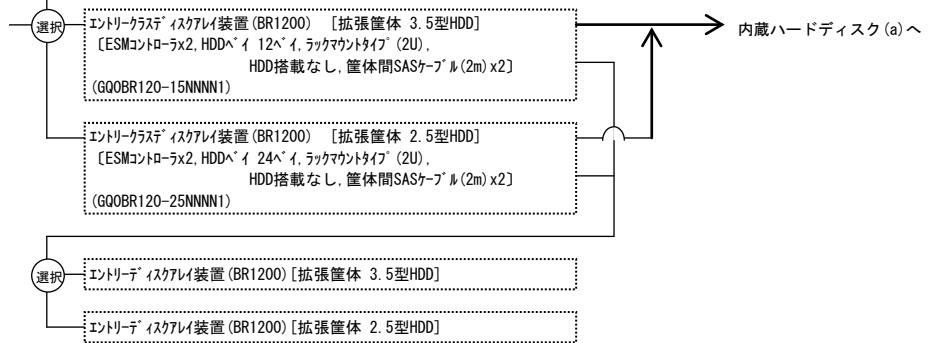
- SASケーブル
[mini-miniコネクタ, 2.0m]
(GQ-LA7B12S2)
- 接続には本ケーブルが2または4本必要



- RS220 AL, BL, CL
- RS210 AL, BL, CL
- TS20 AL, BL

【ディスクレイトコントローラポート経由接続】

- SASケーブル
[mini-miniコネクタ, 2.0m]
- BR1200拡張筐体に標準添付されます。

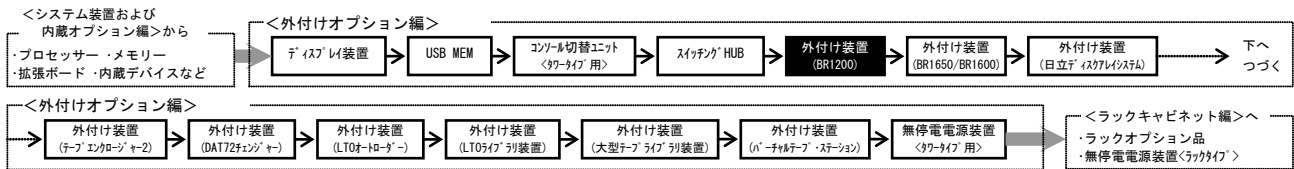


<ご注意>

- 同一システム装置へ、他のディスクレイト装置 (BR1600, ディスクレイトシステム) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクレイトポート経由にて接続する構成を除きます。
- BR1200の最大HDD搭載数は、96台です。(基本筐体と拡張筐体の搭載HDDの合計数です。)
- 3.5型HDDのみの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
- 2.5型HDDのみの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
- 3.5型HDDのみの筐体と2.5型HDDのみの筐体の混在接続が可能です。
- 拡張筐体は、Dualコントローラ接続構成のみ接続可能です。
- BR1200拡張筐体をディスクレイトポート経由にて接続する場合、BR1200拡張筐体の最大接続台数は1台のみです。

<ラック搭載制限>

- ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



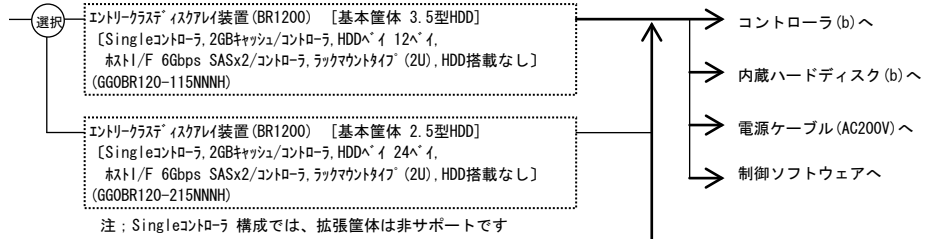
3年無償保証モデル<無償保証サービス(1~3年目出張修理)>

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

【SASポート経由接続】

【Singleコントローラ接続】

SASケーブル
 [mini-miniコネクタ, 2.0m]
 (GG-LA7B12S2)
 ・接続には本ケーブルが1または2本必要



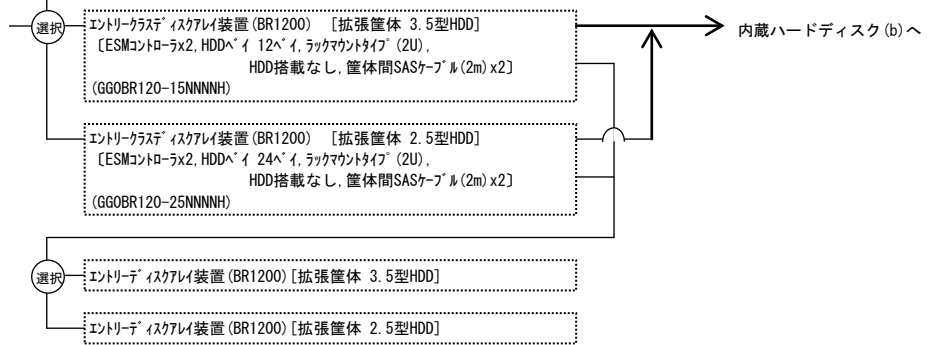
【Dualコントローラ接続】

SASケーブル
 [mini-miniコネクタ, 2.0m]
 (GG-LA7B12S2)
 ・接続には本ケーブルが2または4本必要

RS220 AL, BL, CL
 RS210 AL, BL, CL
 TS20 AL, BL

【ディスクレイアウトボード経由接続】

SASケーブル
 [mini-miniコネクタ, 2.0m]
 ・BR1200拡張筐体に標準添付されます。

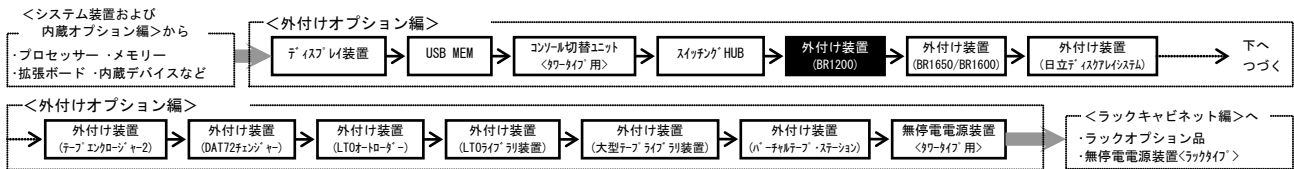


＜ご注意＞

- 同一システム装置へ、他のディスク装置 (BR1600, ディスクレイシステム) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクレイアウトボード経由にて接続する構成を除きます。
- BR1200の最大HDD搭載数は、96台です。(基本筐体と拡張筐体の搭載HDDの合計数です。)
- 3.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
- 2.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
- 3.5型HDDモデル筐体と2.5型HDDモデル筐体の混在接続が可能です。
- 拡張筐体は、Dualコントローラ接続構成のみ接続可能です。
- BR1200拡張筐体をディスクレイアウトボード経由にて接続する場合、BR1200拡張筐体の最大接続台数は1台のみです。

＜ラック搭載制限＞

- ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



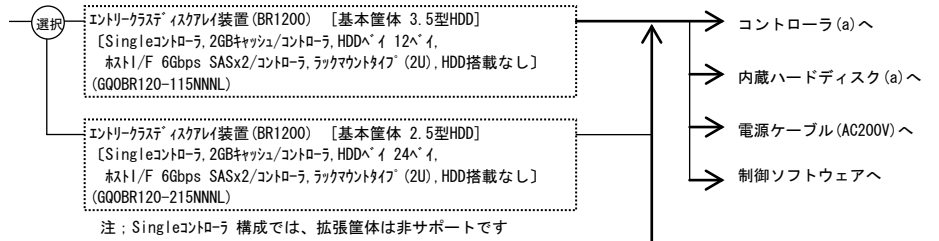
ロングライフサポートモデル（3年無償保障）

RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
 RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
 RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

【SASポート経由接続】

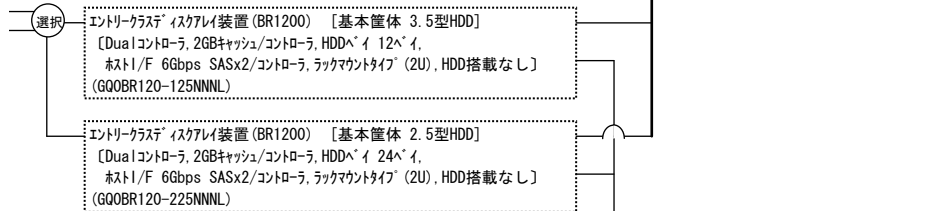
【Singleコントローラ接続】

SASケーブル
 [mini-miniコネクタ, 2.0m]
 (GQ-LA7B12S2)
 ・接続には本ケーブルが1または2本必要



【Dualコントローラ接続】

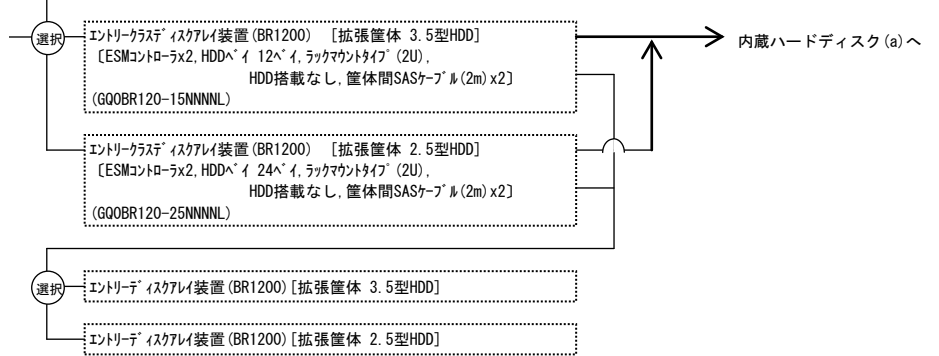
SASケーブル
 [mini-miniコネクタ, 2.0m]
 (GQ-LA7B12S2)
 ・接続には本ケーブルが2または4本必要



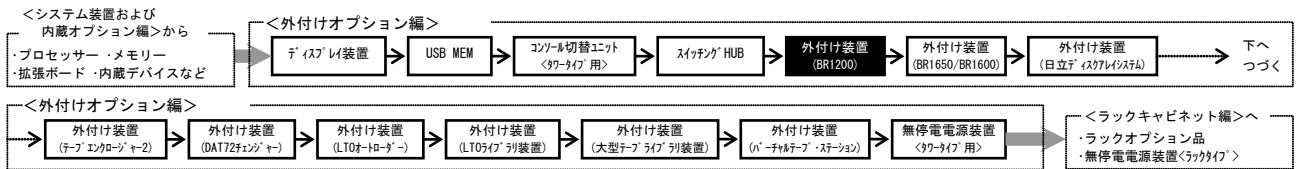
RS220 AL, CL [ロングライフサポートモデル]
 RS210 AL, CL [ロングライフサポートモデル]

【ディスクレイコントローラポート経由接続】

SASケーブル
 [mini-miniコネクタ, 2.0m]
 ・BR1200拡張筐体に標準添付されます。



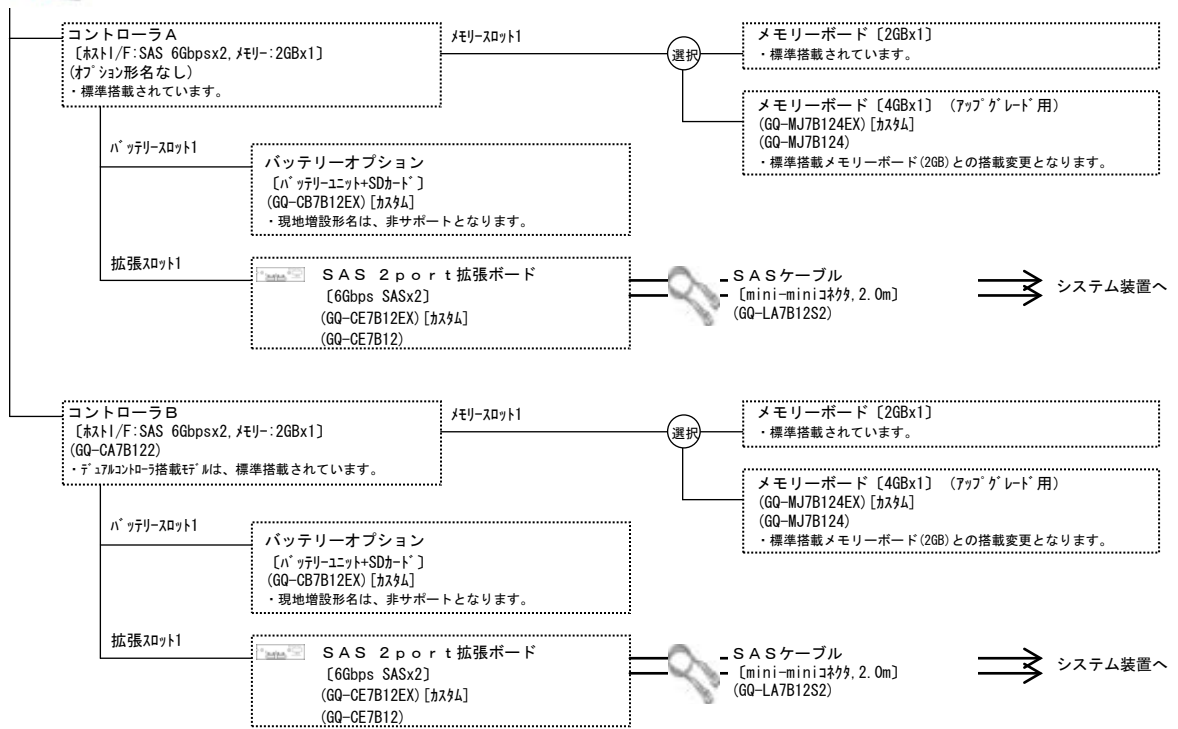
- <ご注意>**
- 同じシステム装置へ、他のディスクレイ装置 (BR1600, ディスクレイシステム) との混在接続はできません。但し、BR1200拡張筐体をディスクレイコントローラポート経由にて接続する構成を除きます。
 - BR1200の最大HDD搭載数は、96台です。(基本筐体と拡張筐体の搭載HDDの合計数です。)
 ・ 3.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は7台となります。
 ・ 2.5型HDDモデルの基本筐体および拡張筐体のみで構成する場合、拡張筐体の最大接続数は3台となります。
 - 3.5型HDDモデル筐体と2.5型HDDモデル筐体の混在接続が可能です。
 - 拡張筐体は、Dualコントローラ接続構成のみ接続可能です。
 - BR1200拡張筐体をディスクレイコントローラポート経由にて接続する場合、BR1200拡張筐体の最大接続台数は1台のみです。
- <ラック搭載制限>**
- ラックキャビネットへの搭載制限については、「3. ハードウェア構成図 ラックキャビネット編」を参照ください。



— コントローラ接続図 (a) —

【おまかせ安心モデル/1年無償保証モデル/ロングライフサポートモデル用】

BR1200基本筐体



- ＜ご注意＞
- Dualコントローラモデルは、コントローラAとコントローラBの構成(拡張ボード数、メモリ容量、バッテリー有無)は同一構成としてください。
 - バッテリーユニットは、現地増設搭載不可(現地増設形名非サポート)となります。BR1200本体購入時の工場増設形名のみ対応となります。

— コントローラ搭載条件表 —

【Single コントローラモデル】

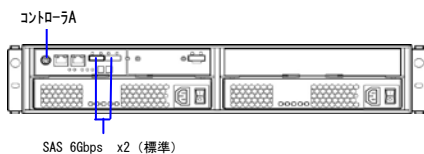
品名	形名	コントローラスロット	
		A	B
コントローラ	GQ-CA7B122	●	○

【Dual コントローラモデル】

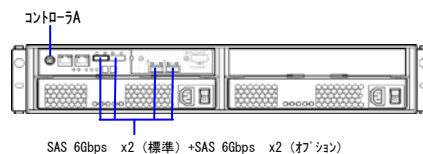
品名	形名	コントローラスロット	
		A	B
コントローラ	GQ-CA7B122	●	●

— コントローラ搭載例 —

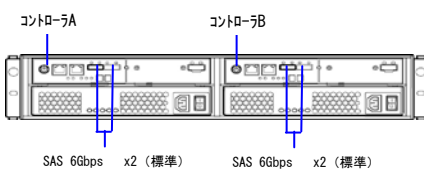
■ Singleコントローラ [SASx2(標準)] / 拡張ボードなし



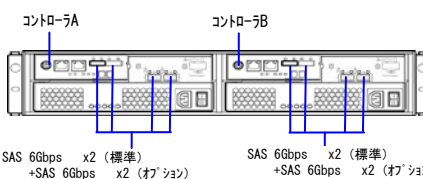
■ Singleコントローラ [SASx2(標準)] / 拡張ボードあり [SASx2(オプション)]

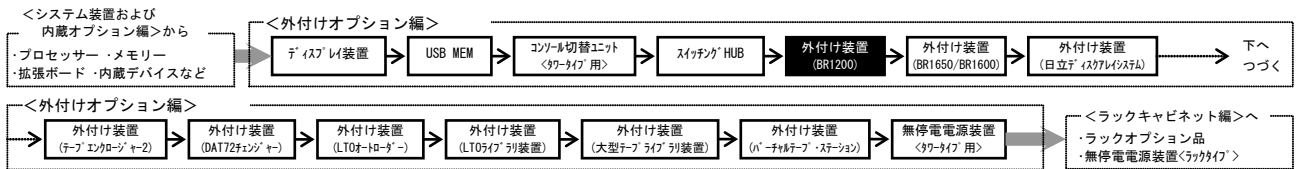


■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードなし



■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードあり [SASx4(オプション)]





—コントローラ搭載条件表—

[Single コントローラモデル]

品名	形名	コントローラスロット	
		A	B
コントローラ	GQ-CA7B122	●	○

(凡例) ● : 標準搭載
○ : 搭載可

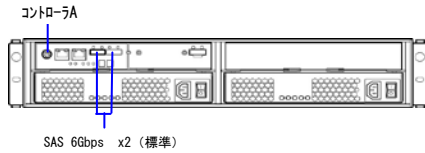
[Dual コントローラモデル]

品名	形名	コントローラスロット	
		A	B
コントローラ	GQ-CA7B122	●	●

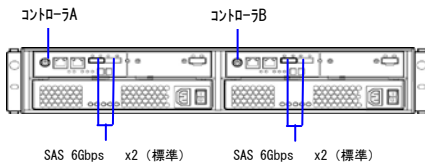
(凡例) ● : 標準搭載
○ : 搭載可

—コントローラ搭載例—

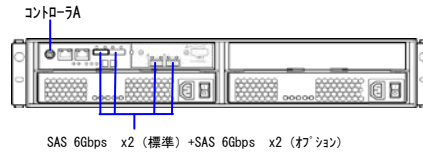
■ Singleコントローラ [SASx2(標準)] / 拡張ボードなし



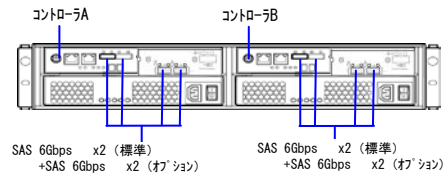
■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードなし



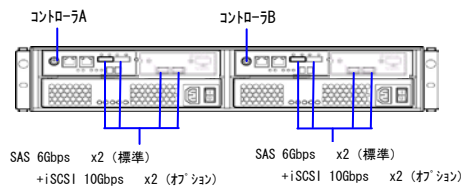
■ Singleコントローラ [SASx2(標準)] / 拡張ボードあり [SASx2(オプション)]

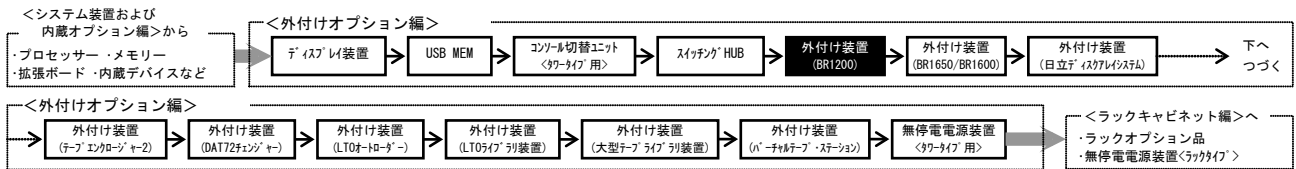


■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードあり [SASx4(オプション)]

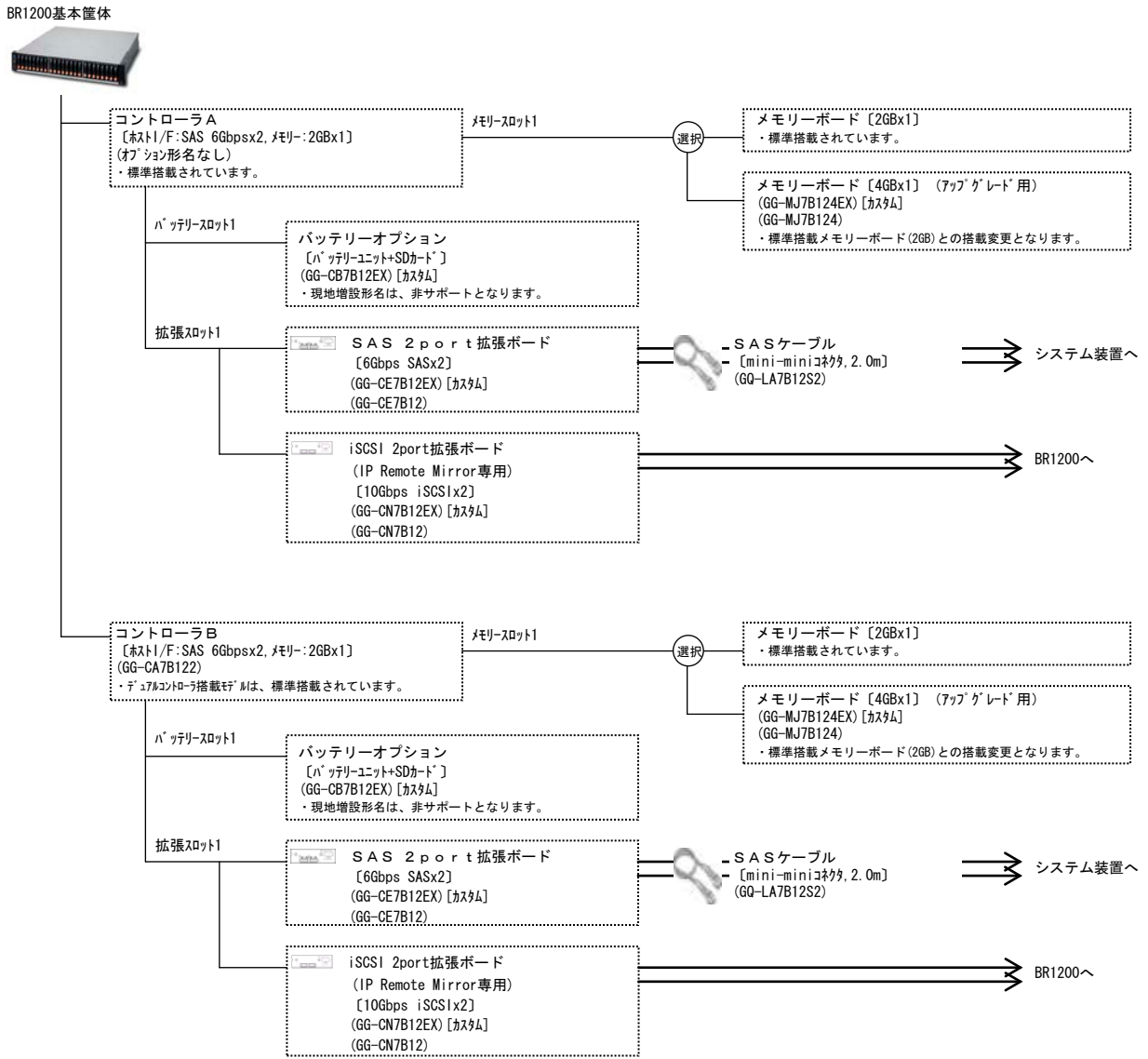


■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードあり [iSCSIx4(オプション)] (IP Remote Mirror専用)



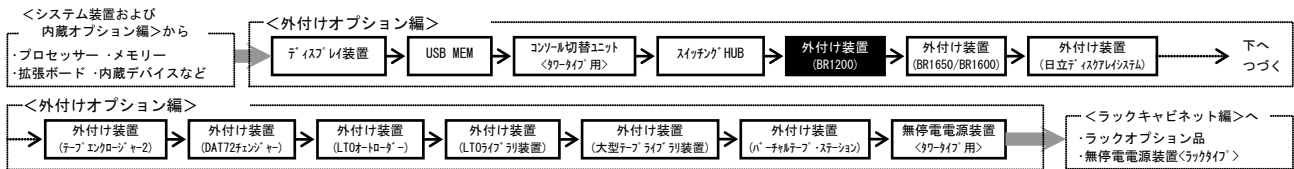


— コントローラ接続図 (b) —
【3年無償保証モデル用】



<ご注意>

- Dualコントローラモデルは、コントローラAとコントローラBの構成(拡張ボード、メモリー容量、バッテリー有無)は同一構成としてください。
- バッテリーユニットは、現地増設搭載不可(現地増設形名非サポート)となります。BR1200本体購入時の工場増設形名のみ対応となります。
- iSCSI 2port 拡張ボードは、IP Remote Mirror使用時のみ選択できます。



—コントローラ搭載条件表—

[Single コントローラモデル]

品名	形名	コントローラスロット	
		A	B
コントローラ	GG-CA7B122	●	○

(凡例) ● : 標準搭載
○ : 搭載可

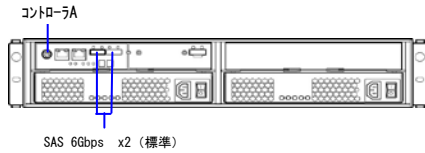
[Dual コントローラモデル]

品名	形名	コントローラスロット	
		A	B
コントローラ	GG-CA7B122	●	●

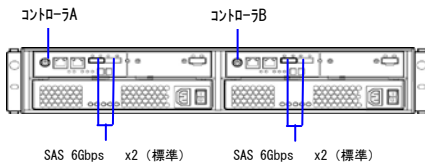
(凡例) ● : 標準搭載
○ : 搭載可

—コントローラ搭載例—

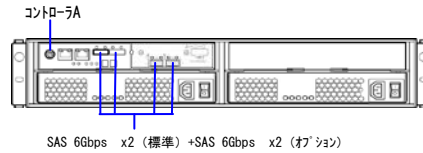
■ Singleコントローラ [SASx2(標準)] / 拡張ボードなし



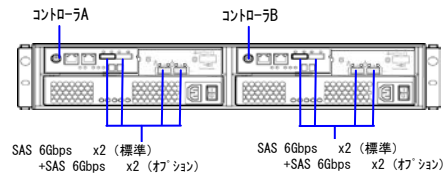
■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードなし



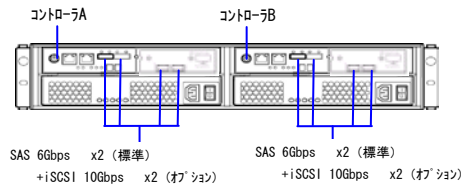
■ Singleコントローラ [SASx2(標準)] / 拡張ボードあり [SASx2(オプション)]

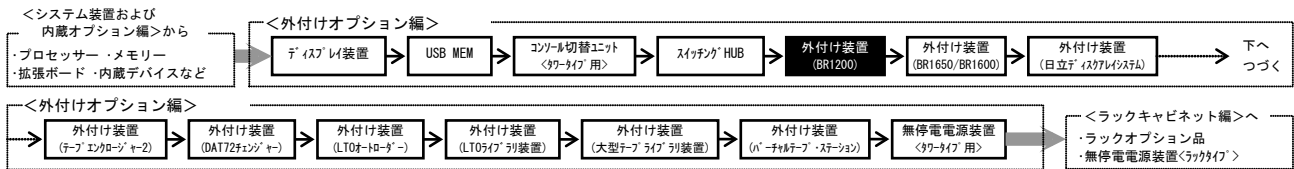


■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードあり [SASx4(オプション)]



■ Dualコントローラ [SASx4(標準)] / 拡張ボードあり [iSCSIx4(オプション)] (IP Remote Mirror専用)





－ 内蔵ハードディスク接続図 (a) －

【おまかせ安心延長1年無償保証延長100%ドライブサポート延長】

BR1200基本筐体
(3.5型 HDD筐体用)
G00BR120-1xxxxxx

BR1200拡張筐体
(3.5型 HDD筐体用)
G00BR120-15NNNxx

拡張ストレージベイ 3.5型 1~12

・1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量のHDDを選択願います。

*1: 3TBニアラインSAS HDDについては、BR1200のFW: 07.77.09.00以降にてサポートになります。FW: 07.70.30.00、または07.70.35.00をご使用の場合には、FWアップデートが必要になります。詳細は「エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) システム構築上の注意事項」を参照ください。

- 選択
- 内蔵ハードディスク
[3.5型 1TB, SAS (7200r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B10033EX/G0-UH7B10033RX)
(G0-UH7B10033)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[3.5型 2TB, SAS (7200r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B20033EX/G0-UH7B20033RX)
(G0-UH7B20033)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[3.5型 3TB, SAS (7200r/min), ネットワーク対応] *1
(G0-UH7B30033EX/G0-UH7B30033RX)
(G0-UH7B30033)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[3.5型 300GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B30032EX/G0-UH7B30032RX)
(G0-UH7B30032)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[3.5型 450GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B45032EX/G0-UH7B45032RX)
(G0-UH7B45032)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[3.5型 600GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B60032EX/G0-UH7B60032RX)
(G0-UH7B60032)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。

BR1200基本筐体
(2.5型 HDD筐体用)
G00BR120-2xxxxxx

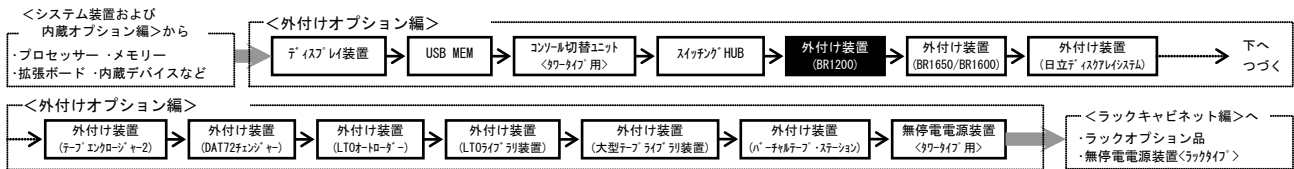
BR1200拡張筐体
(2.5型 HDD筐体用) *2
G00BR120-25NNNxx

拡張ストレージベイ 2.5型 1~24

・1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量のHDDを選択願います。

*2: BR1200拡張筐体をHA8000システム装置のディスクアレイコントローラボード経由接続で構成の場合、RAIDレベル10で構築可能なRAIDのHDD台数は最大16台(リザーブディスクを除く)となります。(BR1200拡張筐体をBR1200基本筐体と接続した構成の場合は対象外です。)

- 選択
- 内蔵ハードディスク
[2.5型 146GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B14621EX/G0-UH7B14621RX)
(G0-UH7B14621)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[2.5型 300GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B30021EX/G0-UH7B30021RX)
(G0-UH7B30021)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[2.5型 450GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B45021EX/G0-UH7B45021RX)
(G0-UH7B45021)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[2.5型 600GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B60021EX/G0-UH7B60021RX)
(G0-UH7B60021)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[2.5型 900GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B90021EX/G0-UH7B90021RX)
(G0-UH7B90021)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[2.5型 73GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B07322EX/G0-UH7B07322RX)
(G0-UH7B07322)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵ハードディスク
[2.5型 146GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(G0-UH7B14622EX/G0-UH7B14622RX)
(G0-UH7B14622)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。
 - 内蔵SSD
[2.5型 200GB, SAS, ネットワーク対応]
(G0-UH7B20024EX/G0-UH7B20024RX)
(G0-UH7B20024)
・G0-UH7xxxxEXは工場増設用。G0-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。G0-UH7xxxxは現地増設用です。



－ 内蔵ハードディスク接続図 (b) －

【3年無償保証モデル用】







BR1200基本筐体
(3.5型 HDD筐体用)
GG0BR120-1xxxxxx

BR1200拡張筐体
(3.5型 HDD筐体用)
GG0BR120-15NNNx

拡張ストレージベイ 3.5型 1~12

・1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量のHDDを選択願います。

*1: 3TBニアラインSAS HDDについては、BR1200のFW: 07.77.09.00以降にてサポートになります。FW: 07.70.30.00、または07.70.35.00をご使用の場合には、FWアップデートが必要になります。詳細は「エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) システム構築上の注意事項」を参照ください。

- 選択  内蔵ハードディスク
[3.5型 1TB, SAS (7200r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B10033EX/GG-UH7B10033RX)
(GG-UH7B10033)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[3.5型 2TB, SAS (7200r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B20033EX/GG-UH7B20033RX)
(GG-UH7B20033)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[3.5型 3TB, SAS (7200r/min), ネットワーク対応] *1
(GG-UH7B30033EX/GG-UH7B30033RX)
(GG-UH7B30033)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[3.5型 300GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B30032EX/GG-UH7B30032RX)
(GG-UH7B30032)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[3.5型 450GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B45032EX/GG-UH7B45032RX)
(GG-UH7B45032)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[3.5型 600GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B60032EX/GG-UH7B60032RX)
(GG-UH7B60032)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。









BR1200基本筐体
(2.5型 HDD筐体用)
GG0BR120-2xxxxxx

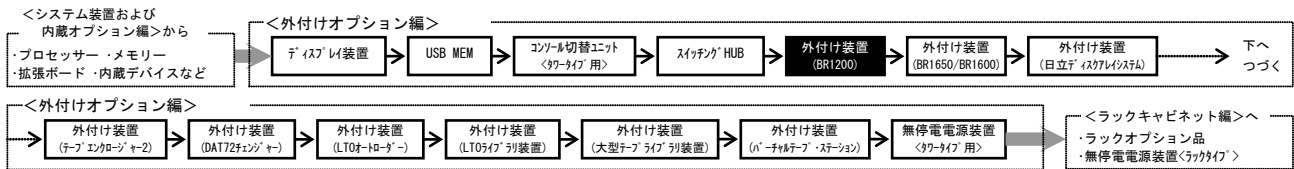
BR1200拡張筐体
(2.5型 HDD筐体用) *2
GG0BR120-25NNNx

拡張ストレージベイ 2.5型 1~24

・1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量のHDDを選択願います。

*2: BR1200拡張筐体をHA8000システム装置のディスクアレイコントローラボード経由接続で構成の場合、RAIDレベル10で構築可能なRAIDのHDD台数は最大16台(リザーブディスクを除く)となります。(BR1200拡張筐体をBR1200基本筐体と接続した構成の場合は対象外です。)

- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 146GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B14621EX/GG-UH7B14621RX)
(GG-UH7B14621)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 300GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B30021EX/GG-UH7B30021RX)
(GG-UH7B30021)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 450GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B45021EX/GG-UH7B45021RX)
(GG-UH7B45021)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 600GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B60021EX/GG-UH7B60021RX)
(GG-UH7B60021)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 900GB, SAS (10000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B90021EX/GG-UH7B90021RX)
(GG-UH7B90021)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 73GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B07322EX/GG-UH7B07322RX)
(GG-UH7B07322)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵ハードディスク
[2.5型 146GB, SAS (15000r/min), ネットワーク対応]
(GG-UH7B14622EX/GG-UH7B14622RX)
(GG-UH7B14622)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。
- 選択  内蔵SSD
[2.5型 200GB, SAS, ネットワーク対応]
(GG-UH7B20024EX/GG-UH7B20024RX)
(GG-UH7B20024)
・GG-UH7xxxxEXは工場増設用。GG-UH7xxxxRXはリザーブデバイス用。GG-UH7xxxxは現地増設用です。



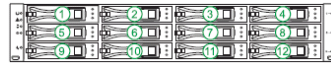
－ 内蔵ハードディスク搭載条件表 －

<BR1200 3.5型 HDD筐体用 搭載条件一覧表 [基本筐体/拡張筐体]>

品名	形名	拡張ストレージベイ (*1)											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
内蔵ハードディスク (3.5型 1TB[SAS], 7200r/min)	GG-UH7B10033EX	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	GG-UH7B10033RX												
	GG-UH7B10033												
	GG-UH7B10033EX												
	GG-UH7B10033RX												
内蔵ハードディスク (3.5型 2TB[SAS], 7200r/min)	GG-UH7B20033EX	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	GG-UH7B20033RX												
	GG-UH7B20033												
	GG-UH7B20033EX												
	GG-UH7B20033RX												
内蔵ハードディスク (3.5型 3TB[SAS], 7200r/min)	GG-UH7B30033EX	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	GG-UH7B30033RX												
	GG-UH7B30033												
	GG-UH7B30033EX												
	GG-UH7B30033RX												
内蔵ハードディスク (3.5型 300GB[SAS], 15000r/min)	GG-UH7B30032EX	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	GG-UH7B30032RX												
	GG-UH7B30032												
	GG-UH7B30032EX												
	GG-UH7B30032RX												
内蔵ハードディスク (3.5型 450GB[SAS], 15000r/min)	GG-UH7B45032EX	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	GG-UH7B45032RX												
	GG-UH7B45032												
	GG-UH7B45032EX												
	GG-UH7B45032RX												
内蔵ハードディスク (3.5型 600GB[SAS], 15000r/min)	GG-UH7B60032EX	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	GG-UH7B60032RX												
	GG-UH7B60032												
	GG-UH7B60032EX												
	GG-UH7B60032RX												

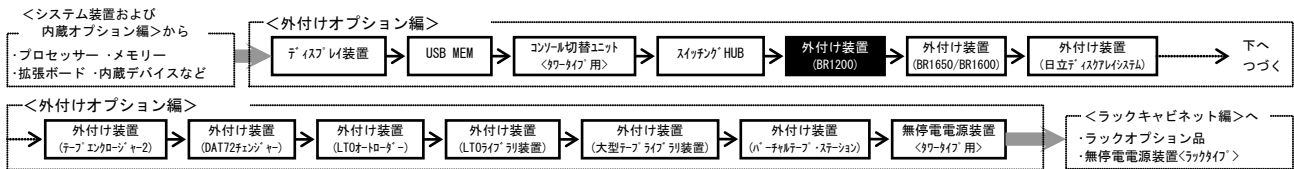
(凡例) ①：搭載可 (搭載優先順位)

x：搭載不可



*1: 1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量のHDDを選択願います。

又、拡張ストレージベイ1~12へのHDD搭載は、拡張ストレージベイ1→2→3→...→11→12の順におこないます。



＜BR1200 2.5型 HDD筐体用 搭載条件一覧表 [基本筐体/拡張筐体]＞

品名	形名	拡張ストレージベイ (*1)																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
内蔵ハードディスク (2.5型 146GB[SAS], 10000r/min)	GQ-UH7B14621EX																								
	GQ-UH7B14621RX																								
	GG-UH7B14621	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B14621EX																								
	GG-UH7B14621RX																								
内蔵ハードディスク (2.5型 300GB[SAS], 10000r/min)	GQ-UH7B30021EX																								
	GQ-UH7B30021RX																								
	GG-UH7B30021	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B30021EX																								
	GG-UH7B30021RX																								
内蔵ハードディスク (2.5型 450GB[SAS], 10000r/min)	GQ-UH7B45021EX																								
	GQ-UH7B45021RX																								
	GG-UH7B45021	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B45021EX																								
	GG-UH7B45021RX																								
内蔵ハードディスク (2.5型 600GB[SAS], 10000r/min)	GQ-UH7B60021EX																								
	GQ-UH7B60021RX																								
	GG-UH7B60021	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B60021EX																								
	GG-UH7B60021RX																								
内蔵ハードディスク (2.5型 900GB[SAS], 10000r/min)	GQ-UH7B90021EX																								
	GQ-UH7B90021RX																								
	GG-UH7B90021	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B90021EX																								
	GG-UH7B90021RX																								
内蔵ハードディスク (2.5型 736GB[SAS], 15000r/min)	GQ-UH7B7322EX																								
	GQ-UH7B7322RX																								
	GG-UH7B7322	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B7322EX																								
	GG-UH7B7322RX																								
内蔵ハードディスク (2.5型 147GB[SAS], 15000r/min)	GQ-UH7B14622EX																								
	GQ-UH7B14622RX																								
	GG-UH7B14622	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B14622EX																								
	GG-UH7B14622RX																								
内蔵SSD (2.5型 200GB[SAS])	GQ-UH7B20024EX																								
	GQ-UH7B20024RX																								
	GG-UH7B20024	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔	
	GG-UH7B20024EX																								
	GG-UH7B20024RX																								

(凡例) ①：搭載可(搭載優先順位)

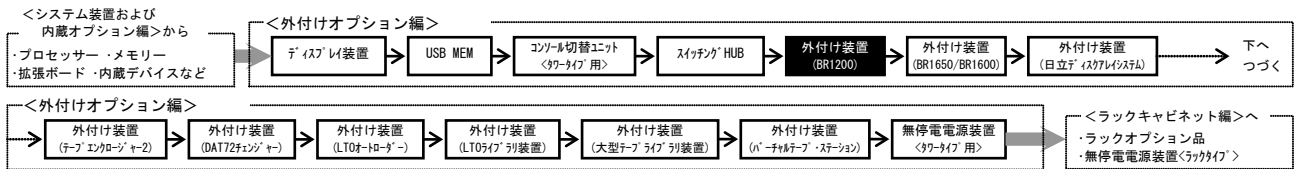
×：搭載不可



*1: 1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量、同一回転数のHDDを選択願います。
又、拡張ストレージベイ1~24へのHDD搭載は、拡張ストレージベイ1→2→3→...→23→24の順におこないます。

＜ご注意＞

- 同一筐体内にて、回転数の異なるHDDの混在搭載が可能です。ただし、1つのRAIDグループを構成するHDDは、同一容量、同一回転数のHDDを選択願います。
- 同一筐体内にて、HDDとSSDの混在搭載が可能です。ただし、1つのRAIDグループ内にHDDとSSDを混在させることは未サポートです。
- 1つのRAIDグループを筐体を跨いで構成することはできません。
- スレーブは全てローバースレブとなります。(RAID間でスレーブが共有されます)ただし、HDDとSSDのスレーブの共通は不可です。
- 1つの筐体内には、スレーブが1台以上搭載することを推奨します。また、ディスク種類毎に最低1台ずつスレーブディスクを搭載することを推奨します。
- サポートのRAIDレベルは、RAID1、RAID3、RAID5、RAID6、RAID10です。標準のRAID5以外の設定をご希望される場合、弊社営業にお問い合わせください。
- RAID5以外 (RAID1, RAID3, RAID5, RAID6, RAID10) の設定を希望の場合、別途RAID設定サービス (SD-41A1-N10R) を購入願います。
- 3TBニアラインSAS HDDについては、BR1200のFW: 07.77.09.00以降にてサポートになります。
- FW: 07.70.30.00、または 07.70.35.00 をご使用の場合には、FWアップデートが必要になります。
- 詳細は「エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1200) システム構築上の注意事項」を参照ください。



— 電源ケーブル (AC200V) —

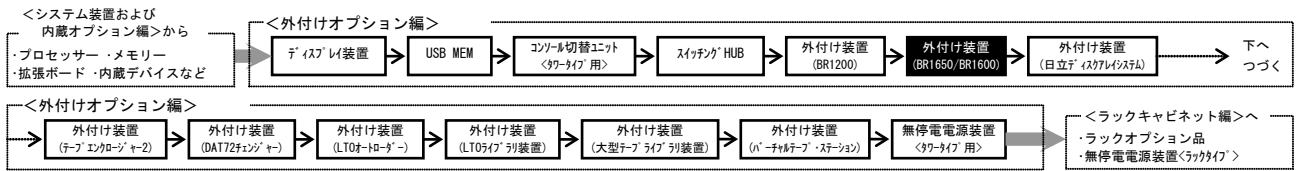
項番	形名	品名	備考
1	GQ-LG7B200V1A	AC200V電源ケーブル	AC200V電源ケーブル 0.9m (IEC60320 C13 - C20)
2	GQ-LG7B200V2A	AC200V電源ケーブル	AC200V電源ケーブル 2.5m (IEC60320 C13 - C20)

・BR1200本体には、AC100V電源ケーブルx2本が標準添付されています。
AC200Vにて使用する場合は、AC200V電源ケーブルを1台あたり2本（冗長電源構成）購入願います。

— 制御ソフトウェア —

項番	形名	品名	備考
1	GQS-VSS7B122	Snapshot 255	論理的な複製イメージ (Snapshotイメージ) 取得ソフトウェア (Windows版/Linux版 統合メディア&ライセンス)
2	GQS-VSS7B124	VolumeCopy 255	物理的な複製 (Volume Copy) として取得するソフトウェア (Windows版/Linux版 統合メディア&ライセンス)
3	GQS-VSS7B126	Turbo Performance	データ転送レートを無効時よりも高速化するライセンス
4	GQS-VSS7B127	Thin Provisioning	サーバに対して、物理容量より大きな容量をもつ仮想LUを提供可能にするライセンス
5	GQS-VSS7B128	IP Remote Mirror	論理ドライブ (コピー元LU) のデータを別筐体のコピー先LU (Mirror) に非同期で書き込む機能のライセンス ※BR1200基本筐体毎に購入する必要があります。
6	GQS-VSS7B129	SSD Cache	SSDを、HDDのキャッシュとして使用可能にする機能を有効にするライセンス

・各ソフトウェアの詳細は、本項内「■ 制御ソフトウェア概要」を参照ください。

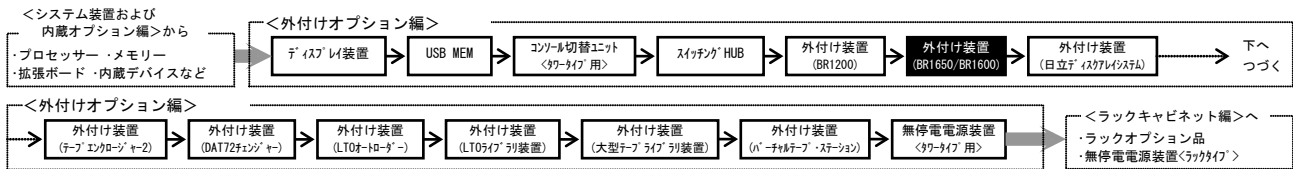


(2) エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650/BR1600)

(2)-1-1 エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650E)

<ラックタイプ>

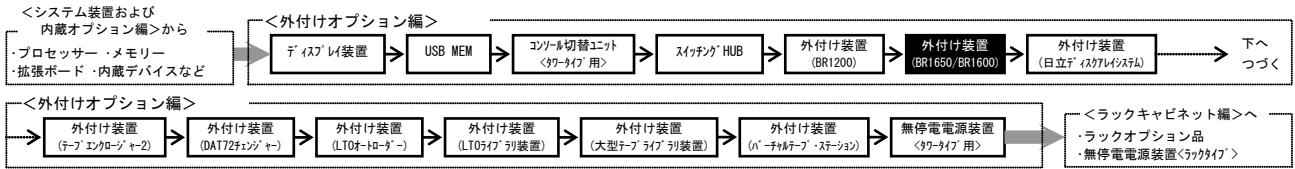




エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650E) 機器仕様

項目		エントリークラスディスクアレイ装置BR1650E		
筐体タイプ		ラックマウントタイプ		
形名		コントローラ筐体 (基本筐体)	ドライブ筐体 (増設筐体)	
1年無償保証モデル		GVOBR165-D*****	GVOBR165-E*****	
3年無償保証モデル		GGOBR165-D*****	GGOBR165-E*****	
ネットワーク	Fibre Channel	転送速度	8/4/2Gbps	
		ポート数	標準8 (4/コントローラ), 最大16 (8/コントローラ)	
	iSCSI 10G	転送速度	10Gbps (10GBASE-SR)	
		ポート数	最大4 (2/コントローラ)	
	iSCSI 1G	転送速度	1Gbps (1000BASE-T)	
		ポート数	最大4 (2/コントローラ)	
ケーブル		マルチモードファイバケーブル (OM3) Copperケーブル		
搭載ドライブ (注1)	SAS	SFF (2.5型), 300GB (15k min ⁻¹), 300GB/600GB/900GB (10k min ⁻¹)		
	NL-SAS	LFF (3.5型), 2TB/3TB (7.2k min ⁻¹)		
	SSD	SFF (2.5型), 200GB/400GB (注9)		
	最大搭載数/筐体	SFF用: 24, LFF用: 12		
	最大搭載数/システム	240		
サポートRAIDレベル (注2)	RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0			
物理記憶容量 (注3)	SAS 15k	575GB ~ 69TB		
	SAS 10k	575GB ~ 211.1TB		
	NL-SAS 7.2k	3.9TB ~ 704.6TB		
コントローラ	デュアルコントローラ (標準)			
キャッシュ	容量 (注4)	8GB/コントローラ × 2		
	管理方式	Read / Writeキャッシュ, Mirrored Writeキャッシュ (デュアルコントローラ)		
データ保証方式	データベース: スループット, キャッシュメモリ: ECC (1ビット訂正, 2ビット検出), ドライブ: 8ビットデータ保証コード, 障害予測機能, デイミックス7機能			
冗長性	スペアドライブ	オプション: 最大30台, 搭載位置自由		
	冗長コントローラ	標準搭載		
	冗長電源	標準搭載		
ホットスワップ/可能部位	コントローラ (デュアルコントローラ時), ドライブ, 電源, ほとんどのファームウェア (注5)			
障害通報/保守	Storage Navigator Modular2, E-mailおよびLAN (SNMP) による障害通知, E-Mail ASSIST (注6)			
	管理用LANポート: 1G/100/10 BASE-T (オートネゴシエーション) × 1/コントローラ (注8), IPv4/IPv6対応			
	保守専用LANポート × 1/コントローラ (管理用LANポートとは別に搭載), IPv4/IPv6対応			
外形寸法 (W×D×H:mm) / EIA規格ユニット数	483 × 770 × 88.4 / 2U		483 × 545 × 88.4 / 2U	
質量	SFF用	約40kg	約23kg	
	LFF用	約43kg	約27kg	
電源仕様	入力電圧 (周波数)	単相 AC100~120Vまたは AC200~240V+6%/-11% (50/60Hz)		
	所要電力	SFF用	820VA / 770W	480VA / 460W
		LFF用	700VA / 650W	380VA / 350W
環境仕様	温度条件 (°C)	動作時: 10~40°C, 非動作時: -10~50°C		
	湿度条件 (%) (結露不可)	動作時: 8~80%, 非動作時: 8~90%		
省エネ法に基づく表示	区分	N		
	エネルギー消費効率 (注7) (2011年度規定)	SFF構成: 0.015 LFF構成: 0.0060		
	標準添付	(1) Basic Operating System for Modular ・ Storage Navigator Modular 2 ・ Performance Monitor ・ Cache Residency Manager ・ SNMP Agent Support Function ・ Password Protection		
	有償オプション	(2) Power Saving (3) Dynamic Provisioning (4) LUN Manager (1) ShadowImage in-system replication (2) Copy-on-write SnapShot (3) Modular Volume Migration (4) Cache Partition Manager (5) Account Authentication (6) Audit Logging (7) Data Retention Utility (8) Dynamic Tiering (注9)		

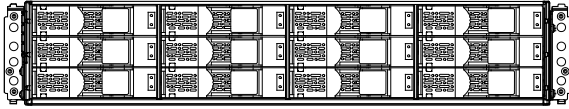
- (注1) コントローラ (基本) 筐体は、スペアドライブ1台を含む最小3台からのドライブ搭載となります。ドライブ (増設) 筐体は、最小1台からのドライブ搭載となります。ただし、導入サービス (RAID設定サービス) を手配する場合は、ドライブ台数を必ず3台以上購入してください。
- (注2) RAID1, RAID5, RAID6およびRAID1+0は、冗長性を持たせることによりデータ信頼性を高めておりますが、ホストおよびアレイサブシステムのハード、ソフトの不慮による障害、あるいは人的ミスによりデータを消滅させてしまう危険性があります。従って、万が一のデータ消滅の際のデータ回復のため、全データのバックアップはお客様ご自身で定期的におこなっていただく必要があります。
- (注3) 本容量は接続するサーバの管理領域を含み、1kB=1000バイトとして計算した数値です。
- (注4) 1kB=1024バイトとして計算した数値です。
- (注5) ファームウェアのオン中交換に関する注意事項は「2.5 ファームウェアアップデートサービス」を参照してください。
- (注6) BR1650Eの導入時は必ず障害自動通報の導入を行ってください。
- (注7) a-Box経由のE-Mail ASSISTをサポートします。BS320のSVP中継によるASSIST通報には対応しておりません。
- (注8) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める記憶容量で除したものです。
- (注9) コントローラのユーザ管理用LANポート (Hi-Command/Storage Navigator Modular等接続) および保守用LANポートのネゴシエーションモード (10M/100M/1G/半2重/全2重) は、オートネゴシエーションモードのみに対応しています。したがって、コントローラにはオートネゴシエーションモードをサポートした機器と接続してください。コントローラに接続したネットワークカードやネットワークスイッチのネゴシエーションモードは、オートネゴシエーションモードに設定してご使用ください。【ご参考】ネゴシエーションモードを固定モードで接続した場合、通信のスループットやレスポンスの性能が低下したり、通信できなかつたりする恐れがあります。コントローラと接続する機器の通信モードが固定モードの場合、コントローラの通信モードはEthernet規格に従い半2重になります。したがって、コントローラと接続する機器の通信モードが全2重に設定されていた場合、通信モードがコントローラと機器間で不一致となり、通信が不安定になります。
- (注9) SSD 200GB/400GB、またはDynamic Tieringを使用する場合、ファームウェアバージョンが0930/A以降である必要があります。必ずファームウェアバージョンを確認してください。



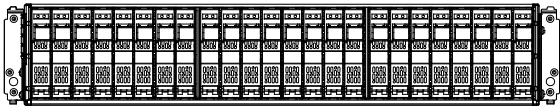
エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650E) 外観図

■ 前面 (基本筐体/増設筐体)

● LFF (3.5型) モデル

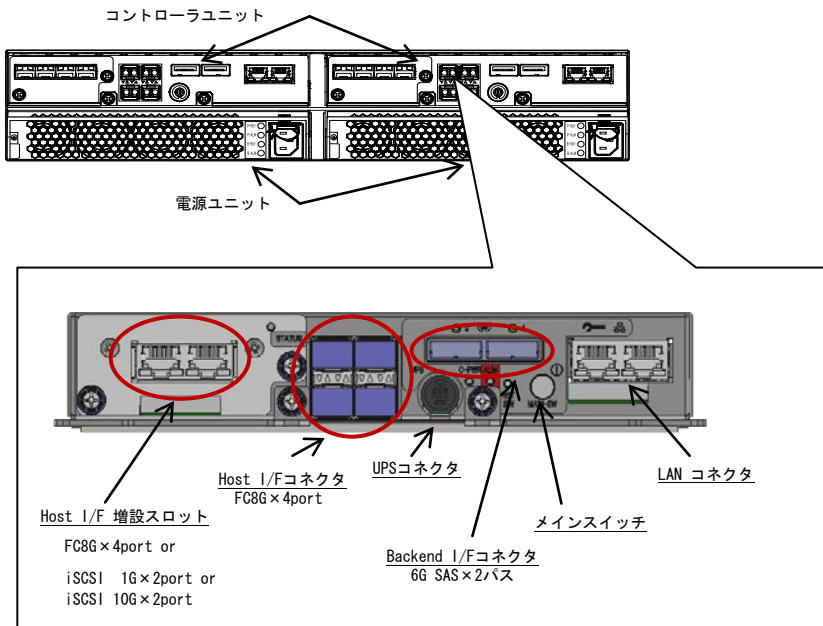


● SFF (2.5型) モデル

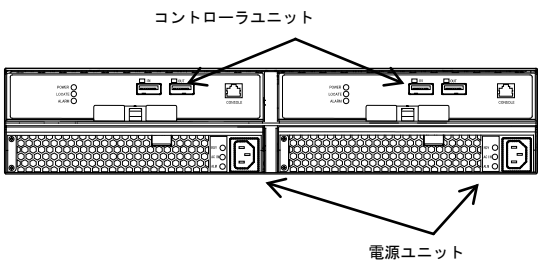


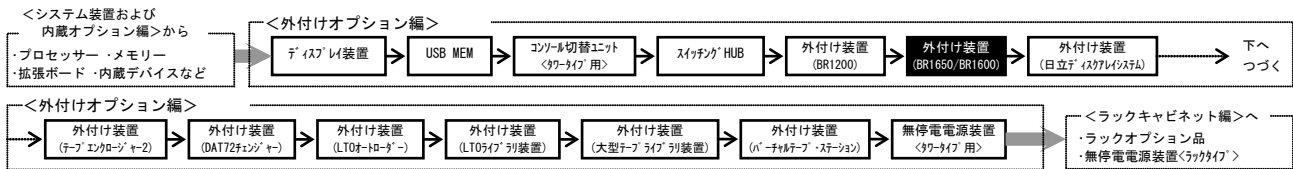
■ 背面 (基本筐体/増設筐体)

● 基本筐体 (LFF (3.5型) モデル/SFF (2.5型) モデル)



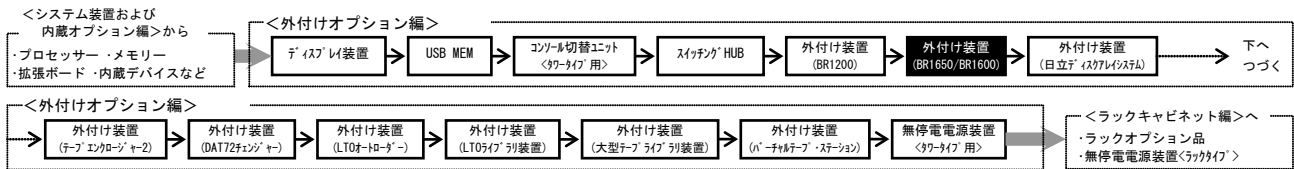
● 増設筐体 (LFF (3.5型) モデル/SFF (2.5型) モデル)





管理ツール および オプションソフトウェア

項番	P. P. 名		機能概略
1	Basic Operating System for Modular (標準添付)	Storage Navigator Modular2	ディスクアレイ装置の状態の参照やRAID/LUおよび各種機能の設定を行う管理プログラム。
		SNMP Agent Support Function	SNMPエージェント支援制御機能
		Password Protection	ディスクアレイ装置にユーザIDとパスワードを登録することにより、Storage Navigator Modular2を使用してディスクアレイ装置の設定を行うユーザを限定する機能。
		Cache Residency Manager	指定LUをキャッシュに常駐させる機能。
		Performance Monitor	Storage Navigator Modular2を使用して、ディスクアレイ装置の性能情報をモニタリングし、グラフ表示および結果をCSVファイルにて出力する機能。
2	LUN Manager (標準添付)	1ポートに複数OS接続を可能にする機能。 ホストグループ毎に自由なLU番号の割当てが可能。	
3	Power Saving (標準添付)	筐体内のドライブをスピンドアウンさせて消費電力を低減する機能。	
4	Dynamic Provisioning (標準添付)	上位ホストに対して、物理容量とは独立した仮想ボリューム容量を提供する機能。	
5	Dynamic Tiering (有償オプション)	複数のメディアを組み合わせてボリュームを階層化し、データのアクセス頻度に応じてデータを再配置する機能。	
6	ShadowImage in-system replication (有償オプション)	アレイ装置内に論理ボリュームのレプリカを作成する機能。	
7	Copy-on-write SnapShot (有償オプション)	アレイ装置内のコピー機能。LUの差分データの複製を作成。	
8	Cache Partition Manager (有償オプション)	キャッシュ領域に対してリソースを論理分割する機能。	
9	Account Authentication (有償オプション)	ユーザが登録するアカウント情報によりBR1650E/BR1650Sへの認証と装置内リソースへのアクセス制御を行う機能。	
10	Audit Logging (有償オプション)	設定操作に対して監査用syslogを生成する機能。	
11	Data Retention Utility (有償オプション)	LU (論理ユニット) に対し、アクセス属性 (Read Onlyなど) を設定する機能。	
12	Modular Volume Migration (有償オプション)	筐体内で論理ボリュームを別のRAIDグループに移動する機能。	



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650E) 構成図

(1) おまかせ安心モデル (5年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ポート					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR165-DL48NN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GGOBR165-DS48NN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0キャッシュ(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR165-ELNNNN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0キャッシュ(ENC) x2	—				GGOBR165-ESNNNN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。

各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)

- *1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
- *2: 基本筐体のみ添付
- *3: 増設筐体のみ添付

(2) おまかせ安心モデル (4年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ポート					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR165-DL48NN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GGOBR165-DS48NN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0キャッシュ(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR165-ELNNNN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0キャッシュ(ENC) x2	—				GGOBR165-ESNNNN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。

各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)

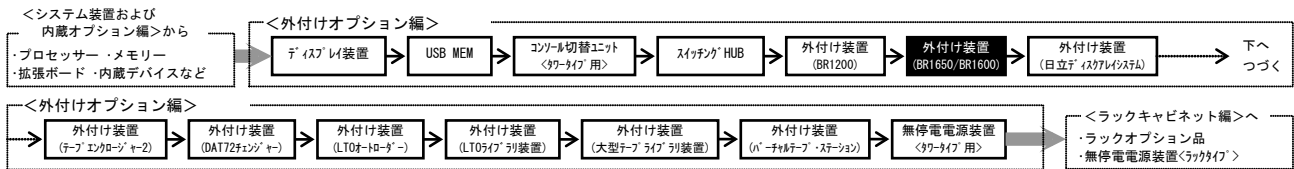
- *1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
- *2: 基本筐体のみ添付
- *3: 増設筐体のみ添付

(3) おまかせ安心モデル (3年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ポート					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR165-DL48NN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GGOBR165-DS48NN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0キャッシュ(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR165-ELNNNN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0キャッシュ(ENC) x2	—				GGOBR165-ESNNNN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。

各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)

- *1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
- *2: 基本筐体のみ添付
- *3: 増設筐体のみ添付



(4) 3年無償保証モデル<<無償保証サービス(1~3年目出張修理)>>【サーバメンテナンスパック対応】

モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR165-DL48NHN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GGOBR165-DS48NHN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR165-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR165-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(5) 1年無償保証モデル<<無償保証サービス(1年目維持保守)>>

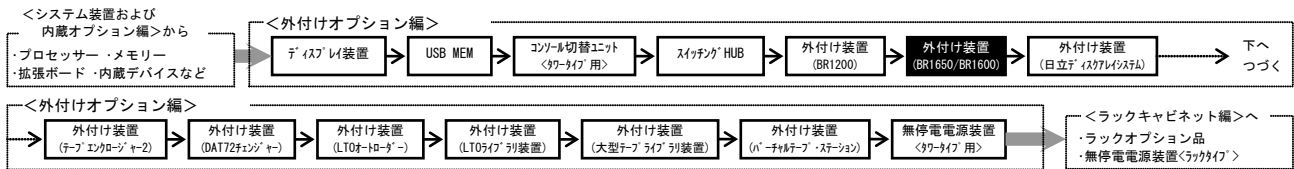
モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GV0BR165-DL48NHN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GV0BR165-DS48NHN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GV0BR165-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GV0BR165-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(6) ロングライフサポートモデル (3年無償保証) (*4)

モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR165-DL48NHL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GGOBR165-DS48NHL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR165-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR165-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付
*4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



(7) ロングライフサポートモデル (1年無償保証) (*4)

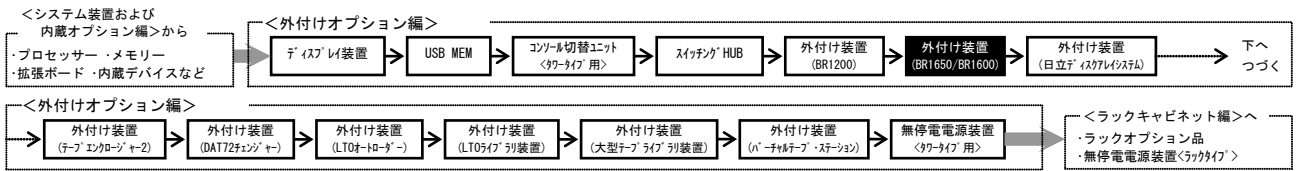
モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GV0BR165-DL48NNL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:8GB(4GBx2)]x2					GV0BR165-DS48NNL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GV0BR165-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GV0BR165-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。

*2: 基本筐体のみ添付

*3: 増設筐体のみ添付

*4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



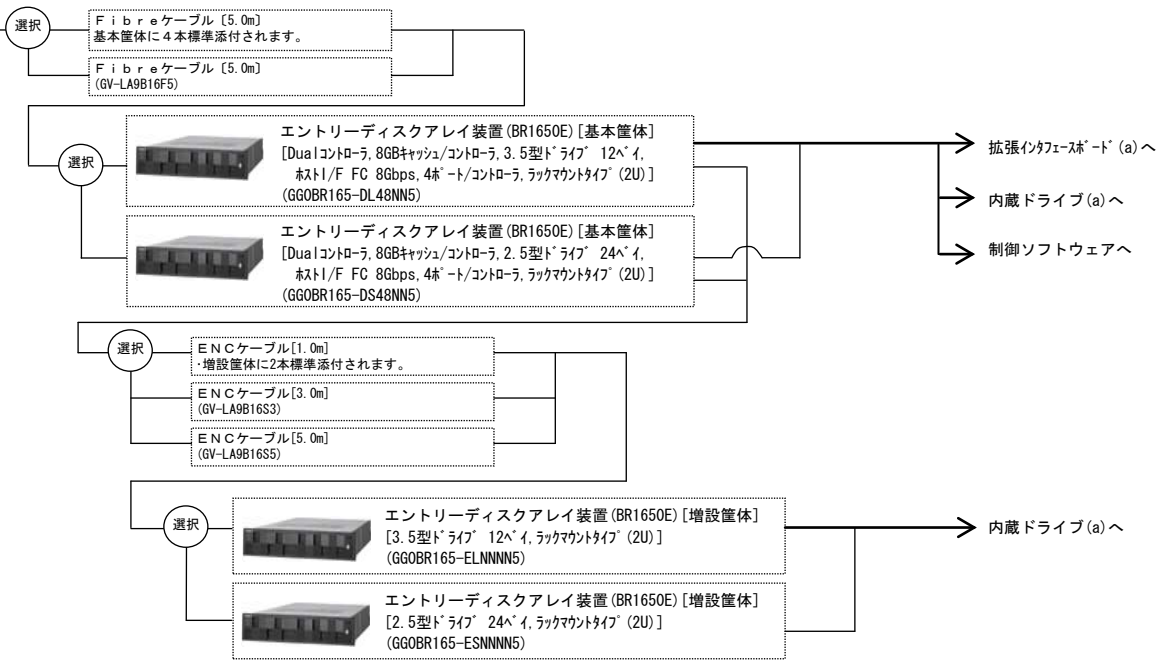
RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

おまかせ安心モデル(5年) 接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、
BR1650E基本筐体毎に必須となります。
BR1650Eと併せて手配願います。

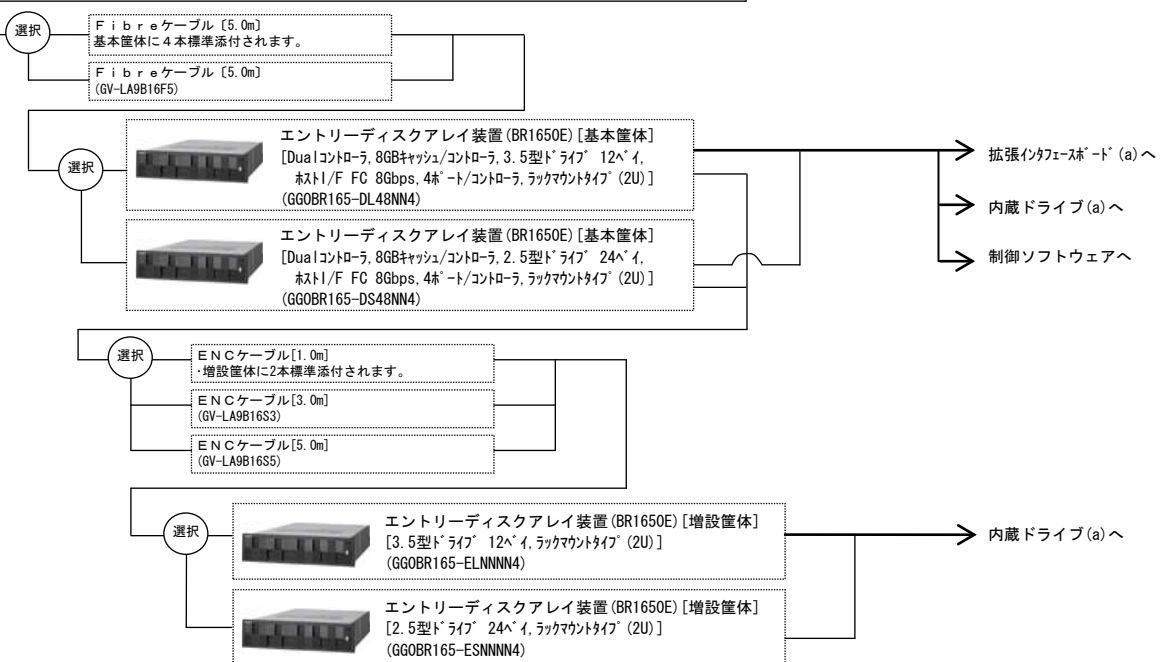


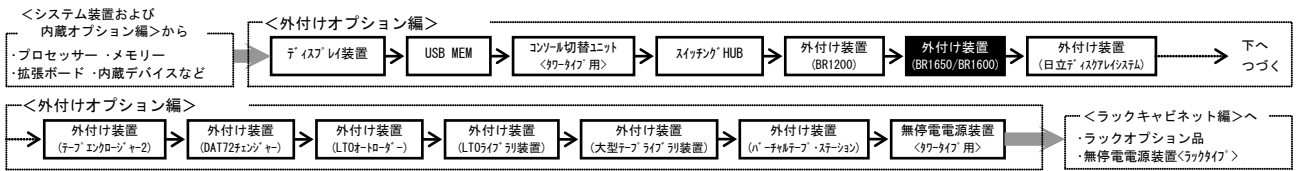
おまかせ安心モデル(4年) 接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、
BR1650E基本筐体毎に必須となります。
BR1650Eと併せて手配願います。





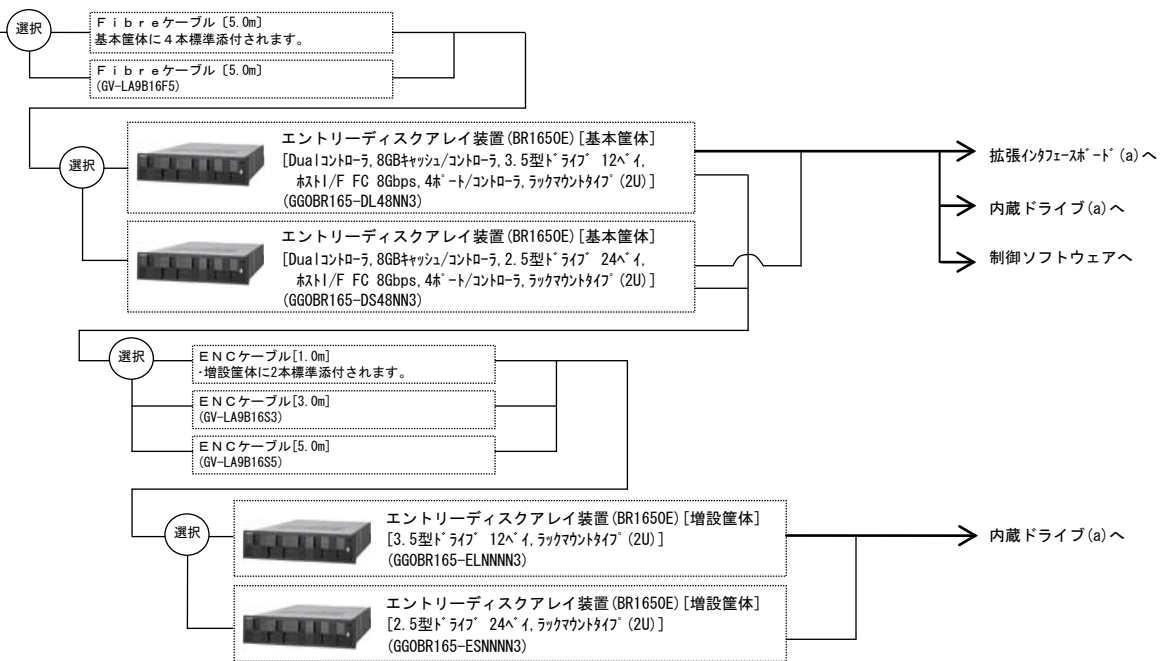
RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

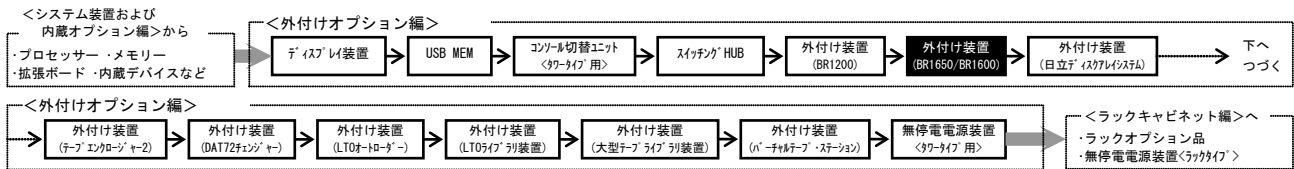
おまかせ安心モデル(3年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650E基本筐体毎に必須となります。BR1650Eと併せて手配願います。





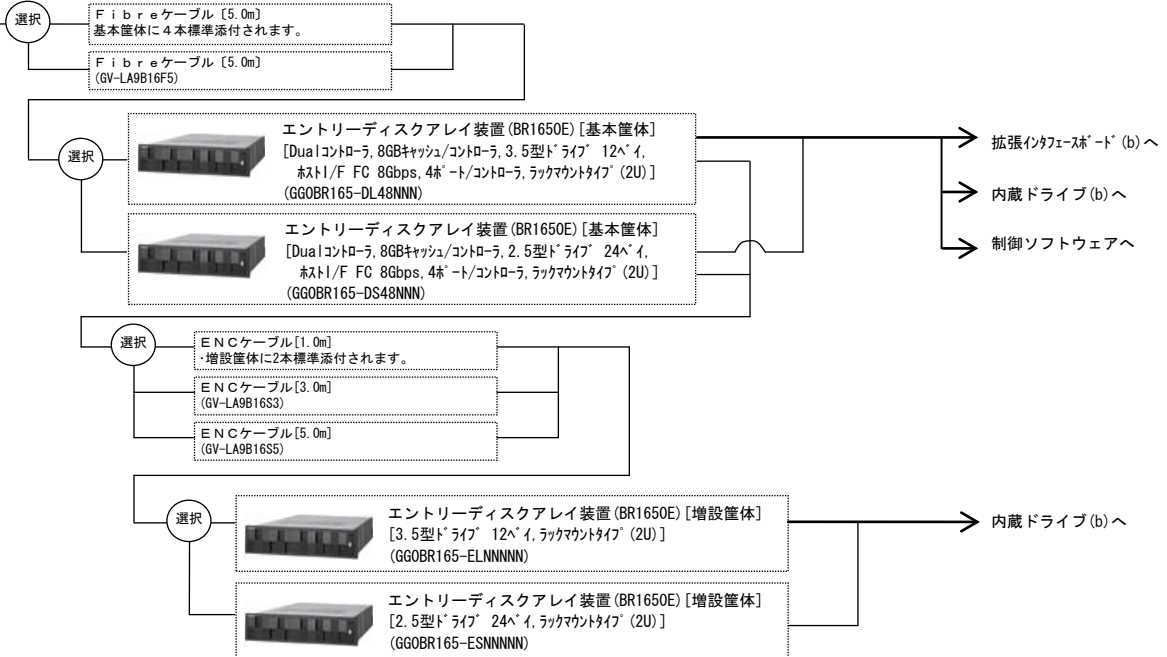
RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、
BR1650E基本筐体毎に必須となります。
BR1650Eと併せて手配願います。

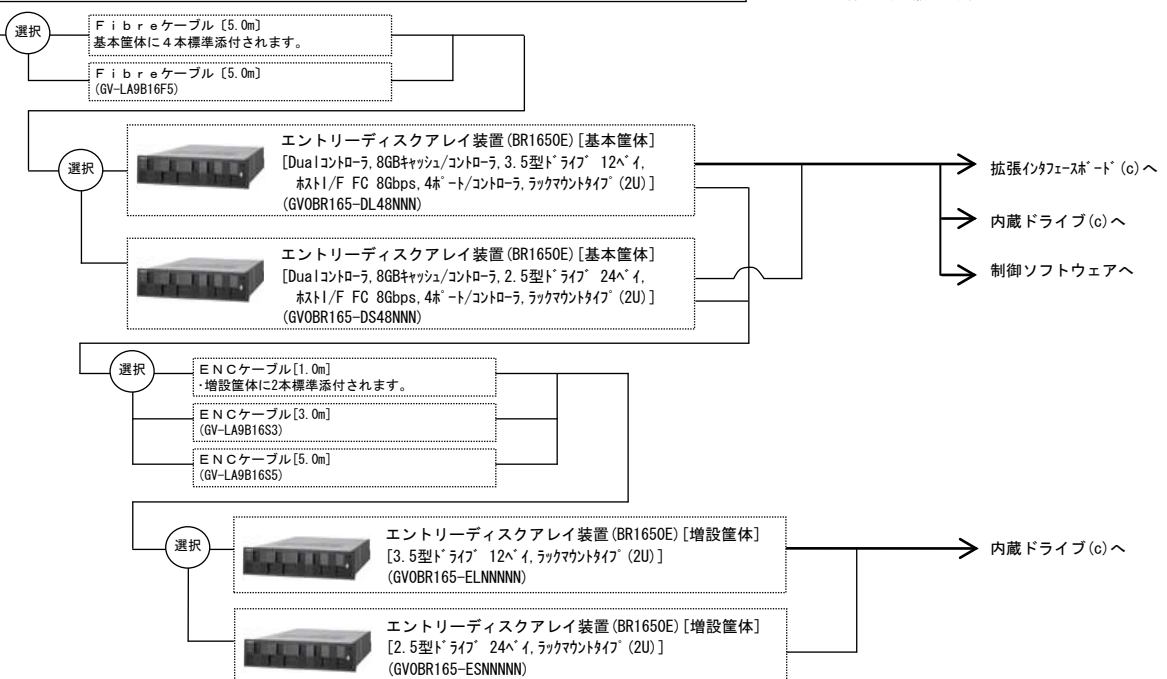


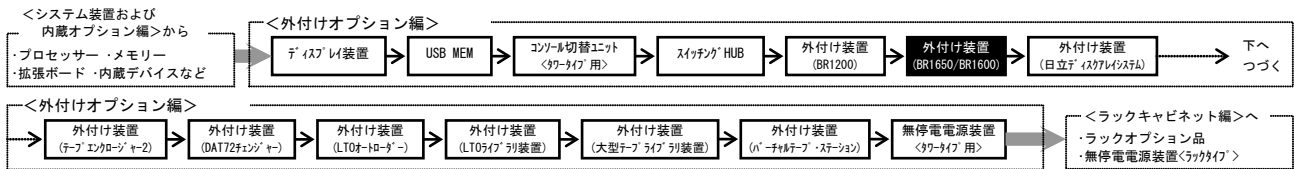
1年無償保証モデル

必須オプション

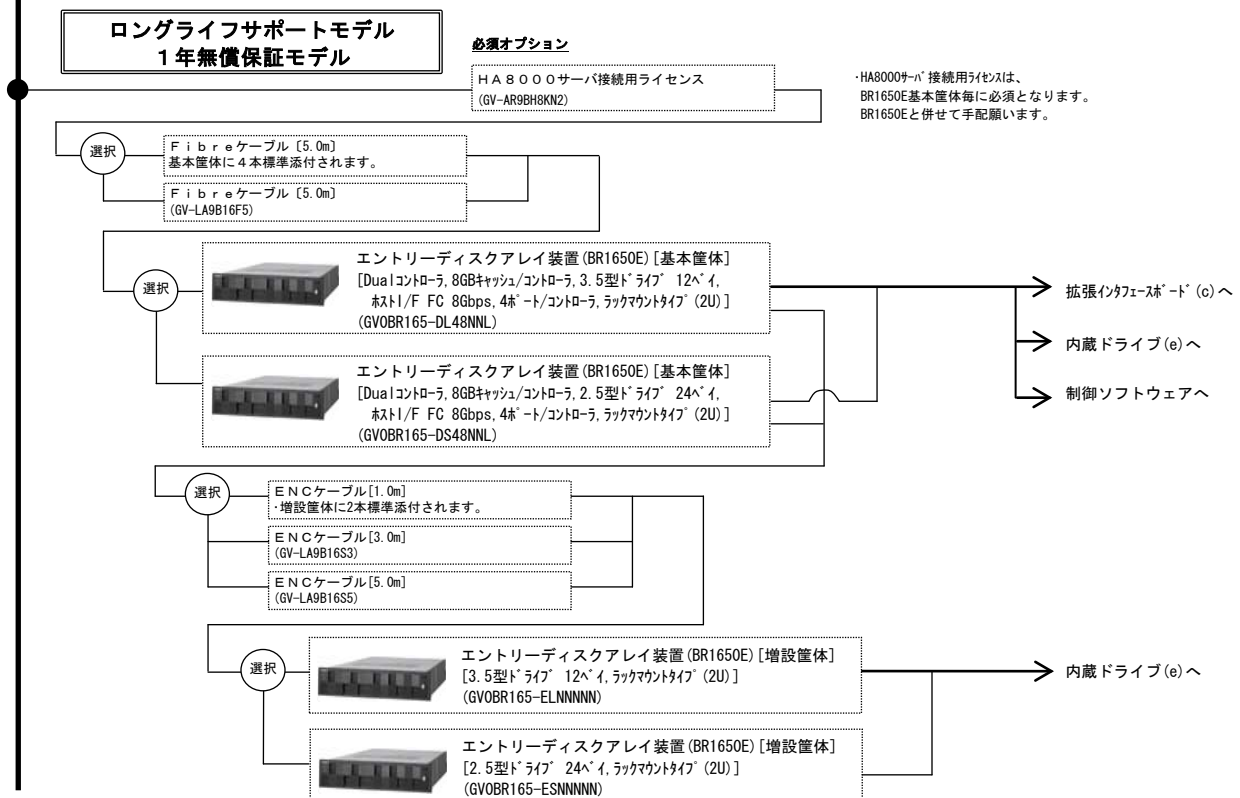
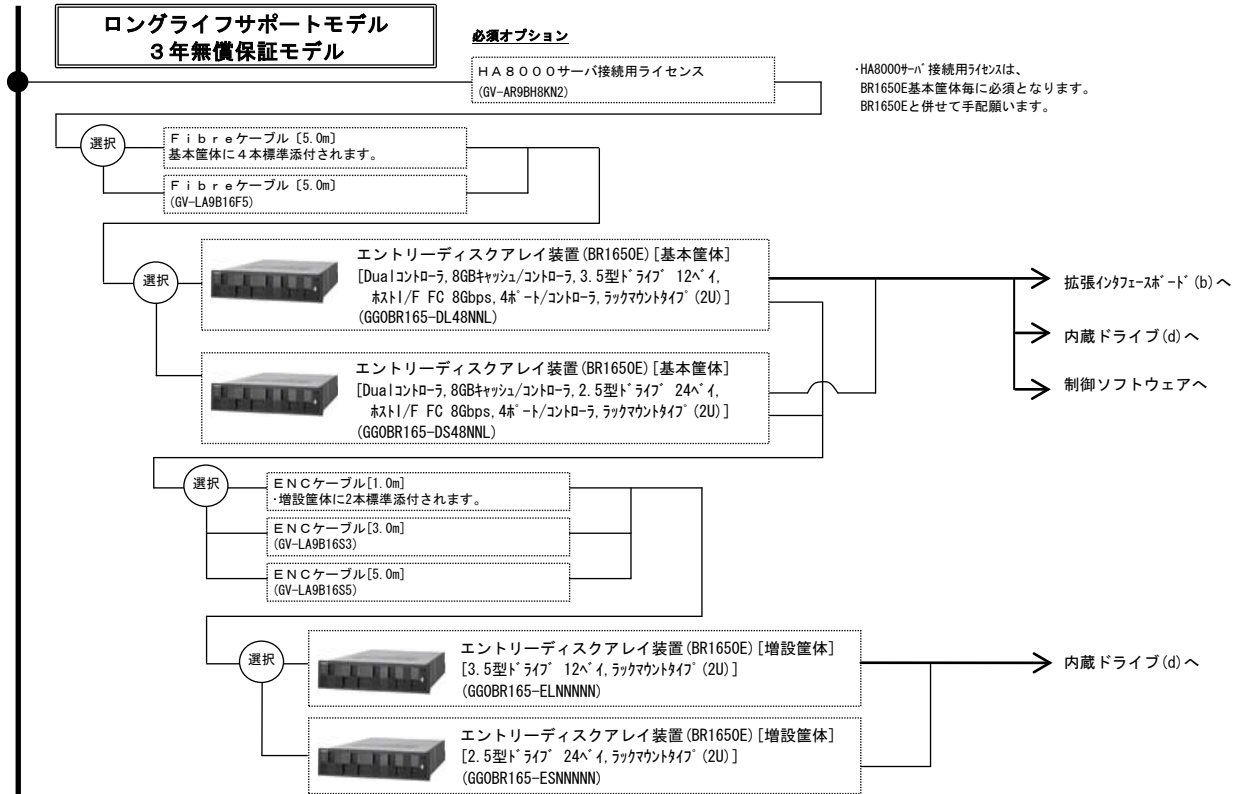
HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

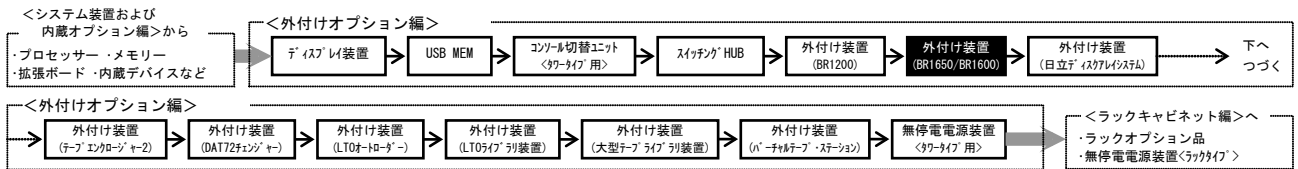
・HA8000サーバ接続用ライセンスは、
BR1650E基本筐体毎に必須となります。
BR1650Eと併せて手配願います。





RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]



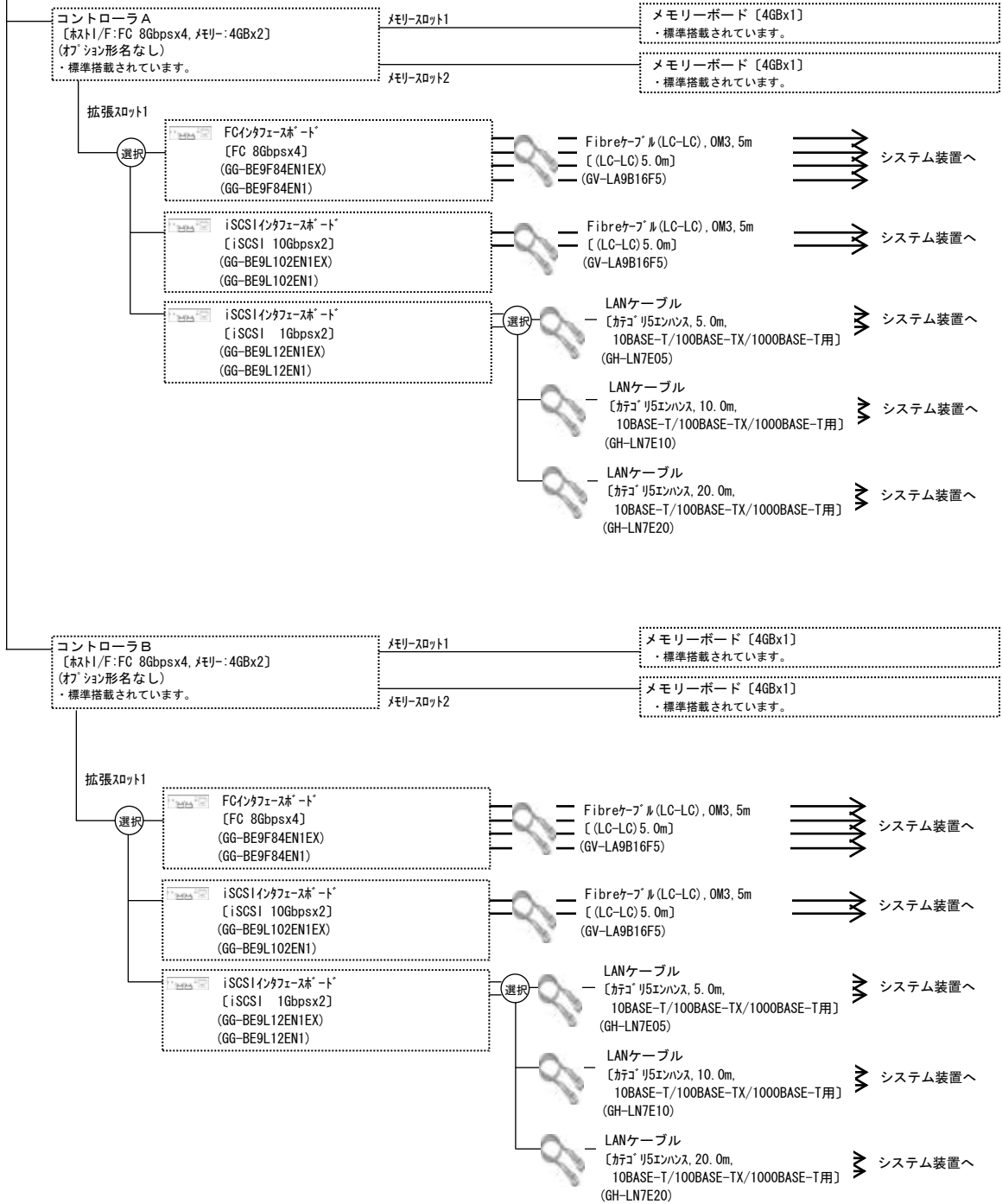


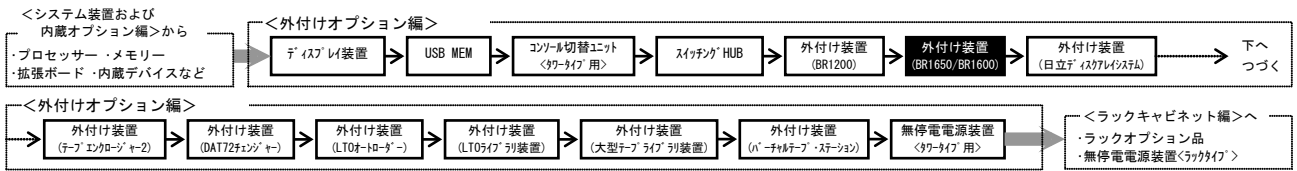
— 拡張インターフェイスボード接続図 (b) —
[BR1650E]

BR1650E 基本筐体



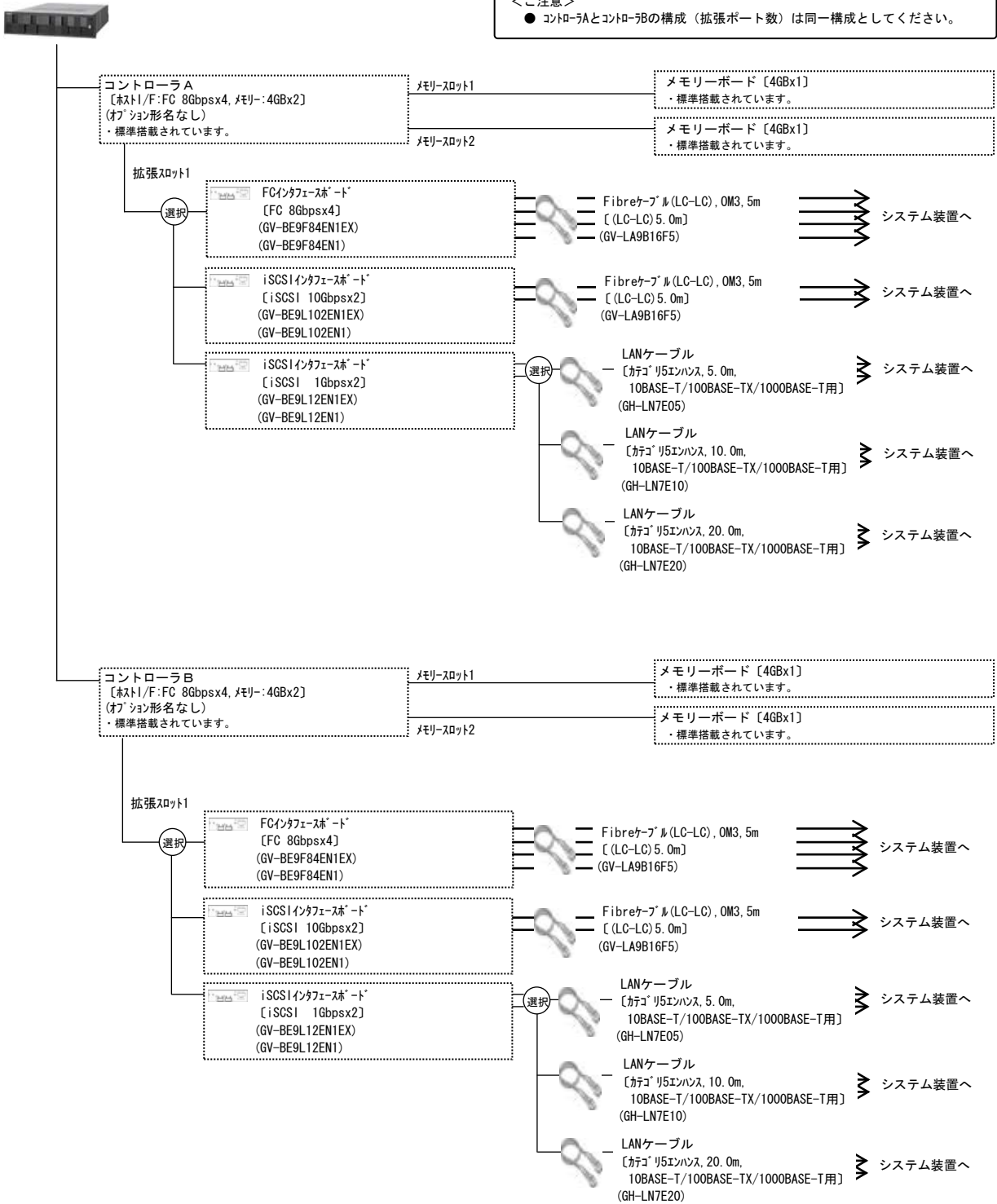
<ご注意>
● コントローラAとコントローラBの構成（拡張ポート数）は同一構成としてください。

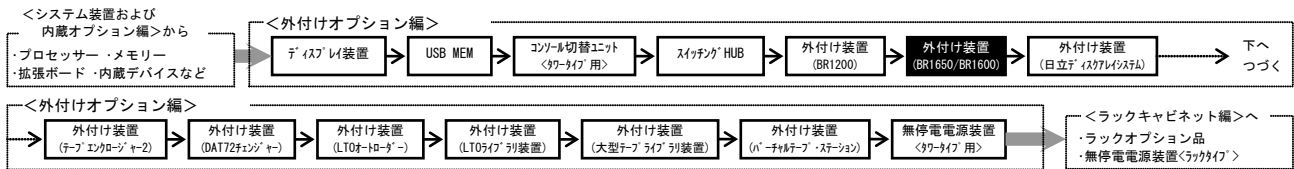




ー 拡張インターフェースボード接続図 (c) ー
 [BR1650E]

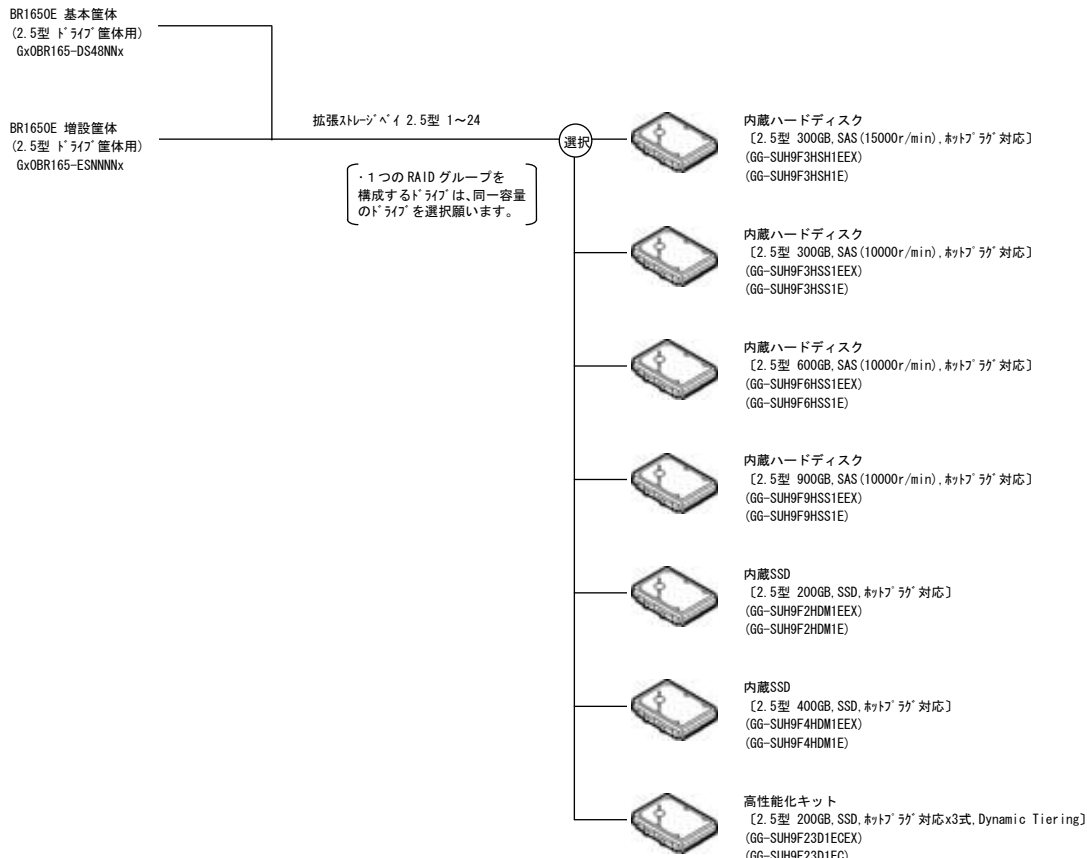
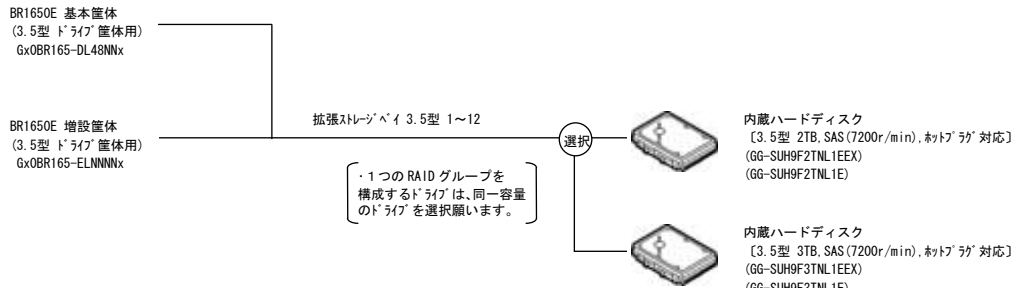
BR1650E 基本筐体

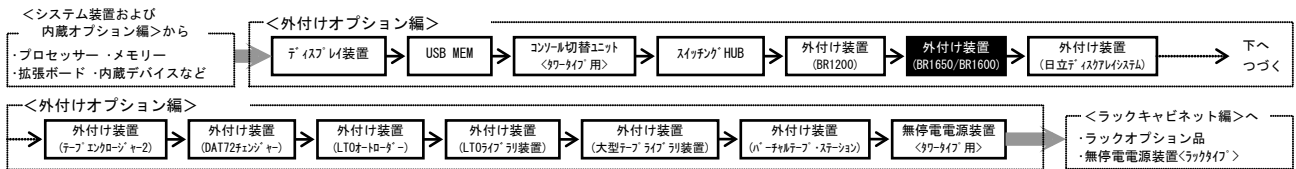




— 内蔵ドライブ接続図 (a) —

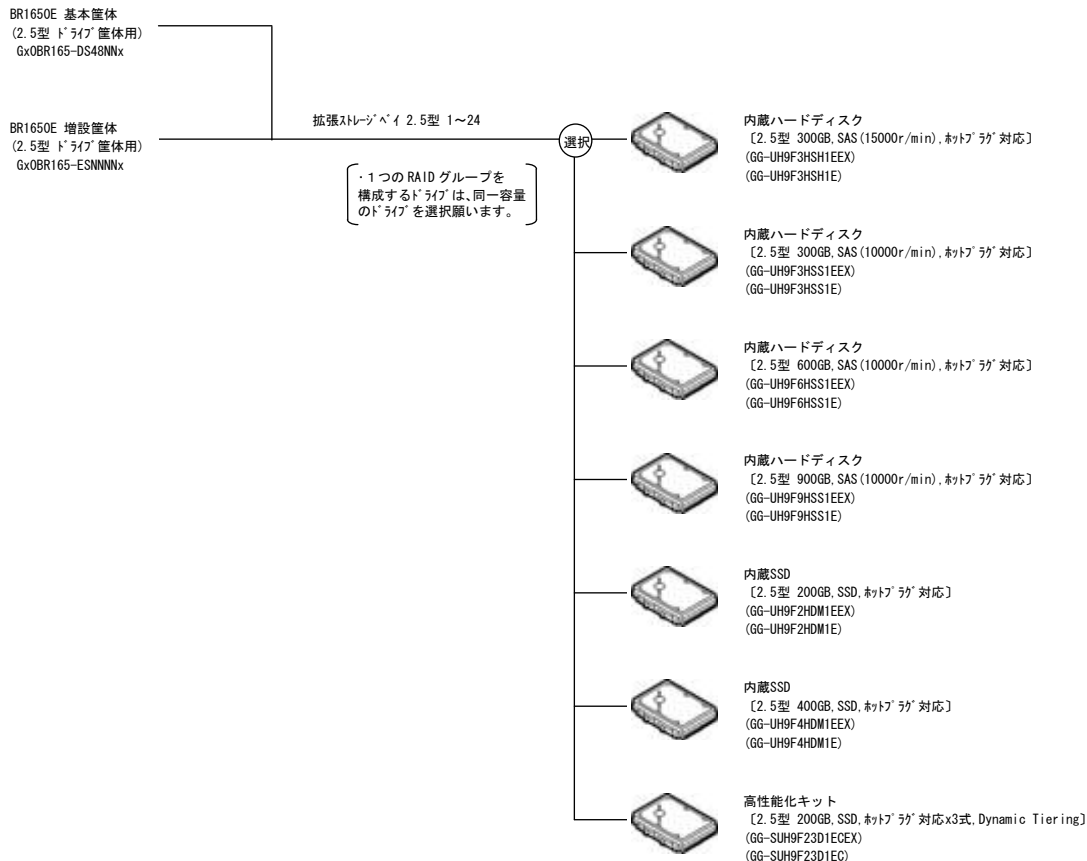
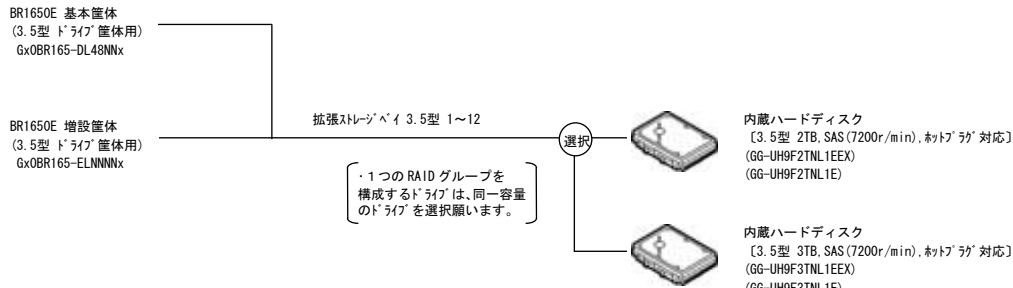
[BR1650E用]

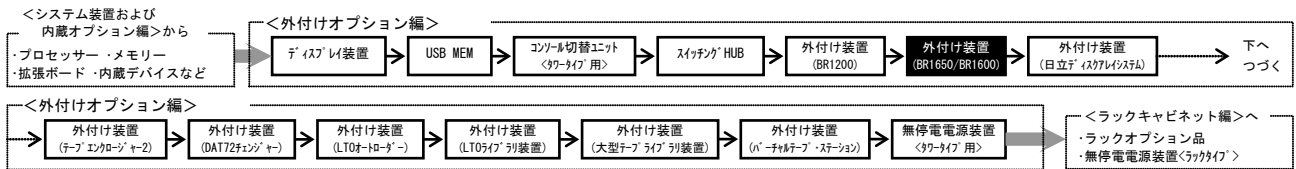




— 内蔵ドライブ接続図 (b) —

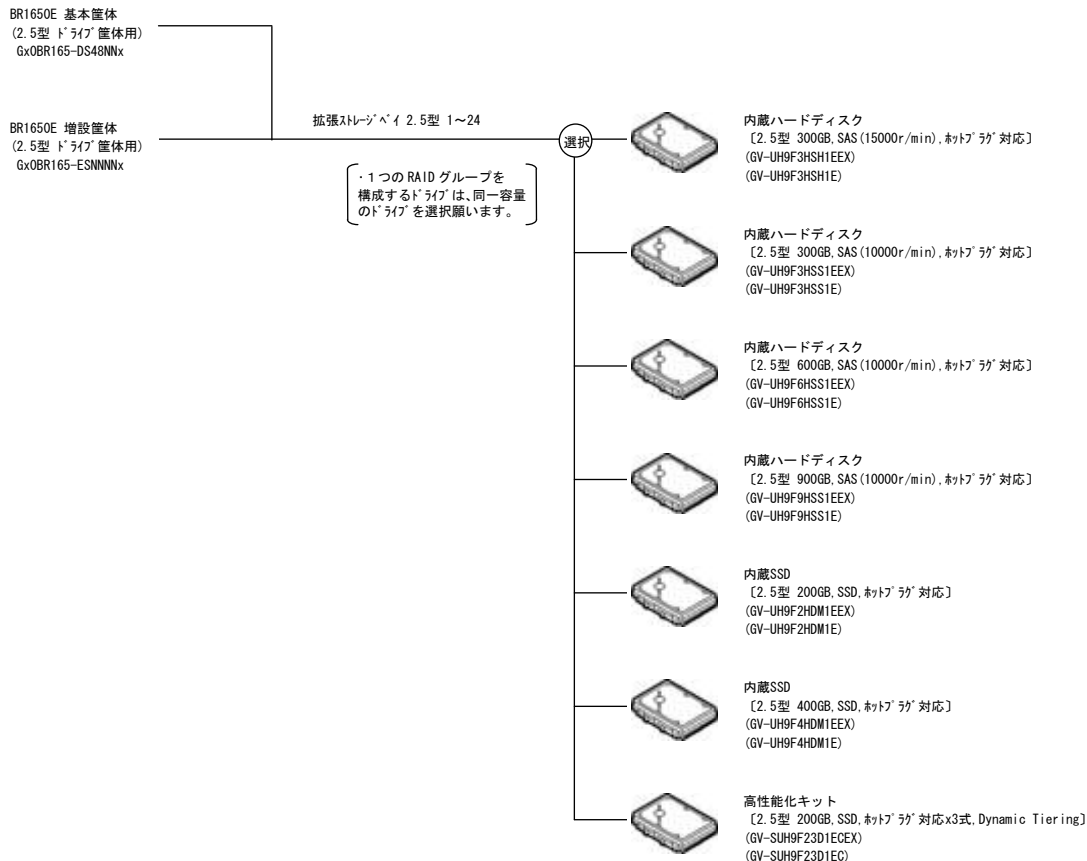
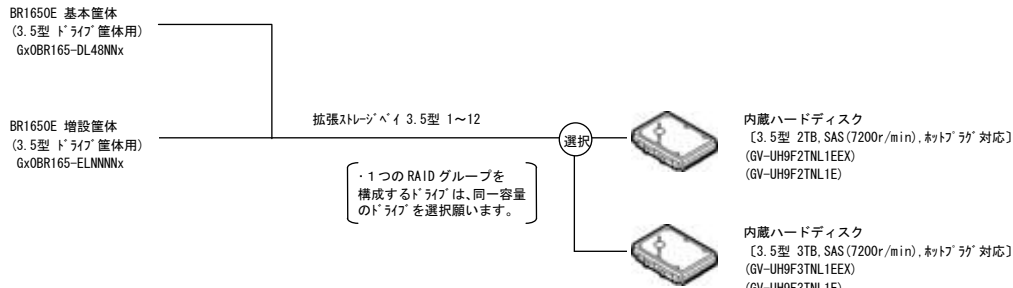
[BR1650E用]

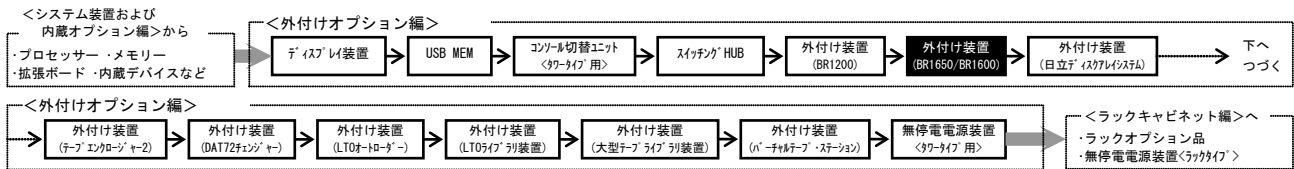




－ 内蔵ドライブ接続図 (c) －

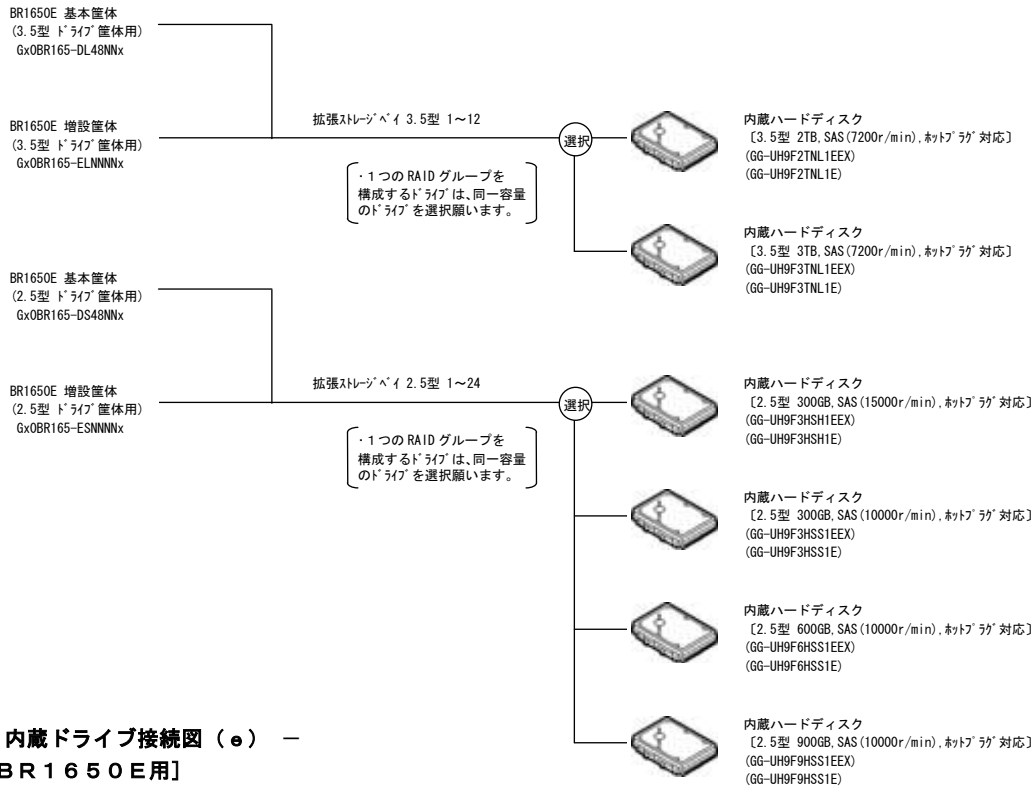
[BR1650E用]





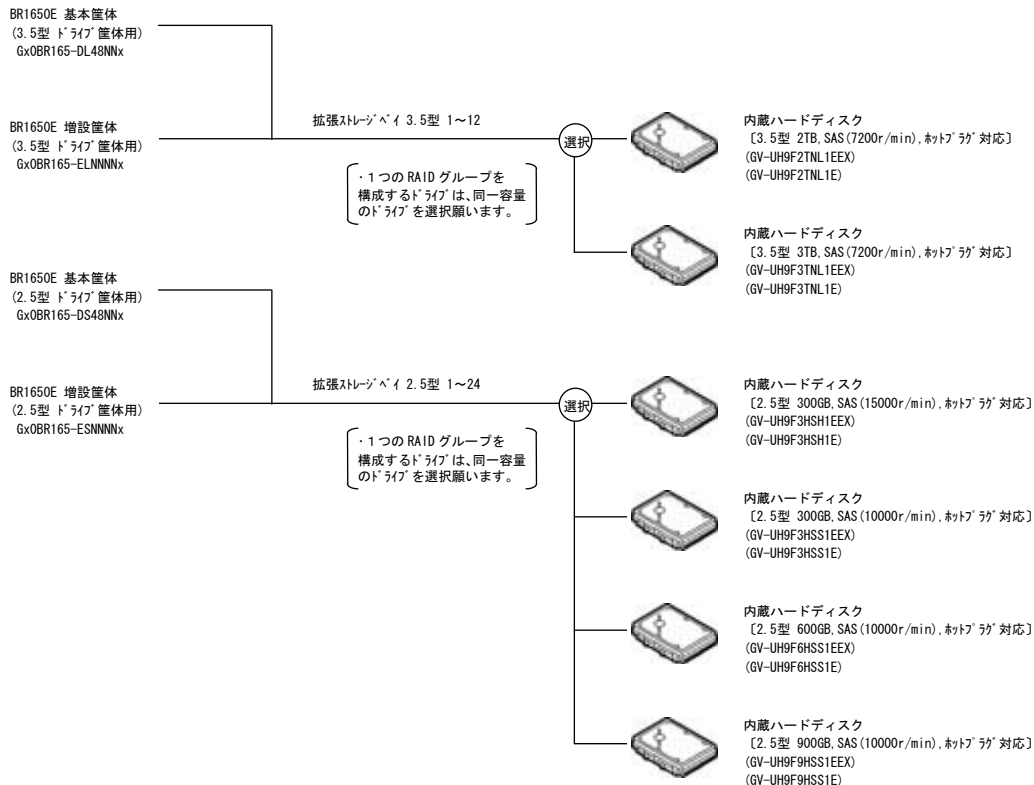
— 内蔵ドライブ接続図 (d) —

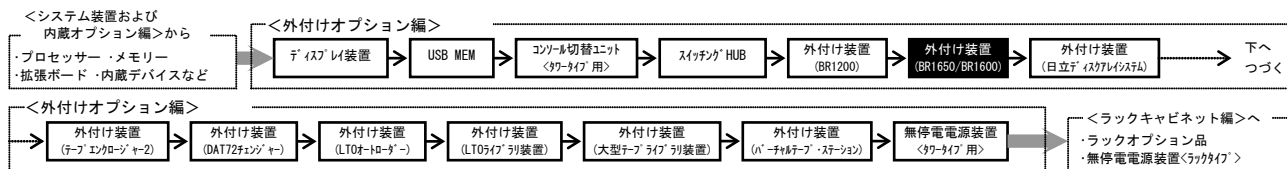
[BR1650E用]



— 内蔵ドライブ接続図 (e) —

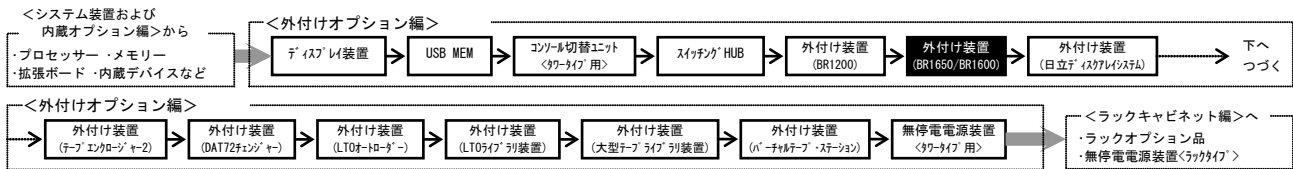
[BR1650E用]





－ 制御ソフトウェア －

項番	形名	品名	備考
1	GVS-ESU9PCP2A	Cache Partition Manager	キャッシュ領域に対してリソースを論理分割する機能。
2	GVS-ESU9PAA2A	Account Authentication	ユーザが登録するアカウント情報によりBR1650E/BR1650Sへの認証と装置内リソースへのアクセス制御を行う機能。
3	GVS-ESU9PAL2A	Audit Logging	設定操作に対して監査用syslogを生成する機能。
4	GVS-ESU9PDR2A	Data Retention Utility	LU (論理ユニット) に対し、アクセス属性 (Read Onlyなど) を設定する機能。
5	GVS-ESU9PSR2A	Copy-on-write SnapShot	アレイ装置内のコピー機能。LUの差分データの複製を作成。
6	GVS-ESU9PSH2A	ShadowImage in-system replication	アレイ装置内に論理ボリュームのレプリカを作成する機能。
7	GVS-ESU9PMV2A	Modular Volume Migration	筐体内で論理ボリュームを別のRAIDグループに移動する機能。
8	GVS-ESU9PDT2A	Dynamic Tiering	複数のメディアを組み合わせることでボリュームを階層化し、データのアクセス頻度に応じてデータを再配置する機能。



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650) 注意事項・制限事項

■ システム構築上の注意事項

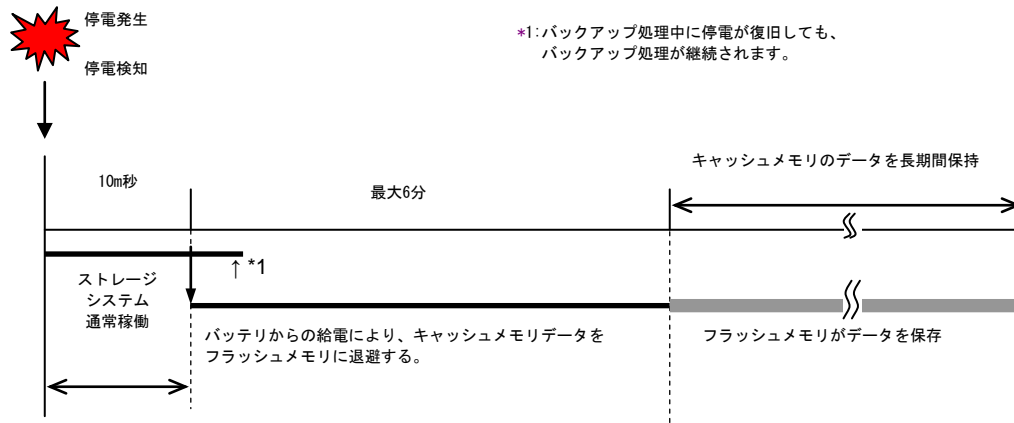
システム構築に際しては、以下にご注意ください。

- (1) BR1650は、BladeSymphonyのWindows, Linuxサーバブレード、HA8000サーバに対応します。
- (2) BR1650は、外付けFibre Channelスイッチを使用したシステム構成は未サポートです。外付けFibre Channelスイッチを使用したシステム構成を組む場合は、HUS100シリーズを選択してください。
- (3) BR1650は、外付けLANスイッチを使用したiSCSI接続のシステム構成は未サポートです。
- (4) BR1650本体には、Basic Operating System for Modular (以下BOSM)、Power Saving、Dynamic Provisioning、LUN Managerが1式添付となります。ソフトウェアの必要ライセンス数は本体装置毎に1式になります。複数のPCから管理する場合であっても本体装置が1台なら1式のライセンスとなります。
- (5) BR1650はデュアルコントローラ構成において、ホットスタンバイモードをサポートしていません。
- (6) BR1650はRAIDグループ拡張機能をサポートしません。
- (7) BR1650は装置の管理用・保守用ポートとしてLAN接続(ネットワークポート)のみサポートしております。RS232C接続をサポートしていません。
- (8) BR1650はコピーバックレス機能をサポートしていますが、障害ドライブを交換した際、必ずコピーバックレスとなる訳ではありません。
- (9) BR1650の10Gbps iSCSIインタフェースを上位ホストと接続する場合、以下のLANケーブルを推奨します。

項	形名	品名	備考
1	GH-LN7E05	カテゴリ5エンハンスケーブル, 5m	
2	GH-LN7E10	カテゴリ5エンハンスケーブル, 10m	
3	GH-LN7E20	カテゴリ5エンハンスケーブル, 20m	

- (10) BR1650では、停電時のキャッシュメモリのバックアップを従来のバッテリーバックアップ方式から不揮発メモリ(フラッシュメモリ) 退避方式に変更しました。(フラッシュバックアップ機能)

BR1650では、コントローラごとにバッテリーとフラッシュメモリを搭載します。停電等が発生しAC入力が遮断した場合、10m秒以内の停電であればシステムは継続稼働します。10m秒を超える停電の場合、システムへの電源供給は遮断されますが、キャッシュ上のデータはフラッシュメモリへ退避処理を行います。

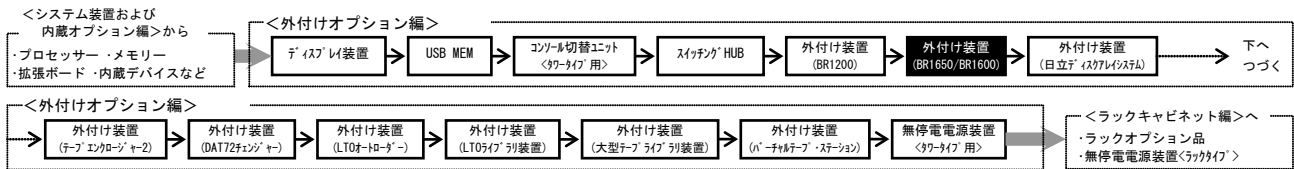


停電時のキャッシュメモリのバックアップ動作

フラッシュメモリへの退避処理を一度行くと、バッテリー容量を50%消費します。停電復旧後、バッテリー容量が100%に回復するまで約90分かかります。バッテリー容量が0%の場合、100%に回復するまで約3時間かかります。

また、バッテリー容量が50%以下の場合、システムはキャッシュメモリを使用しないライトスルーモードで動作するため、上位サーバへの応答性能が低下します。電源復旧時、フラッシュメモリからキャッシュメモリにデータをリストアするため、アレイ装置立ち上げ時間が通常よりも数分長くなります。

なお、システムをUPSと連動させた場合、通常の計画停止(キャッシュ上のデータをドライブに格納した後、シャットダウン処理を実行)を行います。

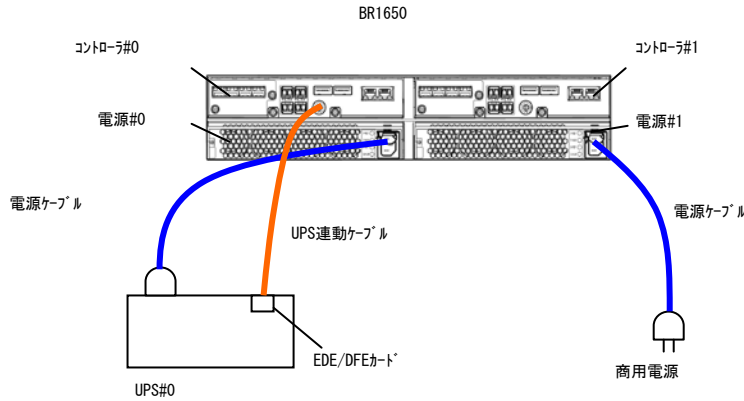


(11) BR1650は、EDEカードまたはDFEカードを搭載した専用UPSと電源連動することができます。BR1650および専用UPSは、以下の連動モード設定および接続構成で使用してください。

(*)従来のBR1600では、モード設定をコントローラ(基本)筐体にあるロータリースイッチで切り換えていました。BR1650ではStorage Navigator Modular 2から電源連動モードを設定します。

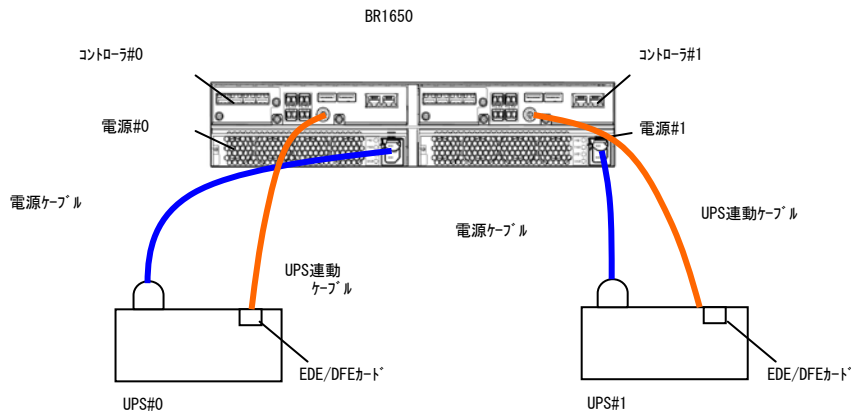
① UPS連動モード1

- ・BR1650の電源#0をUPSに、電源#1を外部のAC電源に接続してください。
- ・UPS連動ケーブルは、コントローラ#0に接続してください。



② UPS連動モード3

- ・BR1650の電源#0と電源#1を別々のUPSに接続してください。
- ・UPS連動ケーブルは、コントローラ#0には電源#0と接続したUPSを、コントローラ#1には電源#1と接続したUPSを、それぞれ接続してください。



(12) BR1650は、MLC (Multiple Level Cell) 方式のSSDを採用します。

①書き込み容量制限

MLC方式は容量と価格でメリットがありますが、最大書き込み容量に制限のある寿命部品です。そこでBR1650では書き込み容量を監視し、書き込み容量が寿命の90%(または設定した値)に達したら交換を促す通知を発行します。

なお、SSDが最大書き込み容量に達した場合は、保証期間内や保守契約期間内であっても無償交換は行いません。

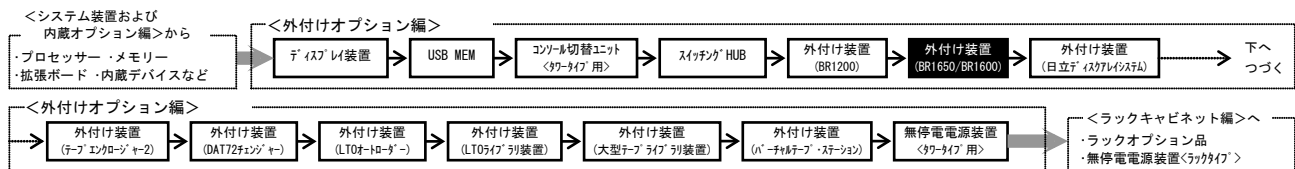
②保管時の注意

保管時の注意書き込み容量が増加すると電源オフ状態(注1)でのデータ保持期間が短くなり、書かれているデータが読み出せなくなります。SSDを保管する場合、継続して3ヶ月以上電源オフ状態にしないよう注意してください。この場合、保証及び保守契約による交換の対象になりません。

(注1) : SSDの搭載されている筐体が電源オフの状態、またはSSDを筐体から取り外した状態

(13) ラック搭載制限

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・筐体標準添付のENCケーブル(1m)を使用する場合、筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あげないでください。
- ・筐体間の空きスペースを2U以上、またはラックまたぎで筐体接続する場合、オプションのENCケーブル(3m, 5m)を使用可能です。ただし、ケーブルの曲げ半径(R>30mm)とし、ケーブルとコネクタに負荷をかけないように接続してください。



稼働中の増設／設定

以下に示す設定／変更は、ディスクアレイ装置の稼働（オンライン）中に実施することができます。なお、設定／変更を行う際にはHitachi Storage Navigator Modular 2を使用します。そのため、Hitachi Storage Navigator Modular 2が動作する環境をユーザ側でご用意して頂く必要があります。

<増設>

- ドライブ増設
- RAIDグループ設定、LU設定／LUフォーマット
但し、サーバから追加したLUがオンライン中で認識されるかどうかはサーバOSの仕様依存します。
- ドライブ筐体の増設
- LUマッピング、ポートマッピング、Fibre情報（転送速度、トポロジ、ポートID）/iSCSI情報の設定
- コントローラの管理用LAN ポートのIP アドレス設定

<減設>

- ドライブ減設（コントローラ筐体のシステムドライブ（スロット#0～#4）を除く）

上記以外は、アレイ装置の再起動が必要な場合があります。

デュアルコントローラに関する注意事項

BR1650はデュアルコントローラ構成のみをサポートします。アレイ装置の設定において、両コントローラの、ポートID、IPアドレス以外は必ず同じ値を設定して下さい。

ドライブ

(1) 装置構成

- BR1650E/BR1650Sでは、RAIDグループによってドライブ群を論理的に分割し、RAIDグループ内に容量を指定してLU(Logical Unit)を作成します。RAIDグループは装置内部の設定情報であり、ホストインタフェース上には見えません。これらのインタフェース上ではLUのみが見えます。RAIDグループ毎にRAIDレベルを設定可能で、RAIDグループを跨ってLUを作成することはできません。
- コントローラ筐体の先頭から5台（#0～#4）のドライブスロットには、SAS HDD、NL-SAS HDD、SSDのいずれか同一種類のドライブを搭載してください。異なる種類のドライブの混在は出来ません。
- SAS HDD、NL-SAS HDD、SSDは同じRAIDグループ内に混在させることはできません。

(2) RAIDグループ

- 同容量のドライブ群を指定して1個のRAIDグループを設定できます。使用するディスク数は、RAIDレベルによって異なります。

表 1 RAID レベル

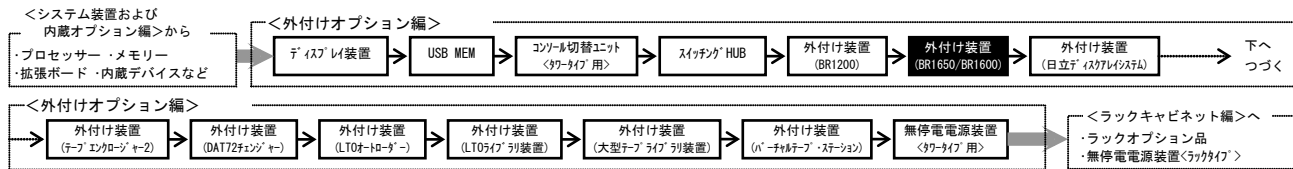
RAIDレベル	RAIDグループを構成するドライブ台数	備考
RAID6 (nD+2P)	(n+2)の倍数 (n=2～28)	
RAID5 (nD+1P)	(n+1)の倍数 (n=2～15)	
RAID1 (1D+1D)	2の倍数	
RAID1+0 (nD+nP)	2nの倍数 (n=2～8)	

任意のRAIDグループを削除することができます。

削除対象となるRAIDグループ内の全てのLUが削除されます（Storage Navigator Modular2の画面で確認ダイアログが表示されます）。一度削除したRAIDグループは、元には戻せませんのでご注意ください。削除したいRAIDグループ内のLUが、LU統合されている場合、統合を解除しないとRAIDグループの削除はできません。

活線挿抜について

- ドライブ、電源は、システムを止めることなく活線挿抜することができます。
- コントローラは冗長化されている場合のみ、活線挿抜することが可能です。



■ スペアドライブ

- BR1650では、装置に最低1台のスペアドライブ搭載を強く推奨いたします。工場出荷時は、1台以上のスペアドライブを割り当てて出荷します。

- スペアドライブは、搭載ドライブの種別 (SAS HDD 用、NL-SAS HDD 用、SSD 用) ごとに準備してください。
- コピーバックレス機能を有効活用するために、ご使用のドライブと同一形名のドライブをスペアドライブとして、ご準備されることを推奨いたします。同一形名ドライブ搭載数の15台に1台のスペアドライブ搭載を推奨いたします。
- 装置に搭載している最大容量のドライブと同じ容量のドライブをスペアドライブとしてご準備ください。
- BR1650では容量の異なる複数のスペアドライブを混在させて運用可能です。閉塞したドライブの容量/回転数にあわせて適切なスペアドライブを選択いたします。
- スペアドライブはRAID1、RAID5、RAID6、RAID1+0を構成するデータ/パリティドライブが万一故障した場合に、障害ドライブの代替としてデータが復旧されるドライブです。スペアドライブへデータが復旧した後、障害ドライブと交換された新しいドライブへスペアドライブのデータをコピーすることをコピーバックといえます。
- BR1650は、コピーバックレス動作をサポートしています。閉塞ドライブを活線交換後、下記(2)の条件を満たせばコピーバックを実行しません。
 - (1) メリット
 - ・閉塞ドライブを活線交換してもコピーバックが動作しないので、活線交換後にホストI/Oは性能低下しません。
 - ・閉塞ドライブと交換した新しいドライブはスペアドライブとなるため、閉塞ドライブを活線交換後、即座に保守作業が完了します。コピーバックが動作しない時間分だけ保守作業時間が短縮され、お客様の拘束時間を最小限にできます。
 - (2) 動作条件
 - ・スペアドライブ動作モードが「可変」(デフォルト値)に設定してあること。
 - ・閉塞ドライブとデータ回復したスペアドライブのドライブ容量とドライブの回転数が同一であること。
 - (3) スペアドライブ搭載条件
 - (A) コピーバックレスを使用する場合のスペアドライブの搭載条件
コピーバックレスは障害ドライブとデータを回復したスペアドライブの容量と回転速度、SAS/NL-SASのドライブ種別に依存するため、ドライブ障害に対して必ずコピーバックレスが動作するとは限りませんが、コピーバックレスを積極的に動作させるための準備として必要なスペアドライブの条件を示します。RAIDグループを構成するドライブと同一形名のスペアドライブを、各形名ごとに1台以上搭載することで容量や回転速度など異なるスペアドライブを混在させて運用可能となります。
 - (B) コピーバックレスを使用しない場合のスペアドライブの搭載条件
SAS HDD、NL-SAS HDD、SSDごとに、BR1650に搭載するデータ/パリティドライブの最大容量のスペアドライブを搭載してください。新たに大容量のドライブを増設する場合は、そのドライブと同一形名のスペアドライブをご発注ください。
 - (4) コピーバックレスを積極的に動作させるための配慮
コピーバックレスは障害ドライブとデータを回復したスペアドライブの容量と回転数と種類に依存するため、ドライブ障害に対して必ずコピーバックレスが動作するとは限りませんが、コピーバックレスを積極的に動作させるための配慮を示します。
- 出荷時はコピーバックレスがデフォルトになります。
- スペアドライブへのドライブ復旧(コレクションコピー)は、自動/手動(オペレータによる操作)の何れかのモードを選択できます(スペアドライブへのドライブ復旧動作中は、ホストコマンドの応答時間が低下します)。デフォルトは自動に設定しており、ドライブの冗長度を装置が自動で回復します。
- スペアドライブからデータドライブへのコピーバックも、自動/手動の何れかのモードを選択できますが、スペアドライブへのドライブ復旧の自動手動のモードと連動します。(スペアドライブからデータドライブへのコピーバック実行中は、ホストコマンドの応答時間は低下します)。
- スペアドライブへの自動ドライブ復旧設定時は、オンラインベリファイ/ダイナミックスペアが設定可能です。
 - ・オンラインベリファイ：バックグラウンドでドライブにアクセスし蓄積した統計情報から障害になりかかっているドライブを判別します。
 - ・ダイナミックスペア：障害になりかかっているドライブのデータをスペアドライブへコピーすることで、ドライブ障害時の非冗長時間を短縮します。ドライブ復旧が自動モードに設定されていても、ドライブの抜去による閉塞では、スペアドライブへの復旧は行われません(保守を目的にドライブの抜去を行なったとみなし、スペアドライブへのドライブ復旧は起動しません)。

■ データバックアップについて

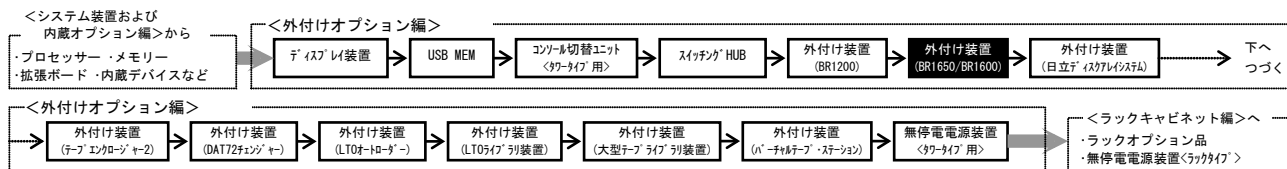
- BR1650はパリティデータにより冗長度を増し、通常の単体ディスク装置に比べデータ信頼性を高めた装置ですが、複数ドライブの同時障害、ホストおよびアレイサブシステムのハード、ソフトの不慮による障害、二重化コントローラ修復時の保守ミス、各種の操作ミス等によりデータを消失する危険性があります。データを消滅させた時のデータ回復のため、全データのバックアップは必ず実施してください。
- 既設のディスクアレイ装置に、内蔵ドライブ・インタフェースボードを増設する場合は、増設作業前にユーザーデータのバックアップをお客様にて必ず行ってください。
- RAID5使用時に、3D+1Pから4D+1Pへの増設、2D+1Pから3D+1P、4D+1Pへの増設の際は、事前のバックアップが必要です。増設実施後、RAIDを再構成し、バックアップデータをディスクアレイにリストアしてください。

■ バッテリーの寿命について

- BR1650のキャッシュメモリ用バッテリーは納入後5年が寿命です。ただし、装置周囲の温度を平均30°C以下でご使用ください。保守契約時は装置納入後5年で定期交換となります。5年で必ずバッテリー交換を行ってください。

■ 内蔵ドライブの寿命について

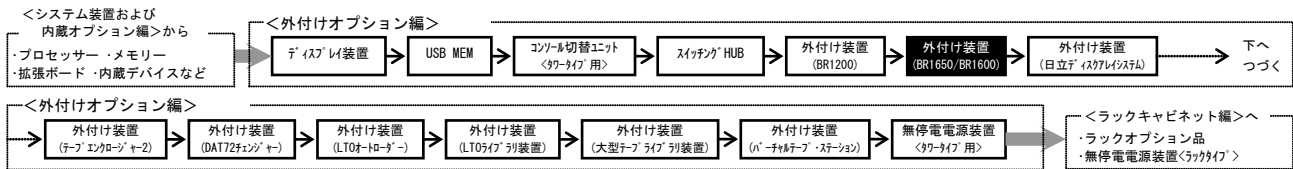
- 本ディスクアレイ装置の内蔵HDDは、装置納入後5年で寿命となります。ただし、装置周囲の温度を平均25°C以下でご使用ください。
- ディスクアレイ装置は、パリティデータにより冗長度を増加させた装置ですが、内蔵ドライブが寿命時間を越えると障害発生確率が高くなり、RAID5の場合、万が一列中のドライブ2台障害が発生した場合にデータロスとなりますので、RAID6を採用して信頼性の向上を図ることを推奨します。
- SSDの場合、ドライブの寿命は、最大書き込み回数、または、経年寿命と書き込み寿命の早い方で寿命が決まります。



(2) -1-2 エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650S)

<ラックタイプ>

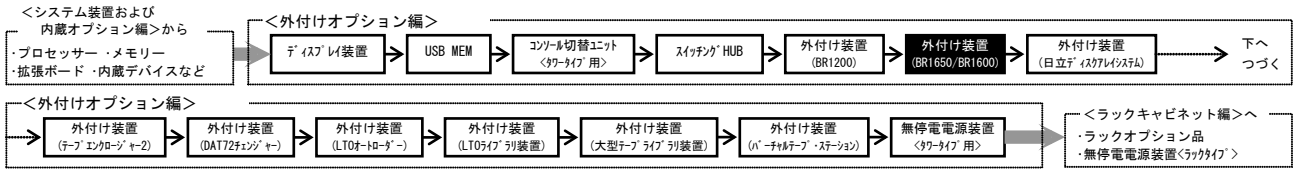




エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650S) 機器仕様

項目		エントリークラスディスクアレイ装置BR1650S	
筐体タイプ		ラックマウントタイプ	
		コントローラ筐体 (基本筐体)	ドライブ筐体 (増設筐体)
形名	1年無償保証モデル	FCモデル: GVOBR163-D***** / iSCSIモデル: GVOBR163-A*****	GVOBR163-E*****
	3年無償保証モデル	FCモデル: GGOBR163-D***** / iSCSIモデル: GGOBR163-A*****	GGOBR163-E*****
ポート	Fibre Channel	転送速度	8/4/2Gbps
		ポート数	FCモデル: 標準8 (4/コントローラ) / iSCSIモデル: 最大8 (4/コントローラ) (注9)
	iSCSI 10G	ケーブル	マルチモードファイバケーブル (OM3)
		転送速度	10Gbps (10GBASE-SR)
	iSCSI 1G	ポート数	FCモデル: 最大4 (2/コントローラ)
		ケーブル	マルチモードファイバケーブル (OM3)
搭載ドライブ (注1)	SAS	SFF (2.5型), 300GB (15k min ⁻¹), 300GB/600GB/900GB (10k min ⁻¹)	
	NL-SAS	LFF (3.5型), 2TB/3TB (7.2k min ⁻¹)	
	SSD	SFF (2.5型), 200GB/400GB (注10)	
	最大搭載数/筐体	SFF用: 24, LFF用: 12	
	最大搭載数/システム	120	
	サポートRAIDレベル (注2)	RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0	
物理記憶容量 (注3)	SAS 15k	575GB ~ 34.5TB	
	SAS 10k	575GB ~ 105.5TB	
	NL-SAS 7.2k	3.9TB ~ 352.3TB	
コントローラ	デュアルコントローラ (標準)		
キャッシュ	容量 (注4)	4GB/コントローラ×2	
	管理方式	Read / Writeキャッシュ, Mirror Writeキャッシュ (デュアルコントローラ)	
データ保証方式	データバス: スループット, キャッシュメモリ: ECC (1ビット訂正, 2ビット検出), ドライブ: 8ビットデータ保証コード, 障害予測機能, デイミックヘッパ機能		
冗長性	スペアドライブ	オプション: 最大15台, 搭載位置自由	
	冗長コントローラ	標準搭載	
	冗長電源	標準搭載	
ホットスワップ/可能部位	コントローラ (デュアルコントローラ時), ドライブ, 電源, ほとんどのファームウェア (注5)		
障害通報/保守	Storage Navigator Modular2, E-mailおよびLAN (SNMP) による障害通知, E-Mail ASSIST (注6)		
	管理用LANポート: 1G/100/10 BASE-T (オートネゴシエーション) ×1/コントローラ (注8), IPv4/IPv6対応		
	保守専用LANポート ×1/コントローラ (管理用LANポートとは別に搭載), IPv4/IPv6対応		
外形寸法 (W×D×H:mm) / EIA規格ユニット数	483×770×88.4 / 2U		483×545×88.4 / 2U
質量	SFF用	約40kg	約23kg
	LFF用	約43kg	約27kg
電源仕様	入力電圧 (周波数)	単相 AC100~120Vまたは AC200~240V+6%/-11% (50/60Hz)	
	所要電力	SFF用 820VA / 770W	480VA / 460W
	LFF用	700VA / 650W	380VA / 350W
環境仕様	温度条件 (°C)	動作時: 10~40°C, 非動作時: -10~50°C	
	湿度条件 (%) (結露不可)	動作時: 8~80%, 非動作時: 8~90%	
省エネ法に基づく表示	区分	N	
	エネルギー消費効率 (注7) (2011年度規定)	SFF構成: 0.016 LFF構成: 0.0067	
	サポート機能	標準添付 (1) Basic Operating System for Modular ・ Storage Navigator Modular 2 ・ Performance Monitor ・ Cache Residency Manager ・ SNMP Agent Support Function ・ Password Protection (2) Power Saving (3) Dynamic Provisioning (4) LUN Manager	
	有償オプション	(1) ShadowImage in-system replication (2) Copy-on-write SnapShot (3) Modular Volume Migration (4) Cache Partition Manager (5) Account Authentication (6) Audit Logging (7) Data Retention Utility (8) Fibre Channel Option (注9) (9) Dynamic Tiering (注10)	

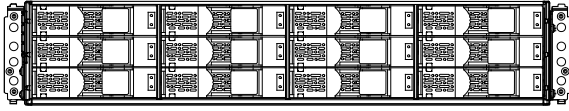
- (注1) コントローラ (基本) 筐体は、スペアドライブ1台を含む最小3台からのドライブ搭載となります。ドライブ (増設) 筐体は、最小1台からのドライブ搭載となります。ただし、導入サービス (RAID設定サービス) を手配する場合は、ドライブ台数を必ず3台以上購入してください。
- (注2) RAID1, RAID5, RAID6およびRAID1+0は、冗長性を持たせることによりデータ信頼性を高めておりますが、ホストおよびアレイサブシステムのハード、ソフトの不慮による障害、あるいは人的ミスによりデータを消滅させてしまう危険性があります。従って、万が一のデータ消滅の際のデータ回復のため、全データのバックアップはお客様ご自身で定期的に必ず実施してください。
- (注3) 本容量は接続するサーバの管理領域を含み、1kB=1024バイトとして計算した数値です。
- (注4) 1kB=1024バイトとして計算した数値です。
- (注5) ファームウェアのオン中交換に関する注意事項は「2.5 ファームウェアアップデートサービス」を参照してください。
- (注6) BR1650Eの導入時は必ず障害自動通報の導入を行ってください。
- a-Box経由のE-Mail ASSISTをサポートします。BS320のSVP中継によるASSIST通報には対応しておりません。
- (注7) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める記憶容量で除したものです。
- (注8) コントローラのユーザ管理用LANポート (Hi-Command/Storage Navigator Modular等接続) および保守用LANポートのネゴシエーションモード (10M/100M/1G/半2重/全2重) は、オートネゴシエーションモードのみ対応しています。したがって、コントローラにはオートネゴシエーションモードをサポートした機器と接続してください。コントローラに接続したネットワークカードやネットワークスイッチのネゴシエーションモードは、オートネゴシエーションモードに設定してご使用ください。【ご参考】ネゴシエーションモードを固定モードで接続した場合、通信のスループットやレスポンスの性能が低下したり、通信できなかつたりする恐れがあります。コントローラと接続する機器の通信モードが固定モードの場合、コントローラの通信モードはEthernet規格に従い半2重になります。したがって、コントローラと接続する機器の通信モードが全2重に設定されていた場合、通信モードがコントローラと機器間で不一致となり、通信が不安定になります。
- (注9) BR1650SのiSCSIモデルでFibre Channelインタフェース (オンボード) を使用する場合は、有償オプション「Fibre Channel Option (形名: GVS-ESU9PFC2A)」が必要です。
- (注10) SSD 200GB/400GB、またはDynamic Tieringを使用する場合、ファームウェアバージョンが0930/A以降である必要があります。必ずファームウェアバージョンを確認してください。



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650S) 外観図

■前面 (基本筐体/増設筐体)

● LFF (3.5型) モデル

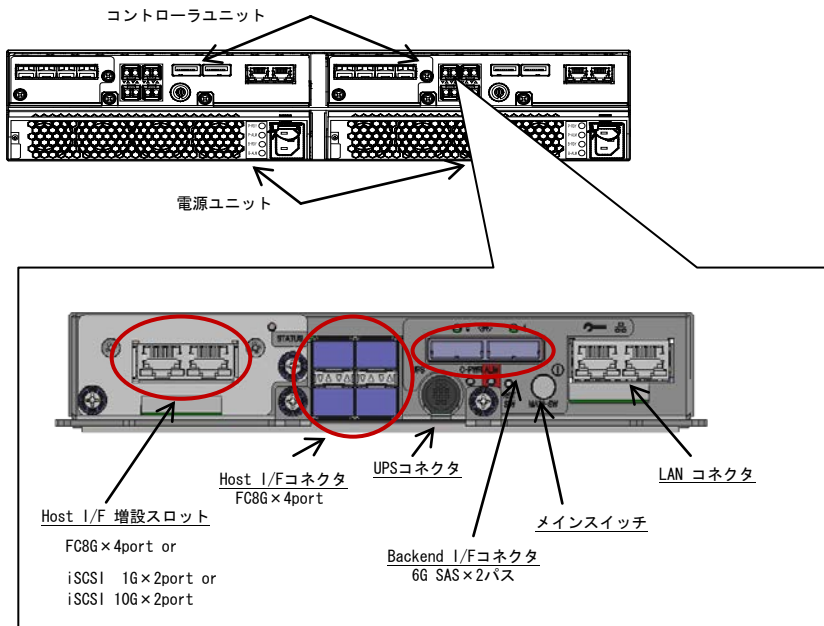


● SFF (2.5型) モデル

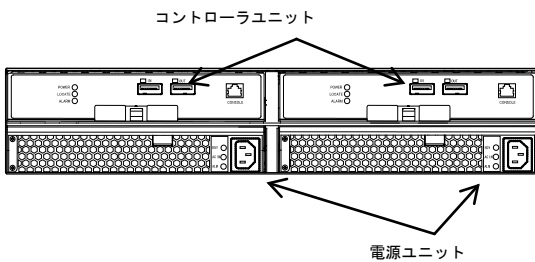


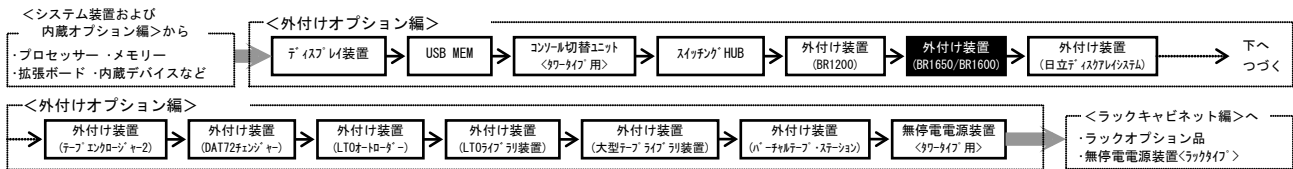
■背面 (基本筐体/増設筐体)

●基本筐体 (LFF (3.5型) モデル/SFF (2.5型) モデル)



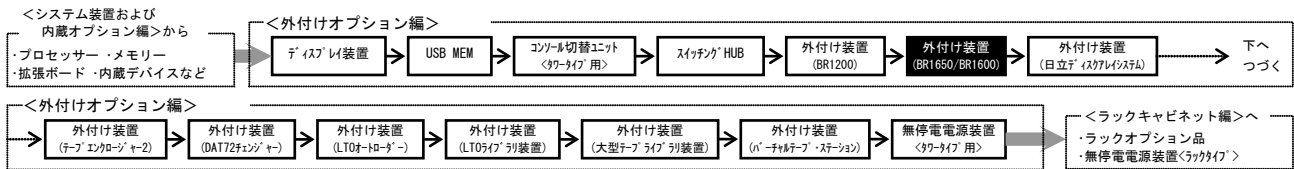
●増設筐体 (LFF (3.5型) モデル/SFF (2.5型) モデル)





管理ツール および オプションソフトウェア

項番	P. P. 名		機能概略
1	Basic Operating System for Modular (標準添付)	Storage Navigator Modular2	ディスクアレイ装置の状態の参照やRAID/LUおよび各種機能の設定を行う管理プログラム。
		SNMP Agent Support Function	SNMPエージェント支援制御機能
		Password Protection	ディスクアレイ装置にユーザIDとパスワードを登録することにより、Storage Navigator Modular2を使用してディスクアレイ装置の設定を行うユーザを限定する機能。
		Cache Residency Manager	指定LUをキャッシュに常駐させる機能。
		Performance Monitor	Storage Navigator Modular2を使用して、ディスクアレイ装置の性能情報をモニタリングし、グラフ表示および結果をCSVファイルにて出力する機能。
2	LUN Manager (標準添付)		1ポートに複数OS接続を可能にする機能。 ホストグループ毎に自由なLU番号の割当てが可能。
3	Power Saving (標準添付)		筐体内のドライブをスピンドアウンさせて消費電力を低減する機能。
4	Dynamic Provisioning (標準添付)		上位ホストに対して、物理容量とは独立した仮想ボリューム容量を提供する機能。
5	Dynamic Tiering (有償オプション)		複数のメディアを組み合わせてボリュームを階層化し、データのアクセス頻度に応じてデータを再配置する機能。
6	ShadowImage in-system replication (有償オプション)		アレイ装置内に論理ボリュームのレプリカを作成する機能。
7	Copy-on-write SnapShot (有償オプション)		アレイ装置内のコピー機能。LUの差分データの複製を作成。
8	Cache Partition Manager (有償オプション)		キャッシュ領域に対してリソースを論理分割する機能。
9	Account Authentication (有償オプション)		ユーザが登録するアカウント情報によりBR1650E/BR1650Sへの認証と装置内リソースへのアクセス制御を行う機能。
10	Audit Logging (有償オプション)		設定操作に対して監査用syslogを生成する機能。
11	Data Retention Utility (有償オプション)		LU (論理ユニット) に対し、アクセス属性 (Read Onlyなど) を設定する機能。
12	Modular Volume Migration (有償オプション)		筐体内で論理ボリュームを別のRAIDグループに移動する機能。



エントリークラスディスクアレイ装置 (BR1650S) 構成図

■ BR1650S FCモデル

(1) おまかせ安心モデル (5年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-DL44NN5	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GGOBR163-DS44NN5	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブ	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNN5	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル ドライブ	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNN5	・価格はお問い合わせ 願います。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(2) おまかせ安心モデル (4年)

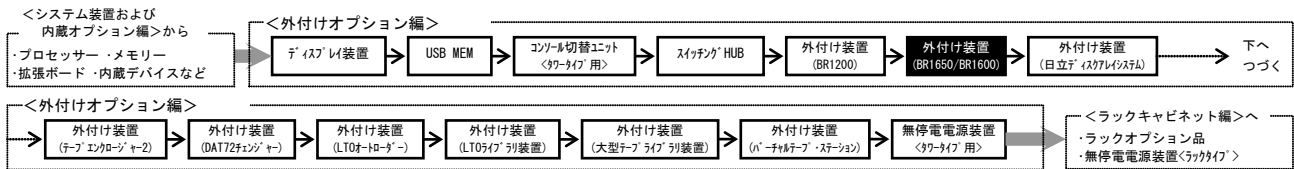
モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-DL44NN4	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GGOBR163-DS44NN4	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブ	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNN4	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル ドライブ	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNN4	・価格はお問い合わせ 願います。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(3) おまかせ安心モデル (3年)

モデル	筐体	ディスクアレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-DL44NN3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GGOBR163-DS44NN3	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブ	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル ドライブ	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNN3	・価格はお問い合わせ 願います。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付



(4) 3年無償保証モデル<<無償保証サービス(1~3年目出張修理)>>【サーバメンテナンスパック対応】

モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-DL44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GGOBR163-DS44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様		標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)					
		標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)					

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(5) 1年無償保証モデル<<無償保証サービス(1年目維持保守)>>

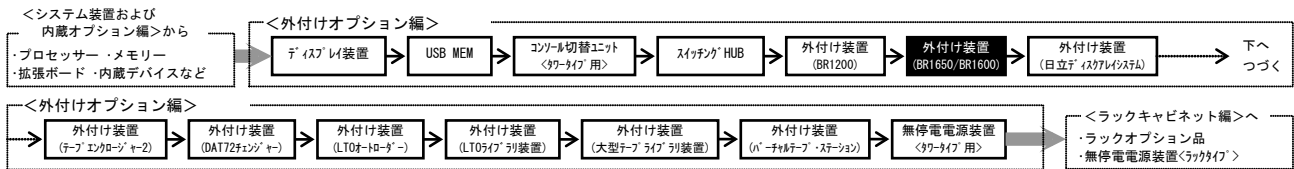
モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GV0BR163-DL44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GV0BR163-DS44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GV0BR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GV0BR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様		標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)					
		標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)					

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(6) ロングライフサポートモデル (3年無償保証) (*4)

モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-DL44NNL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GGOBR163-DS44NNL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様		標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)					
		標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)					

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付
*4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



(7) ロングライフサポートモデル (1年無償保証) (*4)

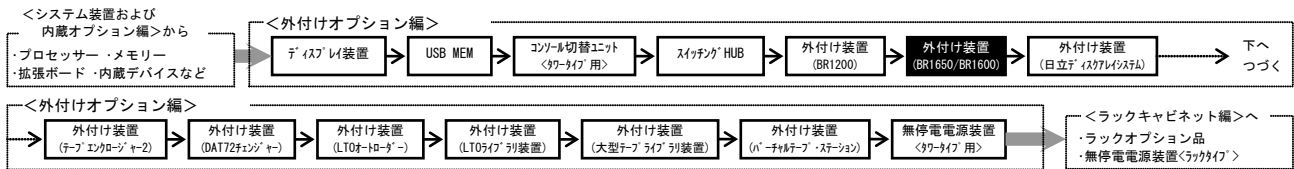
モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2	選択	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GV0BR163-DL44NNL	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	デュアルコントローラ [FC(8G) 1/Fx4]x2 [MEM:4GB(4GBx1)]x2					GV0BR163-DS44NNL	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モデル(ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GV0BR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モデル(ENC) x2	—				GV0BR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ 願います。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T(オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Fibre Channel Option(*2), Dynamic Provisioning(仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving(消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。

*2: 基本筐体のみ添付

*3: 増設筐体のみ添付

*4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



■ BR1650S iSCSIモデル

(1) おまかせ安心モデル (5年)

モデル	筐体	ディスクレイアウト		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	3.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-AL44NN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	2.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GGOBR163-AS44NN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブ	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブ	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNN5	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular (*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能) (*2), Power Saving (消費電力低減機能) (*2), LUN Manager (*2), ENCケーブルx2 (*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(2) おまかせ安心モデル (4年)

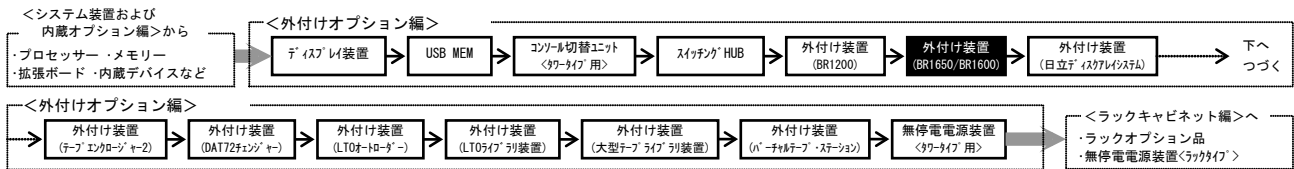
モデル	筐体	ディスクレイアウト		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	3.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-AL44NN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	2.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GGOBR163-AS44NN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブ	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブ	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNN4	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular (*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能) (*2), Power Saving (消費電力低減機能) (*2), LUN Manager (*2), ENCケーブルx2 (*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付

(3) おまかせ安心モデル (3年)

モデル	筐体	ディスクレイアウト		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	3.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-AL44NN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブ	2.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GGOBR163-AS44NN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブ	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブ	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNN3	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular (*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能) (*2), Power Saving (消費電力低減機能) (*2), LUN Manager (*2), ENCケーブルx2 (*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
*2: 基本筐体のみ添付
*3: 増設筐体のみ添付



(4) 3年無償保証モデル<無償保証サービス(1~3年目出張修理)> 【サーバメンテナンスパック対応】

モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-AL44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GGOBR163-AS44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴネーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular (*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能) (*2), Power Saving (消費電力低減機能) (*2), LUN Manager (*2), ENCケーブルx2 (*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
 *2: 基本筐体のみ添付
 *3: 増設筐体のみ添付

(5) 1年無償保証モデル<無償保証サービス(1年目維持保守)>

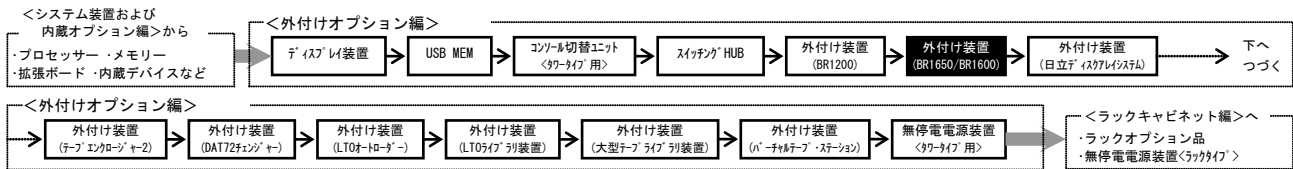
モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GV0BR163-AL44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GV0BR163-AS44NNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GV0BR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GV0BR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴネーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular (*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能) (*2), Power Saving (消費電力低減機能) (*2), LUN Manager (*2), ENCケーブルx2 (*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
 *2: 基本筐体のみ添付
 *3: 増設筐体のみ添付

(6) ロングライフサポートモデル (3年無償保証) (*4)

モデル	筐体	ディスプレイコントローラ		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GGOBR163-AL44NNL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	—	デュアルコントローラ [iSCSI (16) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GGOBR163-AS44NNL	・価格はお問い合わせ させていただきます。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GGOBR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GGOBR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ させていただきます。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴネーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular (*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能) (*2), Power Saving (消費電力低減機能) (*2), LUN Manager (*2), ENCケーブルx2 (*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。
 *2: 基本筐体のみ添付
 *3: 増設筐体のみ添付
 *4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



(7) ロングライフサポートモデル (1年無償保証) (*4)

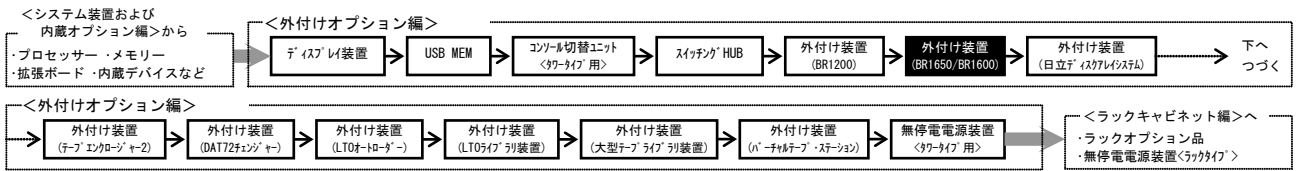
モデル	筐体	ディスクレイアウト		ドライブ構成	電源	FCケーブル	セット形名	希望小売価格
		構成	拡張ボード					
BR1650基本筐体								
3.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	3.5型	—	デュアルコントローラ [[iSCSI (1G) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	4本 (5m) 添付	GV0BR163-AL44NNL	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル デュアルコントローラ ドライブレス	2.5型	—	デュアルコントローラ [[iSCSI (1G) 1/Fx2]x2 [MEM: 4GB (4GBx1)]x2				GV0BR163-AS44NNL	・価格はお問い合わせ 願います。
BR1650増設筐体								
3.5型ドライブモデル ドライブレス	3.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—	選択 (*1)	200V /100V 冗長 (1+1)	—	GV0BR163-ELNNNNN	・価格はお問い合わせ 願います。
2.5型ドライブモデル ドライブレス	2.5型	1/0モジュール (ENC) x2	—				GV0BR163-ESNNNNN	・価格はお問い合わせ 願います。
各モデル共通仕様	標準搭載品	管理用LANポート 1G/100/10 BASE-T (オートネゴシエーション) x1/コントローラ(*2), 保守用LANポート x1/コントローラ(*2)						
	標準添付品	AC200V電源ケーブルx2, AC100V電源ケーブルx2, ラックレールキット, ベゼル, Basic Operating System for Modular(*2), Dynamic Provisioning (仮想ボリューム機能)(*2), Power Saving (消費電力低減機能)(*2), LUN Manager(*2), ENCケーブルx2(*3)						

*1: 内蔵ドライブは、搭載必須製品です。必要な内蔵ドライブ(純正品)を選択の上、購入願います。

*2: 基本筐体のみ添付

*3: 増設筐体のみ添付

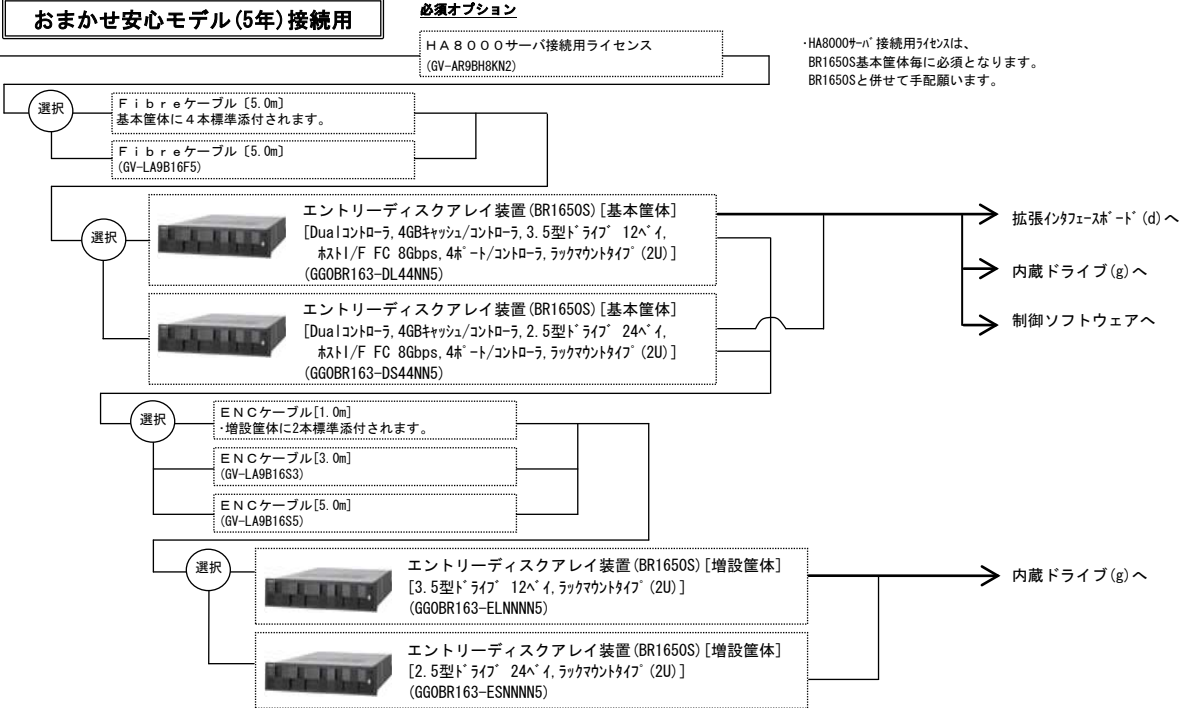
*4: 別途ロングライフサポートサービスを購入願います。



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

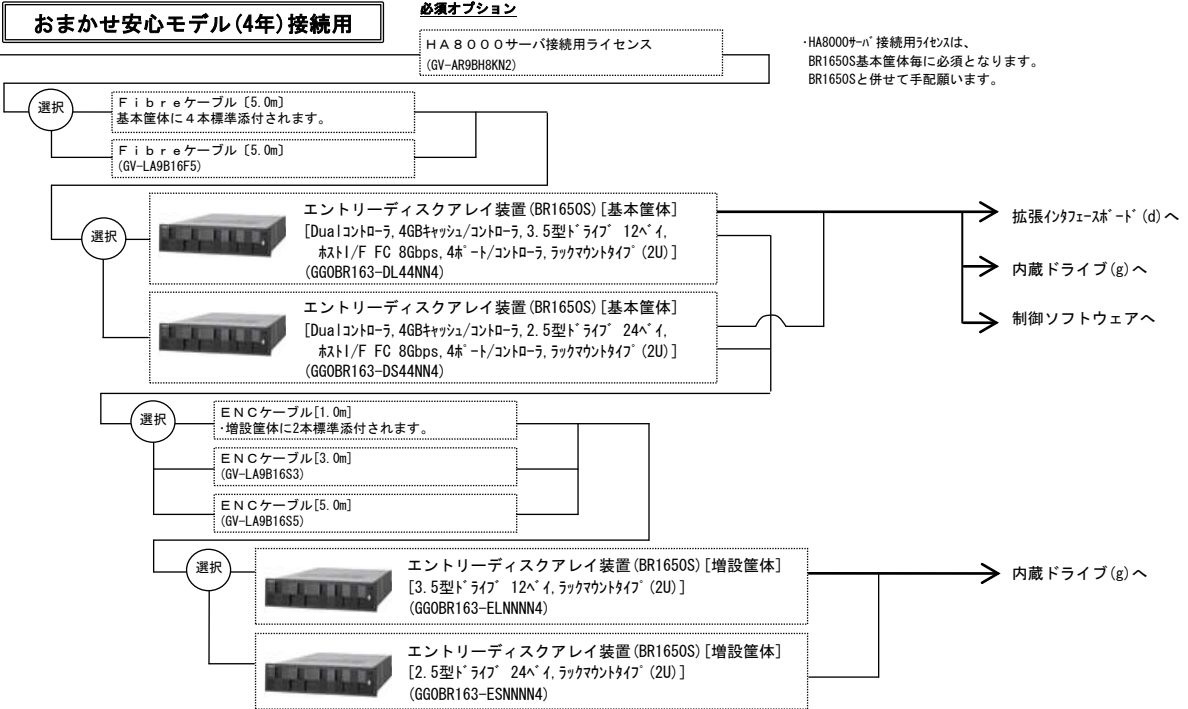
FibreChannel 接続

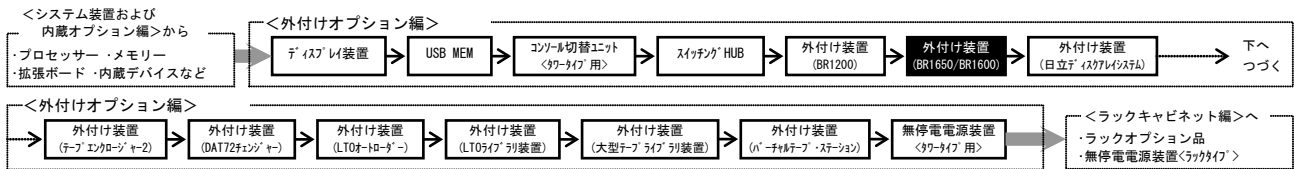
おまかせ安心モデル(5年) 接続用



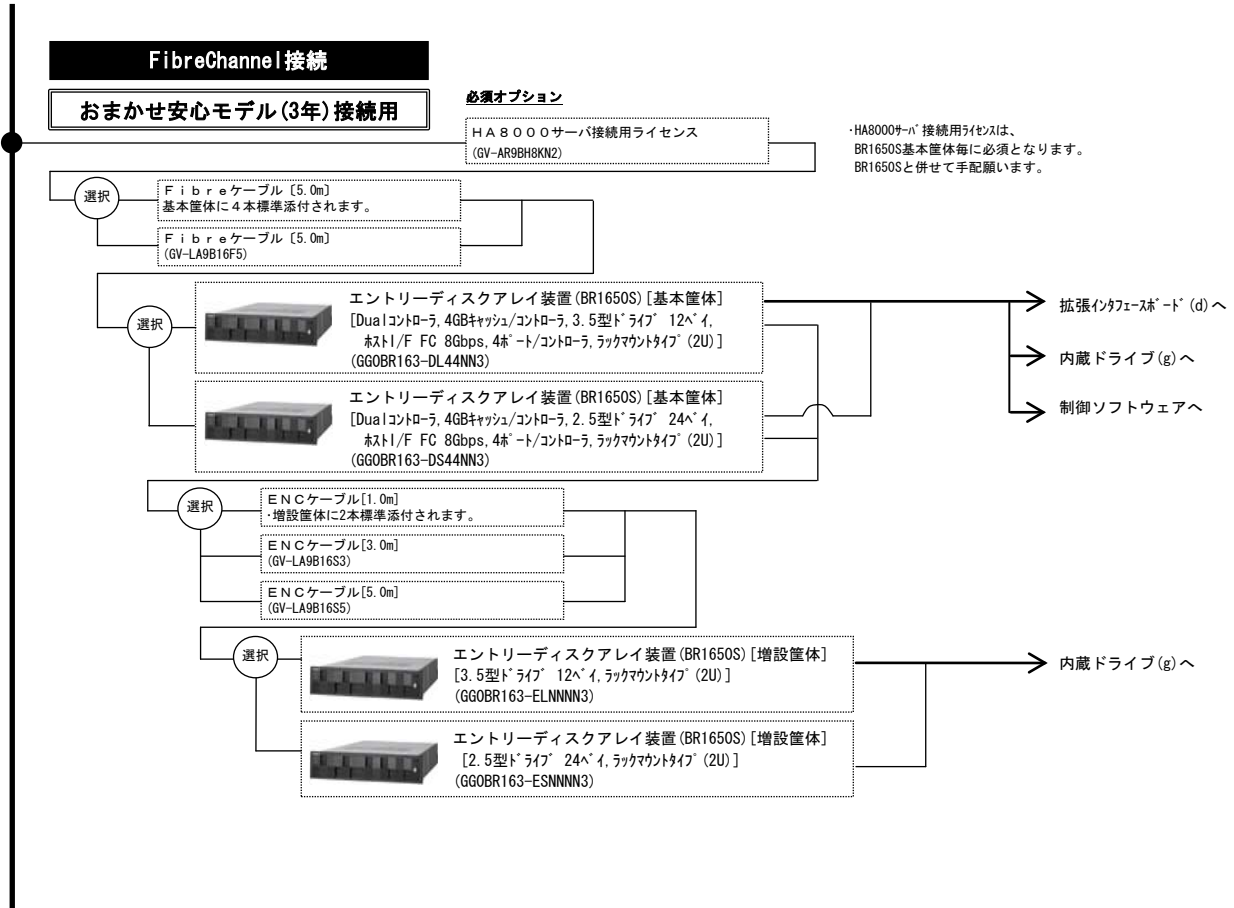
FibreChannel 接続

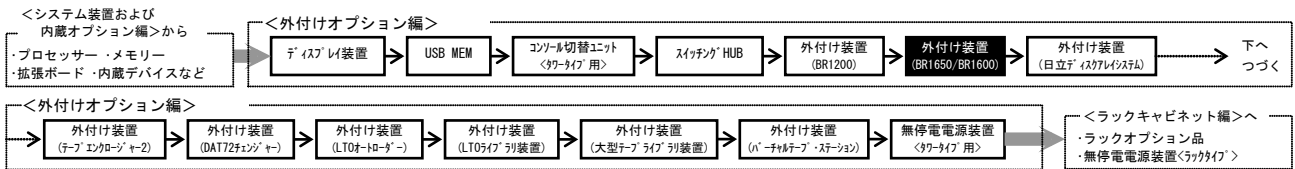
おまかせ安心モデル(4年) 接続用





RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL





RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

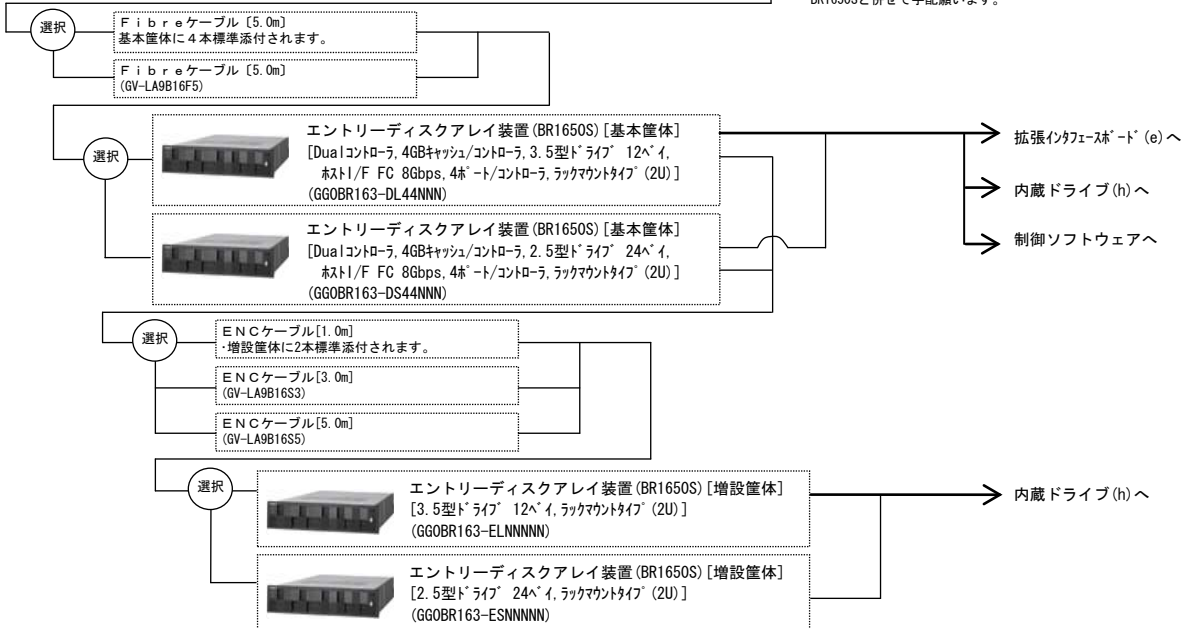
FibreChannel接続

3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。



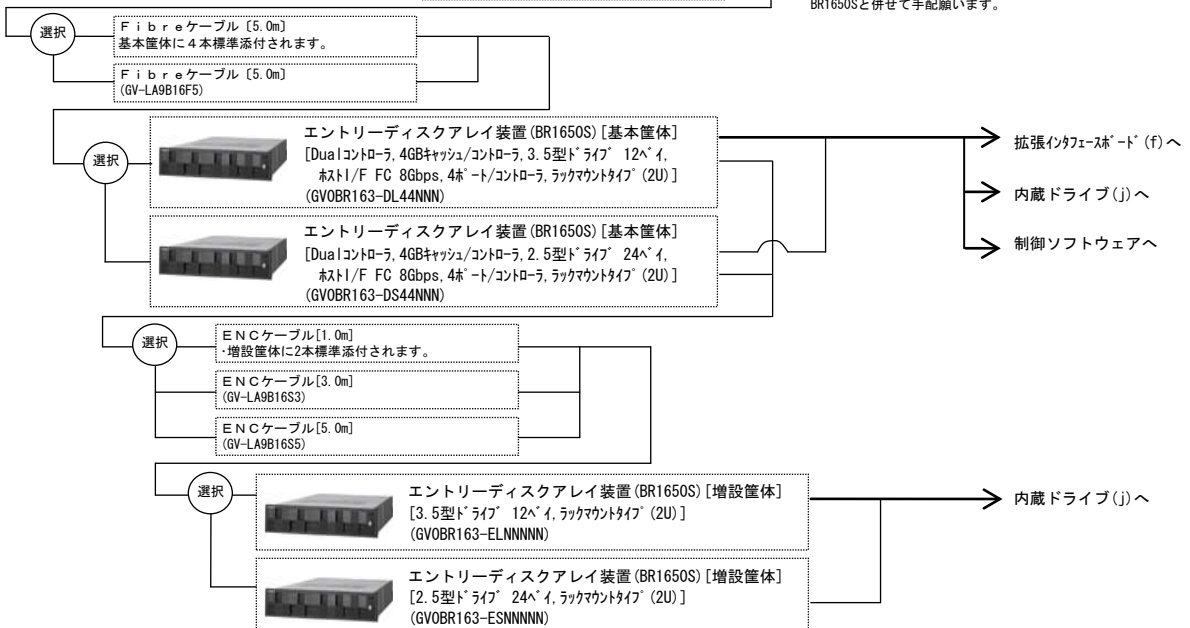
FibreChannel接続

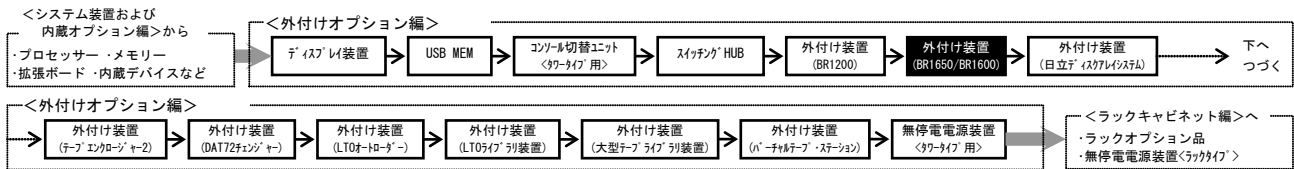
1年無償保証モデル

必須オプション

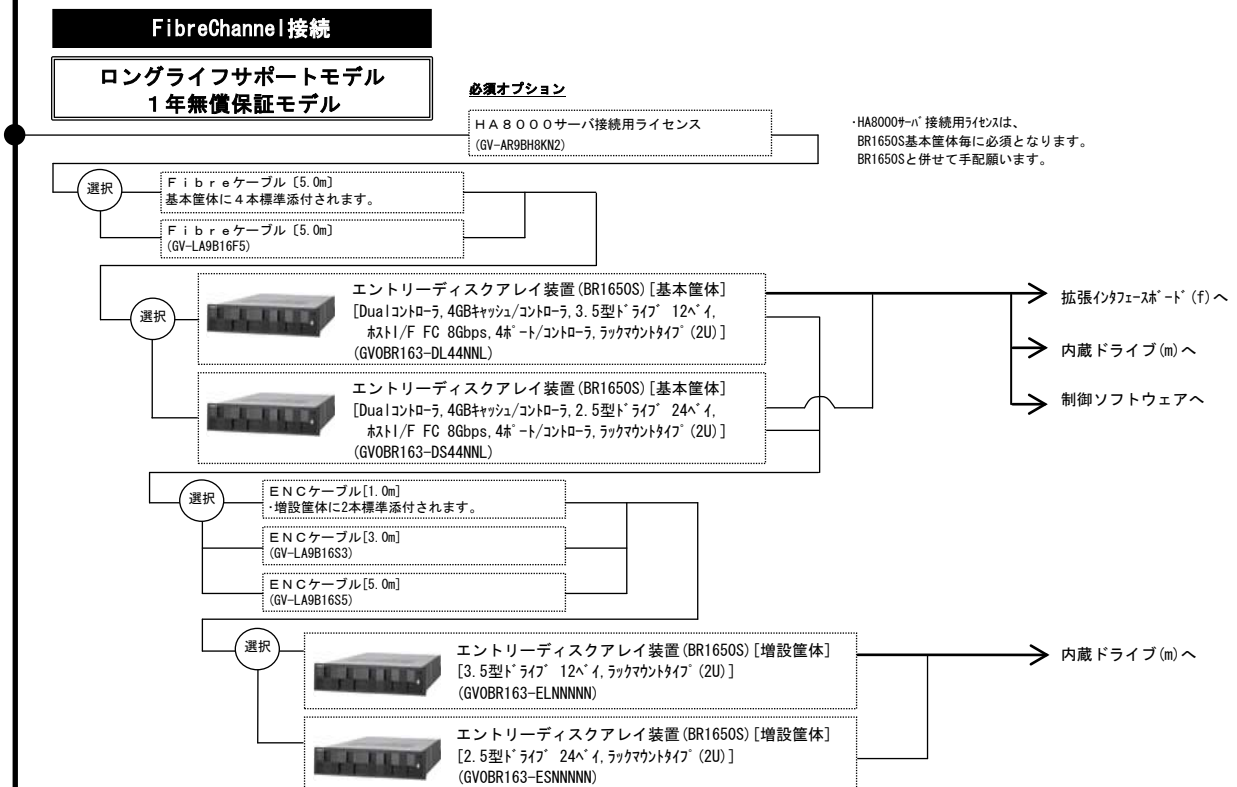
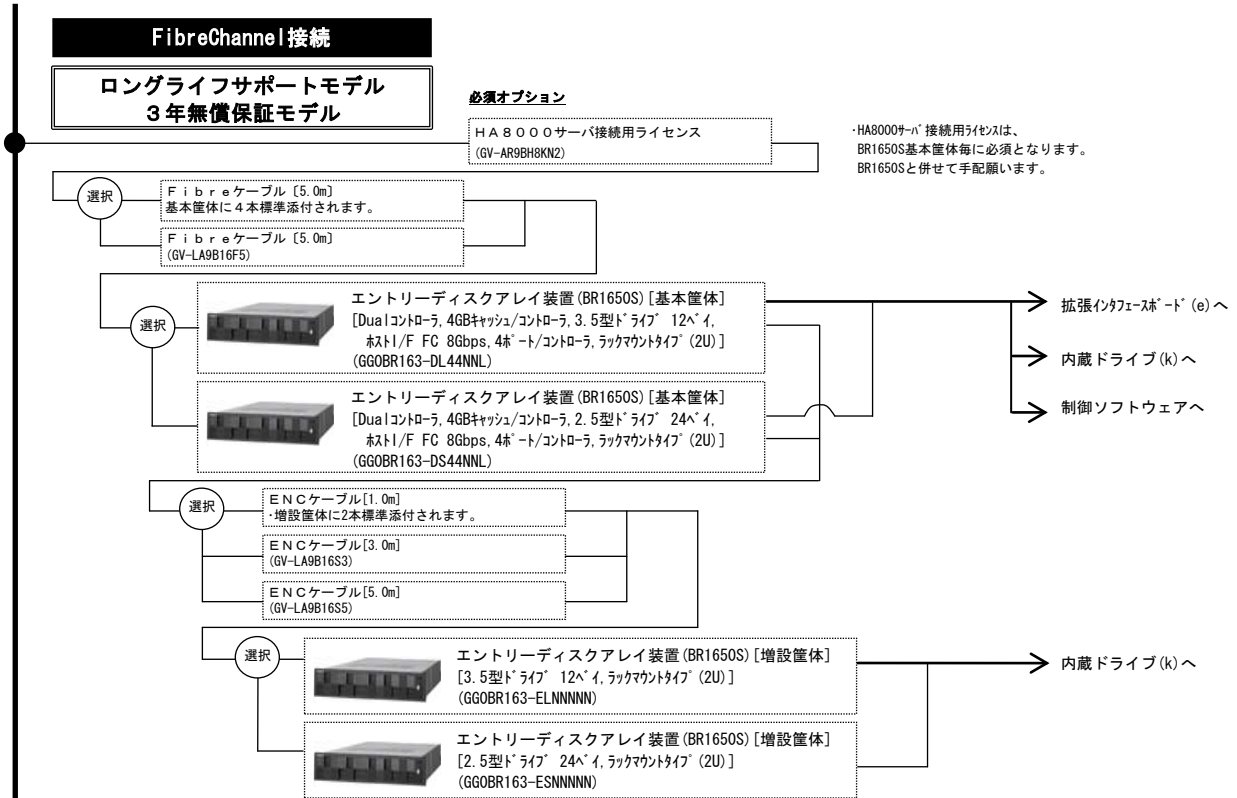
HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

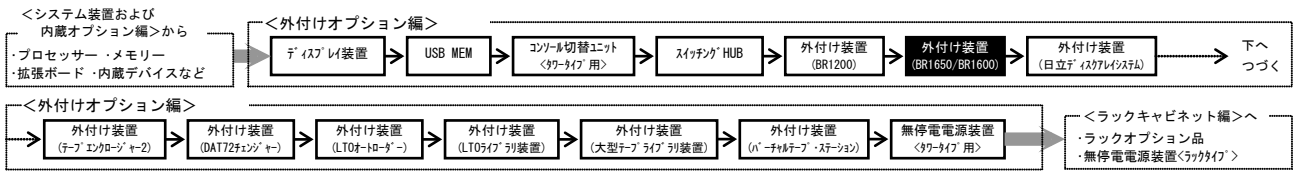
・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。





RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]





RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

おまかせ安心モデル(5年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。

- 選択
- LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 5.0m] (GH-LN7E05)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 10.0m] (GH-LN7E10)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 20.0m] (GH-LN7E20)



エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 3.5型ドライブ 12インチ, ホストI/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-AL44NN5)

- 拡張インターフェースボード (g) へ
- 内蔵ドライブ (g) へ
- 制御ソフトウェアへ



エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 2.5型ドライブ 24インチ, ホストI/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-AS44NN5)

- 選択
- E N Cケーブル [1.0m] 増設筐体に2本標準添付されます。
 - E N Cケーブル [3.0m] (GV-LA9B16S3)
 - E N Cケーブル [5.0m] (GV-LA9B16S5)



エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[3.5型ドライブ 12インチ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-ELNNNN5)

- 内蔵ドライブ (g) へ



エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[2.5型ドライブ 24インチ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-ESNNNN5)

iSCSI 接続

おまかせ安心モデル(4年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。

- 選択
- LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 5.0m] (GH-LN7E05)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 10.0m] (GH-LN7E10)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 20.0m] (GH-LN7E20)



エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 3.5型ドライブ 12インチ, ホストI/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-AL44NN4)

- 拡張インターフェースボード (g) へ
- 内蔵ドライブ (g) へ
- 制御ソフトウェアへ



エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 2.5型ドライブ 24インチ, ホストI/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-AS44NN4)

- 選択
- E N Cケーブル [1.0m] 増設筐体に2本標準添付されます。
 - E N Cケーブル [3.0m] (GV-LA9B16S3)
 - E N Cケーブル [5.0m] (GV-LA9B16S5)

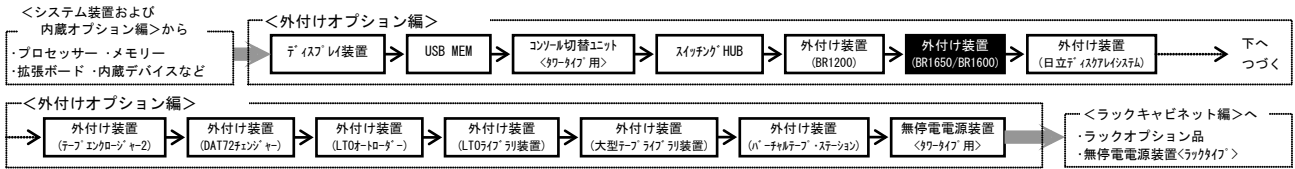


エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[3.5型ドライブ 12インチ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-ELNNNN4)

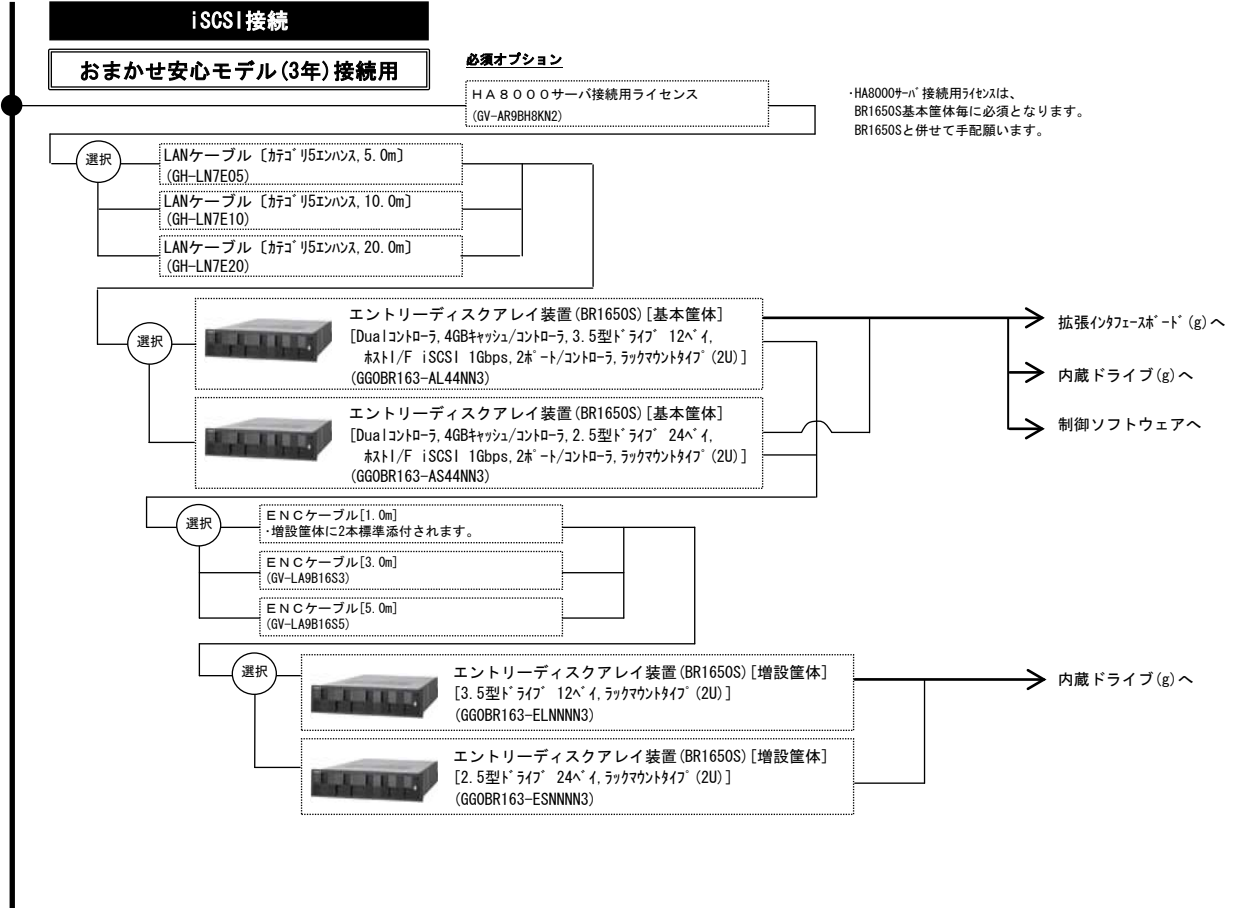
- 内蔵ドライブ (g) へ

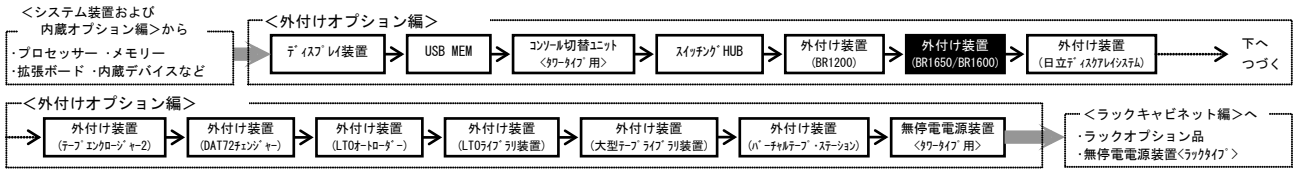


エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[2.5型ドライブ 24インチ, ラックマウントタイプ (2U)]
(GGOBR163-ESNNNN4)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL





RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。

- 選択
- LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 5.0m] (GH-LN7E05)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 10.0m] (GH-LN7E10)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 20.0m] (GH-LN7E20)

- 選択
- エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 3.5型ドライブ 12インチ, ホスト/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)] (GGOBR163-AL44NNN)
 - エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 2.5型ドライブ 24インチ, ホスト/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)] (GGOBR163-AS44NNN)

拡張インターフェースボード (g) へ
内蔵ドライブ (h) へ
制御ソフトウェアへ

- 選択
- ENCケーブル [1.0m]
増設筐体に2本標準添付されます。
 - ENCケーブル [3.0m] (GV-LA9B16S3)
 - ENCケーブル [5.0m] (GV-LA9B16S5)

- 選択
- エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[3.5型ドライブ 12インチ, ラックマウントタイプ (2U)] (GGOBR163-ELNNNNN)
 - エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[2.5型ドライブ 24インチ, ラックマウントタイプ (2U)] (GGOBR163-ESNNNNN)

内蔵ドライブ (h) へ

iSCSI 接続

1年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。

- 選択
- LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 5.0m] (GH-LN7E05)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 10.0m] (GH-LN7E10)
 - LANケーブル [カテゴリ5エンハンス, 20.0m] (GH-LN7E20)

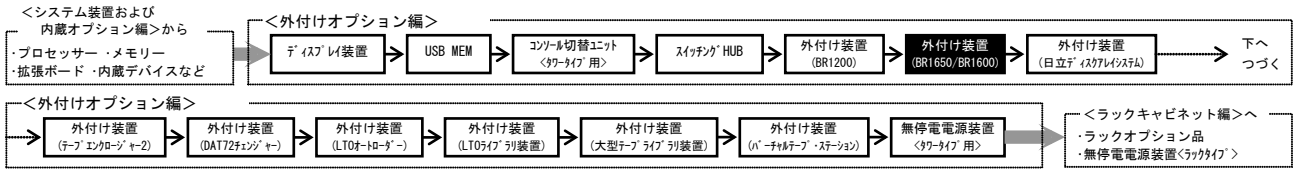
- 選択
- エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 3.5型ドライブ 12インチ, ホスト/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)] (GVOBR163-AL44NNN)
 - エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, 2.5型ドライブ 24インチ, ホスト/F iSCSI 1Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (2U)] (GVOBR163-AS44NNN)

拡張インターフェースボード (g) へ
内蔵ドライブ (j) へ
制御ソフトウェアへ

- 選択
- ENCケーブル [1.0m]
増設筐体に2本標準添付されます。
 - ENCケーブル [3.0m] (GV-LA9B16S3)
 - ENCケーブル [5.0m] (GV-LA9B16S5)

- 選択
- エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[3.5型ドライブ 12インチ, ラックマウントタイプ (2U)] (GVOBR163-ELNNNNN)
 - エントリーディスクアレイ装置 (BR1650S) [増設筐体]
[2.5型ドライブ 24インチ, ラックマウントタイプ (2U)] (GVOBR163-ESNNNNN)

内蔵ドライブ (j) へ



RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

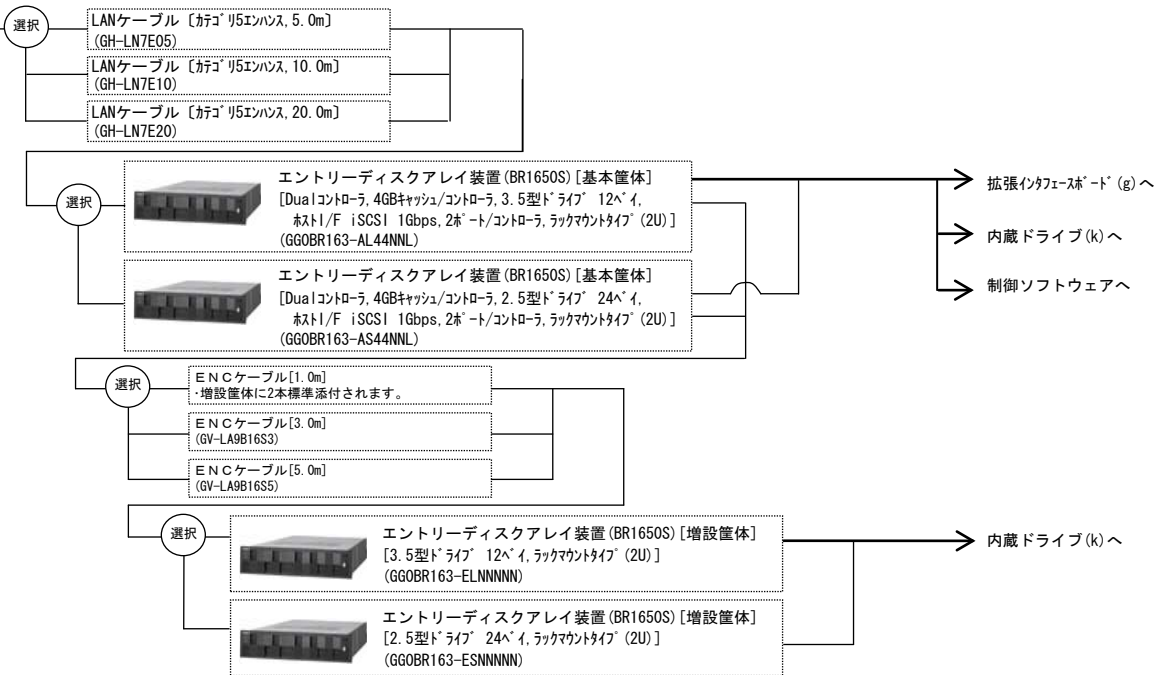
iSCSI接続

ロングライフサポートモデル
3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。



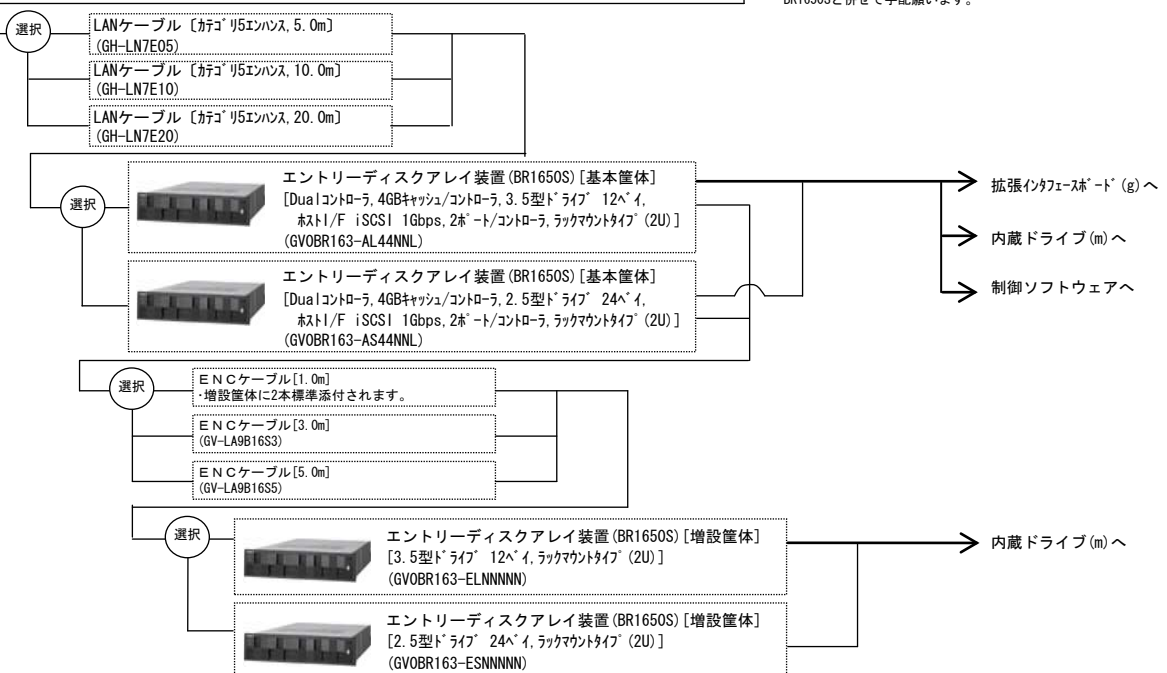
iSCSI接続

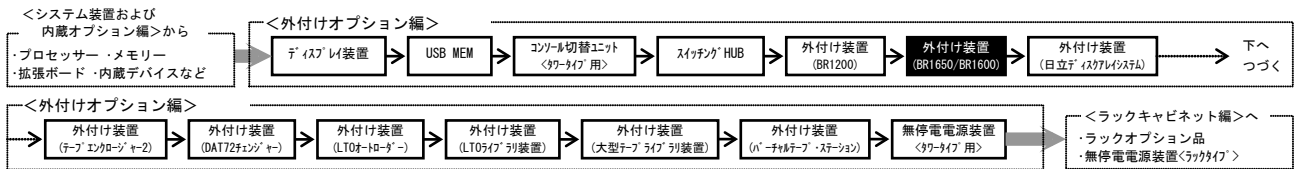
ロングライフサポートモデル
1年無償保証モデル

必須オプション

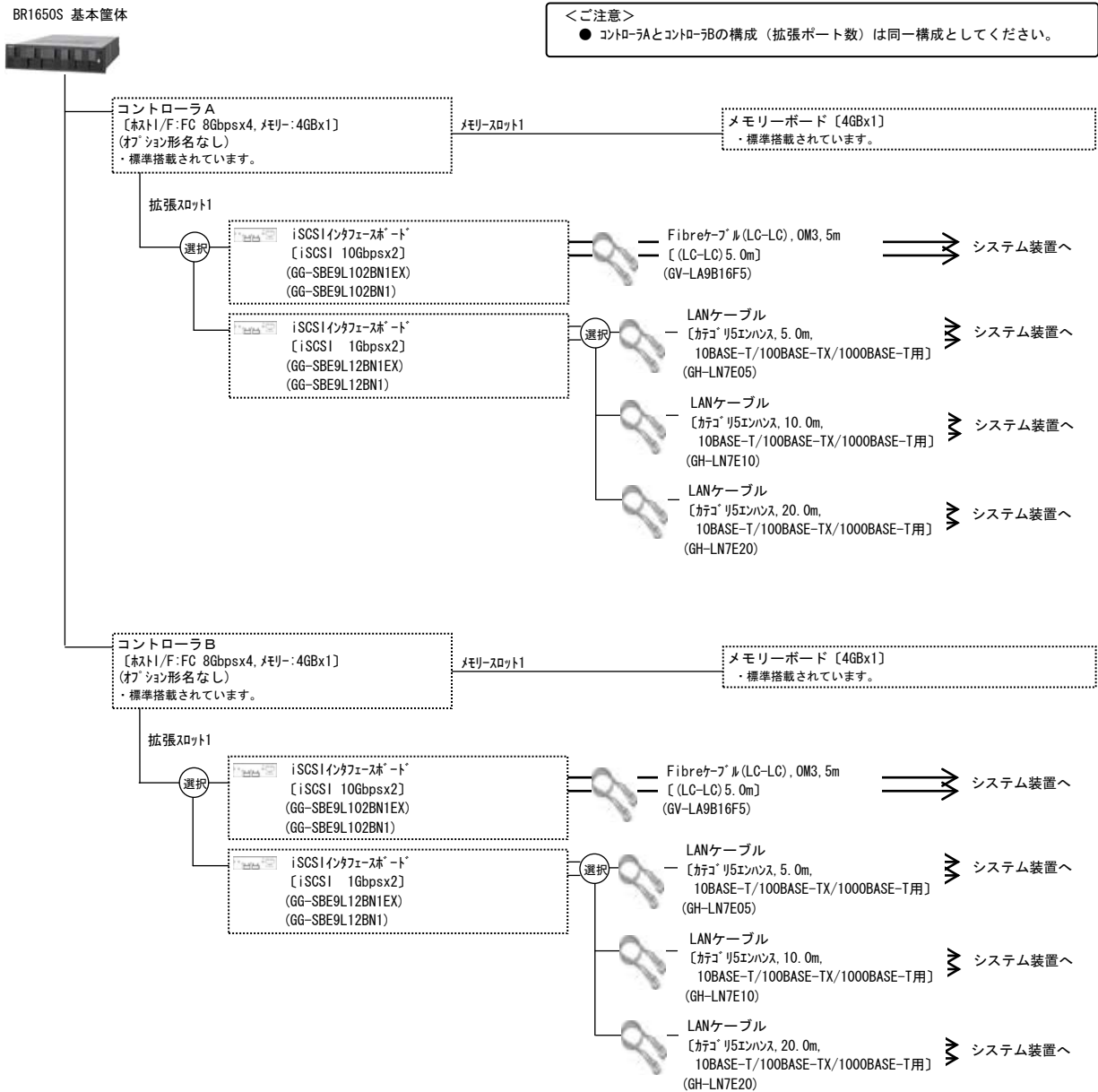
HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN2)

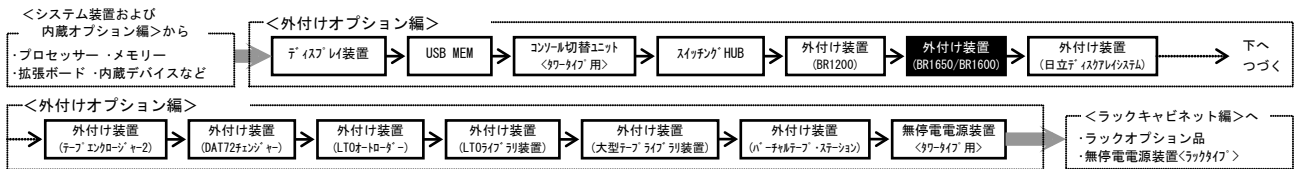
・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1650S基本筐体毎に必須となります。BR1650Sと併せて手配願います。



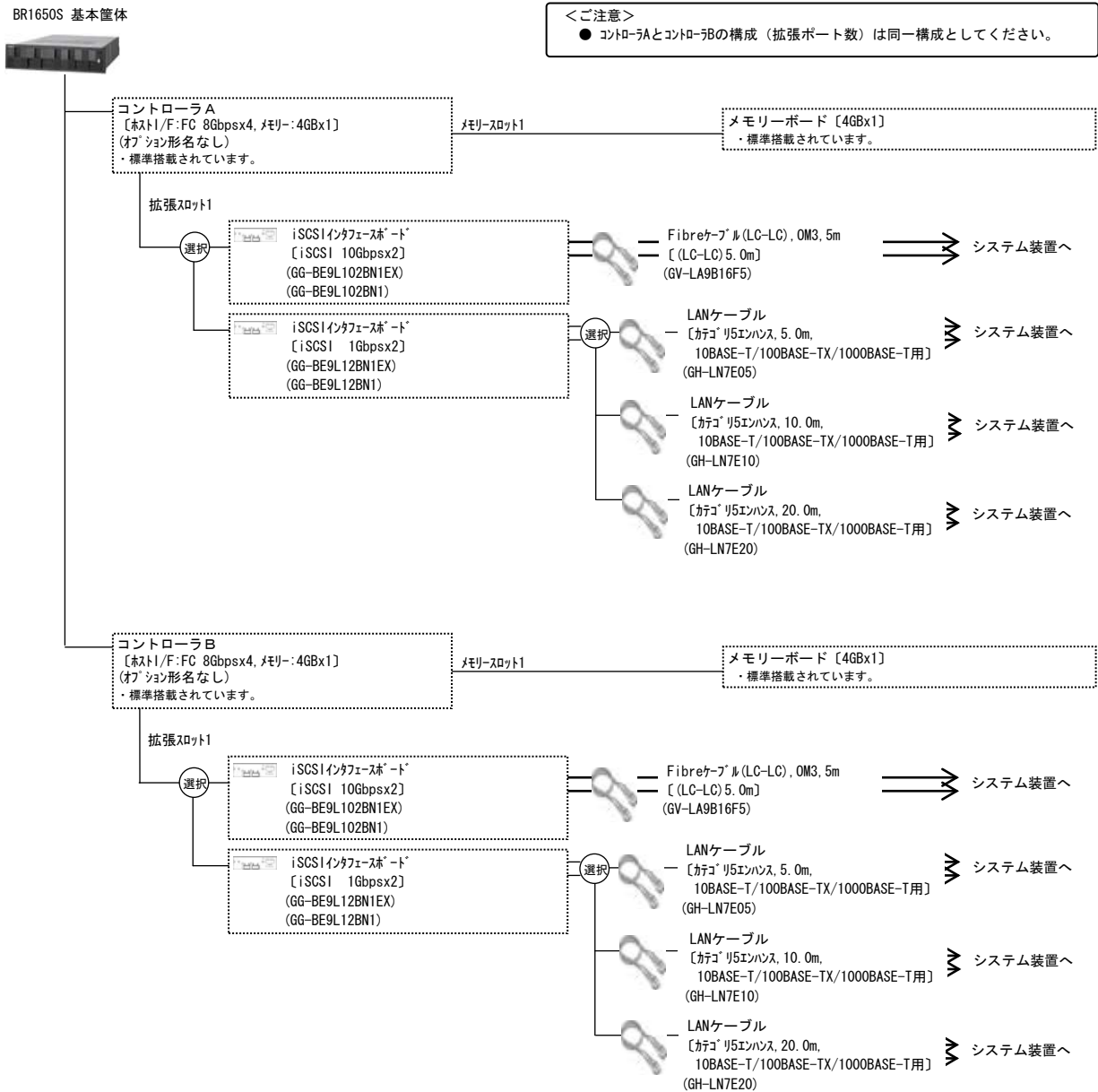


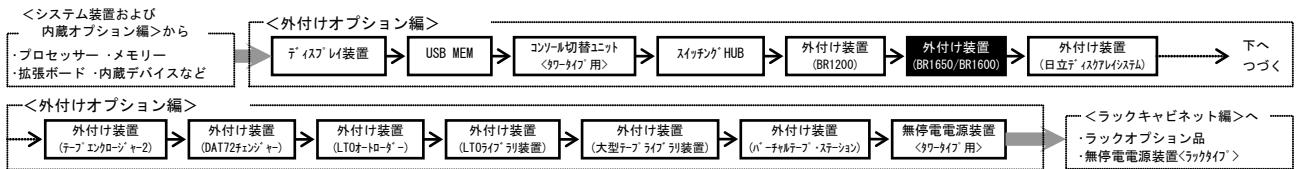
－ 拡張インターフェース接続図 (d) －
[BR1650S FCモデル]



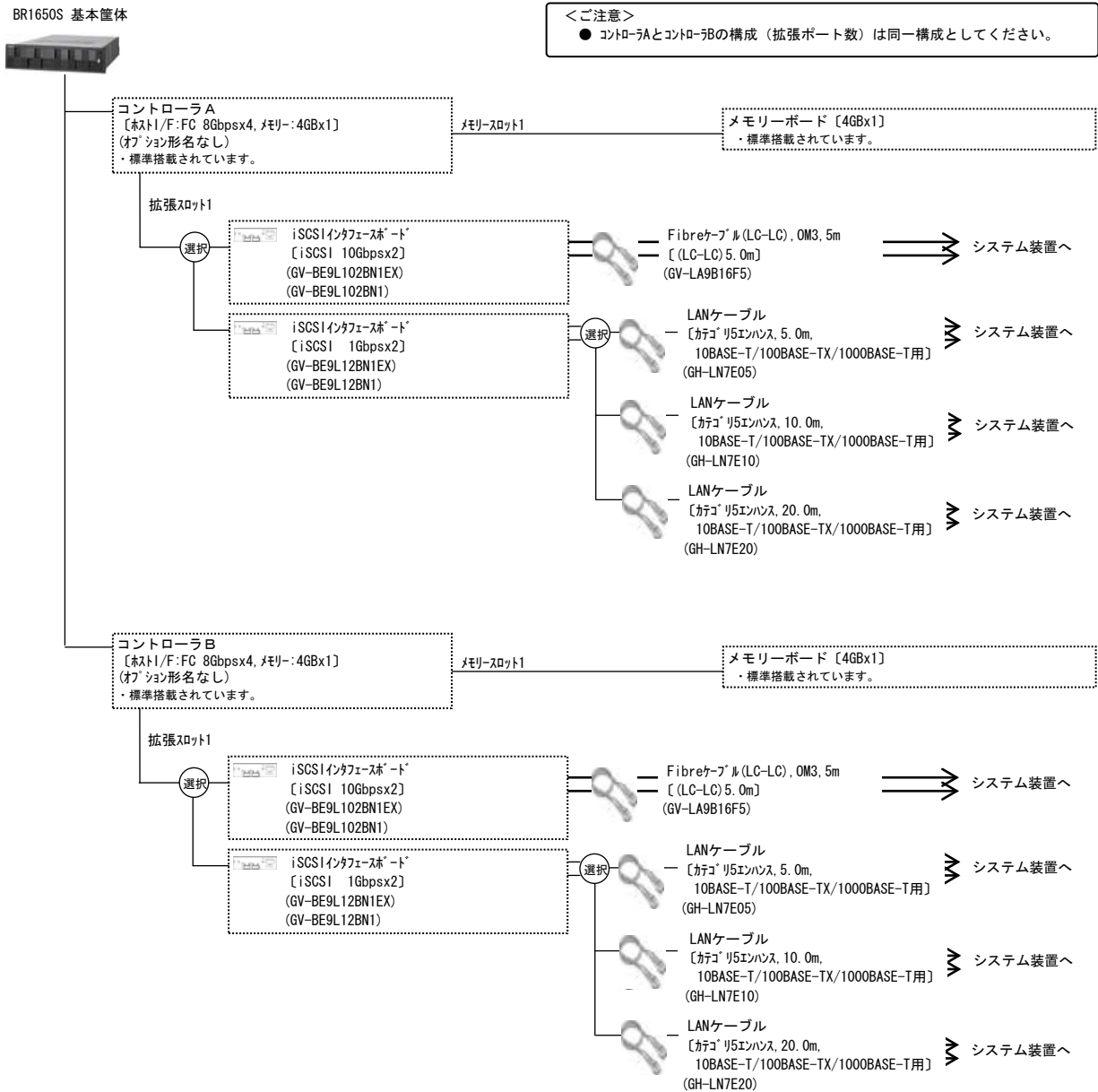


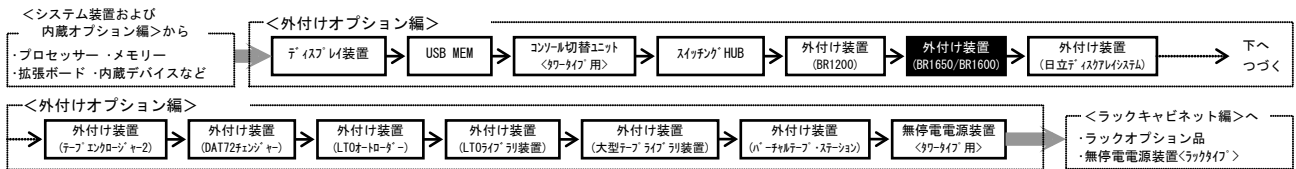
－ 拡張インターフェース接続図 (e) －
[BR1650S FCモデル]



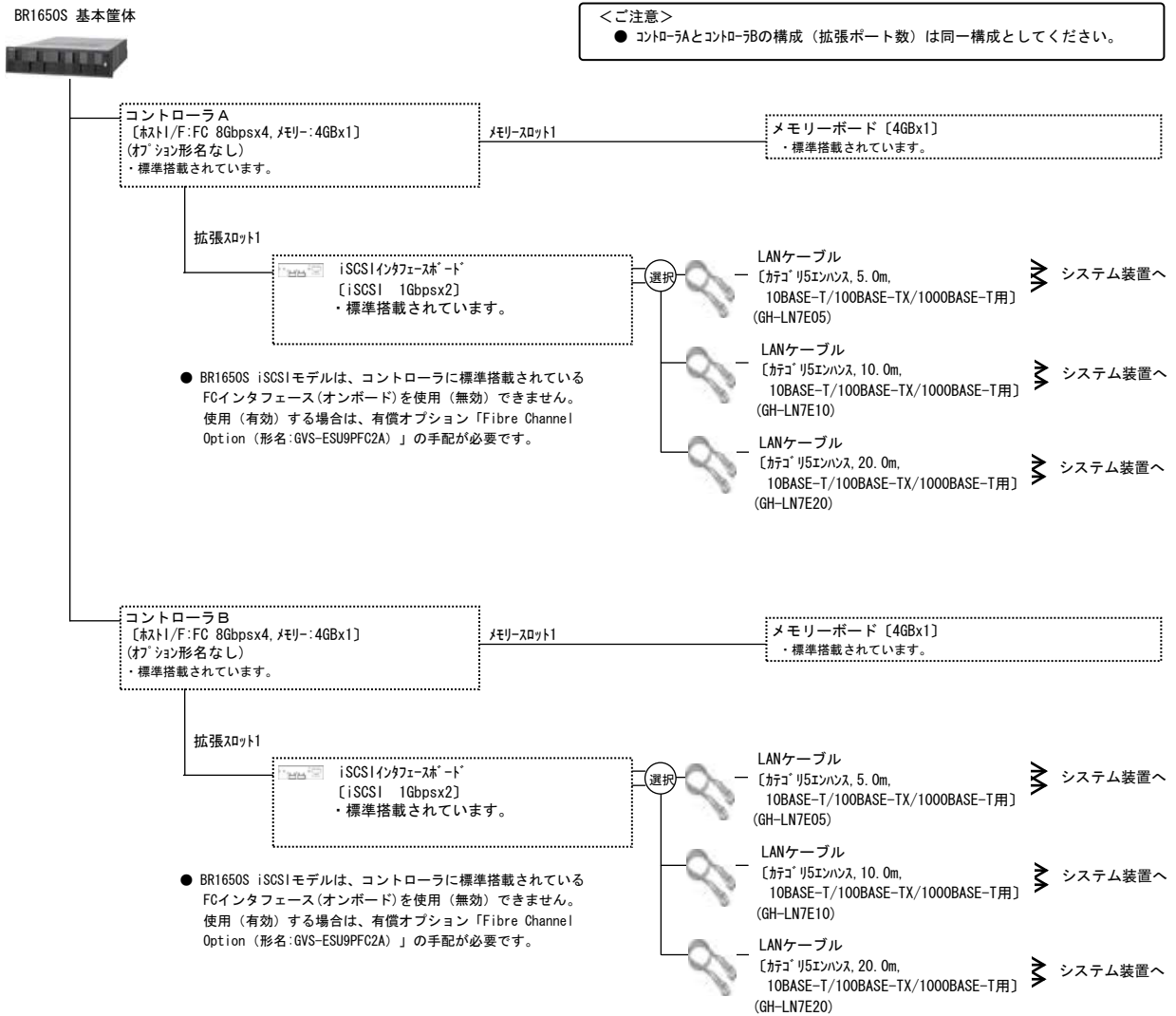


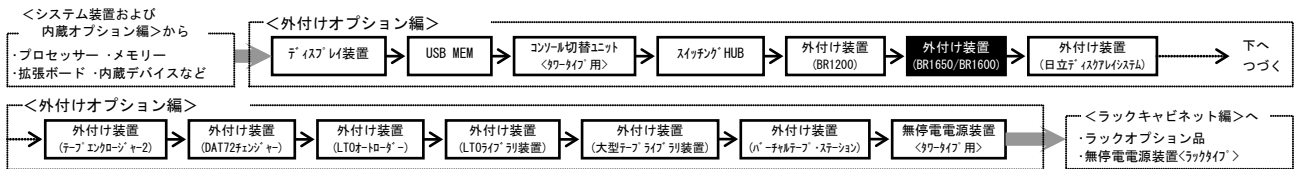
－ 拡張インターフェース接続図 (f) －
[BR1650S FCモデル]





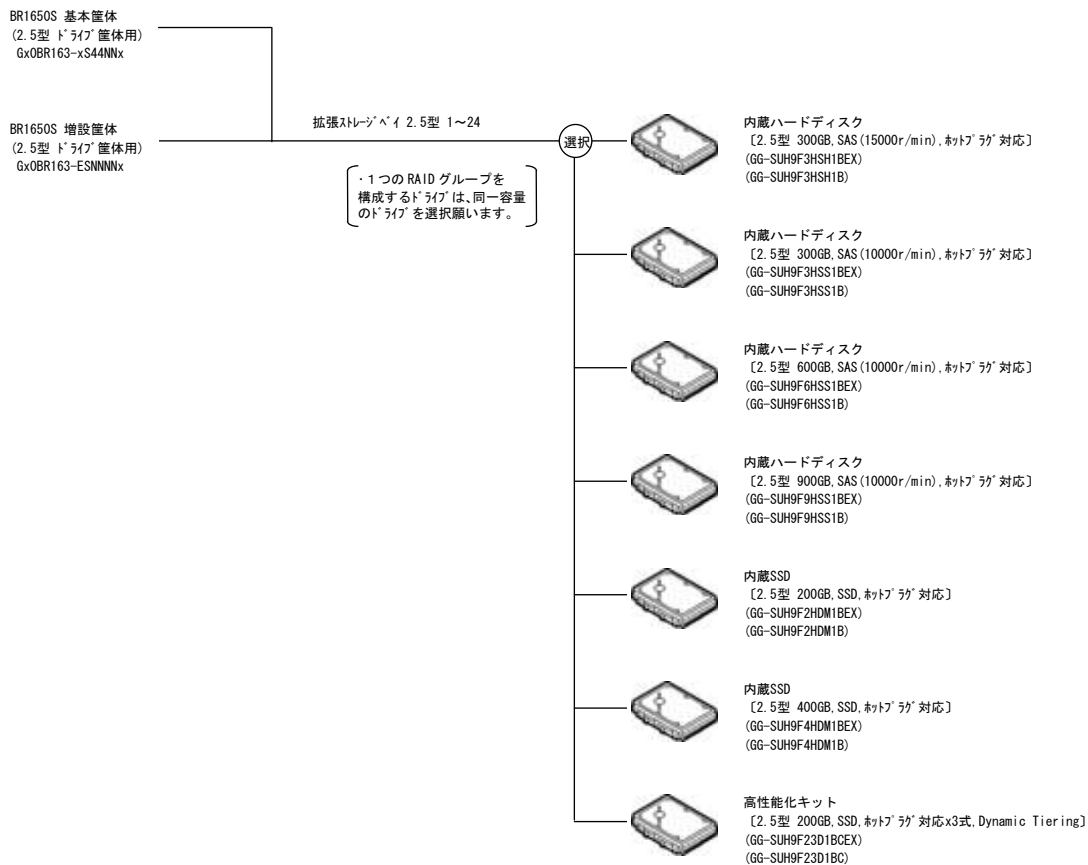
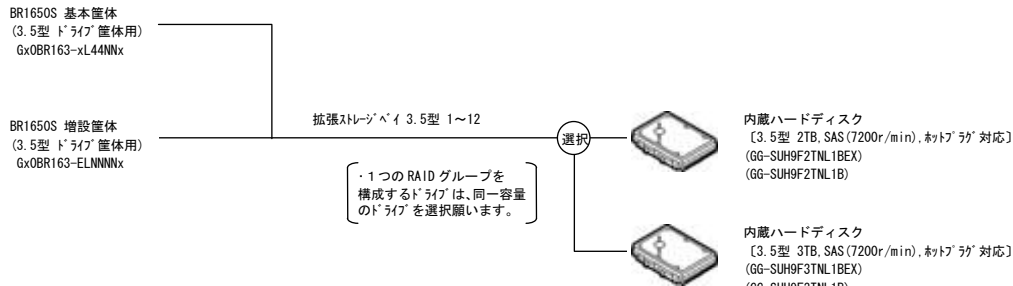
－ 拡張インターフェース接続図 (g) －
[BR1650S iSCSIモデル]

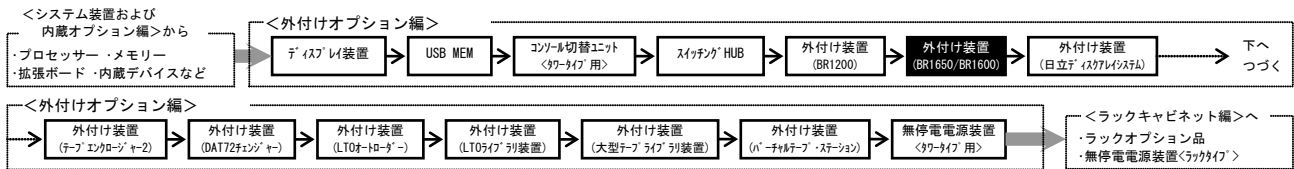




－ 内蔵ドライブ接続図 (g) －

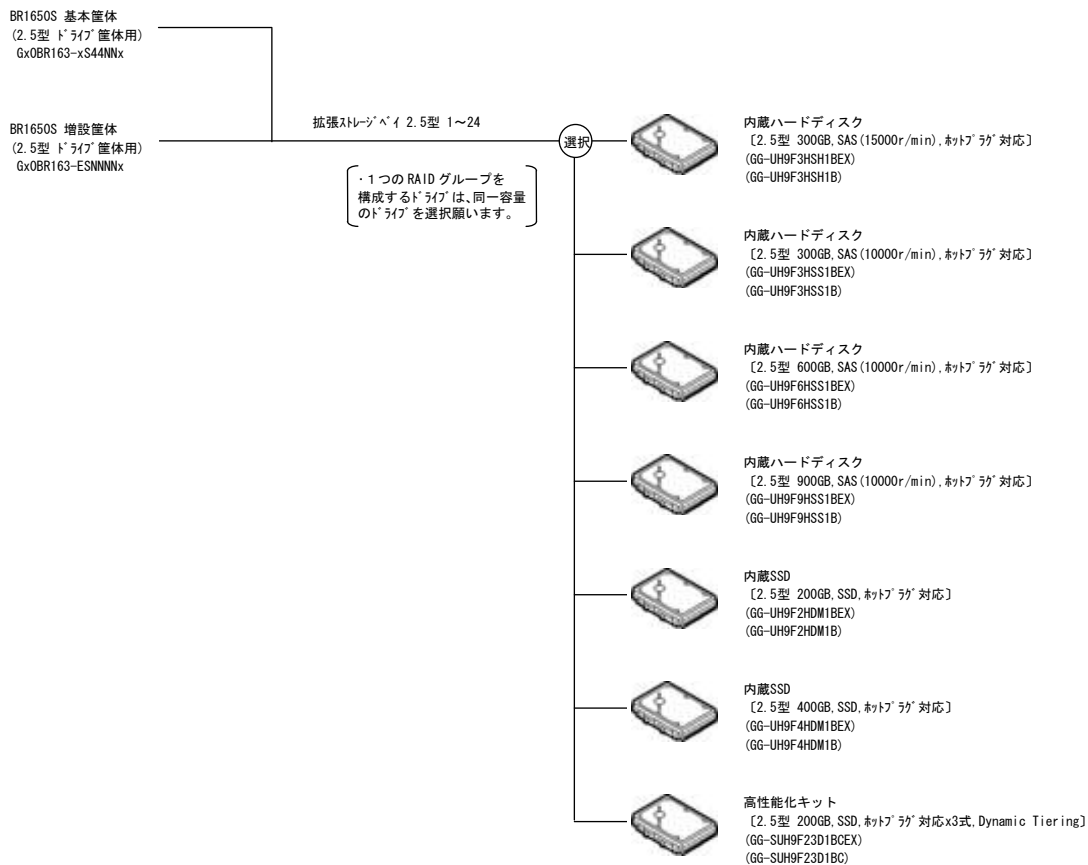
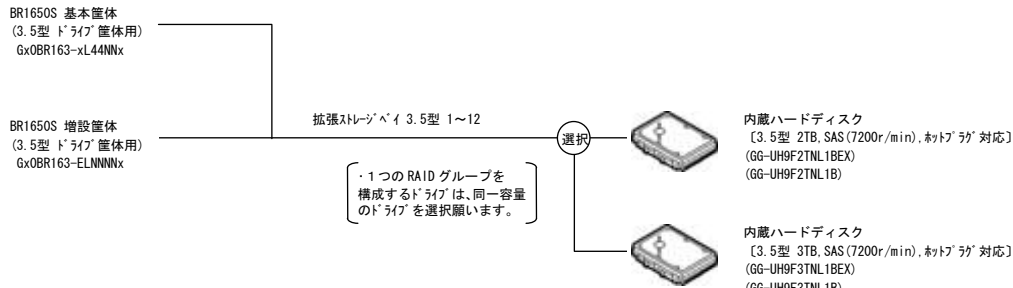
[BR1650S用]

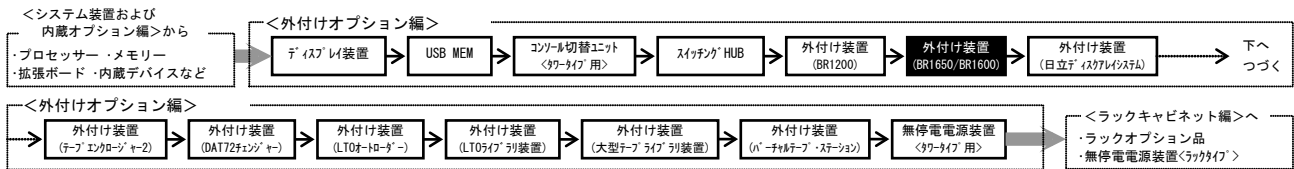




— 内蔵ドライブ接続図 (h) —

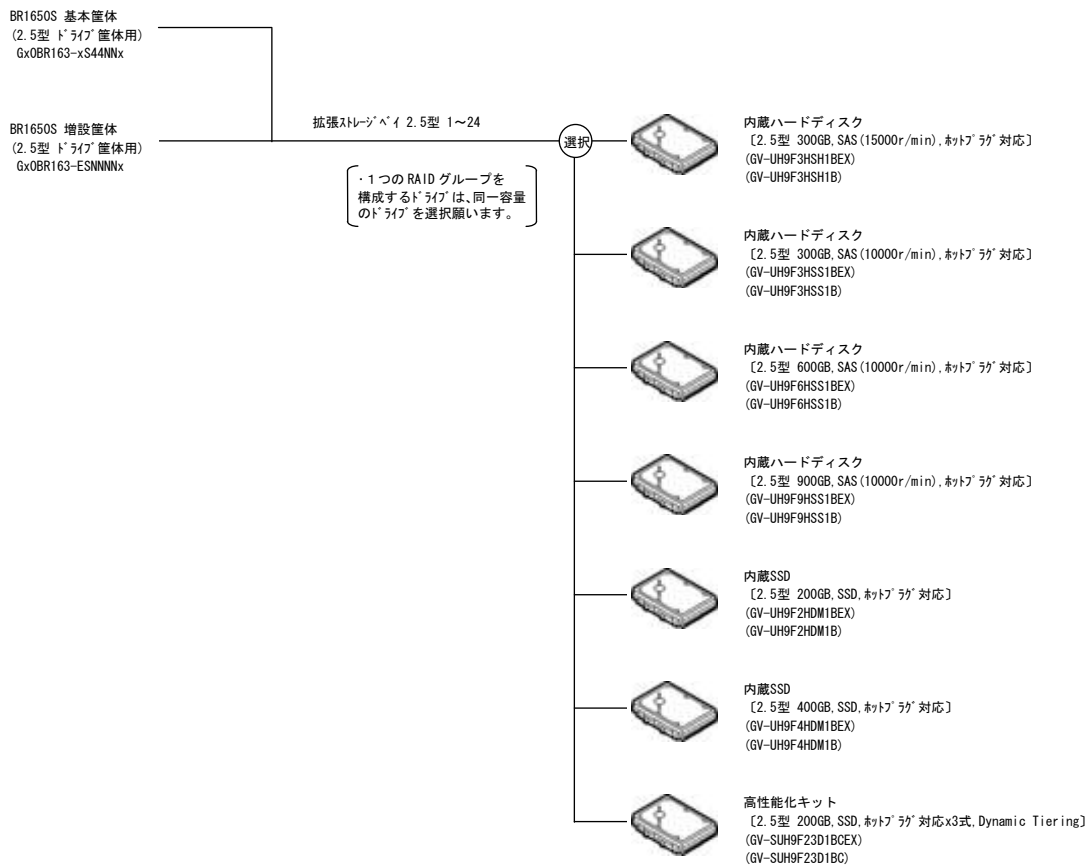
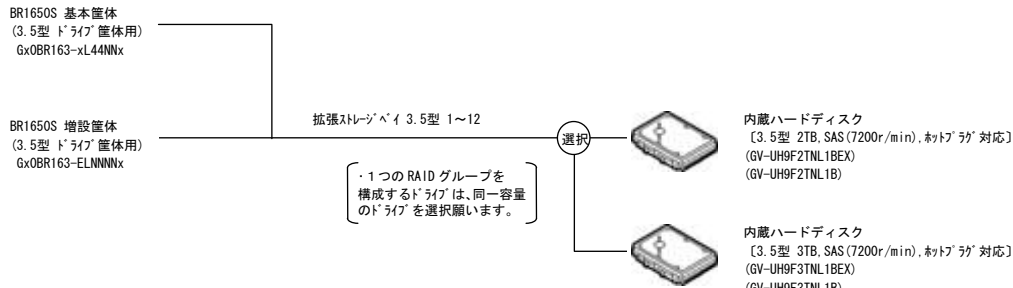
[BR1650S用]

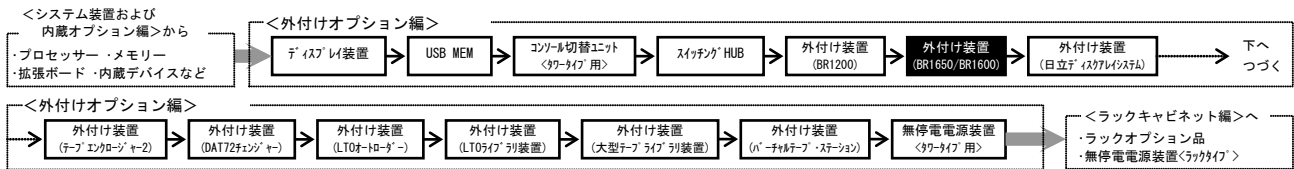




－ 内蔵ドライブ接続図 (j) －

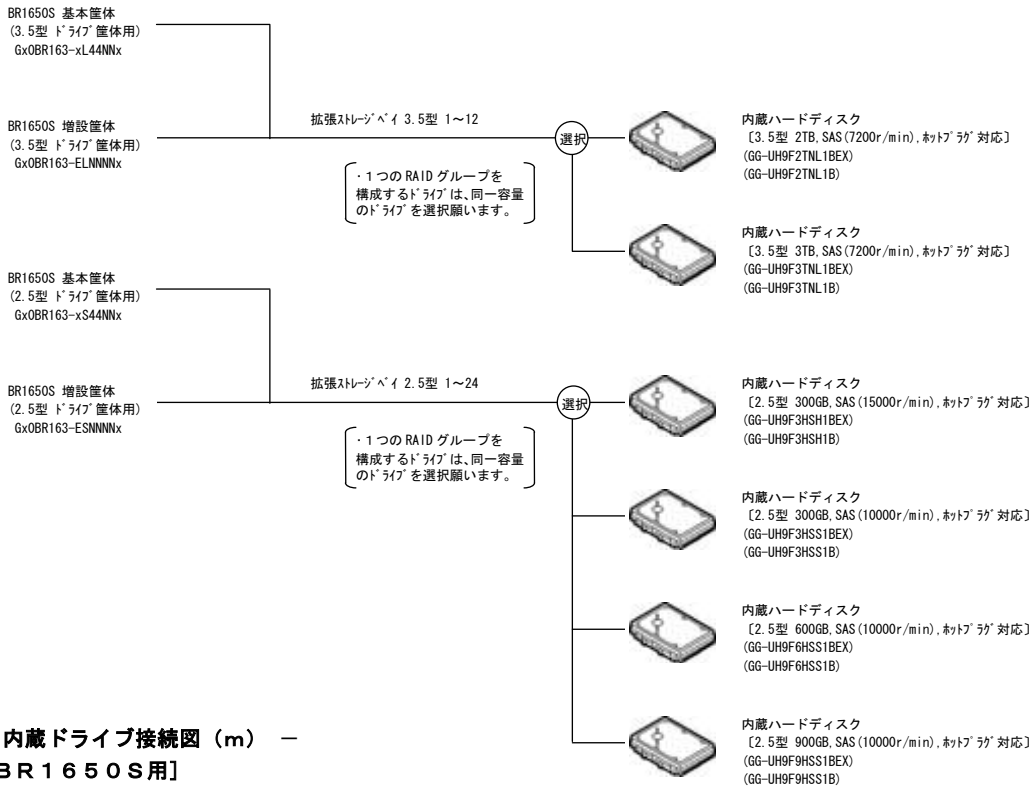
[BR1650S用]





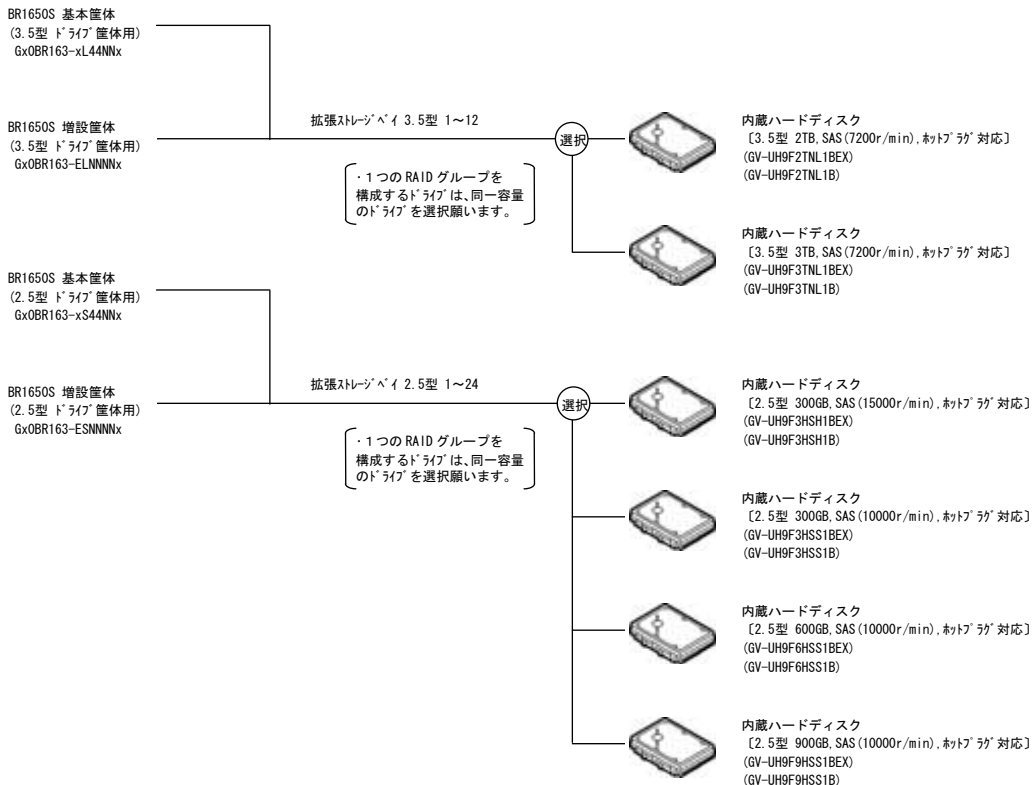
－ 内蔵ドライブ接続図 (k) －

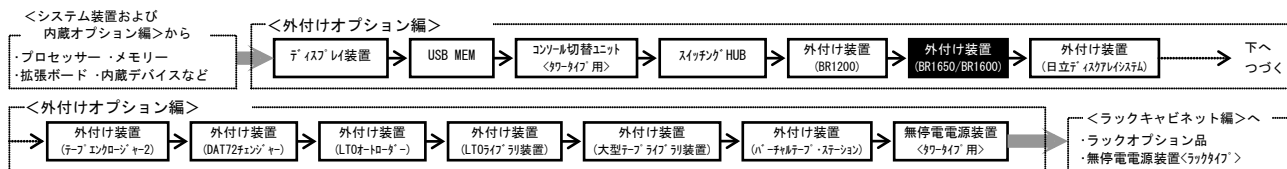
[BR1650S用]



－ 内蔵ドライブ接続図 (m) －

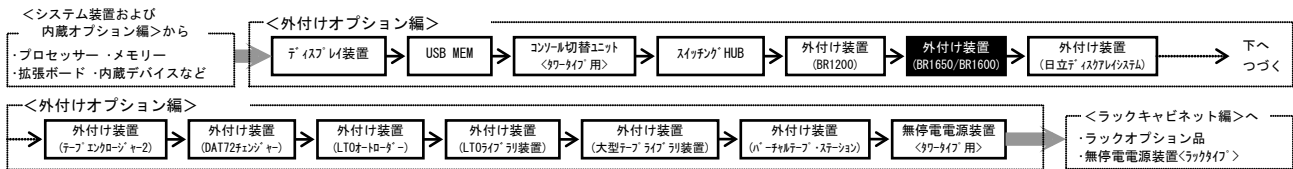
[BR1650S用]





－ 制御ソフトウェア －

項番	形名	品名	備考
1	GVS-ESU9PCP2A	Cache Partition Manager	キャッシュ領域に対してリソースを論理分割する機能。
2	GVS-ESU9PAA2A	Account Authentication	ユーザが登録するアカウント情報によりBR1650E/BR1650Sへの認証と装置内リソースへのアクセス制御を行う機能。
3	GVS-ESU9PAL2A	Audit Logging	設定操作に対して監査用syslogを生成する機能。
4	GVS-ESU9PDR2A	Data Retention Utility	LU (論理ユニット) に対し、アクセス属性 (Read Onlyなど) を設定する機能。
5	GVS-ESU9PSR2A	Copy-on-write SnapShot	アレイ装置内のコピー機能。LUの差分データの複製を作成。
6	GVS-ESU9PSH2A	ShadowImage in-system replication	アレイ装置内に論理ボリュームのレプリカを作成する機能。
7	GVS-ESU9PMV2A	Modular Volume Migration	筐体内で論理ボリュームを別のRAIDグループに移動する機能。
8	GVS-ESU9PFC2A	Fibre Channel Option	BR1650S (iSCSIモデル) のオンボードFCポートを有効化する機能。
9	GVS-ESU9PDT2A	Dynamic Tiering	複数のメディアを組み合わせることでボリュームを階層化し、データのアクセス頻度に応じてデータを再配置する機能。



エントリークラスディスクアレイ装置（BR1650）注意事項・制限事項

■ システム構築上の注意事項

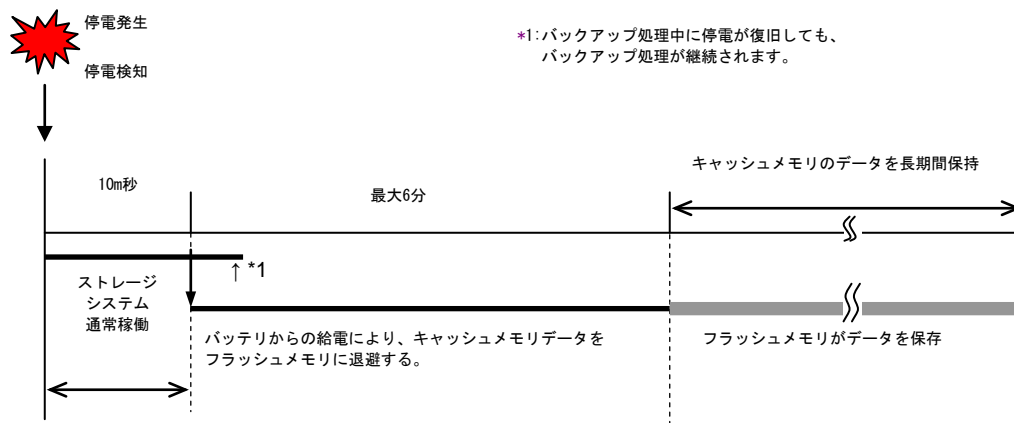
システム構築に際しては、以下にご注意ください。

- (1) BR1650は、BladeSymphonyのWindows, Linuxサーバブレード、HA8000サーバに対応します。
- (2) BR1650は、外付けFibre Channelスイッチを使用したシステム構成は未サポートです。外付けFibre Channelスイッチを使用したシステム構成を組む場合は、HUS100シリーズを選択してください。
- (3) BR1650は、外付けLANスイッチを使用したiSCSI接続のシステム構成は未サポートです。
- (4) BR1650本体には、Basic Operating System for Modular (以下BOSM)、Power Saving、Dynamic Provisioning、LUN Managerが1式添付となります。ソフトウェアの必要ライセンス数は本体装置毎に1式になります。複数のPCから管理する場合であっても本体装置が1台なら1式のライセンスとなります。
- (5) BR1650はデュアルコントローラ構成において、ホットスタンバイモードをサポートしていません。
- (6) BR1650はRAIDグループ拡張機能をサポートしません。
- (7) BR1650は装置の管理用・保守用ポートとしてLAN接続（ネットワークポート）のみサポートしております。RS232C接続をサポートしていません。
- (8) BR1650はコピーバックレス機能をサポートしていますが、障害ドライブを交換した際、必ずコピーバックレスとなる訳ではありません。
- (9) BR1650の10Gbps iSCSIインタフェースを上位ホストと接続する場合、以下のLANケーブルを推奨します。

項	形名	品名	備考
1	GH-LN7E05	カテゴリ5エンハンスケーブル, 5m	
2	GH-LN7E10	カテゴリ5エンハンスケーブル, 10m	
3	GH-LN7E20	カテゴリ5エンハンスケーブル, 20m	

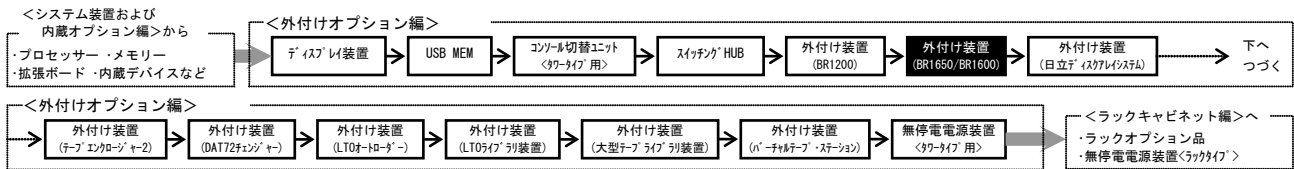
- (10) BR1650では、停電時のキャッシュメモリのバックアップを従来のバッテリーバックアップ方式から不揮発メモリ（フラッシュメモリ）退避方式に変更しました。（フラッシュバックアップ機能）

BR1650では、コントローラごとにバッテリーとフラッシュメモリを搭載します。停電等が発生しAC入力が遮断した場合、10m秒以内の停電であればシステムは継続稼働します。10m秒を超える停電の場合、システムへの電源供給は遮断されますが、キャッシュ上のデータはフラッシュメモリへ退避処理を行います。



停電時のキャッシュメモリのバックアップ動作

フラッシュメモリへの退避処理を一度行うと、バッテリー容量を50%消費します。停電復旧後、バッテリー容量が100%に回復するまで約90分かかります。バッテリー容量が0%の場合、100%に回復するまで約3時間かかります。また、バッテリー容量が50%以下の場合、システムはキャッシュメモリを使用しないライトスルーモードで動作するため、上位サーバへの応答性能が低下します。電源復旧時、フラッシュメモリからキャッシュメモリにデータをリストアするため、アレイ装置立上げ時間が通常よりも数分長くなります。なお、システムをUPSと連動させた場合、通常の計画停止（キャッシュ上のデータをドライブに格納した後、シャットダウン処理を実行）を行います。

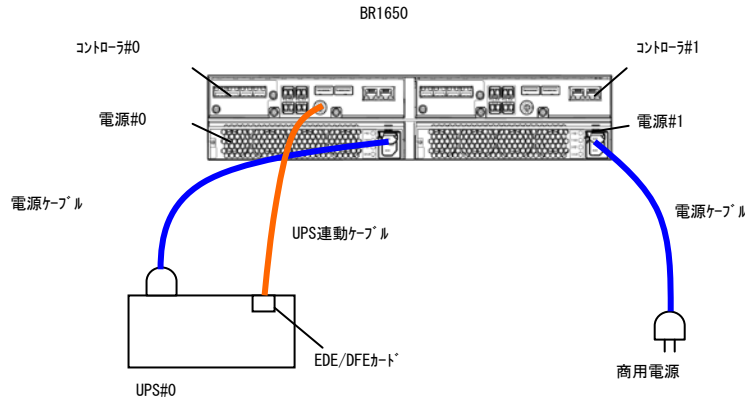


(11) BR1650は、EDEカードまたはDFEカードを搭載した専用UPSと電源連動することができます。BR1650および専用UPSは、以下の連動モード設定および接続構成で使用してください。

(*)従来のBR1600では、モード設定をコントローラ(基本)筐体にあるロータリースイッチで切り換えていました。BR1650ではStorage Navigator Modular 2から電源連動モードを設定します。

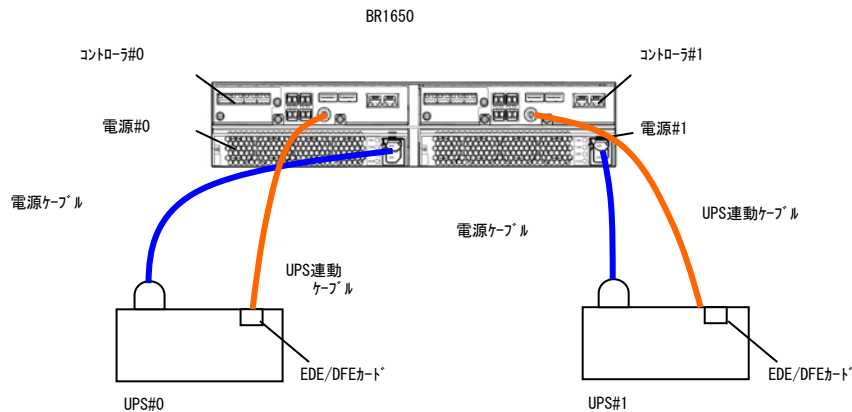
① UPS連動モード1

- ・BR1650の電源#0をUPSに、電源#1を外部のAC電源に接続してください。
- ・UPS連動ケーブルは、コントローラ#0に接続してください。



② UPS連動モード3

- ・BR1650の電源#0と電源#1を別々のUPSに接続してください。
- ・UPS連動ケーブルは、コントローラ#0には電源#0と接続したUPSを、コントローラ#1には電源#1と接続したUPSを、それぞれ接続してください。



(12) BR1650は、MLC (Multiple Level Cell) 方式のSSDを採用します。

①書き込み容量制限

MLC方式は容量と価格でメリットがありますが、最大書き込み容量に制限のある寿命部品です。そこでBR1650では書き込み容量を監視し、書き込み容量が寿命の90%(または設定した値)に達したら交換を促す通知を発行します。

なお、SSDが最大書き込み容量に達した場合は、保証期間内や保守契約期間内であっても無償交換は行いません。

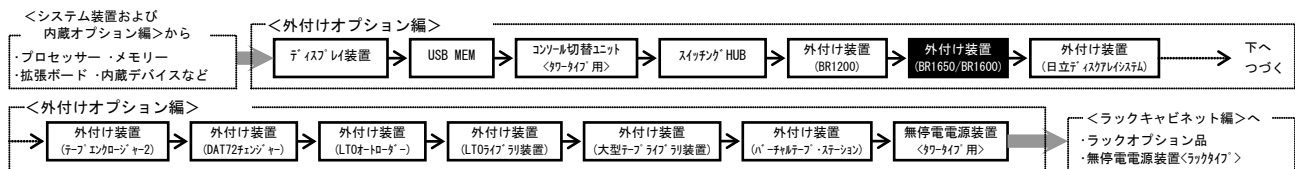
②保管時の注意

保管時の注意書き込み容量が増加すると電源オフ状態(注1)でのデータ保持期間が短くなり、書かれているデータが読み出せなくなります。SSDを保管する場合、継続して3ヶ月以上電源オフ状態にしないよう注意してください。この場合、保証及び保守契約による交換の対象になりません。

(注1) : SSDの搭載されている筐体が電源オフの状態、またはSSDを筐体から取り外した状態

(13) ラック搭載制限

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・筐体標準添付のENCケーブル(1m)を使用する場合、筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・筐体間の空きスペースを2U以上、またはラックまたぎで筐体接続する場合、オプションのENCケーブル(3m, 5m)を使用可能です。ただし、ケーブルの曲げ半径(R:30mm)とし、ケーブルとコネクタに負荷をかけないように接続してください。



稼働中の増設／設定

以下に示す設定／変更は、ディスクアレイ装置の稼働（オンライン）中に実施することができます。なお、設定／変更を行う際にはHitachi Storage Navigator Modular 2を使用します。そのため、Hitachi Storage Navigator Modular 2が動作する環境をユーザ側でご用意して頂く必要があります。

<増設>

- ドライブ増設
- RAIDグループ設定、LU設定／LUフォーマット
但し、サーバから追加したLUがオンライン中で認識されるかどうかはサーバOSの仕様依存します。
- ドライブ筐体の増設
- LUマッピング、ポートマッピング、Fibre情報（転送速度、トポロジ、ポートID）/iSCSI情報の設定
- コントローラの管理用LAN ポートのIP アドレス設定

<減設>

- ドライブ減設（コントローラ筐体のシステムドライブ（スロット#0～#4）を除く）

上記以外は、アレイ装置の再起動が必要な場合があります。

デュアルコントローラに関する注意事項

BR1650Iはデュアルコントローラ構成のみをサポートします。アレイ装置の設定において、両コントローラの、ポートID、IPアドレス以外は必ず同じ値を設定して下さい。

ドライブ

(1) 装置構成

- BR1650E/BR1650Sでは、RAIDグループによってドライブ群を論理的に分割し、RAIDグループ内に容量を指定してLU(Logical Unit)を作成します。RAIDグループは装置内部の設定情報であり、ホストインタフェース上には見えません。これらのインタフェース上ではLUのみが見えます。RAIDグループ毎にRAIDレベルを設定可能で、RAIDグループを跨ってLUを作成することはできません。
- コントローラ筐体の先頭から5台（#0～#4）のドライブスロットには、SAS HDD、NL-SAS HDD、SSDのいずれか同一種別のドライブを搭載してください。異なる種別のドライブの混在は出来ません。
- SAS HDD、NL-SAS HDD、SSDは同じRAIDグループ内に混在させることはできません。

(2) RAIDグループ

- 同容量のドライブ群を指定して1個のRAIDグループを設定できます。使用するディスク数は、RAIDレベルによって異なります。

表 2 RAID レベル

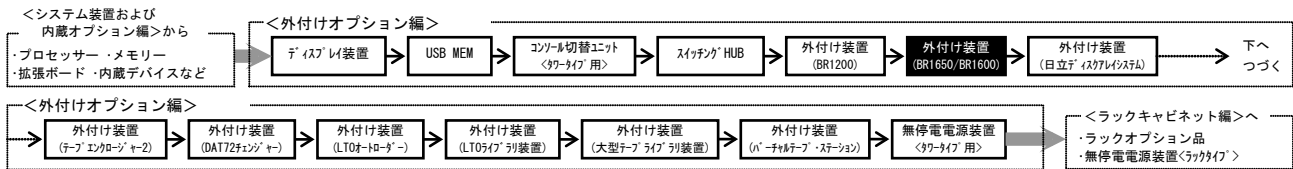
RAIDレベル	RAIDグループを構成するドライブ台数	備考
RAID6 (nD+2P)	(n+2)の倍数 (n=2~28)	
RAID5 (nD+1P)	(n+1)の倍数 (n=2~15)	
RAID1 (1D+1D)	2の倍数	
RAID1+0 (nD+nP)	2nの倍数 (n=2~8)	

任意のRAIDグループを削除することができます。

削除対象となるRAIDグループ内の全てのLUが削除されます（Storage Navigator Modular2の画面で確認ダイアログが表示されます）。一度削除したRAIDグループは、元には戻せませんのでご注意ください。削除したいRAIDグループ内のLUが、LU統合されている場合、統合を解除しないとRAIDグループの削除はできません。

活線挿抜について

- ドライブ、電源は、システムを止めることなく活線挿抜することができます。
- コントローラは冗長化されている場合のみ、活線挿抜することが可能です。



■ スペアドライブ

- BR1650では、装置に最低1台のスペアドライブ搭載を強く推奨いたします。工場出荷時は、1台以上のスペアドライブを割り当てて出荷します。

- スペアドライブは、搭載ドライブの種別 (SAS HDD 用、NL-SAS HDD 用、SSD 用) ごとに準備してください。
- コピーバックレス機能を有効活用するために、ご使用のドライブと同一形名のドライブをスペアドライブとして、ご準備されることを推奨いたします。同一形名ドライブ搭載数の15台に1台のスペアドライブ搭載を推奨いたします。
- 装置に搭載している最大容量のドライブと同じ容量のドライブをスペアドライブとしてご準備ください。
- BR1650では容量の異なる複数のスペアドライブを混在させて運用可能です。閉塞したドライブの容量/回転数にあわせて適切なスペアドライブを選択いたします。
- スペアドライブはRAID1、RAID5、RAID6、RAID1+0を構成するデータ/パリティドライブが万一故障した場合に、障害ドライブの代替としてデータが復旧されるドライブです。スペアドライブへデータが復旧した後、障害ドライブと交換された新しいドライブへスペアドライブのデータをコピーすることをコピーバックといえます。
- BR1650は、コピーバックレス動作をサポートしています。閉塞ドライブを活線交換後、下記(2)の条件を満たせばコピーバックを実行しません。
 - (1) メリット
 - ・閉塞ドライブを活線交換してもコピーバックが動作しないので、活線交換後にホストI/Oは性能低下しません。
 - ・閉塞ドライブと交換した新しいドライブはスペアドライブとなるため、閉塞ドライブを活線交換後、即座に保守作業が完了します。コピーバックが動作しない時間分だけ保守作業時間が短縮され、お客様の拘束時間を最小限にできます。
 - (2) 動作条件
 - ・スペアドライブ動作モードが「可変」(デフォルト値)に設定してあること。
 - ・閉塞ドライブとデータ回復したスペアドライブのドライブ容量とドライブの回転数が同一であること。
 - (3) スペアドライブ搭載条件
 - (A) コピーバックレスを使用する場合のスペアドライブの搭載条件
コピーバックレスは障害ドライブとデータを回復したスペアドライブの容量と回転速度、SAS/NL-SASのドライブ種別に依存するため、ドライブ障害に対して必ずコピーバックレスが動作するとは限りませんが、コピーバックレスを積極的に動作させるための準備として必要なスペアドライブの条件を示します。RAIDグループを構成するドライブと同一形名のスペアドライブを、各形名ごとに1台以上搭載することで容量や回転速度など異なるスペアドライブを混在させて運用可能となります。
 - (B) コピーバックレスを使用しない場合のスペアドライブの搭載条件
SAS HDD、NL-SAS HDD、SSDごとに、BR1650に搭載するデータ/パリティドライブの最大容量のスペアドライブを搭載してください。新たに大容量のドライブを増設する場合は、そのドライブと同一形名のスペアドライブをご発注ください。
 - (4) コピーバックレスを積極的に動作させるための配慮
コピーバックレスは障害ドライブとデータを回復したスペアドライブの容量と回転数と種類に依存するため、ドライブ障害に対して必ずコピーバックレスが動作するとは限りませんが、コピーバックレスを積極的に動作させるための配慮を示します。
- 出荷時はコピーバックレスがデフォルトになります。
- スペアドライブへのドライブ復旧(コレクションコピー)は、自動/手動(オペレータによる操作)の何れかのモードを選択できます(スペアドライブへのドライブ復旧動作中は、ホストコマンドの応答時間が低下します)。デフォルトは自動に設定しており、ドライブの冗長度を装置が自動で回復します。
- スペアドライブからデータドライブへのコピーバックも、自動/手動の何れかのモードを選択できますが、スペアドライブへのドライブ復旧の自動手動のモードと連動します。(スペアドライブからデータドライブへのコピーバック実行中は、ホストコマンドの応答時間は低下します)。
- スペアドライブへの自動ドライブ復旧設定時は、オンラインベリファイ/ダイナミックスペアが設定可能です。
 - ・オンラインベリファイ：バックグラウンドでドライブにアクセスし蓄積した統計情報から障害になりかかっているドライブを判別します。
 - ・ダイナミックスペア：障害になりかかっているドライブのデータをスペアドライブへコピーすることで、ドライブ障害時の非冗長時間を短縮します。ドライブ復旧が自動モードに設定されていても、ドライブの抜去による閉塞では、スペアドライブへの復旧は行われません(保守を目的にドライブの抜去を行なったとみなし、スペアドライブへのドライブ復旧は起動しません)。

■ データバックアップについて

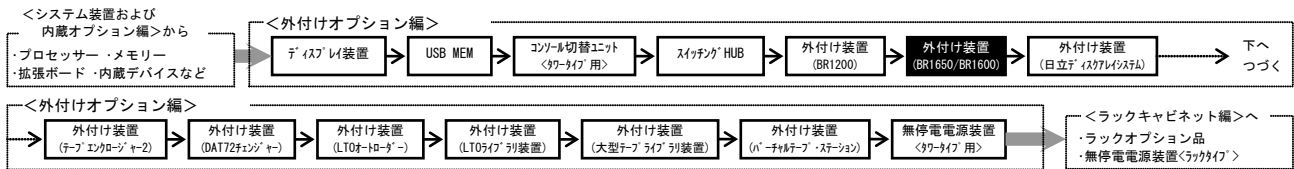
- BR1650はパリティデータにより冗長度を増し、通常の単体ディスク装置に比べデータ信頼性を高めた装置ですが、複数ドライブの同時障害、ホストおよびアレイサブシステムのハード、ソフトの不慮による障害、二重化コントローラ修復時の保守ミス、各種の操作ミス等によりデータを消失する危険性があります。データを消滅させた時のデータ回復のため、全データのバックアップは必ず実施してください。
- 既設のディスクアレイ装置に、内蔵ドライブ・インタフェースボードを増設する場合は、増設作業前にユーザーデータのバックアップをお客様にて必ず行ってください。
- RAID5使用時に、3D+1Pから4D+1Pへの増設、2D+1Pから3D+1P、4D+1Pへの増設の際は、事前のバックアップが必要です。増設実施後、RAIDを再構成し、バックアップデータをディスクアレイにリストアしてください。

■ バッテリーの寿命について

- BR1650のキャッシュメモリ用バッテリーは納入後5年が寿命です。ただし、装置周囲の温度を平均30°C以下でご使用ください。保守契約時は装置納入後5年で定期交換となります。5年で必ずバッテリー交換を行ってください。

■ 内蔵ドライブの寿命について

- 本ディスクアレイ装置の内蔵HDDは、装置納入後5年で寿命となります。ただし、装置周囲の温度を平均25°C以下でご使用ください。
- ディスクアレイ装置は、パリティデータにより冗長度を増加させた装置ですが、内蔵ドライブが寿命時間を越えると障害発生確率が高くなり、RAID5の場合、万が一列中のドライブ2台障害が発生した場合にデータロスとなりますので、RAID6を採用して信頼性の向上を図ることを推奨します。
- SSDの場合、ドライブの寿命は、最大書き込み回数、または、経年寿命と書き込み寿命の早い方で寿命が決まります。



(2) -2-1 エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) <ラックタイプ>

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- TS20 AL, BL, EL

おまかせ安心モデル(5年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

選択

Fibreケーブル [5.0m]

- ・エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) 基本筐体に4本標準添付されます。

選択

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]

[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD¹ 15¹インチ, ネットI/F 8Gbps, 2¹ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR162-D44NNN5)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]

[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD¹ 15¹インチ, ネットI/F 8Gbps, 2¹ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR162-D48NNN5)

選択

ENCケーブル [1.0m]

- ・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m]

(GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m]

(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]

[HDD¹ 15¹インチ, ラックマウントタイプ (3U)] (GGOBR162-ENNNNN5)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F1461EEX) (GG-SUH9F1461E)

ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F3001EEX) (GG-SUH9F3001E)

ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F4501EEX) (GG-SUH9F4501E)

ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F6001EEX) (GG-SUH9F6001E)

ハードディスク [SED] [600GB, SAS SED (15000r/min)] (GG-SUH9F6002EEX) (GG-SUH9F6002E)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク [500GB, シリコンATA (7200r/min)] (GG-SUH9F5001EEX) (GG-SUH9F5001E)

ハードディスク [750GB, シリコンATA (7200r/min)] (GG-SUH9F7501EEX) (GG-SUH9F7501E)

ハードディスク [1TB, シリコンATA (7200r/min)] (GG-SUH9F01T1EEX) (GG-SUH9F01T1E)

ハードディスク [2TB, シリコンATA (7200r/min)] (GG-SUH9F02T1EEX) (GG-SUH9F02T1E)

ハードディスク [3TB, シリコンATA (7200r/min)] (GG-SUH9F03T1EEX) (GG-SUH9F03T1E)

<ハードディスク [SED] 注意事項>

SEDを使用するためには、下記条件が必要です。

- Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
- ファームウェアバージョン: 08B6/C以降
- Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

<ハードディスク 3TB シリコンATA 注意事項>

3TBを使用するためには、下記条件が必要です。

- ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー (GG-SAE9BTRN1EX) (GG-SAE9BTRYN1)

増設 FC 1/Fボード [8Gbps, 2¹ポート] (GG-SBE9F2A1N1EX) (GG-SBE9F2A1N1)

増設 FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があります。基本筐体あたり2式手配願います。FC 1/Fボード1式につき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor (GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write Snapshot (GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication (GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning (GVS-ESU9PDP1A)

Cache Partition Manager (GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication (GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging (GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving (GVS-ESU9PPS1A) (2011/10/14出荷分より本体標準添付)

Data Retention Utility (GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration (GVS-ESU9PMV1A)

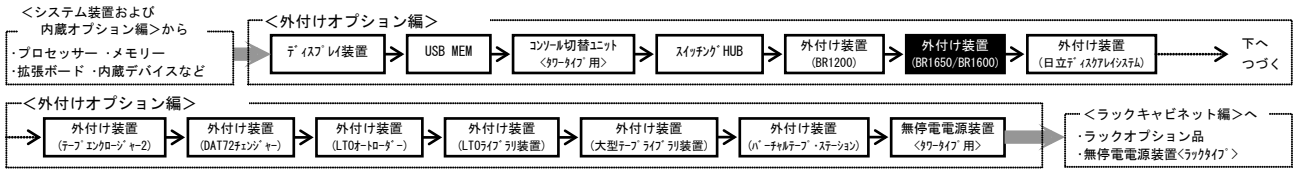
Data At Rest Encryption (GVS-ESU9PRE1AEX) (GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- BR1600Eでは、サーバ1台あたり最低1台を含むハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリコンATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリコンATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付けスイッチを使用したシステム構成には非対応です。外付けFCスイッチを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V用電源ケーブルx2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブルx2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) x4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブルx2本 (2.5m)、200V用電源ケーブルx2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) x2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS HDD/シリコンATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS HDD/シリコンATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

<ラック搭載制限>

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

おまかせ安心モデル(4年) 接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エンタープライズ装置 (BR1600E) 基本筐体
に4本標準添付されます。

選択

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15 (5×3),
ネットI/F 8Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GGOBR162-D44NNN4)

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15 (5×3),
ネットI/F 8Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GGOBR162-D48NNN4)

選択

ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]
[HDD×15 (5×3), ラックマウントタイプ (3U)]
(GGOBR162-ENNNNN4)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F1461EEX)
(GG-SUH9F1461E)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F3001EEX)
(GG-SUH9F3001E)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F4501EEX)
(GG-SUH9F4501E)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F6001EEX)
(GG-SUH9F6001E)
- ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GG-SUH9F6002EEX)
(GG-SUH9F6002E)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [500GB, シリコン/7200r/min]
(GG-SUH9F5001EEX)
(GG-SUH9F5001E)
- ハードディスク [750GB, シリコン/7200r/min]
(GG-SUH9F7501EEX)
(GG-SUH9F7501E)
- ハードディスク [1TB, シリコン/7200r/min]
(GG-SUH9F01T1EEX)
(GG-SUH9F01T1E)
- ハードディスク [2TB, シリコン/7200r/min]
(GG-SUH9F02T1EEX)
(GG-SUH9F02T1E)
- ハードディスク [3TB, シリコン/7200r/min]
(GG-SUH9F03T1EEX)
(GG-SUH9F03T1E)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B6/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

＜ハードディスク 3TB シリコン/7200r/min 注意事項＞
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

- 増設バッテリー
(GG-SAE9BTRN1EX)
(GG-SAE9BTRN1)
 - 増設FC 1/Fボード [8Gbps, 2ポート]
(GG-SBE9F2A1N1EX)
(GG-SBE9F2A1N1)
- 増設FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があります。基本筐体あたり2式手配願います。FC 1/Fボードにつき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

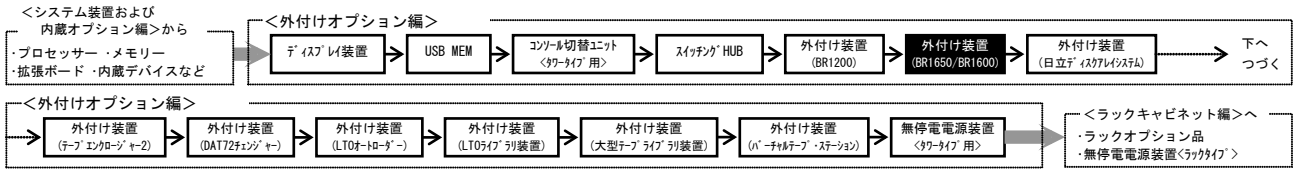
- Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write Snapshot
(GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PDP1A)
- Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷日より本体標準添付】
- Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Eでは、サーバ1台を含まずハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリコン/7200r/min HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリコン/7200r/min HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバ1台のRAIDグループは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷日より標準添付)、UR77ケーブル、100W用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200W用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR77ケーブル、100W用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200W用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリコン/7200r/min HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

おまかせ安心モデル(3年) 接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エンタープライズ装置 (BR1600E) 基本筐体に4本標準添付されます。

選択

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15 15×1, ネット1/F 8Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR162-D44NNN3)

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15 15×1, ネット1/F 8Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR162-D48NNN3)

選択

ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m] (GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m] (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]
[HDD×15 15×1, ラックマウントタイプ (3U)] (GGOBR162-ENNNNN3)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F1461EEX) (GG-SUH9F1461E)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F3001EEX) (GG-SUH9F3001E)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F4501EEX) (GG-SUH9F4501E)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)] (GG-SUH9F6001EEX) (GG-SUH9F6001E)
- ハードディスク [SED] [600GB, SAS SED (15000r/min)] (GG-SUH9F6002EEX) (GG-SUH9F6002E)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [500GB, シリコン/7200r/min] (GG-SUH9F5001EEX) (GG-SUH9F5001E)
- ハードディスク [750GB, シリコン/7200r/min] (GG-SUH9F7501EEX) (GG-SUH9F7501E)
- ハードディスク [1TB, シリコン/7200r/min] (GG-SUH9F01T1EEX) (GG-SUH9F01T1E)
- ハードディスク [2TB, シリコン/7200r/min] (GG-SUH9F02T1EEX) (GG-SUH9F02T1E)
- ハードディスク [3TB, シリコン/7200r/min] (GG-SUH9F03T1EEX) (GG-SUH9F03T1E)

<ハードディスク [SED] 注意事項>
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B6/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

<ハードディスク 3TB シリコン/7200r/min 注意事項>
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

- 増設バッテリー (GG-SAE9BTRN1EX) (GG-SAE9BTRN1)
 - 増設FC 1/Fボード [8Gbps, 2ポート] (GG-SBE9F2A1N1EX) (GG-SBE9F2A1N1)
- 増設FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があります。基本筐体あたり2式手配願います。FC 1/Fボードにつき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

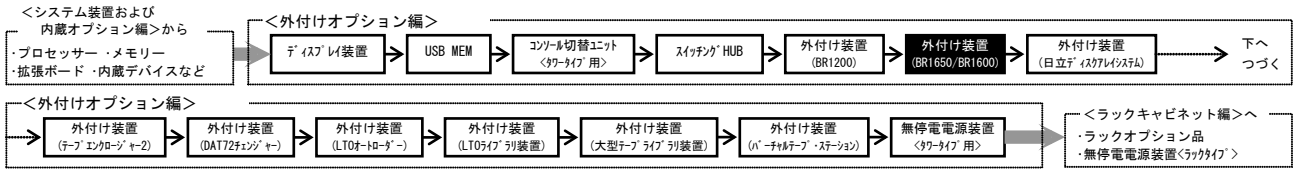
- Performance Monitor (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write Snapshot (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning (GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving (GVS-ESU9PPS1A) [2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- Data Retention Utility (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption (GVS-ESU9PRE1AEX) (GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- BR1600Eでは、サーバ1台を含まずハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリコン/7200r/min HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリコン/7200r/min HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバ1台のRAIDグループは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付けFCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付けFCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷日より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリコン/7200r/min HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

<ラック搭載制限>

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

Fibreケーブル [5.0m]
・エンタープライズ装置 (BR1600E) 基本筐体に4本標準添付されます。

選択

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15×1, ネットI/F 8Gbps, 2ホート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR162-D44NNNN)

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15×1, ネットI/F 8Gbps, 2ホート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR162-D48NNNN)

選択

ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]
[HDD×15×1, ラックマウントタイプ (3U)] (GGOBR162-ENNNNN)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
(GG-AE9BTRYN1EX)
(GG-AE9BTRYN1)

増設FC 1/Fボード [8Gbps, 2ホート]
(GG-BE9F2A1N1EX)
(GG-BE9F2A1N1)

増設FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があるため、基本筐体あたり2式手配願います。
FC 1/Fボード1式につき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write SnapShot
(GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PDP1A)

Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷分より本体標準添付】

Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)

Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[146GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F1461EEX)
(GG-UH9F1461E)

ハードディスク
[300GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F3001EEX)
(GG-UH9F3001E)

ハードディスク
[450GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F4501EEX)
(GG-UH9F4501E)

ハードディスク
[600GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F6001EEX)
(GG-UH9F6001E)

ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GG-UH9F6002EEX)
(GG-UH9F6002E)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[500GB, シリマATA (7200r/min)]
(GG-UH9F5001EEX)
(GG-UH9F5001E)

ハードディスク
[750GB, シリマATA (7200r/min)]
(GG-UH9F7501EEX)
(GG-UH9F7501E)

ハードディスク
[1TB, シリマATA (7200r/min)]
(GG-UH9F01T1EEX)
(GG-UH9F01T1E)

ハードディスク
[2TB, シリマATA (7200r/min)]
(GG-UH9F02T1EEX)
(GG-UH9F02T1E)

ハードディスク
[3TB, シリマATA (7200r/min)]
(GG-UH9F03T1EEX)
(GG-UH9F03T1E)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B6/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

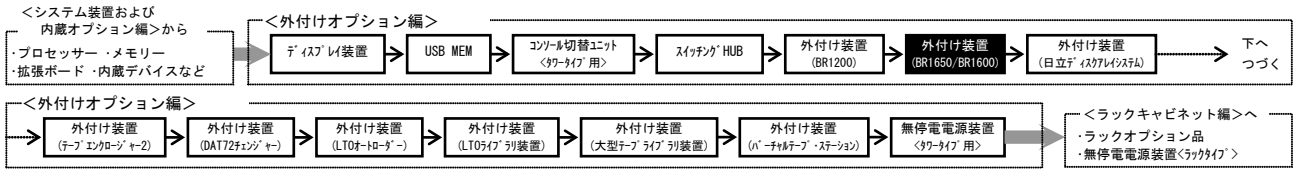
＜ハードディスク 3TB シリマATA 注意事項＞
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

＜ご注意＞

- BR1600Eでは、サーバ1台を最小1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリマATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリマATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ホートのRAIDグループは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付けFCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付けFCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100W用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200W用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100W用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200W用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリマATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

1年無償保証モデル

必須オプション
HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エンタープライズ装置 (BR1600E) 基本筐体
に4本標準添付されます。

選択

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×1 15×1,
ネットI/F 8Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GVOBR162-D44NNNN)

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD×1 15×1,
ネットI/F 8Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GVOBR162-D48NNNN)

選択

ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エンタープライズディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]
[HDD×1 15×1, ラックマウントタイプ (3U)]
(GVOBR162-ENNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[146GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F1461EEX)
(GV-UH9F1461E)

ハードディスク
[300GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F3001EEX)
(GV-UH9F3001E)

ハードディスク
[450GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F4501EEX)
(GV-UH9F4501E)

ハードディスク
[600GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F6001EEX)
(GV-UH9F6001E)

ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GV-UH9F6002EEX)
(GV-UH9F6002E)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[500GB, シリコン/7200r/min]
(GV-UH9F5001EEX)
(GV-UH9F5001E)

ハードディスク
[750GB, シリコン/7200r/min]
(GV-UH9F7501EEX)
(GV-UH9F7501E)

ハードディスク
[1TB, シリコン/7200r/min]
(GV-UH9F01T1EEX)
(GV-UH9F01T1E)

ハードディスク
[2TB, シリコン/7200r/min]
(GV-UH9F02T1EEX)
(GV-UH9F02T1E)

ハードディスク
[3TB, シリコン/7200r/min]
(GV-UH9F03T1EEX)
(GV-UH9F03T1E)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B6/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

＜ハードディスク 3TB シリコン/7200r/min 注意事項＞
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
(GV-AE9BTRN1EX)
(GV-AE9BTRN1)

増設FC 1/Fボード [8Gbps, 2ポート]
(GV-BE9F2A1N1EX)
(GV-BE9F2A1N1)

増設FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があるため、基本筐体あたり2式手配願います。
FC 1/Fボード1式につき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write Snapshot
(GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PDP1A)

Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷分より本体標準添付】

Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)

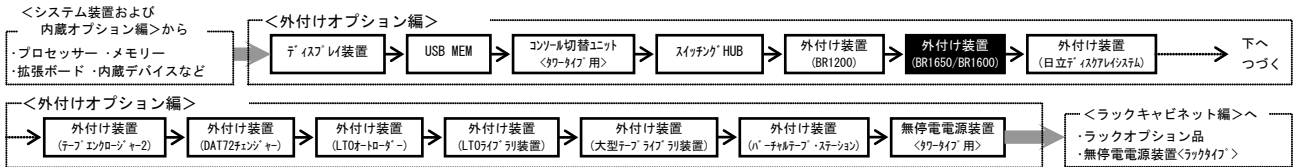
Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Eでは、サーバ1台を最小1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリコン/7200r/min HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリコン/7200r/min HDD) 毎に設定してください。増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付けFCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付けFCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリコン/7200r/min HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL [ロング ライフサポートモデル]
 RS220 AL, CL, DL, EL [ロング ライフサポートモデル]
 RS210 AL, CL, EL [ロング ライフサポートモデル]

ロングライフサポートモデル 3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ 接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
 ・エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) 基本筐体
 に4本標準添付されます。

選択

- エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD¹ 15¹ イ,
 ネット I/F 8Gbps, 2¹ 本¹ /コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR162-D44NNNL)
- エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD¹ 15¹ イ,
 ネット I/F 8Gbps, 2¹ 本¹ /コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR162-D48NNNL)

選択

- EN Cケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
- EN Cケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- EN Cケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

- エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]
 [HDD¹ 15¹ イ, ラックマウントタイプ (3U)]
 (GGOBR162-ENNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク
 [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F146IEEX)
 (GG-UH9F146IE)
- ハードディスク
 [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F300IEEX)
 (GG-UH9F300IE)
- ハードディスク
 [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F450IEEX)
 (GG-UH9F450IE)
- ハードディスク
 [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F600IEEX)
 (GG-UH9F600IE)
- ハードディスク [SED]
 [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GG-UH9F6002EEX)
 (GG-UH9F6002E)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
 ② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2 : Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

- 増設バッテリー
 (GG-AE9BTRN1EX)
 (GG-AE9BTRN1)
 - 増設FC 1/Fボード [8Gbps, 2¹ 本¹]
 (GG-BE9F2A1N1EX)
 (GG-BE9F2A1N1)
- 増設FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があるため、基本筐体あたり2式手配願います。
 FC 1/Fボード1式につき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

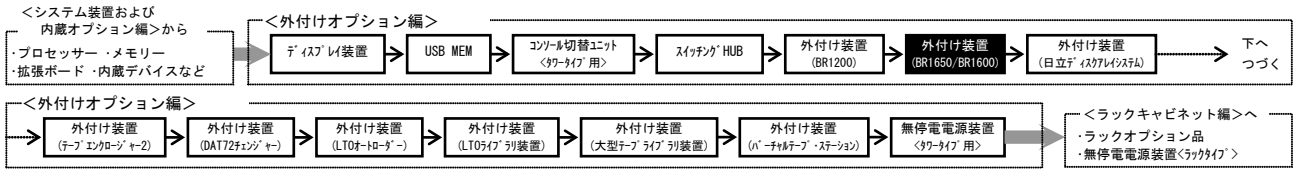
- Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write Snapshot
(GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PDP1A)
- Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷分より本体標準添付】
- Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Eのロングライフサポートモデルは、HA8000システム装置 [ロング ライフサポートモデル] への接続のみです。
- BR1600Eのロングライフサポートモデルは、増設バッテリーの搭載を推奨します。
- BR1600Eでは、サーバ1台を含まないディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (7¹ ラグ 形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (7¹ ラグ 形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC)×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、EN0ケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできませんので、先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラックまたがりの筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

**ロングライフサポートモデル
1年無償保証モデル**

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600E基本筐体毎に必須となります。BR1600Eと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) 基本筐体
に4本標準添付されます。

選択

- エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD¹ 15¹インチ, ネットI/F 8Gbps, 2¹ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GVOBR162-D44NNNL)
- エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 4GBキャッシュ/コントローラ, HDD¹ 15¹インチ, ネットI/F 8Gbps, 2¹ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GVOBR162-D48NNNL)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m] (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m] (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600E) [増設筐体]
[HDD¹ 15¹インチ, ラックマウントタイプ (3U)] (GVOBR162-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F146IEEX) (GV-UH9F146IE)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F300IEEX) (GV-UH9F300IE)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F450IEEX) (GV-UH9F450IE)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F600IEEX) (GV-UH9F600IE)
- ハードディスク [SED] [600GB, SAS SED (15000r/min)] (GV-UH9F6002EEX) (GV-UH9F6002E)

<ハードディスク [SED] 注意事項>
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600E基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

- 増設バッテリー (GV-AE9BTRYN1EX) (GV-AE9BTRYN1)
- 増設FC 1/Fボード [8Gbps, 2¹ポート] (GV-BE9F2A1N1EX) (GV-BE9F2A1N1)

増設FC 1/Fボードは、両方のコントローラに搭載する必要があるため、基本筐体あたり2式手配願います。FC 1/Fボード1式につき、Fibreケーブル [5.0m]が2本添付されます。

選択オプション (ソフトウェア)

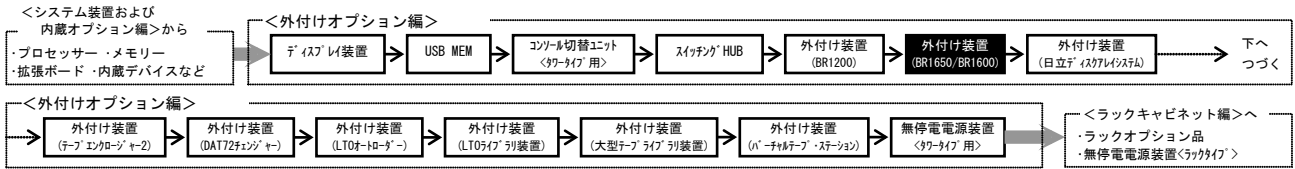
- Performance Monitor (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write Snapshot (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning (GVS-ESU9PDP1A)
- Cache Partition Manager (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving (GVS-ESU9PPS1A) (2011/10/14出荷分より本体標準添付)
- Data Retention Utility (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption (GVS-ESU9PRE1AEX) (GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- BR1600Eのドライブは、HA8000システム装置 [ロングライフサポートモデル] への接続のみです。
- BR1600Eのドライブは、増設バッテリーの搭載を推奨します。
- BR1600Eでは、サーバ1台を含まない最小台数は3台です。必ず3台以上のハードウェアをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ1台も同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバ1台は、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (7¹形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (7¹形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibreケーブル (LC-LC)×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、EN0ケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4)のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできませんので、先頭から5台 (#0~#4)のHDDスロットには、SAS HDDを5台搭載してください。

<ラック搭載制限>

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・7¹形状の筐体接続はできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



(2) -2-2 エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) <ラックタイプ>

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

FibreChannel 接続

おまかせ安心モデル(5年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9B8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) 基本筐体
に4本標準添付されます。

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDDヘイ 15ヘイ, ネット/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GGOBR161-D44NNN5)

選択

ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
[HDDヘイ 15ヘイ, ラックマウントタイプ (3U)]
(GGOBR161-ENNNNN5)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[146GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F146IBEX)
(GG-SUH9F146IB)

ハードディスク
[300GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F300IBEX)
(GG-SUH9F300IB)

ハードディスク
[450GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F450IBEX)
(GG-SUH9F450IB)

ハードディスク
[600GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F600IBEX)
(GG-SUH9F600IB)

ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GG-SUH9F600BEX)
(GG-SUH9F6002B)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
③ Storage Navigator Modular 2 : Ver11.30以降

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[1TB, SATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F011IBEX)
(GG-SUH9F011IB)

ハードディスク
[2TB, SATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F021IBEX)
(GG-SUH9F021IB)

ハードディスク
[3TB, SATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F031IBEX)
(GG-SUH9F031IB)

＜ハードディスク 3TB SATA 注意事項＞
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
(GG-SAE9BTRYN1EX)
(GG-SAE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write Snapshot
(GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PPD1A)

Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷分より本体標準添付】

Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)

Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

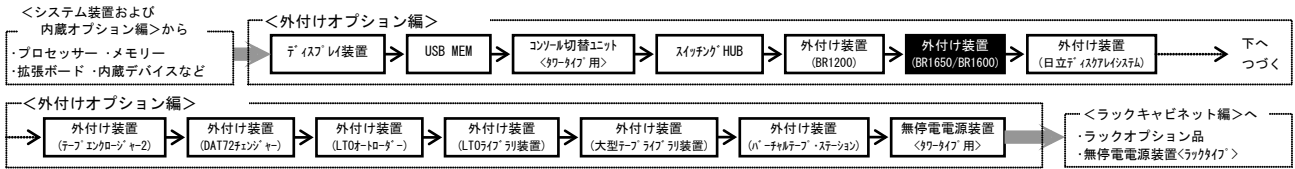
＜ご注意＞

- BR1600Eでは、SATAドライブ最低1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/SATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、SATAドライブも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- SATAドライブは、RAIDグループで指定したドライブ種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/SATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- RAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ラック、100W電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200W電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) x4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ラック、100W電源ケーブル×2本 (2.5m)、200W電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) x2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDに対しては、SAS HDD/SATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDに対しては、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDに対しては、SAS HDD/SATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部IUへの搭載はできません。
- ラックまたがりの筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)

2-5-2-2-8



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

FibreChannel接続

おまかせ安心モデル(4年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
 ・エントリーディスプレイ装置 (BR1600S) 基本筐体
 に4本標準添付されます。

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×1 15×4,
 ネット/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR161-D44NNN4)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
 (GG-SUH9F1461BEX)
- ENCケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDD×1 15×4, ラックマウントタイプ (3U)]
 (GGOBR161-ENNNNN4)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F1461BEX)
 (GG-SUH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F3001BEX)
 (GG-SUH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F4501BEX)
 (GG-SUH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F6001BEX)
 (GG-SUH9F6001B)
- ハードディスク [SED]
 [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GG-SUH9F6002BEX)
 (GG-SUH9F6002B)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [1TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0111BEX)
 (GG-SUH9F0111B)
- ハードディスク [2TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0211BEX)
 (GG-SUH9F0211B)
- ハードディスク [3TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0311BEX)
 (GG-SUH9F0311B)

＜ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項＞
 3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GG-SAE9BTRN1EX)
 (GG-SAE9BTRN1)

選択オプション (ソフトウェア)

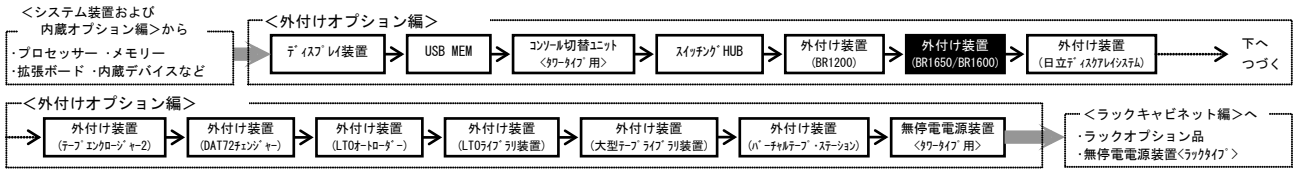
- Performance Monitor
 (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
 (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
 (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
 (GVS-ESU9PDP1A)
- Cache Partition Manager
 (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
 (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
 (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
 (GVS-ESU9PPS1A)
 [2011/10/14出荷日より、本体標準添付]
- Data Retention Utility
 (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
 (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
 (GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Eでは、ハードディスク1台を含まないハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバのRAIDレベルは、(RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0)です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷日より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDx4には、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDx4には、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDx4には、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

FibreChannel接続

おまかせ安心モデル(3年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エントリーディスプレイ装置 (BR1600S) 基本筐体に4本標準添付されます。

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×1 15×4, ネット/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GGOBR161-D44NNN3)

- 選択
- ENCケーブル [1.0m]
(GG-SUH9F1461BEX)
・増設筐体に2本標準添付されます。
 - ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)
 - ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
[HDD×1 15×4, ラックマウントタイプ (3U)]
(GGOBR161-ENNNNN3)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[146GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F1461BEX)
(GG-SUH9F1461B)

ハードディスク
[300GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F3001BEX)
(GG-SUH9F3001B)

ハードディスク
[450GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F4501BEX)
(GG-SUH9F4501B)

ハードディスク
[600GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F6001BEX)
(GG-SUH9F6001B)

ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GG-SUH9F6002BEX)
(GG-SUH9F6002B)

- <ハードディスク [SED] 注意事項>
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[1TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F0111BEX)
(GG-SUH9F0111B)

ハードディスク
[2TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F0211BEX)
(GG-SUH9F0211B)

ハードディスク
[3TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F0311BEX)
(GG-SUH9F0311B)

- <ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項>
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
(GG-SAE9BTRN1EX)
(GG-SAE9BTRN1)

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write SnapShot
(GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PDP1A)

Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷分より本体標準添付】

Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)

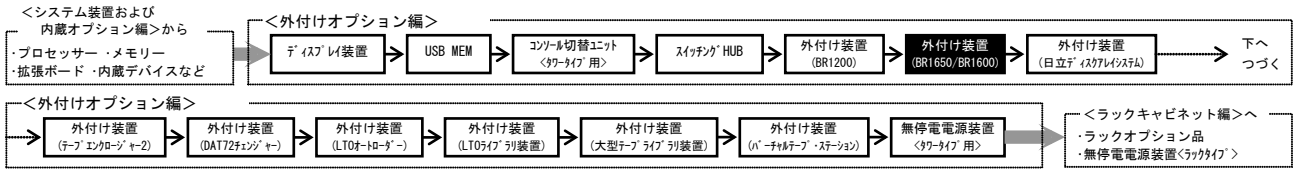
Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- BR1600Eでは、ハードディスク1台を含まないハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、ハードディスクも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ハードディスクは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ハードディスクのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

<ラック搭載制限>

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

FibreChannel接続

3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9B8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
・エントリーディスプレイ装置 (BR1600S) 基本筐体
に4本標準添付されます。

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
[Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15×4,
ネット/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GGOBR161-D44NNNN)

選択

ENCケーブル [1.0m]
・増設筐体に2本標準添付されます。

ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)

ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
[HDD×15×4, ラックマウントタイプ (3U)]
(GGOBR161-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[146GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F1461BEX)
(GG-UH9F1461B)

ハードディスク
[300GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F3001BEX)
(GG-UH9F3001B)

ハードディスク
[450GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F4501BEX)
(GG-UH9F4501B)

ハードディスク
[600GB, SAS (15000r/min)]
(GG-UH9F6001BEX)
(GG-UH9F6001B)

ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GG-UH9F6002BEX)
(GG-UH9F6002B)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク
[1TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-UH9F0111BEX)
(GG-UH9F0111B)

ハードディスク
[2TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-UH9F0211BEX)
(GG-UH9F0211B)

ハードディスク
[3TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-UH9F0311BEX)
(GG-UH9F0311B)

＜ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項＞
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
(GG-AE9BTRYN1EX)
(GG-AE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write SnapShot
(GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PDP1A)

Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
【2011/10/14出荷分より本体標準添付】

Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)

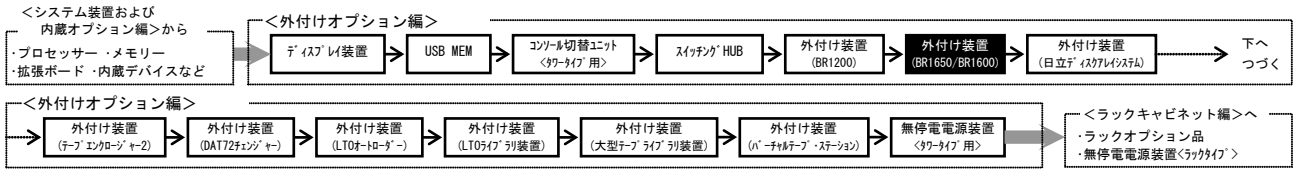
Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Eでは、ハードディスク1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、ハードディスクも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ハードディスクは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ネットのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID10です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID10: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDに対しては、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種別のHDDを搭載してください。異なる種別のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDに対しては、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDに対しては、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種別のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラックまたがりの筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体天面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

FibreChannel接続

1年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
 (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
 ・エントリーディスクレイ装置 (BR1600S) 基本筐体
 に4本標準添付されます。

エントリーディスクレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×1 15×1,
 ネット/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GVOBR161-D44NNNN)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
 (GV-UH9F1461BEX)
- ENCケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDD×1 15×1, ラックマウントタイプ (3U)]
 (GVOBR161-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GV-UH9F1461BEX)
 (GV-UH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GV-UH9F3001BEX)
 (GV-UH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GV-UH9F4501BEX)
 (GV-UH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GV-UH9F6001BEX)
 (GV-UH9F6001B)
- ハードディスク [SED]
 [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GV-UH9F6002BEX)
 (GV-UH9F6002B)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [1TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GV-UH9F0111BEX)
 (GV-UH9F0111B)
- ハードディスク [2TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GV-UH9F0211BEX)
 (GV-UH9F0211B)
- ハードディスク [3TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GV-UH9F0311BEX)
 (GV-UH9F0311B)

＜ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項＞
 3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GV-AE9BTRYN1EX)
 (GV-AE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

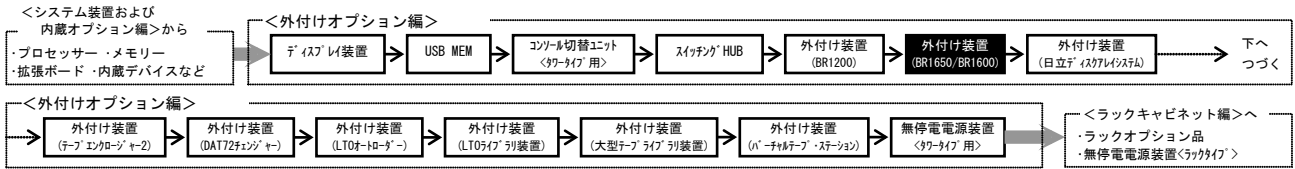
- Performance Monitor
 (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
 (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
 (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
 (GVS-ESU9PDP1A)
- Cache Partition Manager
 (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
 (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
 (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
 (GVS-ESU9PPS1A)
 【2011/10/14出荷分より本体標準添付】
- Data Retention Utility
 (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
 (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
 (GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Eでは、ハードディスク1台を含まないハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、ハードディスクも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ハードディスクは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大7台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ネットのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Eは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Eには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC) ×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) ×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDD slotsには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラックまたがりの筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600E筐体天面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
 RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
 RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

FibreChannel 接続

ロングライフサポートモデル 3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9B8KNI)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
 ・エントリーディスクレイ装置 (BR1600S) 基本筐体
 に4本標準添付されます。

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15×1,
 ホスト/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR161-D44NNNL)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDD×15×1, ラックマウントタイプ (3U)]
 (GGOBR161-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク
 [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F1461BEX)
 (GG-UH9F1461B)
- ハードディスク
 [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F3001BEX)
 (GG-UH9F3001B)
- ハードディスク
 [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F4501BEX)
 (GG-UH9F4501B)
- ハードディスク
 [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F6001BEX)
 (GG-UH9F6001B)
- ハードディスク [SED]
 [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GG-UH9F6002BEX)
 (GG-UH9F6002B)

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GG-AE9BTRYN1EX)
 (GG-AE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

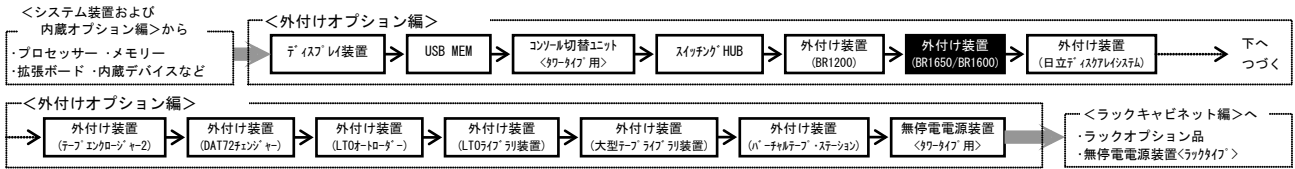
- Performance Monitor
 (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
 (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
 (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
 (GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager
 (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
 (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
 (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
 (GVS-ESU9PPS1A)
 [2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- Data Retention Utility
 (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
 (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
 (GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- ・BR1600Sの「ライブラリ」は、HA8000システム装置「ロングライフサポート」への接続のみをサポートします。
- ・BR1600Sの「ライブラリ」は、増設「ラック」の搭載を推奨します。
- ・BR1600Sでは、サーバ/ライブラリ最低1台を含み「ライブラリ」の最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- ・同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDDの混在搭載が可能です。
- ・一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバ/ライブラリも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ・サーバ/ライブラリは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD) 毎に設定してください。
- ・増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ・サーバのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- ・BR1600Sは、外付FCユニットを使用したシステム構成には非対応です。外付FCユニットを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- ・BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷日より標準添付)、UR7ラック、100V電源ケーブル×2本 (7ラック形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (7ラック形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC)×4本 (5m) が、増設筐体には、UR7ラック、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- ・SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできませんので、先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDDを5台搭載してください。

＜ラック搭載制限＞

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・ラックまたがりの筐体接続はできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あげないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
 RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
 RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

FibreChannel接続

ロングライフサポートモデル 1年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
(GV-AR9B8KXN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

Fibreケーブル [5.0m]
 ・エントリーディスプレイ装置 (BR1600S) 基本筐体に4本標準添付されます。

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDD×15×1, ホストI/F 4Gbps, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
(GVOBR161-D44NNNL)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
-増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDD×15×1, ラックマウントタイプ (3U)]
(GVOBR161-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F1461BEX)
(GV-UH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F3001BEX)
(GV-UH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F4501BEX)
(GV-UH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
(GV-UH9F6001BEX)
(GV-UH9F6001B)
- ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GV-UH9F6002BEX)
(GV-UH9F6002B)

<ハードディスク [SED] 注意事項>
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
(GV-AE9BTRYN1EX)
(GV-AE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

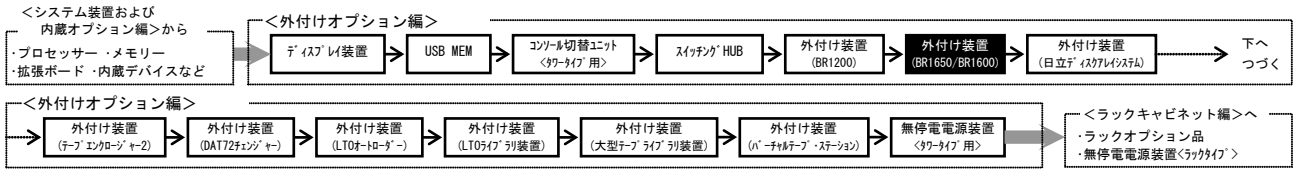
- Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
(GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
[2011/10/14出荷分より本体標準添付]
- Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- ・BR1600Sのディスプレイ装置は、HA8000システム装置 [ロングライフサポートモデル] への接続のみをサポートします。
- ・BR1600Sのディスプレイ装置は、増設筐体の搭載を推奨します。
- ・BR1600Sでは、ディスプレイ最低1台を含み、ディスプレイの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- ・同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDDの混在搭載が可能です。
- ・一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、ディスプレイも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ・ディスプレイは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD) 毎に設定してください。
- ・増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ・増設筐体のRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- ・BR1600Sは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- ・BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR77ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m)、Fibre ケーブル (LC-LC)×4本 (5m) が、増設筐体には、UR77ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- ・SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできませんので、先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDDを5台搭載してください。

<ラック搭載制限>

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・フルサイズの筐体接続はできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

おまかせ安心モデル(5年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ 接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

LANケーブル

- ・1000BASE-T カテゴリ5エンハンス カテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- ・推奨LANケーブル
- 5m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E05)
- 10m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E10)
- 20m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E20)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDDベイ 15ベイ, ホスト/F 1Gbps iSCSI, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR161-A44NNN5)

選択

- EN Cケーブル [1.0m]
-増設筐体に2本標準添付されます。
- EN Cケーブル [3.0m]
(GV-LA9B03N1)
- EN Cケーブル [5.0m]
(GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDDベイ 15ベイ, ラックマウントタイプ (3U)] (GGOBR161-ENNNNN5)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F1461BEX)
(GG-SUH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F3001BEX)
(GG-SUH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F4501BEX)
(GG-SUH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
(GG-SUH9F6001BEX)
(GG-SUH9F6001B)
- ハードディスク [SED]
[600GB, SAS SED (15000r/min)]
(GG-SUH9F6002BEX)
(GG-SUH9F6002B)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [1TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F0111BEX)
(GG-SUH9F0111B)
- ハードディスク [2TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F0211BEX)
(GG-SUH9F0211B)
- ハードディスク [3TB, シリカATA (7200r/min)]
(GG-SUH9F0311BEX)
(GG-SUH9F0311B)

＜ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項＞
 3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① フォーマットオプション: 08B6/H以降

- ＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② フォーマットオプション: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GG-SAE0BTRM1EX)
 (GG-SAE0BTRM1)

選択オプション (ソフトウェア)

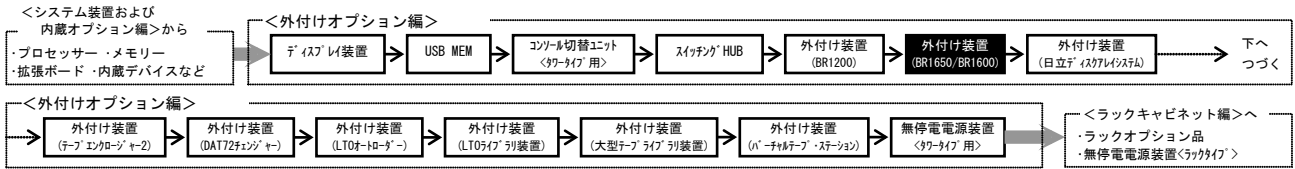
- Performance Monitor
(GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
(GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
(GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
(GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager
(GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
(GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
(GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
(GVS-ESU9PPS1A)
[2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- Data Retention Utility
(GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
(GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
(GVS-ESU9PRE1AEX)
(GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- ・BR1600Sでは、サーバベイ1台を最低1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- ・同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- ・一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバベイも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ・サーバベイは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- ・増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ・サーバベイのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- ・BR1600Sは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- ・BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- ・基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- ・SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上UIには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたガサットと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)

＜ラック搭載制限＞

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・ワウマタがりの筐体接続はできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上UIには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたガサットと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

おまかせ安心モデル(4年) 接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
 (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ 接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

LANケーブル

- ・1000BASE-T カテゴリ5エンハンス カテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- ・推奨LANケーブル
- 5m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E05)
- 10m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E10)
- 20m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E20)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDDベイ 15ベイ, ホストI/F 1Gbps iSCSI, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR161-A44NNN4)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDDベイ 15ベイ, ラックマウントタイプ (3U)]
 (GGOBR161-ENNNNN4)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク**
 [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F1461BEX)
 (GG-SUH9F1461B)
- ハードディスク**
 [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F3001BEX)
 (GG-SUH9F3001B)
- ハードディスク**
 [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F4501BEX)
 (GG-SUH9F4501B)
- ハードディスク**
 [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F6001BEX)
 (GG-SUH9F6001B)
- ハードディスク [SED]**
 [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GG-SUH9F6002BEX)
 (GG-SUH9F6002B)

- ＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク**
 [1TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0111BEX)
 (GG-SUH9F0111B)
- ハードディスク**
 [2TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0211BEX)
 (GG-SUH9F0211B)
- ハードディスク**
 [3TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0311BEX)
 (GG-SUH9F0311B)

- ＜ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項＞
 3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① ファームウェアバージョン: 08B6/H以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GG-SAE0BTRYM1EX)
 (GG-SAE0BTRYM1)

選択オプション (ソフトウェア)

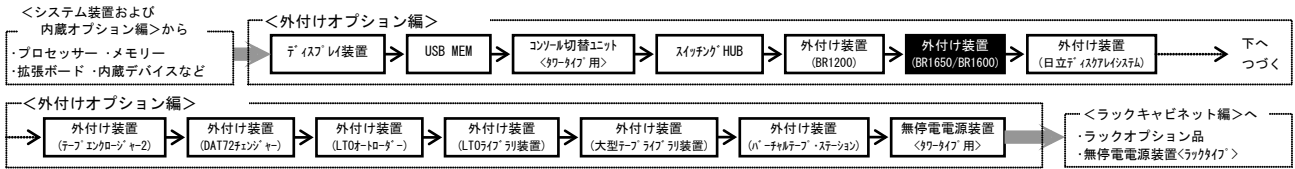
- Performance Monitor
 (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
 (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
 (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
 (GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager
 (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
 (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
 (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
 (GVS-ESU9PPS1A)
 [2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- Data Retention Utility
 (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
 (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
 (GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- ・BR1600Sでは、サーバベイ1台を最低1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- ・同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- ・一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバベイも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ・サーバベイは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- ・増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ・サーバベイのRAIDベールは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1:1D+1D, RAID5:2D+1P~15D+1P, RAID6:2D+2P~28D+2P, RAID1+0:2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- ・BR1600Sは、外付FCスイッチを使用したシステム構成には非対応です。外付FCスイッチを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- ・BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ラックレール、100V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m) が、増設筐体には、UR7ラックレール、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- ・基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- ・SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)

＜ラック搭載制限＞

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・ケーブルの筐体接続はできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

おまかせ安心モデル(3年)接続用

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

LANケーブル

- ・1000BASE-T カテゴリ5エンハンスカテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- ・推奨LANケーブル
- 5m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E05)
- 10m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E10)
- 20m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E20)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ, 2GBキャッシュ/コントローラ, HDDベイ 15ベイ, ホストI/F 1Gbps iSCSI, 2ポート/コントローラ, ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR161-A44NNN3)

選択

- ・E NCケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
- ・E NCケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- ・E NCケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDDベイ 15ベイ, ラックマウントタイプ (3U)]
 (GGOBR161-ENNNN3)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ・ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F1461BEX)
 (GG-SUH9F1461B)
- ・ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F3001BEX)
 (GG-SUH9F3001B)
- ・ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F4501BEX)
 (GG-SUH9F4501B)
- ・ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-SUH9F6001BEX)
 (GG-SUH9F6001B)
- ・ハードディスク [SED]
 [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GG-SUH9F6002BEX)
 (GG-SUH9F6002B)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ・ハードディスク [1TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0111BEX)
 (GG-SUH9F0111B)
- ・ハードディスク [2TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0211BEX)
 (GG-SUH9F0211B)
- ・ハードディスク [3TB, シリカATA (7200r/min)]
 (GG-SUH9F0311BEX)
 (GG-SUH9F0311B)

<ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項>
 3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① フォーマットオプション: 08B6/H以降

- <ハードディスク [SED] 注意事項>
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② フォーマットオプション: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GG-SAE0BTRYM1EX)
 (GG-SAE0BTRYM1)

選択オプション (ソフトウェア)

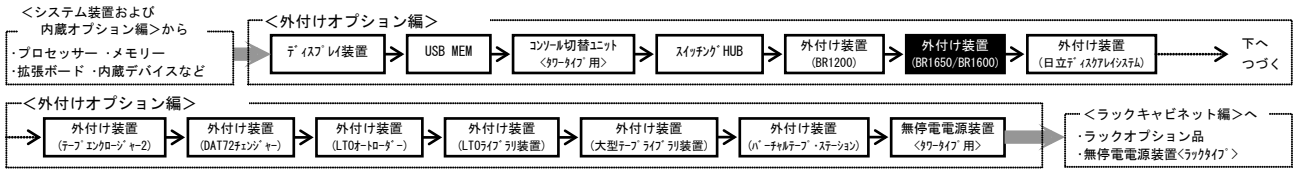
- ・Performance Monitor
 (GVS-ESU9PPM1A)
- ・Copy-on-write SnapShot
 (GVS-ESU9PSR1A)
- ・ShadowImage in-system replication
 (GVS-ESU9PSH1A)
- ・Dynamic Provisioning
 (GVS-ESU9PPD1A)
- ・Cache Partition Manager
 (GVS-ESU9PCP1A)
- ・Account Authentication
 (GVS-ESU9PAA1A)
- ・Audit Logging
 (GVS-ESU9PAL1A)
- ・Power Saving
 (GVS-ESU9PPS1A)
 [2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- ・Data Retention Utility
 (GVS-ESU9PDR1A)
- ・Modular Volume Migration
 (GVS-ESU9PMV1A)
- ・Data At Rest Encryption
 (GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- ・BR1600Sでは、サーバベイ1台を最低1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- ・同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- ・一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバベイも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- ・サーバベイは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- ・増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ・サーバベイのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1:1D+1D, RAID5:2D+1P~15D+1P, RAID6:2D+2P~28D+2P, RAID1+0:2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- ・BR1600Sは、外付FCスイッチを使用したシステム構成には非対応です。外付FCスイッチを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- ・BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V用電源ケーブルx2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブルx2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブルx2本 (2.5m)、200V用電源ケーブルx2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用)x2本 (1m) が標準添付されます。
- ・基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを搭載してください。異なる種類のHDDの混在はできません。
- ・SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDスロットには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種類のHDDを5台搭載してください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)

<ラック搭載制限>

- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・ケーブルの引き出しはできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真上1Uには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス
 (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

LANケーブル

- 1000BASE-T カテゴリ5エンハンスカテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- 推奨LANケーブル
- 5m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E05)
- 10m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E10)
- 20m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E20)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ、2GBキャッシュ/コントローラ、HDDベイ15ベイ、ホストI/F 1Gbps iSCSI、2ポート/コントローラ、ラックマウントタイプ (4U)]
 (GGOBR161-A44NNNN)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
 ・増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m]
 (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m]
 (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDDベイ15ベイ、ラックマウントタイプ (3U)]
 (GGOBR161-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F1461BEX)
 (GG-UH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F3001BEX)
 (GG-UH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F4501BEX)
 (GG-UH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)]
 (GG-UH9F6001BEX)
 (GG-UH9F6001B)
- ハードディスク [600GB, SAS SED (15000r/min)]
 (GG-UH9F6002BEX)
 (GG-UH9F6002B)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [1TB, シリコン (7200r/min)]
 (GG-UH9F0111BEX)
 (GG-UH9F0111B)
- ハードディスク [2TB, シリコン (7200r/min)]
 (GG-UH9F0211BEX)
 (GG-UH9F0211B)
- ハードディスク [3TB, シリコン (7200r/min)]
 (GG-UH9F0311BEX)
 (GG-UH9F0311B)

＜ハードディスク 3TB シリコン 注意事項＞
 3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① フォーマットオプション: 08B6/H以降

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② フォーマットオプション: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー
 (GG-AE9BTRV1EX)
 (GG-AE9BTRV1N1)

選択オプション (ソフトウェア)

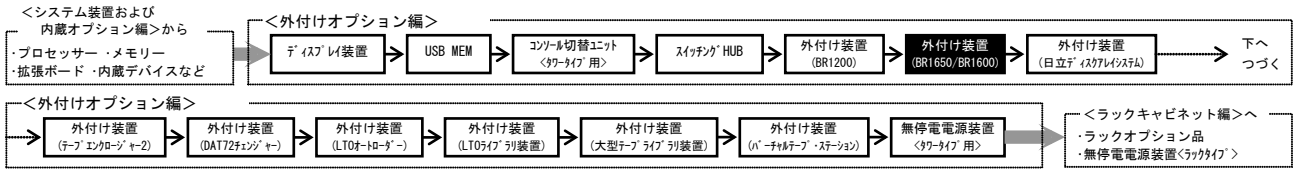
- Performance Monitor
 (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot
 (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication
 (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning
 (GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager
 (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication
 (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging
 (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving
 (GVS-ESU9PSP1A)
 [2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- Data Retention Utility
 (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration
 (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption
 (GVS-ESU9PRE1AEX)
 (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Sでは、サーバベイ15ベイ最低1台を含むハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリコン HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバベイも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバベイ15ベイは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリコン HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ホストのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Sは、外付FCアダプタを使用したシステム構成には非対応です。外付FCアダプタを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDベイには、SAS HDD/シリコン HDDのいずれか同一種別のHDDを搭載してください。異なる種別のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDベイには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDベイには、SAS HDD/シリコン HDDのいずれか同一種別のHDDを5台搭載してください。
- 基本筐体および増設筐体の真上UIには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたアダプタと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラック間隔の筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上UIには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたアダプタと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL

iSCSI 接続

1年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9B8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

LANケーブル

- 1000BASE-T カテゴリ5エンハンスカテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- 推奨LANケーブル
 - 5m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E05)
 - 10m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E10)
 - 20m カテゴリ5エンハンス LANケーブル (GH-LN7E20)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
[Dualコントローラ、2GBキャッシュ/コントローラ、HDDベイ15ベイ、ホストI/F 1Gbps iSCSI、2ポート/コントローラ、ラックマウントタイプ (4U)] (GVOBR161-A44NNNN)

選択

- ENCケーブル [1.0m] -増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m] (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m] (GV-LA9B05N1)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
[HDDベイ15ベイ、ラックマウントタイプ (3U)] (GVOBR161-ENNNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F1461BEX) (GV-UH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F3001BEX) (GV-UH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F4501BEX) (GV-UH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F6001BEX) (GV-UH9F6001B)
- ハードディスク [SED] [600GB, SAS SED (15000r/min)] (GV-UH9F6002BEX) (GV-UH9F6002B)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [1TB, シリカATA (7200r/min)] (GV-UH9F0111BEX) (GV-UH9F0111B)
- ハードディスク [2TB, シリカATA (7200r/min)] (GV-UH9F0211BEX) (GV-UH9F0211B)
- ハードディスク [3TB, シリカATA (7200r/min)] (GV-UH9F0311BEX) (GV-UH9F0311B)

＜ハードディスク 3TB シリカATA 注意事項＞
3TBを使用するためには、下記条件が必要です。
① フォーマットオプション: 08B6/H以降

＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
② フォーマットオプション: 08B0/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー (GV-AE9BTRV1EX) (GV-AE9BTRY1N1)

選択オプション (ソフトウェア)

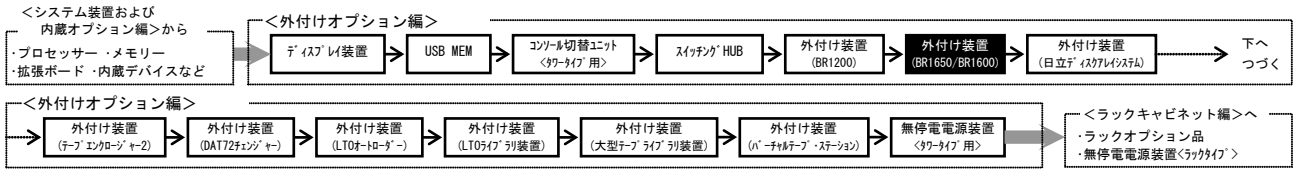
- Performance Monitor (GVS-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write SnapShot (GVS-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication (GVS-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning (GVS-ESU9PPD1A)
- Cache Partition Manager (GVS-ESU9PCP1A)
- Account Authentication (GVS-ESU9PAA1A)
- Audit Logging (GVS-ESU9PAL1A)
- Power Saving (GVS-ESU9PPS1A) [2011/10/14出荷日より本体標準添付]
- Data Retention Utility (GVS-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration (GVS-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption (GVS-ESU9PRE1AEX) (GVS-ESU9PRE1A)

＜ご注意＞

- BR1600Sでは、サーバベイ15ベイ最低1台を含むハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバベイも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- サーバベイ15ベイは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD/シリカATA HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ホストのRAIDレベルは、RAID1, RAID5, RAID6, RAID1+0です。(RAID1: 1D+1D, RAID5: 2D+1P~15D+1P, RAID6: 2D+2P~28D+2P, RAID1+0: 2D+2P~8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Sは、外付FCスイッチを使用したシステム構成には非対応です。外付FCスイッチを使用したシステムを構成する場合は、Hitachi AMS2000シリーズをご選択下さい。
- BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P, 2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14, 2.5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- 基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDベイには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種別のHDDを搭載してください。異なる種別のHDDの混在はできません。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4) のHDDベイには、SAS SED HDDを搭載することはできません。かつ先頭から5台 (#0~#4) のHDDベイには、SAS HDD/シリカATA HDDのいずれか同一種別のHDDを5台搭載してください。
- 基本筐体および増設筐体の真上UIには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)

＜ラック搭載制限＞

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ケーブルの筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真上UIには、引き出す必要がある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体前面に取り付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

iSCSI 接続

ロングライフサポートモデル 3年無償保証モデル

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

LANケーブル

- 1000BASE-T カテゴリ5E標準、カテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- 推奨LANケーブル
 - 5m カテゴリ5E標準 LANケーブル (GH-LN7E05)
 - 10m カテゴリ5E標準 LANケーブル (GH-LN7E10)
 - 20m カテゴリ5E標準 LANケーブル (GH-LN7E20)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
[Dualコントローラ、2GBキャッシュ/コントローラ、HDD×15×15インチ、ホスト/F 10Gbps iSCSI、2ポート/コントローラ、ラックマウントタイプ (4U)] (GGOBR161-A44NNNL)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
[HDD×15×15インチ、ラックマウントタイプ (3U)] (GGOBR161-ENNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)] (GG-UH9F1461BEX) (GG-UH9F1461B)

ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)] (GG-UH9F3001BEX) (GG-UH9F3001B)

ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)] (GG-UH9F4501BEX) (GG-UH9F4501B)

ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)] (GG-UH9F6001BEX) (GG-UH9F6001B)

ハードディスク [SED] [600GB, SAS SED (15000r/min)] (GG-UH9F6002BEX) (GG-UH9F6002B)

<ハードディスク [SED] 注意事項>
SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー (GG-AE9BTRYN1EX) (GG-AE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

Performance Monitor (GVS-ESU9PPM1A)

Copy-on-write Snapshot (GVS-ESU9PSR1A)

ShadowImage in-system replication (GVS-ESU9PSH1A)

Dynamic Provisioning (GVS-ESU9PDP1A)

Cache Partition Manager (GVS-ESU9PCP1A)

Account Authentication (GVS-ESU9PAA1A)

Audit Logging (GVS-ESU9PAL1A)

Power Saving (GVS-ESU9PPS1A) (2011/10/14出荷分より本体標準添付)

Data Retention Utility (GVS-ESU9PDR1A)

Modular Volume Migration (GVS-ESU9PMV1A)

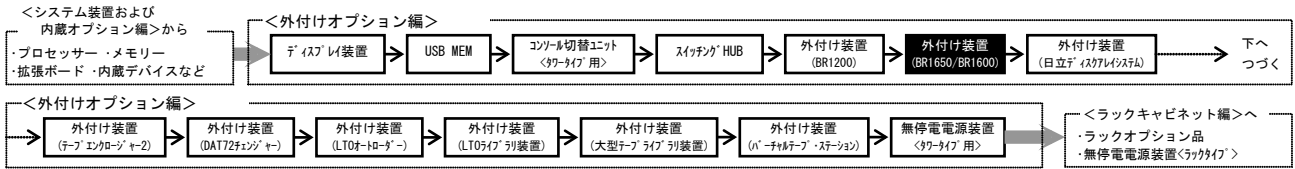
Data At Rest Encryption (GVS-ESU9PRE1AEX) (GVS-ESU9PRE1A)

<ご注意>

- BR1600Sサーバ装置は、HA8000サーバ装置 [ロングライフサポート] への接続のみをサポートします。
- BR1600Sサーバ装置は、増設バッテリーの搭載を推奨します。
- BR1600Sでは、最大1台を含むハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- 同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDDの混在搭載が可能です。
- 一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。
- また、一つのRAIDグループは筐体内で閉じ、サーバも同一筐体内に搭載することを推奨します。但し、筐体跨ぎのRAIDグループとすることも可能です。
- SASドライブは、RAIDグループで指定したドライブ種別 (SAS HDD/SAS SED HDD) 毎に設定してください。
- 増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- サーバのRAIDレベルは、RAID1、RAID5、RAID6、RAID1+0です。(RAID1+0、RAID5+0、RAID6+0、RAID1+0+1P、RAID5+0+1P、RAID6+0+1P、RAID6+0+2P、RAID1+0+2P、RAID1+0+2P+8D+8Pの構成で使用願います。)
- BR1600Sは、外付LANスイッチを使用した構成には非対応です。
- BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷分より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P、2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14、2.5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、エンコーダ (筐体間接続用)×2本 (1m) が標準添付されます。
- SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4)のHDDロットには、SAS SED HDDを搭載することはできませんので、先頭から5台 (#0~#4)のHDDロットには、SAS HDDを5台搭載してください。
- サーバOSは、Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008環境のみをサポートします。

<ラック搭載制限>

- 最下部1Uへの搭載はできません。
- ラックまたがりの筐体接続はできません。
- 筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- 基本筐体および増設筐体の真正1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体天面に取付けたがスカートと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



RS440 AL, BL, CL [ロングライフサポートモデル]
 RS220 AL, CL, DL, EL [ロングライフサポートモデル]
 RS210 AL, CL, EL [ロングライフサポートモデル]

iSCSI 接続

ロングライフサポートモデル 1年無償保証モデル

LANケーブル

- ・1000BASE-T カテゴリ5Eケーブル、カテゴリ6ケーブルをご使用ください。
- 推奨LANケーブル
- 5m カテゴリ5Eケーブル LANケーブル (GH-LN7E05)
- 10m カテゴリ5Eケーブル LANケーブル (GH-LN7E10)
- 20m カテゴリ5Eケーブル LANケーブル (GH-LN7E20)

必須オプション

HA8000サーバ接続用ライセンス (GV-AR9BH8KN1)

・HA8000サーバ接続用ライセンスは、BR1600S基本筐体毎に必須となります。BR1600Sと併せて手配願います。

選択オプション (基本筐体用)

増設バッテリー (GV-AE9BTRYN1EX) (GV-AE9BTRYN1)

選択オプション (ソフトウェア)

- Performance Monitor (GSV-ESU9PPM1A)
- Copy-on-write Snapshot (GSV-ESU9PSR1A)
- ShadowImage in-system replication (GSV-ESU9PSH1A)
- Dynamic Provisioning (GSV-ESU9PDP1A)
- Cache Partition Manager (GSV-ESU9PCP1A)
- Account Authentication (GSV-ESU9PAA1A)
- Audit Logging (GSV-ESU9PAL1A)
- Power Saving (GSV-ESU9PPS1A) (2011/10/14出荷日より本体標準添付)
- Data Retention Utility (GSV-ESU9PDR1A)
- Modular Volume Migration (GSV-ESU9PMV1A)
- Data At Rest Encryption (GSV-ESU9PRE1AEX) (GSV-ESU9PRE1A)

選択オプション

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [基本筐体]
 [Dualコントローラ、2GBキャッシュ/コントローラ、HDD×15 15×1、ネストI/F 10Gbps iSCSI、2ポート/コントローラ、ラックマウントタイプ (4U)] (GVOBR161-A44NNNL)

選択

- ENCケーブル [1.0m]
増設筐体に2本標準添付されます。
- ENCケーブル [3.0m] (GV-LA9B03N1)
- ENCケーブル [5.0m] (GV-LA9B05N1)

エントリーディスクアレイ装置 (BR1600S) [増設筐体]
 [HDD×15 15×1、ラックマウントタイプ (3U)] (GVOBR161-ENNNNN)

選択オプション (基本/増設筐体共通)

- ハードディスク [146GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F1461BEX) (GV-UH9F1461B)
- ハードディスク [300GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F3001BEX) (GV-UH9F3001B)
- ハードディスク [450GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F4501BEX) (GV-UH9F4501B)
- ハードディスク [600GB, SAS (15000r/min)] (GV-UH9F6001BEX) (GV-UH9F6001B)
- ハードディスク [SED] [600GB, SAS SED (15000r/min)] (GV-UH9F6002BEX) (GV-UH9F6002B)

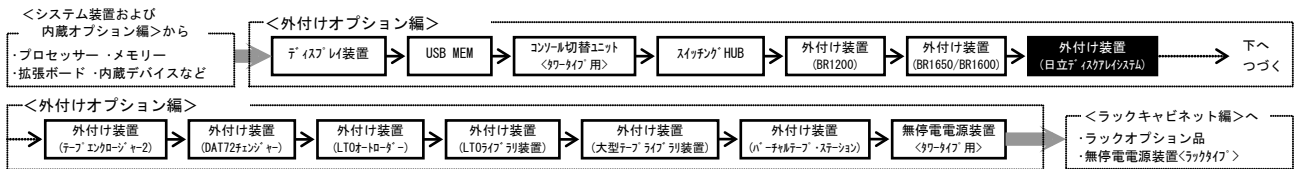
＜ハードディスク [SED] 注意事項＞
 SEDを使用するためには、下記条件が必要です。
 ① Data At Rest Encryption必須 (BR1600S基本筐体毎)
 ② ファームウェアバージョン: 08B0/C以降
 ③ Storage Navigator Modular 2: Ver11.30以降

＜ご注意＞

- ・BR1600Sサーバライブラ装置は、HA8000サーバ装置 [ロングライフサポート] への接続のみをサポートします。
- ・BR1600Sサーバライブラ装置は、増設バッテリーの搭載を推奨します。
- ・BR1600Sでは、サーバ1台を最低1台を含みハードディスクの最小台数は3台です。必ず3台以上のハードディスクをご購入下さい。
- ・同一筐体内でのSAS HDD/SAS SED HDDの混在搭載が可能です。
- ・一つのRAIDグループは、同一容量のHDDで構成してください。なお、SAS SED HDDと非SAS SED HDDを混在させてRAIDグループやDPグループを作成することはできません。
- ・サーバディスクは、RAIDグループで指定したディスク種別 (SAS HDD/SAS SED HDD) 毎に設定してください。
- ・増設筐体は、最大3台まで接続可能です。なお、一つの増設筐体には、最低1台のHDD搭載が必要です。
- ・サーバのRAIDレベルは、RAID1、RAID5、RAID6、RAID1+0です。(RAID1+0、RAID5+0、RAID6+0、RAID1+0+1P、RAID5+0+1P、RAID6+0+1P、RAID6+0+2P、RAID1+0+2P、RAID1+0+2P+8D+8Pの構成で使用願います。)
- ・BR1600Sは、外付LANスイッチを使用した構成には非対応です。
- ・BR1600Sには、Resource Manager/LUN Manager/Power Saving (2011/10/14出荷日より標準添付)、UR7ケーブル、100V電源ケーブル×2本 (プラグ形状: NEMA 5-15P、2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (プラグ形状: IEC60320 C14、2.5m) が、増設筐体には、UR7ケーブル、100V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、200V用電源ケーブル×2本 (2.5m)、ENCケーブル (筐体間接続用) x2本 (1m) が標準添付されます。
- ・SAS SED HDD搭載時、基本筐体の先頭から5台 (#0~#4)のHDDロットには、SAS SED HDDを搭載することはできませんので、先頭から5台 (#0~#4)のHDDロットには、SAS HDDを5台搭載してください。
- ・サーバOSは、Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008環境のみをサポートします。

＜ラック搭載制限＞

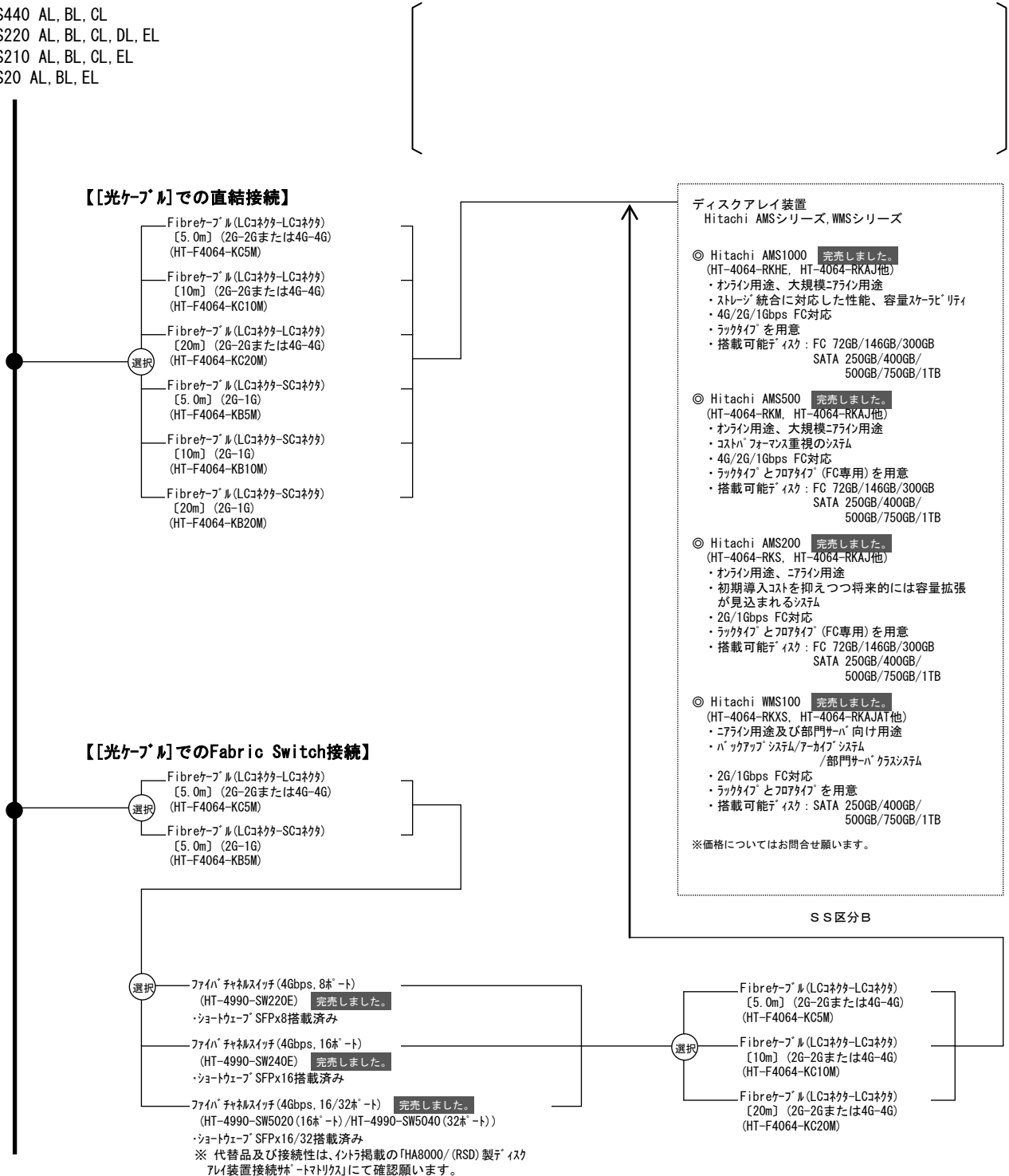
- ・最下部1Uへの搭載はできません。
- ・ラックまたがりの筐体接続はできません。
- ・筐体間の空きスペースは1Uまでとし、2U以上あけないでください。
- ・基本筐体および増設筐体の真正1Uには、引き出す必要のある装置を搭載しないことを推奨 (BR1600S筐体天面に取付けたケーブルと、上部装置底面が干渉し、引き出す際の抵抗が通常より大きくなります。)



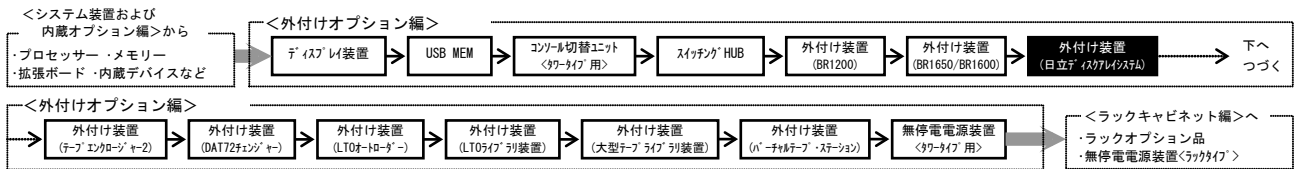
(3) - 1 日立ディスクアレイシステム(Hitachi AMS/WMS/AMS2000/SMSシリーズ)

— Fibre Channelボード経由直結接続及びFabric Switch接続 —

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

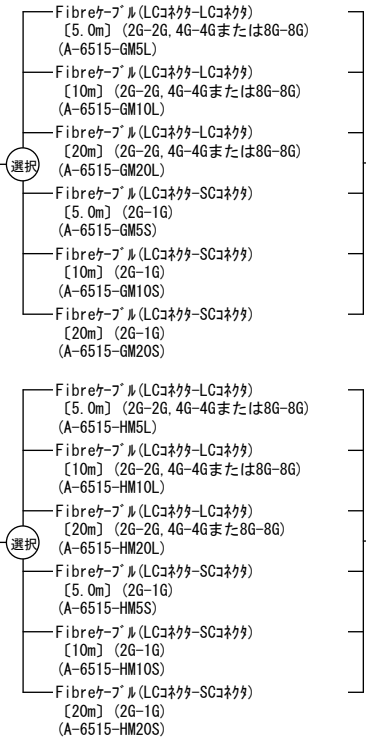


- ・Hitachi AMS/WMSシリーズは、(SS区分B)です。詳細はお問い合わせ下さい。
- ・Hitachi AMS/WMSシリーズは、HA8000サーバ接続用ライセンス (Windows/Linux) : HT-F4064-LHA8 をDisk Array 1台につき1式手配が必要です。また、他OSのサーバも接続するヘテロ環境でご使用になる場合には、接続するサーバOSの種類分接続ライセンス手配が必要です。
- ・Hitachi AMS/WMSシリーズのラックタイプは、別途ラックレール (HA8000専用) : HT-F4064-URHT7) が必要です。

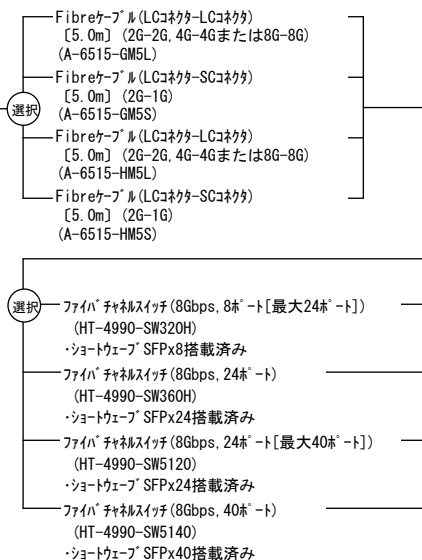


RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での直結接続】



【【光ケーブル】でのFabric Switch接続】



ディスクアレイ装置 Hitachi AMS2000シリーズ

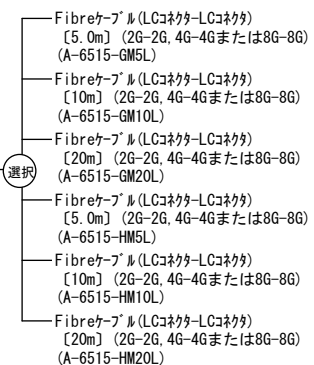
- ◎ Hitachi AMS2500 **発売しました。**
(HT-4065-RKEH/RKAK他)
・ストレージ統合、パフォーマンス重視のオンライン用途
・大規模コライオン用途
・8G/4G/2G/1Gbps FC対応
・ラックタイプ
・搭載可能: SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
ディスク SATA 500GB/750GB/1TB/2TB
 - ◎ Hitachi AMS2300 **発売しました。**
(HT-4065-RKEM/RKAK他)
・オンライン用途、大規模コライオン用途
・コストパフォーマンス重視のシステム
・8G/4G/2G/1Gbps FC対応
・ラックタイプ
・搭載可能: SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
ディスク SATA 500GB/750GB/1TB/2TB
 - ◎ Hitachi AMS2100 **発売しました。**
(HT-4065-RKES4/RKES8/RKAK他)
・オンライン用途、コライオン用途
・初期導入コストを抑えつつ将来的には容量拡張が見込まれるシステム
・8G/4G/2G/1Gbps FC対応
・ラックタイプ
・搭載可能: SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
ディスク SATA 500GB/750GB/1TB/2TB
 - ◎ Hitachi AMS2010 **発売しました。**
(HT-4016-RKESX/RKAK他)
・オンライン用途、コライオン用途
・初期導入コストを抑えつつ将来的には容量拡張が見込まれるシステム
・4G/2G/1Gbps FC対応
・ラックタイプ
・搭載可能: SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
ディスク SATA 1TB/2TB
- ※価格についてはお問合せ願います。

SS区分B

ディスクアレイ装置 Hitachi SMSシリーズ

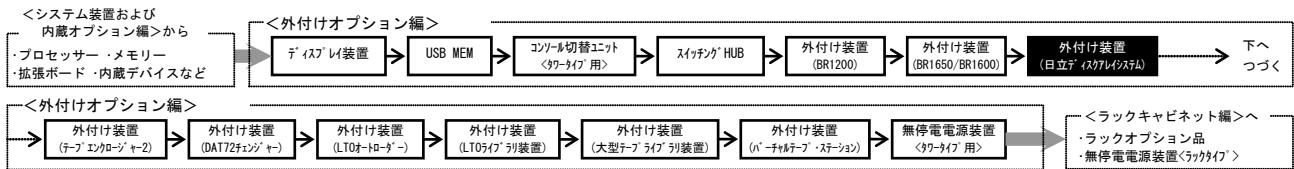
- ◎ Hitachi SMS100 **発売しました。**
(HT-4075-3DS1461J/3FT10C1J他)
・パーティション主体の「ロードレザ」
・ラックタイプ
・4Gbps FC対応
・RAID6高信頼性構成
・搭載可能: SAS 146GB/300GB
ディスク SATA 750GB/1TB
- ※導入サービス/保守についてはお問合せ下さい。

SS区分B



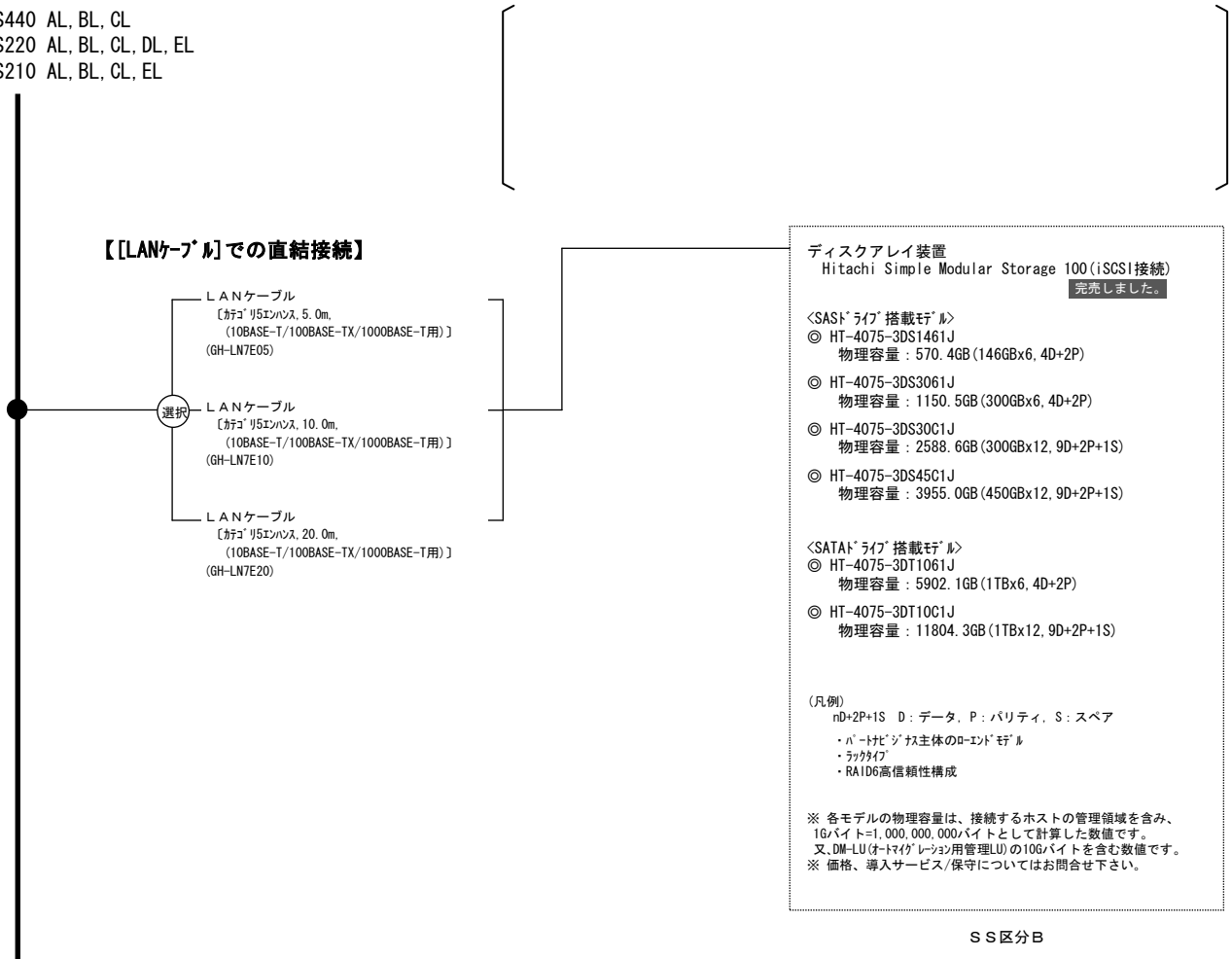
	最大接続距離 [m:理論値]	
	A-6515-GMxx	A-6515-HMxx
8Gbps	50	150
4Gbps	150	380
2Gbps	300	500
1Gbps	500	860

- ・Hitachi AMS2000シリーズは、(SS区分B)です。詳細はお問い合わせ下さい。
- ・Hitachi AMS2000シリーズは、HA8000サーバ接続用ライセンス (Windows/Linux) : HT-F4065-LHA8 をDisk Array 1台につき1式手配が必要です。また、他OSのサーバも接続するヘテロ環境でご使用になる場合には、接続するサーバOSの種類分接続ライセンス手配が必要です。
- ・Hitachi AMS2000シリーズのラックタイプは、別途ラックレール (HA8000専用: HT-F4065-URHT7) が必要です。

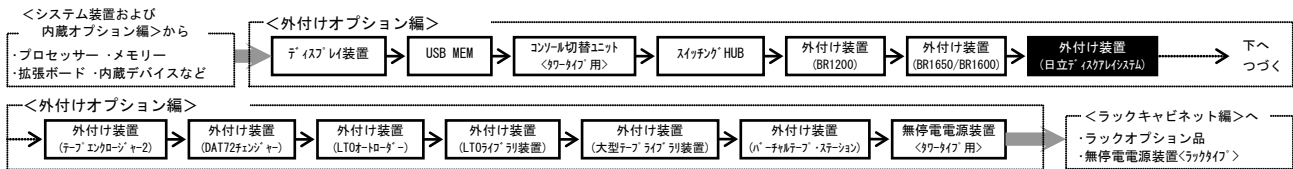


(3) -2 日立ディスクアレイシステム(Hitachi SMS100) — LANボード(iSCSI I/F専用)経由直結接続 —

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL



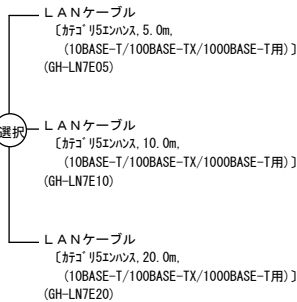
- ・Hitachi SMS100は、(SS区分B)です。詳細はお問い合わせ下さい。
- ・Hitachi SMS100のiSCSI接続は、スイッチングHUB経由接続非サポートです。
- ・Hitachi SMS100のiSCSI接続は、LAN二重化(PROSet)非サポートです。
- ・Hitachi SMS100のiSCSI接続は、クラスタ接続非サポートです。
- ・Hitachi SMS100のiSCSI接続は、iSCSIブート非サポートです。
- ・Hitachi SMS100のiSCSI接続サポートOSは、Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008です。
(Windows Server 2003/Linuxは非サポート)



(3) -3 日立ディスクアレイシステム(Hitachi AMS2000シリーズ)
 — LANボード(iSCSI I/F専用)経由直結接続 —

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL

【LANケーブル】での直結接続



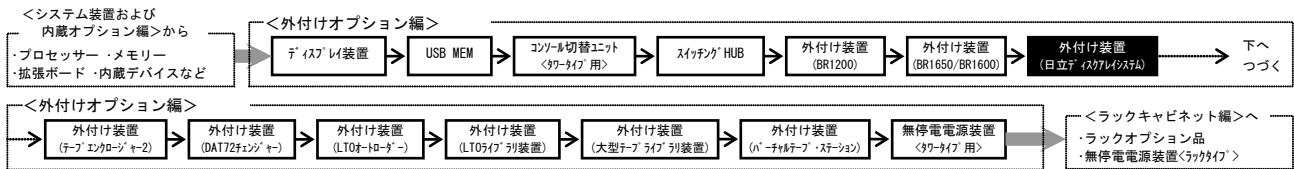
ディスクアレイ装置 Hitachi AMS2000シリーズ

- ◎ Hitachi AMS2500 **販売しました。**
 (HT-4065-RKEH/RKAK他)
 ・ストレージ統合、パフォーマンス重視のオンライン用途
 ・大規模オンライン用途
 ・1Gbps iSCSI対応
 ・ラックタイプ
 ・搭載可能：SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
 ディスク SATA 500GB/750GB/1TB/2TB
- ◎ Hitachi AMS2300 **販売しました。**
 (HT-4065-RKEM/RKAK他)
 ・オンライン用途、大規模オンライン用途
 ・コストパフォーマンス重視のシステム
 ・1Gbps iSCSI対応
 ・ラックタイプ
 ・搭載可能：SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
 ディスク SATA 500GB/750GB/1TB/2TB
- ◎ Hitachi AMS2100 **販売しました。**
 (HT-4065-RKES4/RKES8/RKAK他)
 ・オンライン用途、オンライン用途
 ・初期導入コストを抑えつつ将来的には容量拡張が見込まれるシステム
 ・1Gbps iSCSI対応
 ・ラックタイプ
 ・搭載可能：SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
 ディスク SATA 500GB/750GB/1TB/2TB
- ◎ Hitachi AMS2010 **販売しました。**
 (HT-4016-RKEXSA/RKAK他)
 ・オンライン用途、オンライン用途
 ・初期導入コストを抑えつつ将来的には容量拡張が見込まれるシステム
 ・4G/2G/1Gbps iSCSI対応
 ・ラックタイプ
 ・搭載可能：SAS 146GB/300GB/450GB/600GB
 ディスク SATA 1TB/2TB

※価格についてはお問い合わせ願います。

SS区分B

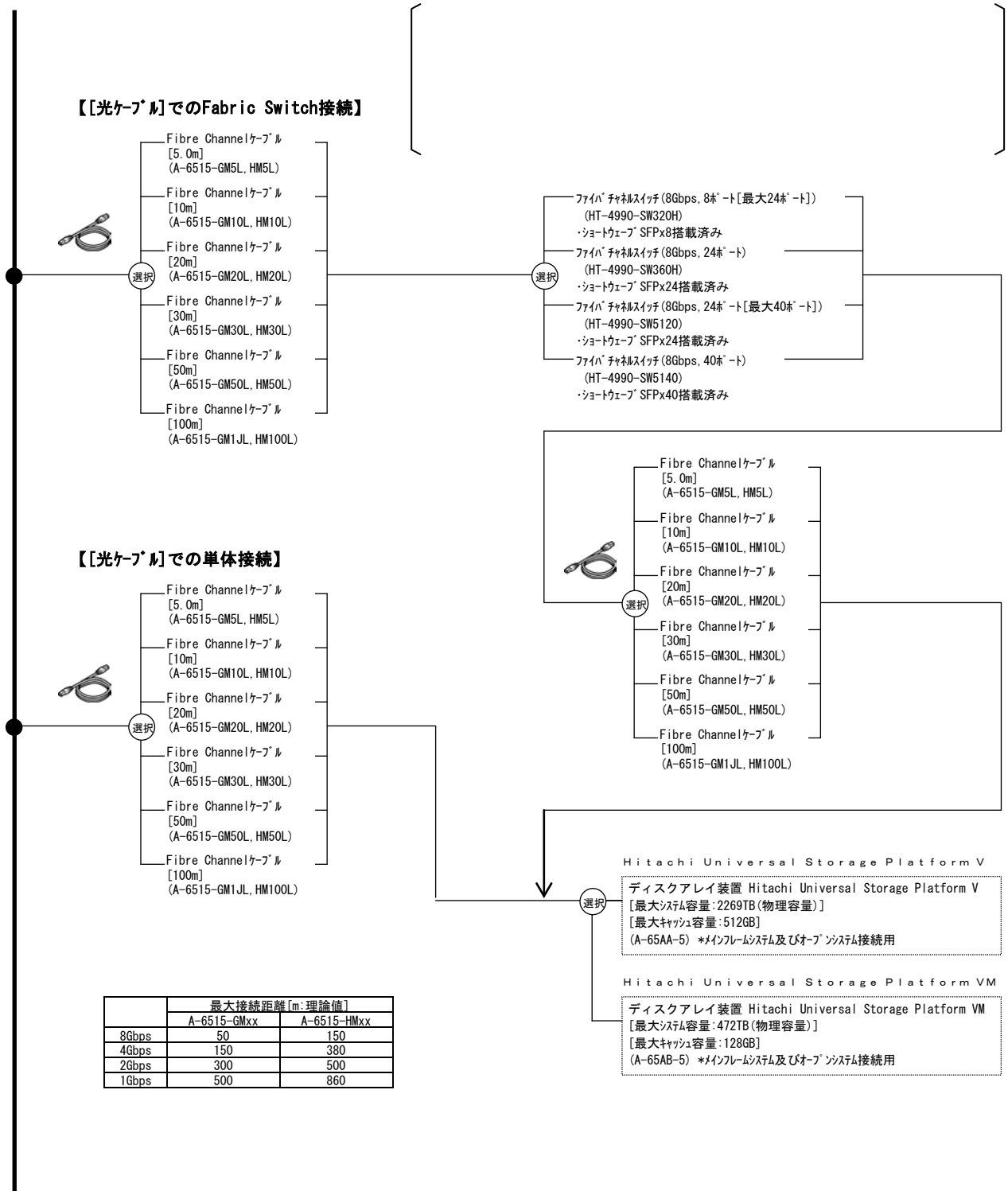
- ・Hitachi AMS2000シリーズは、(SS区分B)です。詳細はお問い合わせ下さい。
- ・Hitachi AMS2000シリーズは、別途ラックレール(HA8000ラック用：HT-F4063-URHT7)が必要です。
- ・Hitachi AMS2010は、HA8000サーバ接続用ライセンス(Windows/Linux)：HT-F4065-LHA8をDisk Array 1台につき1式手配が必要です。
- ・Hitachi AMS2000シリーズのiSCSI接続は、スイッチングHUB経由接続非サポートです。
- ・Hitachi AMS2000シリーズのiSCSI接続は、LAN二重化(PROSet)非サポートです。
- ・Hitachi AMS2000シリーズのiSCSI接続は、iSCSIブート非サポートです。
- ・Hitachi AMS2000シリーズのiSCSI接続サポートOSは、Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008です。(Windows Server 2003/Linuxは非サポート)

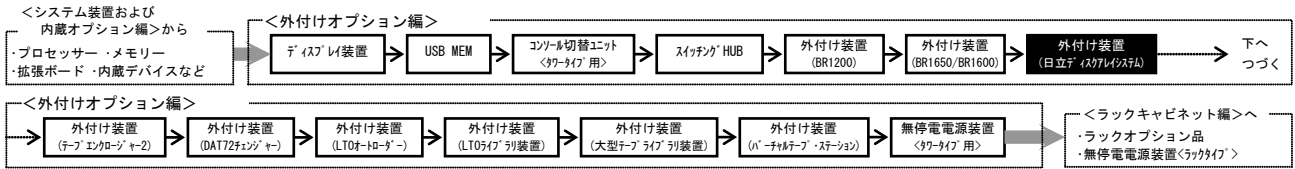


(3) -4 日立ディスクアレイシステム(Hitachi USP V/USP VM)

— Fibre Channel ボード経由単体接続及びクラスタ接続構成 —

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

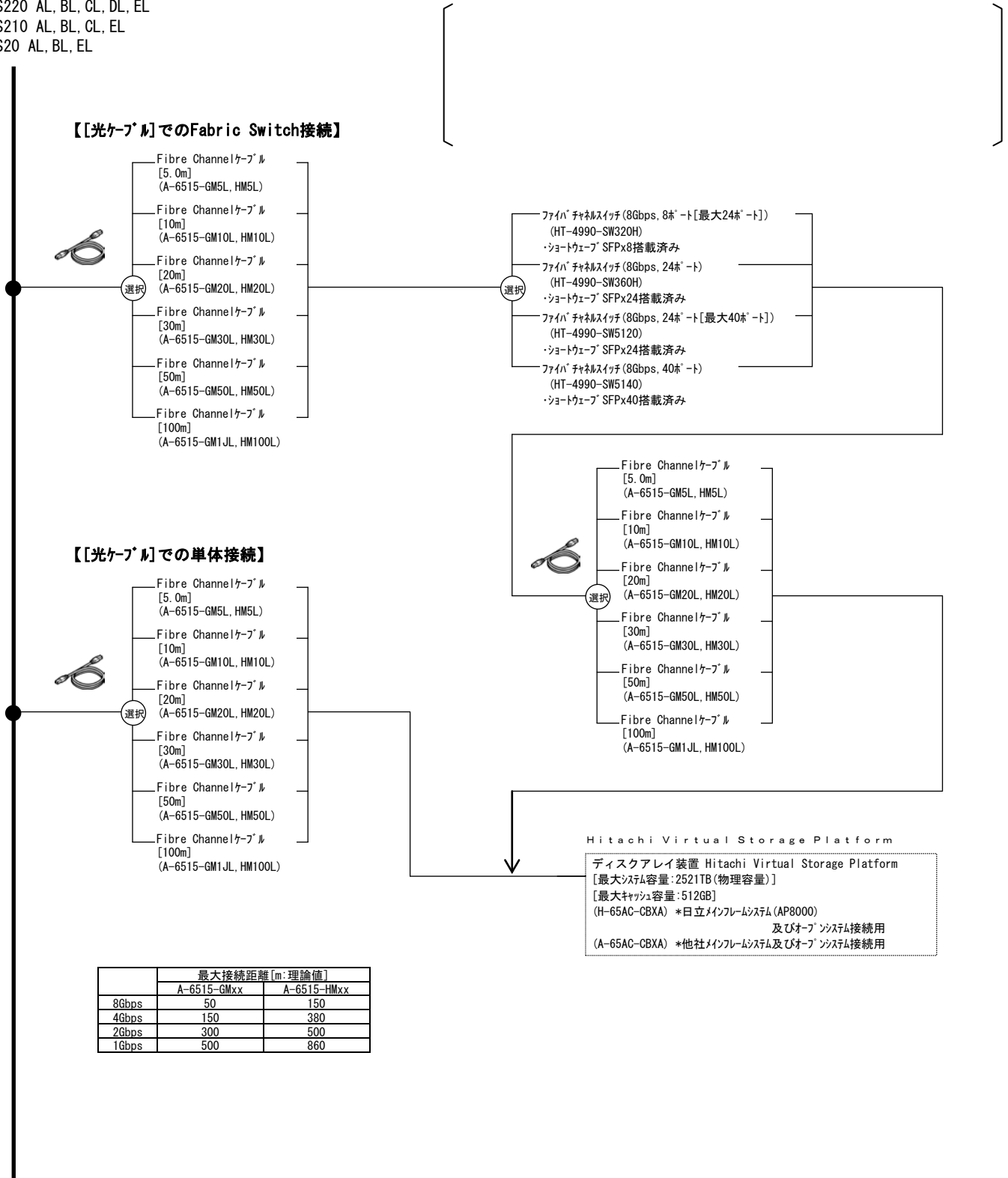




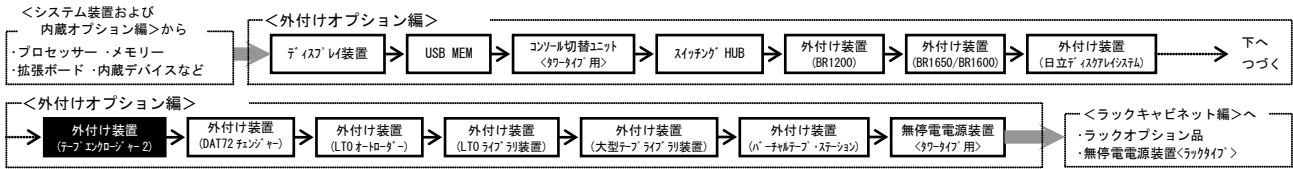
(3) -5 日立ディスクアレイシステム(Hitachi VSP)

— Fibre Channel ボード経由単体接続及びクラスタ接続構成 —

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL



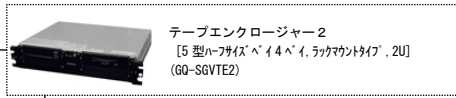
	最大接続距離 [m: 理論値]	
	A-6515-GMxx	A-6515-HMxx
8Gbps	50	150
4Gbps	150	380
2Gbps	300	500
1Gbps	500	860



(4) テープエンクロージャー 2 <ラックタイプ用>

・[カスタム]はカスタムメイド対象製品です。

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL
- TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL



テープエンクロージャー 2
[5 型ハードディスク 4 ベイ、ラックマウントタイプ、2U]
(GQ-SGVTEZ)

・電源ケーブル(100V 用 x1 本(3.0m)、200V 用 x1 本(2.5m))、ケーブルキット、取扱説明書(CD x1 枚)が標準添付されます。

選択オプション

電源ユニット
[冗長化用電源ユニット]
(GQ-SGVTE2NPSBX) [カスタム]
(GQ-SGVTE2NPS)

・電源ケーブル(100V 用 x1 本(3.0m)、200V 用 x1 本(2.5m))が標準添付されます。

電源ユニット
[独立 2 電源化用電源ユニット]
(GQ-SGVTE2NPSBX) [カスタム]
(GQ-SGVTE2NPS)

・電源ケーブル(100V 用 x1 本(3.0m)、200V 用 x1 本(2.5m))、電源スイッチが標準添付されます。

<注意事項>

- ・テープドライブは最大 4 台搭載可能です。
- ・テープドライブと HBA は、1 対 1 で接続します。
(最大 4 台のドライブ装置に接続可能です。)
- ・SAS ドライブと SAS HBA の 1 対 1 接続をサポートします。
(内部 SAS インタフェースケーブルは、SAS ドライブ 2 台を接続可能なケーブルですが、1 台接続のみサポートとなります。)
- ・同一 SCSI バス上に複数の SCSI ドライブを接続することは非サポートです。
(ディージェネレーション接続は非サポート)
- ・SCSI ドライブと SAS ドライブの混在搭載が可能です。
(HBA 及びケーブルは搭載ドライブ台数分必要です。)

<電源ユニット注意事項>

- ・標準で電源ユニットは 1 個搭載済みです。最大 2 個搭載できます。
- ・1 個の電源ユニットで、最大 2 台のドライブに対して給電出来ます。
- ・オプションの電源ユニットを追加することで、次の構成を組み合わせることが出来ます。
(1) 冗長電源構成
・最大 2 台のドライブの給電を冗長化出来ます。
(2) 独立 2 電源構成
・独立 2 電源構成とは、複数のドライブに対する給電バスを別々に用意する構成です。
・3 台以上のドライブを搭載する場合、独立 2 電源構成は必須となります。
・2 台のドライブ搭載時、各々の給電バスを別にする場合、独立 2 電源構成とします。
・冗長電源構成を独立 2 電源構成に、独立 2 電源構成を冗長電源構成に変更することは出来ません。

DAT ドライブ (DAT72)

バックアップデバイス		DAT ドライブ	DAT ドライブ
バックアップソフトウェア		DAT72 (非圧縮: 36GB) ・内部 SCSI ケーブル + 外部 SCSI ケーブル(3m) 付き ・ドライブ(データレコーディング) [HS-4/170S] x10 巻付き	DAT72 (非圧縮: 36GB) ・内部 SCSI ケーブル + 外部 SCSI ケーブル(3m) 付き
(DVD) 枚	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT ドライブセット (GQ-SGVF4ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGVF40TD72BX) [カスタム]
(DVD) 枚	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT ドライブセット (GQ-SGVD4ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGVD40TD72BX) [カスタム]
(DVD) 枚	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT ドライブセット (GQ-SGV4ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGV40TD72BX) [カスタム]
(DVD) 枚	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT ドライブセット (GQ-SGVF3ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGVF30TD72BX) [カスタム]
(DVD) 枚	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT ドライブセット (GQ-SGVD3ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGVD30TD72BX) [カスタム]
(DVD) 枚	CA ARCserve Backup r15 for Windows	DAT ドライブセット (GQ-SGV3ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGV30TD72BX) [カスタム]
(DVD) (CD)	JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	DAT ドライブセット (GQ-SGV3ATD72BX) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGV30TD72BX) [カスタム]
	バックアップソフトウェアなし	DAT ドライブセット (GQ-SGV00ATD72) [カスタム]	DAT ドライブセット (GQ-SGV000TD72) [カスタム]

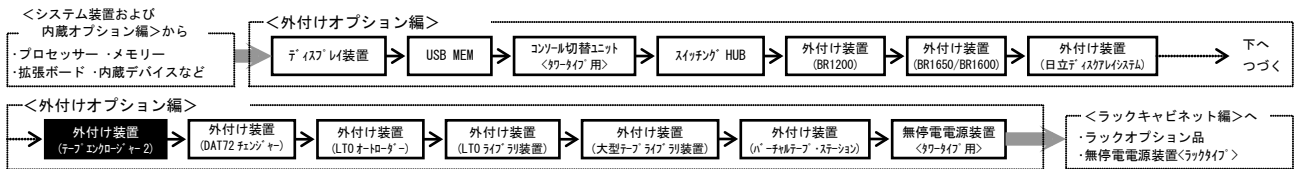
・DAT72 データレコーディング (75分) x1、クリーニングテープ x1 が標準添付されます。
 ・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows バックアップソフトウェアは、ARCserve 標準サポート (1 年分) が付属します。

テープメディアセット

HAB000 シリーズ 推奨メディア		10 巻パック	30 巻パック	60 巻パック
内蔵 DAT (DAT72) 用	DAT72 データレコーディング Maxell: HS-4/170S	GQ-SAY7DAT1210	GQ-SAY7DAT1230	GQ-SAY7DAT1260

クリーニングテープセット

HAB000 シリーズ 推奨メディア		5 巻パック
内蔵 DAT (DAT72) 用	DDS クリーニングテープ Maxell: HS-4/CL	GQ-AY7DATCL1



・ [カスタム] はカスタムメイド対象製品です。

SASケーブル
[miniSAS-minisAS ケーブル, 2.0m]
(GV-LT1SSMM02)

DAT ドライブ (DAT160)

	バックアップデバイス	バックアップソフトウェア
	内蔵 DAT [DAT160 (非圧縮: 80GB)] ・内部 SAS ケーブル + 外部 SAS ケーブル (2m) 付き ・クッキー (クッキー用) [DAT160] x10 巻付き	
	内蔵 DAT [DAT160 (非圧縮: 80GB)] ・内部 SAS ケーブル + 外部 SAS ケーブル (2m) 付き	
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT ドライブセット (GG-SGVF4ATD160BX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT ドライブセット (GG-SGVD4ATD160BX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r16 for Windows	DAT ドライブセット (GG-SGVS4ATD160BX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT ドライブセット (GG-SGVF3ATD160BX) [カスタム] 完売しました。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT ドライブセット (GG-SGVD3ATD160BX) [カスタム] 完売しました。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r15 for Windows	DAT ドライブセット (GG-SGVS3ATD160BX) [カスタム] 完売しました。
(DVD) (CD)	JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	DAT ドライブセット (GG-SGVB3ATD160BX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
	バックアップソフトウェアなし	DAT ドライブセット (GG-SGV00ATD160BX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。

・ DAT160 クッキー (クッキー用) x1, クリーニングテープ x1 が標準添付されます。
・ CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のインストールは、ARCserve 標準インストール (1年分) が付属します。

テープメディアセット

HAB000 シリーズ	推奨メディア	10巻パック	30巻パック	60巻パック
内蔵 DAT (DAT160) 用	DAT160 クッキー Maxell: DAT160	GG-SAY7DAT1310	GG-SAY7DAT1330	GG-SAY7DAT1360
内蔵 DAT (DAT160) 用	DAT160 WORM クッキー Maxell: DAT160W	GG-SAY7DAT1410	GG-SAY7DAT1430	GG-SAY7DAT1460

クリーニングテープセット

HAB000 シリーズ	推奨メディア	5巻パック
内蔵 DAT (DAT160) 用	DAT160 クッキー用クリーニングテープ Maxell: DAT/CL2	GG-AY7DATCL2

LTO ドライブ (Ultrium4 フルハイト)

	バックアップデバイス	バックアップソフトウェア
	内蔵 LTO [LTO (非圧縮: 800GB, 7mHt)] ・内部 SCSI ケーブル + 外部 SCSI ケーブル (3m) 付き ・クッキー (LTO Ultrium クッキー) [LTOU4/800] x10 巻付き	
	内蔵 LTO [LTO (非圧縮: 800GB, 7mHt)] ・内部 SCSI ケーブル + 外部 SCSI ケーブル (3m) 付き	
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTO ドライブセット (GG-SGVF40TL4ABX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	LTO ドライブセット (GG-SGVD40TL4ABX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r16 for Windows	LTO ドライブセット (GG-SGVS40TL4ABX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTO ドライブセット (GG-SGVF30TL4ABX) [カスタム] 完売しました。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	LTO ドライブセット (GG-SGVD30TL4ABX) [カスタム] 完売しました。
(DVD) 技	CA ARCserve Backup r15 for Windows	LTO ドライブセット (GG-SGVS30TL4ABX) [カスタム] 完売しました。
(DVD) (CD)	JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	LTO ドライブセット (GG-SGVB30TL4ABX) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。
	バックアップソフトウェアなし	LTO ドライブセット (GG-SGV000TL4A) [カスタム] ・価格はお問い合わせ願います。

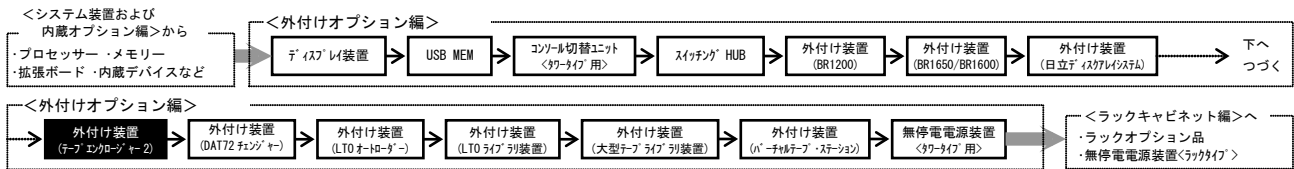
・ LTO Ultrium4 クッキー (クッキー用) x1, LTO Ultrium クッキー用クリーニングテープ x1 が標準添付されます。
・ CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のインストールは、ARCserve 標準インストール (1年分) が付属します。

テープメディアセット

HAB000 シリーズ	推奨メディア	10巻パック	30巻パック	60巻パック
内蔵 LTO (LTO4) 用	LTO クッキー maxell: LTOU4/800	GG-SAY7ULT1710	GG-SAY7ULT1730	GG-SAY7ULT1760
内蔵 LTO (LTO4) 用	LTO WORM クッキー maxell: LTOU4/800W	GG-SAY7ULT1810	GG-SAY7ULT1830	GG-SAY7ULT1860

クリーニングテープセット

HAB000 シリーズ	推奨メディア	5巻パック
内蔵 LTO 用	LTO クッキー用クリーニングテープ maxell: LTOU1/UCL	GG-AY7ULTCL1



・ [カスタム] はカスタムメイド対象製品です。

SASケーブル
(miniSAS-miniSAS ケーブル, 2.0m)
(GV-LT1SSMM02)

LTOドライブ(Ultrium4 ハーフハイト)

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	内蔵 LTO (LTO (非圧縮: 800GB, ハーフハイト)) ・内部 SAS ケーブル + 外部 SAS ケーブル (2m) 付き ・ドライブ (LTO Ultrium カートリッジ [LT0U4/800]) x10 巻付き	内蔵 LTO (LTO (非圧縮: 800GB, ハーフハイト)) ・内部 SAS ケーブル + 外部 SAS ケーブル (2m) 付き	
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOドライブセット (GQ-SGVF4ATL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。	LTOドライブセット (GQ-SGVF40TL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOドライブセット (GQ-SGVD4ATL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。	LTOドライブセット (GQ-SGVD40TL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOドライブセット (GQ-SGVS4ATL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。	LTOドライブセット (GQ-SGVS40TL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOドライブセット (GQ-SGVF3ATL4DBX) [カスタム]	完売しました。	LTOドライブセット (GQ-SGVF30TL4DBX) [カスタム]	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOドライブセット (GQ-SGVD3ATL4DBX) [カスタム]	完売しました。	LTOドライブセット (GQ-SGVD30TL4DBX) [カスタム]	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOドライブセット (GQ-SGVS3ATL4DBX) [カスタム]	完売しました。	LTOドライブセット (GQ-SGVS30TL4DBX) [カスタム]	完売しました。
JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)	LTOドライブセット (GQ-SGVB3ATL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。	LTOドライブセット (GQ-SGVB30TL4DBX) [カスタム]	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOドライブセット (GQ-SGV00ATL4DBX) [カスタム] (GQ-SGV00ATL4D)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOドライブセット (GQ-SGV000TL4DBX) [カスタム] (GQ-SGV000TL4D)	・価格はお問い合わせ願います。

・ LTO Ultrium4 テープカートリッジ (テスト用) x1, LTO Ultrium4 コピーカートリッジ x1 が標準添付されます。
・ CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のインストールには、ARCserve 標準インストール (1年分) が付属します。

テープメディアセット

HA8000 シリーズ 推奨メディア		10巻パック	30巻パック	60巻パック
内蔵 LTO (LTO4) 用	LTO カートリッジ maxell: LT0U4/800	GQ-SAY7ULT1710	GQ-SAY7ULT1730	GQ-SAY7ULT1760
内蔵 LTO (LTO4) 用	LTO WORM カートリッジ maxell: LT0U4/800W	GQ-SAY7ULT1810	GQ-SAY7ULT1830	GQ-SAY7ULT1860

クリーニングテープセット

HA8000 シリーズ 推奨メディア		5巻パック
内蔵 LTO 用	LTO クリーニングカートリッジ maxell: LT0U1/UCL	GQ-AY7ULTCL1

ードライブ搭載条件表ー

＜テープエンロージャ-2 (GQ-SGVTE2)＞

品名	形名	最大搭載台数	5型ベイ (*1)(*2)			
			1	2	3	4
DATドライブ (DAT72)	GQ-SGVxxxTD72BX GQ-SGVxxxTD72	4	○	○	○	○
DATドライブ (DAT160)	GQ-SGVxxxTD160BX GQ-SGVxxxTD160	4	○	○	○	○
LTOドライブ (Ultrium4 フルハイト)	GQ-SGVxxxTL4ABX GQ-SGVxxxTL4A	2		○		○
LTOドライブ (Ultrium4 ハーフハイト) (*3)	GQ-SGVxxxTL4DBX GQ-SGVxxxTL4D	2	○	×	○	×

(凡例) ●: 標準搭載
○: 搭載可
×: 搭載不可

*1: 5型ベイへのドライブ搭載は、番号の若い順に搭載します。
*2: ドライブ搭載は、5型フルハイトのドライブを優先して搭載します。
*3: LTOドライブ [Ultrium4 ハーフハイト]は、下側のベイ (ベイ1,3) のベイに搭載し、上側のベイ (ベイ2,4) には搭載できません。

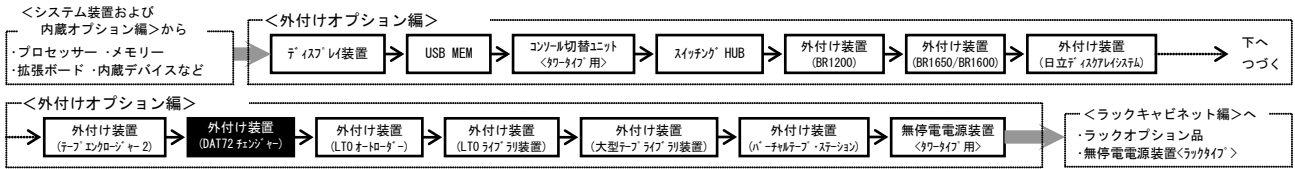
ー電源ユニット搭載条件表ー

＜テープエンロージャ-2 (GQ-SGVTE2)＞

品名	形名	最大搭載台数	電源スロット	
			1	2
電源ユニット (冗長化用電源ユニット) (*1)	GQ-SGVTE2PSBX GQ-SGVTE2PS	2	●	○
電源ユニット (独立2電源化用電源ユニット) (*2)	GQ-SGVTE2NPSBX GQ-SGVTE2NPS	2	●	○

(凡例) ●: 標準搭載
○: 搭載可
×: 搭載不可

*1: 電源の冗長性を持たせる場合、搭載出来るドライブ台数は2台までとなります。
*2: 3台以上のドライブを搭載する場合、電源ユニット [GQ-SGVTE2NPSBX/GQ-SGVTE2NPS] が必要となります。



(5) DAT72チェンジャー
＜ラックタイプ用＞

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, GL



選択

DAT72チェンジャー (SCSI インタフェース) [おまかせ安心ワール(5年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	DAT72チェンジャー x110巻 [DAT72 (非圧縮:36GB), 10 連装] ・先行 (DDS テープカートリッジ [HS-4/170S]) x110巻 (10巻/1年目+20巻/2・3・4・5年目 +20巻/「お届け安心サービス」) 付き
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVF35-DA7210)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVD35-DA7210)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVS35-DA7210)	完了しました。
JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVB35-DA7210)	完了しました。
バックアップソフトウェアなし	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGV005-DA7210)	完了しました。

・CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 標準サービス(1年分)が付属します。

DAT72チェンジャー (SCSI インタフェース) [おまかせ安心ワール(4年)接続用]

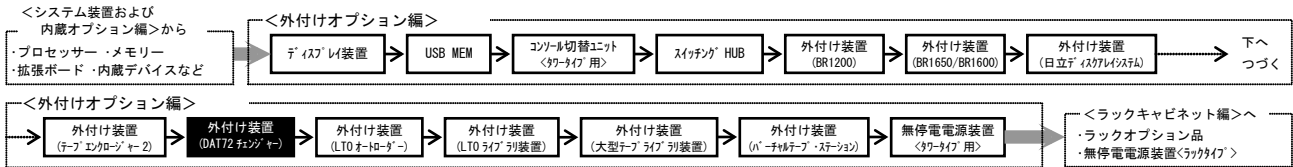
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	DAT72チェンジャー x90巻 [DAT72 (非圧縮:36GB), 10 連装] ・先行 (DDS テープカートリッジ [HS-4/170S]) x90巻 (10巻/1年目+20巻/2・3・4年目 +20巻/「お届け安心サービス」) 付き
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVF34-DA7210)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVD34-DA7210)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVS34-DA7210)	完了しました。
JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVB34-DA7210)	完了しました。
バックアップソフトウェアなし	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGV004-DA7210)	完了しました。

・CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 標準サービス(1年分)が付属します。

DAT72チェンジャー (SCSI インタフェース) [おまかせ安心ワール(3年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	DAT72チェンジャー x70巻 [DAT72 (非圧縮:36GB), 10 連装] ・先行 (DDS テープカートリッジ [HS-4/170S]) x70巻 (10巻/1年目+20巻/2・3年目 +20巻/「お届け安心サービス」) 付き
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVF33-DA7210)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVD33-DA7210)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVS33-DA7210)	完了しました。
JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGVB33-DA7210)	完了しました。
バックアップソフトウェアなし	DAT72 チェンジャーセット (GO-SGV003-DA7210)	完了しました。

・CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 標準サービス(1年分)が付属します。



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, GL

DAT72チェンジャー(SCSI インターフェイス) [標準モデル/ロングライフモデル接続用]

バックアップデバイス		x10巻	
バックアップソフトウェア	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	DAT72チェンジャー (DAT72 (非圧縮:36GB), 10 連装) ・ライブラリ (DDSテープカートリッジ [HS-4/170S]) x10 巻付き	DAT72チェンジャー (DAT72 (非圧縮:36GB), 10 連装)
	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVF3A-DAT7210) 完売しました。	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVF30-DAT7210) 完売しました。
	CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVD3A-DAT7210) 完売しました。	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVD30-DAT7210) 完売しました。
	CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVS3A-DAT7210) 完売しました。	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVS30-DAT7210) 完売しました。
	JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD/CD)	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVB3A-DAT7210) 完売しました。	DAT72チェンジャーセット (GQ-SGVB30-DAT7210) 完売しました。
	バックアップソフトウェアなし	DAT72チェンジャーセット (GH-SGV0A-DAT7210) 完売しました。	DAT72チェンジャーセット (GH-SGV00-DAT7210) 完売しました。

- ・ CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 9.0-SP1 (1 年分) が付属します。
- ・ DAT72チェンジャーには、ロングライフモデルの設定はありません。また、HA8000 ロングライフモデルに接続してもロングライフモデルの対象となりません。

テープメディアセット

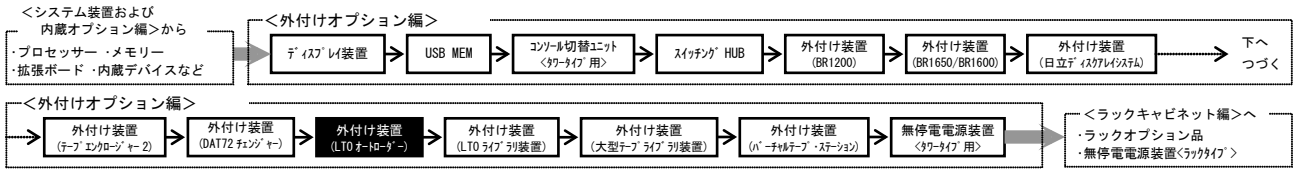
HA8000 シリーズ	推奨メディア	10巻パック	30巻パック	60巻パック
内蔵 DAT (DAT72) 用	DAT72 テープカートリッジ Maxell: HS-4/170S	GQ-SAY7DAT1210	GQ-SAY7DAT1230	GQ-SAY7DAT1260

クリーニングテープセット

HA8000 シリーズ	推奨メディア	5巻パック
内蔵 DAT (DAT72) 用	DDS クリーニングテープ Maxell: HS-4/CL	GQ-AY7DATCL1

＜注意＞

- ・ サポート OS : Windows Server 2008 R2 Enterprise 日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard 日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Standard 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2)/
Windows Server 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版/Windows Server 2003 R2, Standard Edition 日本語版/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版/Windows Server 2003, Standard x64 Edition 日本語版/
Windows Server 2003, Enterprise Edition 日本語版/Windows Server 2003, Standard Edition 日本語版
上記 OS のバックアップ・アプリケーション・プログラムサポートについては、お問い合わせください。
- ・ 2 台の DAT72 チェンジャーをディジーチェーン接続することはできません。
- ・ DAT72 チェンジャー装置には、スロット数分のテープカートリッジを標準添付していません。必要に応じ媒体をセットしたモデルを御購入ください。
- ・ CA ARCserve Backup は、システム装置毎に必要です。(DAT72 チェンジャー 2 台を同一のシステム装置へ接続の場合、CA ARCserve Backup は 1 つのパッケージで動作可となります。)
- ・ JP1/VERITAS Backup Exec は、システム装置毎に必要です。(DAT72 チェンジャー 2 台を同一のシステム装置へ接続の場合、JP1/VERITAS Backup Exec は、1 つのパッケージで動作可となります。又、DAT72 チェンジャー 2 台を同一のシステム装置へ接続時及び DAT72 チェンジャー接続のシステム装置本体に DAT チェンジャー搭載の場合、JP1/VERITAS Backup Exec には、別途 Library Expansion オプションが必要です。)
- ・ 本装置はラックキャビネットに搭載した状態で移動できません。ラックキャビネットへの搭載およびケーブル接続は現地作業となりますので、ユニット現地増設サービスも併せて手配願います。(ラックレールのみ工場で搭載されます。)



(6) LTOオートローダー ＜ラックタイプ用＞

RS210 AL, BL, CL, EL
RS110 AL, BL, CL, DL,
EL, FL, GL
TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL,
EL, FL, GL



選択

L1/8A LTOオートローダー (LT04 ハーフハイト, SAS インタフェース) [おまかせ安心モデル(5年) 接続用]

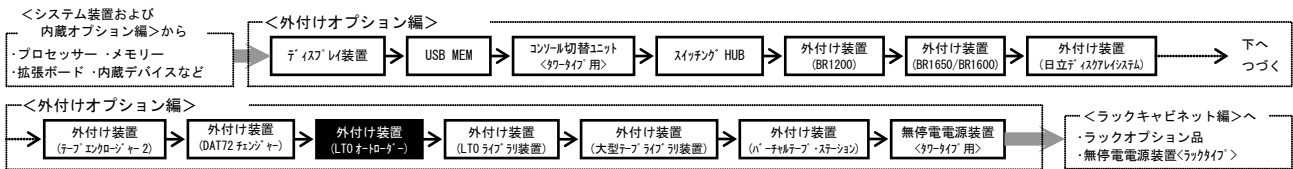
バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格
	L1/8A LTOオートローダー (LTO (非圧縮: 800GB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ 7インチ (LTO Ultrium) カセット (8巻/年+8巻/「おまかせ安心モデル」) 付き	x2本 x48巻
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVF45L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVD45L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVS45L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVF35L108RK)	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVD35L108RK)	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVS35L108RK)	完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVB35L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGV005L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のバックアップデバイスには、ARCserve 保証サービス (1 年分) が付属します。

L1/8A LTOオートローダー (LT04 ハーフハイト, SAS インタフェース) [おまかせ安心モデル(4年) 接続用]

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格
	L1/8A LTOオートローダー (LTO (非圧縮: 800GB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ 7インチ (LTO Ultrium) カセット (8巻/年+8巻/「おまかせ安心モデル」) 付き	x2本 x40巻
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVF44L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVD44L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVS44L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVF34L108RK)	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVD34L108RK)	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVS34L108RK)	完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVB34L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGV004L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のバックアップデバイスには、ARCserve 保証サービス (1 年分) が付属します。



RS210 AL, BL, CL, EL
 RS110 AL, BL, CL, DL,
 EL, FL, GL
 TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL,
 EL, FL, GL

L1/8A LTOオートローダー (LT04 ハーフハイト, SAS インタフェース) [おまかせ安心モデル(3年) 接続用]

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダー (LT0 (非圧縮:800GB), 8連装)・SASケーブル(2.0m)x2本付き・ドライブ(LTO Ultriumカートリッジ [LT04/800])x32巻 (8巻/年+8巻/「お届け安心サービス」付き)	x2本 x32巻
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF43L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVD43L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF33L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVD33L108RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF33L108RK)	完了しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF33L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGV003L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。

* CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsハードウェアのバックアップデバイスは、ARCserveサポートサービス(1年分)が付属します。

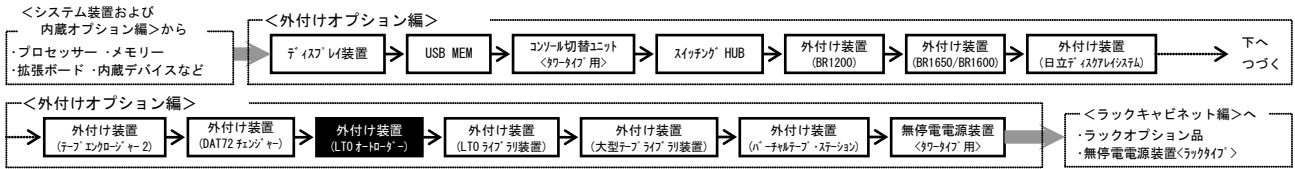
L1/8A LTOオートローダー (LT04 ハーフハイト, SAS インタフェース) [標準モデル/ロングライフサポートモデル 接続用]

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダー (LT0 (非圧縮:800GB), 8連装)・SASケーブル(2.0m)x2本付き・ドライブ(LTO Ultriumカートリッジ [LT04/800])x8巻付き	x2本 x8巻
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF41L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVD41L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF31L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF31L108RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVD31L108RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF31L108RK)	完了しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF31L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGV001L108RK)	・価格はお問い合わせ願います。

* CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsハードウェアのバックアップデバイスは、ARCserveサポートサービス(1年分)が付属します。

* L1/8A LTOオートローダーには、ロングライフサポートモデルの設定はありません。また、HA8000 ロングライフサポートモデルに接続してもロングライフサポートの対象となりません。



RS210 AL, BL, CL, EL
 RS110 AL, BL, CL, DL,
 EL, FL, GL
 TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL,
 EL, FL, GL

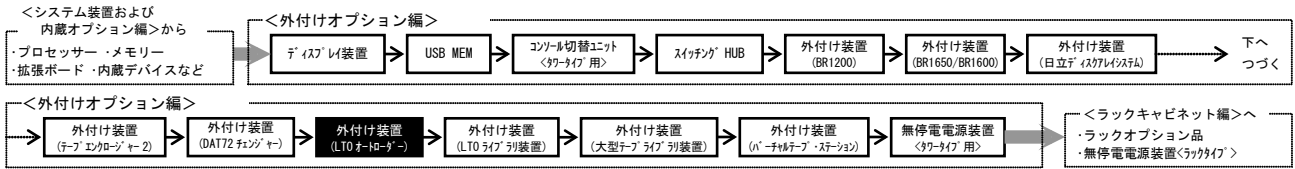
L1/8A LTOオートローダー (LTO4 ハーフハイト, SAS インタフェース) [標準モデル/ロングライフサポート接続用]

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
L1/8A LTOオートローダー オートローダーセット ・SASケーブル(2.0m)x2本付き ・LTO Ultriumカートリッジ(LTO4/800)x8巻付き	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	完了しました。
L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVF30L108RK)	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	完了しました。
L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVD30L108RK)	CA ARCserve Backup r15 for Windows	完了しました。
L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVS30L108RK)	JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	・価格はお問い合わせ願います。
L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGVB30L108RK)	バックアップソフトウェアなし	・価格はお問い合わせ願います。
L1/8A LTOオートローダーセット (GG-SGV00L108RK)		・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r15 for Windowsバンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserveサポートサービス(1年分)が付属します。
 ・L1/8A LTOオートローダーには、ロングライフサポートの設定はありません。また、HA8000ロングライフサポートに接続してもロングライフサポートの対象となりません。

- ・TS10/TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・サポートOS: Windows Server 2008 R2 Enterprise 日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard 日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2008 Standard 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) /
 Windows Server 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2)
 上記OSのバックアップソフトウェアのインストールについては、お問い合わせください。
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOタイプ別装置には、ソフト数分のLTOカートリッジを標準添付していません。必要に応じ媒体を別途ご購入ください。
 尚、媒体セットの媒体には予めバーコードが貼付されています(No. 000001~000008; 変更不可)が貼付されています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・L1/8A LTOオートローダーのテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。
- ・CA ARCserve Backupは、システム装置毎に必要です。(L1/8A LTOオートローダー2台を同一のシステム装置へ接続の場合、CA ARCserve Backupは1つのパッケージで動作可となります。)
- ・JPI/VERITAS Backup Execは、システム装置毎に必要です。(L1/8A LTOオートローダー2台を同一のシステム装置へ接続の場合、JPI/VERITAS Backup Execは1つのパッケージで動作可となります。又、L1/8A LTOオートローダー2台を同一のシステム装置へ接続時及びL1/8A LTOオートローダー接続のシステム装置本体にDATチェンジャー搭載の場合、JPI/VERITAS Backup Execには、別途Library Expansionオプションが必要となります。)
- ・L1/8A LTOオートローダー装置は一般に塵埃の影響を受けやすい装置です。ラック搭載時は、塵埃の影響を受けにくい中～上段への搭載を強くお奨めします。
- ・L1/8A LTOオートローダー装置は装置仕様により、工場出荷時はラック搭載用レベルのみを取付し、装置本体は現地納入時にラックに搭載します。
 ラック搭載及びケーブル接続作業は現地作業となりますので、工場現地増設サービスも併せて手配願います。
- ・L1/8A LTOオートローダー装置をラックに搭載する場合で、2台並べて搭載する場合には装置間を1U空ける必要があります。



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL

選択 L1 / 8 A LTO オートローダー (LT05 ハーフハイト, SAS インタフェース) [おまかせ安心モデル(5年) 接続用]

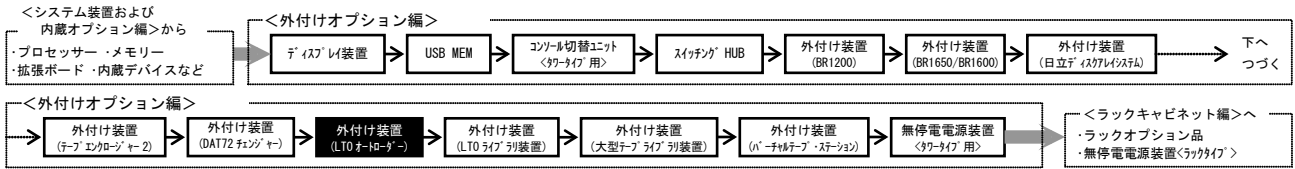
バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	オプション	価格
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダー (LT0 (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ ドライブ (LTO Ultrium カートリッジ (8巻/年+8巻/「お届け安心サービス」)付き) [LT0U5/1500] x48巻	x2本 x48巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF45L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV45L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF35L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV35L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV35L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD/CD)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV35L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV005L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 特約サービス(1年分)が付属します。

L1 / 8 A LTO オートローダー (LT05 ハーフハイト, SAS インタフェース) [おまかせ安心モデル(4年) 接続用]

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	オプション	価格
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダー (LT0 (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ ドライブ (LTO Ultrium カートリッジ (8巻/年+8巻/「お届け安心サービス」)付き) [LT0U5/1500] x40巻	x2本 x40巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF44L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV44L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF34L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV34L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV34L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD/CD)	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV34L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV004L108RP)	x2本 x8巻	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 特約サービス(1年分)が付属します。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL
- TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL

L1 / 8 A LTO オートローダー (LT05 ハーフサイズ, SAS インタフェース) [おまかせ安心モデル(3年) 接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション1	オプション2
		L1 / 8 A LTO オートローダー (LTO (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ ディスケット (LTO Ultrium カートリッジ (LT0U5/1500)) x32 巻 (8巻/年+8巻/「お届け安心サービス」付き)	L1 / 8 A LTO オートローダー (LTO (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ ディスケット (LTO Ultrium カートリッジ (LT0U5/1500)) x8 巻付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF43L108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF4CL108RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD43L108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD4CL108RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV43L108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV4CL108RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF33L108RP)	完売しました。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF3CL108RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD33L108RP)	完売しました。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD3CL108RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV33L108RP)	完売しました。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV3CL108RP)
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVB33L108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVB3CL108RP)
バックアップソフトウェアなし	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV003L108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV00CL108RP)

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのパッケージデバイスとは、ARCserve 保証サービス(1年分)が付属します。

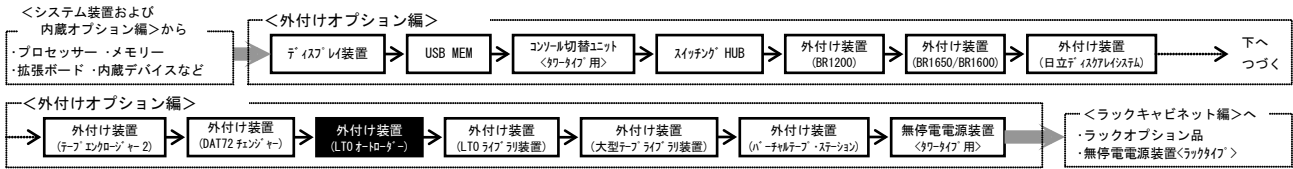
L1 / 8 A LTO オートローダー (LT05 ハーフサイズ, SAS インタフェース) [標準モデル/ロングライフサポートモデル 接続用]

＜無償保証サービス(1年目出張修理)＞

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション1	オプション2
		L1 / 8 A LTO オートローダー (LTO (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ ディスケット (LTO Ultrium カートリッジ (LT0U5/1500)) x8 巻付き	L1 / 8 A LTO オートローダー (LTO (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF4BL108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF41L108RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD4BL108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD41L108RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV4BL108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV41L108RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF3BL108RP)	完売しました。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVF31L108RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD3BL108RP)	完売しました。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVD31L108RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV3BL108RP)	完売しました。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV31L108RP)
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVB3BL108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGVB31L108RP)
バックアップソフトウェアなし	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV00BL108RP)	・価格はお問い合わせをお願いします。	L1 / 8 A LTO オートローダーセット (GG-SGV001L108RP)

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのパッケージデバイスとは、ARCserve 保証サービス(1年分)が付属します。

・L1/8A LTO オートローダーには、ロングライフサポートモデルの設定はありません。また、HA8000 ロングライフサポートモデルに接続してもロングライフサポートの対象となりません。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL
- TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL

L1/8A LTOオートローダー (LT05 ハーフサイズ, SAS インタフェース) [標準モデル/ロングライフサポートモデル接続用]

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

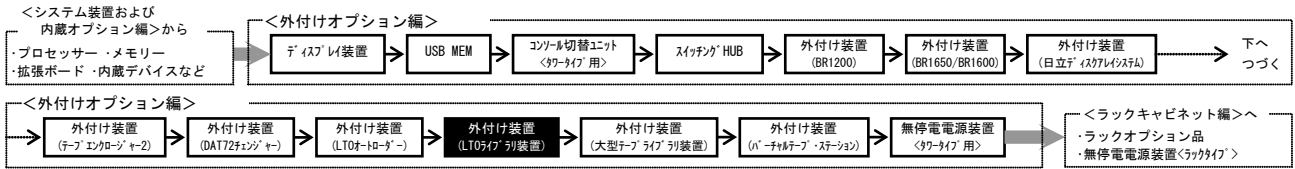
バックアップデバイス	標準モデル	ロングライフサポートモデル
バックアップソフトウェア	L1/8A LTOオートローダー (LT0 (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き ・ ドライブ (LTO Ultrium 非圧縮, [LT05/1500]) x8 巻付き	L1/8A LTOオートローダー (LT0 (非圧縮: 1.5TB), 8 連装) ・ SAS ケーブル (2.0m) x2 本付き
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVF3AL108RP) 完売しました。	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVF30L108RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVD3AL108RP) 完売しました。	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVD30L108RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGV53AL108RP) 完売しました。	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGV530L108RP) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVB3AL108RP) ・価格はお問い合わせ願います。	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGVB30L108RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGV00AL108RP) ・価格はお問い合わせ願います。	L1/8A LTO オートローダーセット (GG-SGV000L108RP) ・価格はお問い合わせ願います。

・ CA ARCserve Backup r15 for Windows バンドルのバックアップデバイスセットは、ARCserve 特約サービス(1年分)が付属します。
 ・ L1/8A LTO オートローダーには、ロングライフサポートモデルの設定はありません。また、HA8000 ロングライフサポートモデルに接続してもロングライフサポートの対象となりません。

- ・ TS10/TS20 は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ サポート OS : Windows Server 2008 R2 Enterprise 日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard 日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2)
 上記 OS のバックアップソフトウェアのインストールについては、お問い合わせください。
- ・ 本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・ LTO ライトリライには、サポート数分の LTO カートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体を付したカートリッジを御購入ください。尚、媒体カートリッジの媒体には予めバーコードラベル (NO. 000001~000008 ; 変更不可) が貼り付けられています。
- ・ LTO カートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・ L1/8A LTO オートローダーのテープドライブリライ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html> を参照願います。
- ・ CA ARCserve Backup は、システム装置毎に必要です。(L1/8A LTO オートローダー 2 台を同一のシステム装置へ接続の場合、CA ARCserve Backup は 1 つのパッケージで動作可となります。)
- ・ JPI/VERITAS Backup Exec は、システム装置毎に必要です。(L1/8A LTO オートローダー 2 台を同一のシステム装置へ接続の場合、JPI/VERITAS Backup Exec は 1 つのパッケージで動作可となります。又、L1/8A LTO オートローダー 2 台を同一のシステム装置へ接続時及び L1/8A LTO オートローダー接続のシステム装置本体に DAT フェジチャー搭載の場合、JPI/VERITAS Backup Exec には、別途 Library Expansion オプションが必要となります。)
- ・ L1/8A LTO オートローダー装置は一般に塵埃の影響を受けやすい装置です。ラック搭載時は、塵埃の影響を受けにくい中～上段への搭載を強くお奨めします。
- ・ L1/8A LTO オートローダー装置は仕様により、工場出荷時はラック搭載用レベルのみを取付し、装置本体は現地納入時にラックに搭載します。ラック搭載及びケーブル接続作業は現地作業となりますので、工場現地増設サービスも併せて手配願います。
- ・ L1/8A LTO オートローダー装置をラックに搭載する場合で、2 台並べて搭載する場合には装置間を 1U 空ける必要があります。

LTOオートローダーの設置環境について

- ・ 安定したバックアップ業務を行うためには、装置の設置場所を十分に考慮してください。特に、以下のような場所に装置を設置する場合は注意が必要です。
- ・ 空調機からの吹出口、他機器の排熱口、床通風口のそばに装置を置かないでください。風の影響でケーブルが装置内に混入、ドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・ 北極機や天井ファン、ラックの近くに装置を設置しないでください。北極機や天井ファンから排出される排気やラックから発生する紙粉がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、北極機や天井ファンから排出される排気やラックから発生する紙粉がケーブルに付着すると、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・ 設置場所の床表面には、ケーブルを使わないでください。ケーブルの繊維がほつれてドライブ内に侵入しドライブヘッドに付着すると、ドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・ 超音波加湿器のある部屋には装置を設置しないでください。超音波加湿器から発生する塩素粉塵がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、超音波加湿器から発生する塩素粉塵がケーブルに付着すると、ケーブルに損傷をあたえバックアップがエラーになる場合があります。
- ・ 装置に近くは静電防止剤や芳香剤を使わないでください。静電防止剤や芳香剤の薬剤がドライブやテープ表面に付着し、バックアップがエラーになる場合があります。



(7) LTOライブラリ装置
 <ラックタイプ用> —SCSIホスト経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

【[SCSIケーブル]での単体接続】LTO4フルハイトライブラリ搭載モデル

SCSIケーブル
 [3.0m]
 (GH-LA7302)

選択 L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [おまかせ安心モデル(5年)接続用]

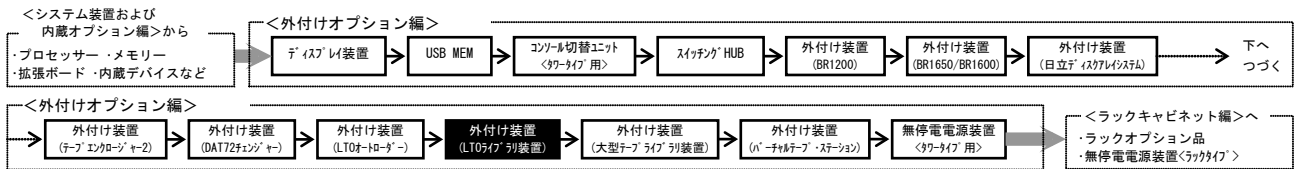
バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVF45L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVD45L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVS45L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVF35L124RJA) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVD35L124RJA) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVS35L124RJA) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVB35L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x144巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGV05L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。

* CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のハードウェアデバイスは、ARCserve 標準サービス(1年分)が付属します。

L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [おまかせ安心モデル(4年)接続用]

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVF44L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVD44L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVS44L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVF34L124RJA) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVD34L124RJA) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVS34L124RJA) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGVB34L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ 対応 LTO Ultrium 4 トリッジ [LTO4/800] x120巻 (24巻/年×24巻/お届け安心サービス) 付き	LTOライブラリセット (GG-SGV04L124RJA) ・ 価格はお問い合わせ願います。

* CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windows のハードウェアデバイスは、ARCserve 標準サービス(1年分)が付属します。



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
RS210 AL, BL, CL, EL
TS20 AL, BL, EL

L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [おまかせ安心延長(3年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・サイズ: LTO Ultrium-1/2/3 [LT04/800] x96巻 (24巻/年 x 24巻 / お届け安心延長(3年)付き)
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GQ-SGVF43L124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GQ-SGVD43L124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows	LTOライブラリセット (GQ-SGVS43L124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GQ-SGVF33L124RJA)	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GQ-SGVD33L124RJA)	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	LTOライブラリセット (GQ-SGVS33L124RJA)	完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GQ-SGVB33L124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GQ-SGV003L124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsの「ソフトウェア」は、ARCserve標準ライセンス(1年分)が付属します。

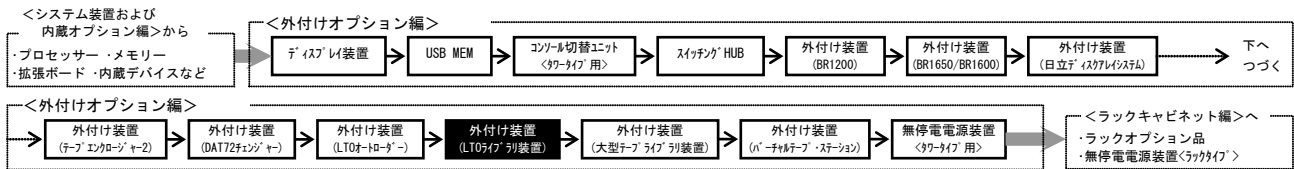
L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [標準延長/ロングライフサポート接続用]

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・サイズ: LTO Ultrium-1/2/3 [LT04/800] x24巻付き	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装]
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GQ-SGVF4BL124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF4L124RJA)
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GQ-SGVD4BL124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD4L124RJA)
CA ARCserve Backup r16 for Windows	LTOライブラリセット (GQ-SGVS4BL124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS4L124RJA)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GQ-SGVF3BL124RJA)	完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF3L124RJA)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GQ-SGVD3BL124RJA)	完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD3L124RJA)
CA ARCserve Backup r15 for Windows	LTOライブラリセット (GQ-SGVS3BL124RJA)	完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS3L124RJA)
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GQ-SGVB3BL124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVB3L124RJA)
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GQ-SGV00BL124RJA)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGV00L124RJA)

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsの「ソフトウェア」は、ARCserve標準ライセンス(1年分)が付属します。

・L1/24 LTOライブラリ装置には、ロングライフサポートの設定はありません。また、HA8000の「ロングライフサポート」に接続してもロングライフサポートの対象となりません。



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

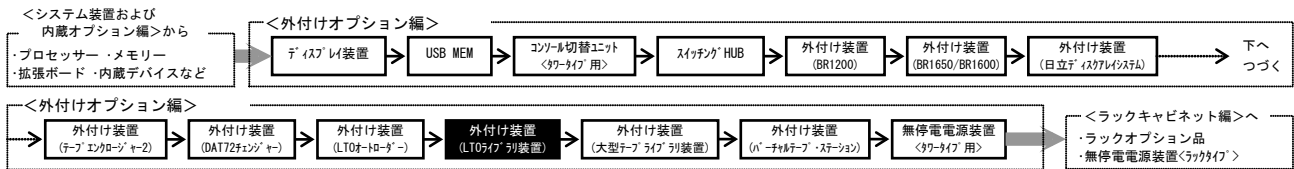
L1/2/4 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [標準モデル/ロングライフモデル接続用]

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

バックアップデバイス	x24巻	
バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮:800GB), 24連装) ・ #17 (LTO Ultrium-トリプル LTOU4/800) x24巻付き	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮:800GB), 24連装)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVF3AL124RJA) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF30L124RJA) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVD3AL124RJA) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD30L124RJA) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVS3AL124RJA) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS30L124RJA) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD) (CD)	LTOライブラリセット (GQ-SGVB3AL124RJA) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVB30L124RJA) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GQ-SGV00AL124RJA) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGV00L124RJA) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r15 for Windowsのバックアップデバイスセットは、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。
 ・L1/2/4 LTOライブラリ装置には、ロングライフモデルの設定はありません。また、HA8000ロングライフモデルに接続してもロングライフモデルの対象となりません。

- ・TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・サポートOS: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
 上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラムについては、お問い合わせください。
- ・HA8000側に搭載するSCSIホストの搭載枚数は、テープライブラリ装置1台あたり1枚です。
- ・CA ARCserve Backup環境下では、L1/2/4テープライブラリ装置およびL2/4テープライブラリ装置を同一サーバに同時接続はできません。
 (但し、L1/2/4テープライブラリ装置2台を同一サーバに同時接続は可能です。)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、ロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体をセットしたテープを御購入ください。
 尚、媒体ロットラベルの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001~000024; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置のテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。



—SASポート 経由接続構成—

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

【【SASケーブル】での単体接続】LTO4ハーフハイトライブラリ搭載モデル

選択 L1/24 LTOライブラリ装置(Ultrium4) [おまかせ安心モデル(5年)接続用]

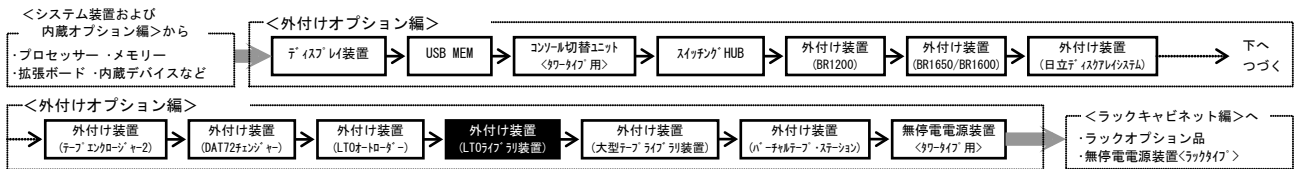
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮: 800GB), 24連装) ・SASケーブル(2.0m) x2本付き ・ライブラリ (LTO Ultrium4-トリプル [LTOU4/800]) x144巻 (24巻/年 x 24巻 / お届け安心サービス) 付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF45L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD45L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVS45L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF35L124RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD35L124RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVS35L124RK)	完了しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD/CD)	LTOライブラリセット (GG-SGVB35L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV005L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsのオプションのバックアップデバイスには、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。

L1/24 LTOライブラリ装置(Ultrium4) [おまかせ安心モデル(4年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	オプション
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮: 800GB), 24連装) ・SASケーブル(2.0m) x2本付き ・ライブラリ (LTO Ultrium4-トリプル [LTOU4/800]) x120巻 (24巻/年 x 24巻 / お届け安心サービス) 付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF44L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD44L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVS44L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF34L124RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD34L124RK)	完了しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVS34L124RK)	完了しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD/CD)	LTOライブラリセット (GG-SGVB34L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV004L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsのオプションのバックアップデバイスには、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [おまかせ安心モデル(3年)接続用]

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格	備考
	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ SASケーブル(2.0m) x2本付き ・ 日立 LTO Ultrium4-トリッジ [LT0U4/800] x96巻 (24巻/年=24巻/おまかせ安心サービス) 付き	x2本 x96巻	
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GG-SGVF43L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVD43L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	
CA ARCserve Backup r16 for Windows	LTOライブラリセット (GG-SGVS43L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GG-SGVF33L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVD33L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	LTOライブラリセット (GG-SGVS33L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVB33L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV003L124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsのソフトウェアは、ARCserve標準ライセンス(1年分)が付属します。

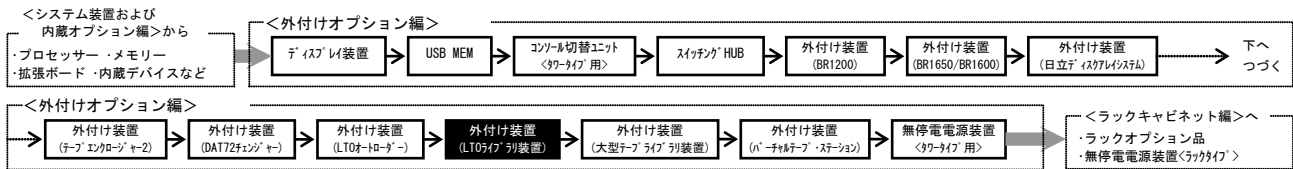
L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrium4) [標準モデル/ロングライフモデル接続用]

≪無償保証サービス(1年目出張修理)≫

バックアップソフトウェア	バックアップデバイス	価格	備考
	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ SASケーブル(2.0m) x2本付き ・ 日立 LTO Ultrium4-トリッジ [LT0U4/800] x24巻付き	x2本 x24巻	
	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ SASケーブル(2.0m) x2本付き	x2本	
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GG-SGVF4BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVF41L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVD4BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVD41L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows	LTOライブラリセット (GG-SGVS4BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVS41L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GG-SGVF3BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVF31L124RK) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVD3BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVD31L124RK) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows	LTOライブラリセット (GG-SGVS3BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVS31L124RK) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVB3BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVB31L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV00BL124RK)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV001L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsのソフトウェアは、ARCserve標準ライセンス(1年分)が付属します。

・L1/24 LTOライブラリ装置には、ロングライフモデルの設定はありません。また、HA8000のロングライフモデルに接続してもロングライフモデルの対象となりません。



RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 TS20 AL, BL, EL

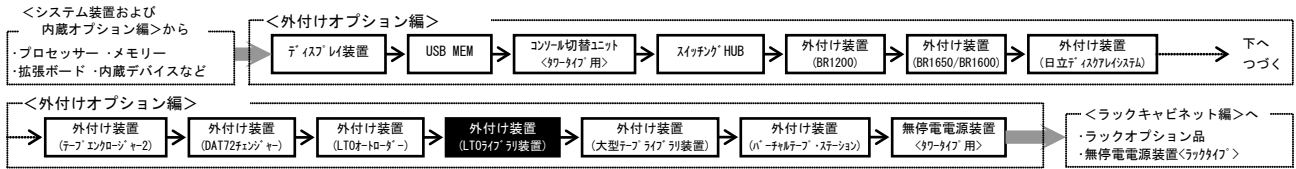
L1/24 LTOライブラリ装置(Ultrium4) [標準モデル/ロングライフモデル接続用]

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

	バックアップデバイス	x2本 x24巻	x2本
バックアップソフトウェア		LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ SASケーブル(2.0m) x2本付き ・ 対応 LTO Ultrium 4-トリッジ [LT0U4/800]] x24巻付き	LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮: 800GB), 24連装] ・ SASケーブル(2.0m) x2本付き
(DVD1枚)	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files	LTOライブラリセット (GG-SGVF3AL124RK) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVF30L124RK) 完売しました。
(DVD1枚)	CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGVD3AL124RK) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVD30L124RK) 完売しました。
(DVD1枚)	CA ARCserve Backup r15 for Windows	LTOライブラリセット (GG-SGVS3AL124RK) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVS30L124RK) 完売しました。
(DVD) (CD)	JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option	LTOライブラリセット (GG-SGB3AL124RK) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGB30L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。
	バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV00AL124RK) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00L124RK) ・価格はお問い合わせ願います。

・ CA ARCserve Backup r15 for Windows のバックアップデバイセットは、ARCserve サービス(1年分)が付属します。
 ・ L1/24 LTOライブラリ装置には、ロングライフモデルの設定はありません。また、HA8000ロングライフモデルに接続してもロングライフモデルの対象となりません。

- ・ TS20は、ラック内のみサポートとなります。
- ・ ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・ サポートOS : Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
- ・ 上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラム等については、お問い合わせください。
- ・ CA ARCserve Backup環境下では、L1/24テープライブラリ装置およびL2/48テープライブラリ装置を同一サーバに同時接続はできません。(但し、L1/24テープライブラリ装置2台を同一サーバに同時接続は可能です。)
- ・ 本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・ LTOライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体をセットしたテープを御購入ください。尚、媒体セットテープの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001~000024 ; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・ LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・ LTOライブラリ装置のテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。



—SASポート経由接続構成—

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

【[SASケーブル]での単体接続】LTO5ハーフハイトドライブ搭載モデル

選択

L1/24 LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(5年)接続用]

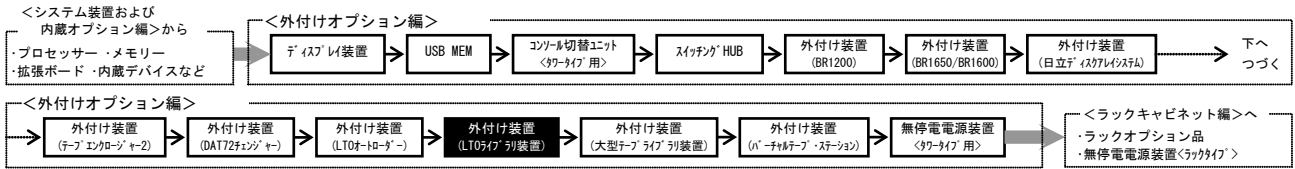
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 (x2本 x144巻)	LTOライブラリ装置 (x2本 x24巻)
バックアップソフトウェア		LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装] ・SASケーブル(2.0m)x2本付き ・ドライブ(LTO Ultrium-トリップ [LT0U5/1500])x144巻 (24巻/年+24巻/1お届け安心サービス)付き	LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装] ・SASケーブル(2.0m)x2本付き ・ドライブ(LTO Ultrium-トリップ [LT0U5/1500]) x24巻付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF45L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVF4EL124RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD45L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVD4EL124RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGV545L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV54EL124RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGV35L124RP)	完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGV3EL124RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD35L124RP)	完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVD3EL124RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGV35L124RP)	完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGV35EL124RP)
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	LTOライブラリセット (GG-SGVB35L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVB3EL124RP)
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV005L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00EL124RP)

*CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsのドライブは、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。

L1/24 LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(4年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 (x2本 x120巻)	LTOライブラリ装置 (x2本 x24巻)
バックアップソフトウェア		LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装] ・SASケーブル(2.0m)x2本付き ・ドライブ(LTO Ultrium-トリップ [LT0U5/1500])x120巻 (24巻/年+24巻/1お届け安心サービス)付き	LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装] ・SASケーブル(2.0m)x2本付き ・ドライブ(LTO Ultrium-トリップ [LT0U5/1500]) x24巻付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF44L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVF4DL124RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD44L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVD4DL124RP)
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGV544L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV54DL124RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF34L124RP)	完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVF3DL124RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD34L124RP)	完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVD3DL124RP)
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGV34L124RP)	完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGV3DL124RP)
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	LTOライブラリセット (GG-SGVB34L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVB3DL124RP)
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV004L124RP)	・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00DL124RP)

*CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsのドライブは、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

L1 / 24 LTOライブラリ装置 (Ultrium5) [おまかせ安心パック(3年)接続用]

バックアップデバイス	x2本 x96巻	x2本 x24巻
バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装]・SASケーブル(2.0m)x2本付き・ドライブ(LTO Ultrium5-トリッジ [LT0U5/1500])x96巻(24巻/年+24巻/1お届け安心サービス)付き	LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装]・SASケーブル(2.0m)x2本付き・ドライブ(LTO Ultrium5-トリッジ [LT0U5/1500])x24巻付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVF43L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF4CL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVD43L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD4CL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVS43L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS4CL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVF33L124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF3CL124RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVD33L124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD3CL124RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVS33L124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS3CL124RP) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	LTOライブラリセット (GQ-SGVB33L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVB3CL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GQ-SGV003L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGV00CL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。

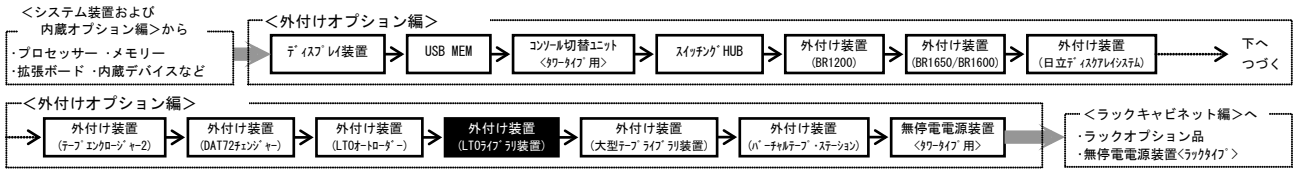
* CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsの「おまかせ安心パック」は、ARCserve製品サービス(1年分)が付属します。

L1 / 24 LTOライブラリ装置 (Ultrium5) [標準パック/ロングライフパック-トリッジ接続用]

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

バックアップデバイス	x2本 x24巻	x2本
バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装]・SASケーブル(2.0m)x2本付き・ドライブ(LTO Ultrium5-トリッジ [LT0U5/1500])x24巻付き	LTOライブラリ装置 [LTO(非圧縮:1.5TB), 24連装]・SASケーブル(2.0m)x2本付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVF4BL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF41L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVD4BL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD41L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVS4BL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS41L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVF3BL124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVF31L124RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVD3BL124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVD31L124RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GQ-SGVS3BL124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GQ-SGVS31L124RP) 完売しました。
JPI/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD)(CD)	LTOライブラリセット (GQ-SGVB3BL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGVB31L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GQ-SGV00BL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GQ-SGV001L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。

* CA ARCserve Backup r16 for Windows/CA ARCserve Backup r15 for Windowsの「標準パック」は、ARCserve製品サービス(1年分)が付属します。
 * L1/24 LTO5ライブラリ装置には、ロングライフパック-トリッジの設定はありません。また、HA8000ロングライフパック-トリッジに接続してもロングライフパック-トリッジの対象となりません。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

L1/24 LTOライブラリ装置 (Ultrim5) [標準モデル/ロングライフモード接続用]

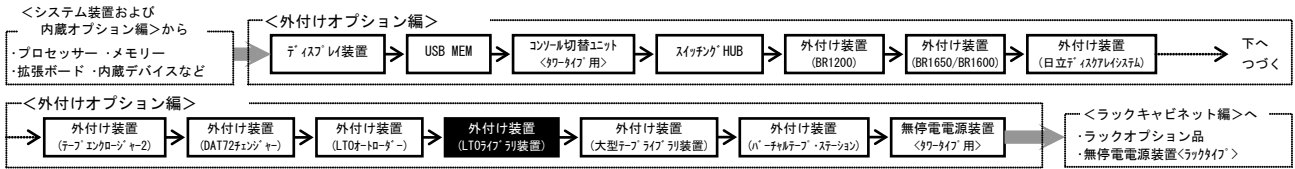
《無償保証サービス(1年目維持保守)》

	バックアップデバイス	x2本 x24巻	x2本
バックアップソフトウェア	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮: 1.5TB), 24連装) ・SASケーブル (2.0m) x2本付き ・ドライブ (LTO Ultrium-トリプル [LTOU5/1500]) x24巻付き	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮: 1.5TB), 24連装) ・SASケーブル (2.0m) x2本付き	LTOライブラリ装置 (LTO (非圧縮: 1.5TB), 24連装) ・SASケーブル (2.0m) x2本付き
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF3AL124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVF30L124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVF30L124RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD3AL124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVD30L124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGVD30L124RP) 完売しました。
CA ARCserve Backup r15 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGV3AL124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGV30L124RP) 完売しました。	LTOライブラリセット (GG-SGV30L124RP) 完売しました。
JP1/VERITAS Backup Exec 2010 + Advanced Open File Option + Intelligent Disaster Recovery Option (DVD) (CD)	LTOライブラリセット (GG-SGV3AL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV30L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV30L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV00AL124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00L124RP) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r15 for Windowsのインストールは、ARCserveのインストール(1年分)が付属します。
 ・L1/24 LTOライブラリ装置には、ロングライフモードの設定はありません。また、HA8000のロングライフモードに接続してもロングライフモードの対象となりません。

- ・TS20は、ラック内のみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・サポートOS: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2 Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2 Standard日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2 Standard Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 Standard Edition日本語版(SP2)
 上記OSのバックアップソフトウェアのインストールについては、お問い合わせください。
- ・CA ARCserve Backup環境下では、L1/24テープライブラリ装置およびL2/48テープライブラリ装置を同一サーバに同時接続はできません。(但し、L1/24テープライブラリ装置2台を同一サーバに同時接続は可能です。)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、ロット数分のLTOカートリッジを標準添付していません。必要に応じ媒体をセットしたテープを御購入ください。尚、媒体セットの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001~000024; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置のテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。

- LTOライブラリ装置の設置環境について**
- ・安定したバックアップ業務を行うためには、装置の設置場所を十分に考慮してください。特に、以下のような場所に装置を設置する場合は注意が必要です。
 - ・空調機器の吹出口、他機器の排熱口、床通風孔のそばに装置を置かないでください。風の影響でホコリが装置内に混入、ドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
 - ・コピー機やペーパージャパン、リソグラフィの近くに装置を設置しないでください。コピー機やペーパージャパンから排出される粉じん排気やリソグラフィから発生する紙粉がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、コピー機やペーパージャパンから排出される粉じん排気やリソグラフィから発生する紙粉がテープに付着すると、バックアップがエラーになる場合があります。
 - ・設置場所の床表面には、カーペットを使わないでください。カーペットの繊維がほつれてドライブ内に侵入しドライブヘッドに付着すると、ドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
 - ・超音波加湿器のある部屋には装置を設置しないでください。超音波加湿器から発生する塩素粉塵がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、超音波加湿器から発生する塩素粉塵がテープに付着すると、テープに損傷をあたえバックアップがエラーになる場合があります。
 - ・装置に近くでは静電防止スプレーや芳香剤を使わないでください。静電防止スプレーや芳香剤の薬剤がドライブやテープ表面に付着し、バックアップがエラーになる場合があります。



—SASポート 経由接続構成—

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

【[SASケーブル]での単体接続】LTO5ハードドライブ 搭載モデル

選択 L1/30A LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(5年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
x1本 x30巻 LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮:1.5TB), 30連装] ・SASケーブル(2.0m)x1本付き ・対応 LTO Ultriumテープ [LTOU5/1500] x30巻付き	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚) CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚) CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF4EL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGVD4EL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGVS4EL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGV0EL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし		LTOライブラリセット (GG-SGV0EL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windowsのインストールは、ARCserve標準インストール(1年分)が付属します。

L1/30A LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(4年)接続用]

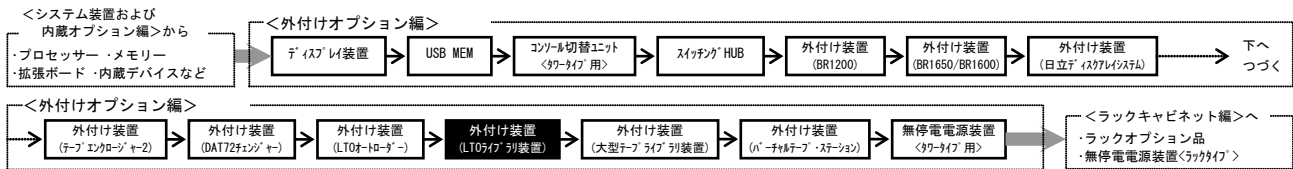
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
x1本 x30巻 LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮:1.5TB), 30連装] ・SASケーブル(2.0m)x1本付き ・対応 LTO Ultriumテープ [LTOU5/1500] x30巻付き	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚) CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚) CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF4DL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGVD4DL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGVS4DL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGV0DL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし		LTOライブラリセット (GG-SGV0DL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windowsのインストールは、ARCserve標準インストール(1年分)が付属します。

L1/30A LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(3年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
x1本 x30巻 LTOライブラリ装置 [LTO (非圧縮:1.5TB), 30連装] ・SASケーブル(2.0m)x1本付き ・対応 LTO Ultriumテープ [LTOU5/1500] x30巻付き	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚) CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚) CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF4CL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGVD4CL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGVS4CL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。 LTOライブラリセット (GG-SGV0CL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし		LTOライブラリセット (GG-SGV0CL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windowsのインストールは、ARCserve標準インストール(1年分)が付属します。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

L1/30A LTOライブラリ装置 (Ultrium5) [標準フル/ロングライフル-トフル接続用]

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

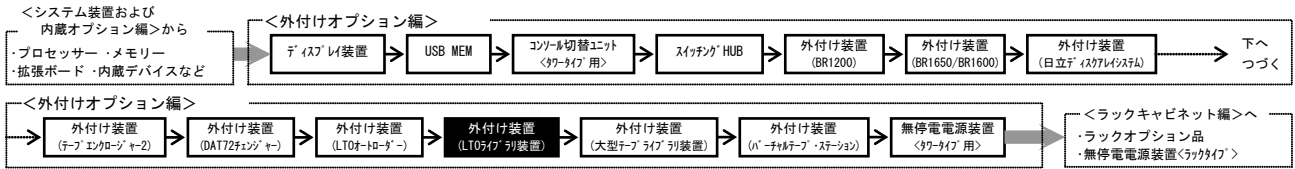
	バックアップデバイス	
バックアップソフトウェア	x1本 x30巻 LTOライブラリ装置 (LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装) ・SAS7-MB2.0m x1本付き ・ドライブ (LTO Ultriumカートリッジ [LTOU5/1500]) x30巻付き	x1本 LTOライブラリ装置 (LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装) ・SAS7-MB2.0m x1本付き
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF4BL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVF4IL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD4BL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVD4IL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。
CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVS4BL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVS4IL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV00BL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00IL130RP) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windowsソフトのバックアップデバイスセットは、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。
 ・L1/30A LTOライブラリ装置には、ロングライフル-トフルの設定はありません。また、HA8000型ライフル-トフルに接続してもロングライフル-トフルの対象となりません。

- ・TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・本装置にスタンドアロンタイプはありません。必ずラックに搭載してください。
- ・本装置は搭載ドライブおよび拡張筐体の増設は出来ません。
- ・本装置でバックアップを行う際は、必ずバックアップアプリケーションプログラムをご使用ください。
- ・本装置をOSコマンド(Linuxコマンド:mt等)での使用は非サポートとなります。
- ・標準OS:下記サイトにて確認願います。
http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/tape/small/l1_30a/index.html
 上記OSのバックアップアプリケーションプログラムについては、お問い合わせください。
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、カートリッジのLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じて媒体をカットしたフィルムを御購入ください。尚、媒体セットのフィルムは予めバーコードラベル(No. 000001~000030;変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムより御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置のテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。
- ・同一ライブラリ装置に異なる世代のテープカートリッジを混在して搭載することはできません。バックアップアプリケーションプログラムが対応している必要があるため、対応の可否につきましてはお問い合わせください。
- ・LTO Ultrium5ドライブ暗号化機能について
 LTO Ultrium5ドライブにはデータを暗号化して媒体に書き込む機能があります。暗号化機能を使うにはLTO Ultrium4, LTO Ultrium5カートリッジを使用する必要があり、LTO Ultrium3のカートリッジ使用時は暗号化できません。また、バックアップアプリケーションプログラムが暗号化機能に対応している必要があります。バックアップアプリケーションプログラムのLTO Ultrium5ドライブ暗号化対応につきましては、お問い合わせください。

LTOライブラリ装置の設置環境について

- ・安定したバックアップ業務を行うためには、装置の設置場所を十分に考慮してください。特に、以下のような場所に装置を設置する場合は注意が必要です。
- ・空調機器の吹出口、他機器の排熱口、床通風孔のそばに装置を置かないでください。風の影響でホコリが装置内に混入、ドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・コピー機やペーヅリッパ、リッパの近くに装置を設置しないでください。コピー機やペーヅリッパから排出されるホコリ排気やリッパから発生する紙粉がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、コピー機やペーヅリッパから排出されるホコリ排気やリッパから発生する紙粉がテープに付着すると、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・設置場所の床表面には、カーペットを使わないでください。カーペットの繊維がほつれてドライブ内に侵入しドライブヘッドに付着すると、ドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・超音波加湿器のある部屋には装置を設置しないでください。超音波加湿器から発生する塩素粉塵がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、超音波加湿器から発生する塩素粉塵がテープに付着すると、テープに損傷をあたえバックアップがエラーになる場合があります。
- ・装置に近くでは静電防止剤や芳香剤を使わないでください。静電防止剤や芳香剤の薬剤がドライブやテープ表面に付着し、バックアップがエラーになる場合があります。



—SASポート 経由接続構成—

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

【[SASケーブル]での単体接続】LT05ハードドライブ搭載モデル【冗長電源対応モデル】

選択 L1/30A LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(5年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
LT05ライブラリ装置【冗長電源付き】 [LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装] ・SASケーブル(2.0m)x1本付き ・ドライブ(LTO Ultrium) x30巻付き	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVF4EL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVD4EL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVS4EL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	バックアップソフトウェアなし	LT05ライブラリセット (GG-SGV00EL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。

* CA ARCserve Backup r16 for Windowsのインストールは、ARCserve標準インストール(1年分)が付属します。

L1/30A LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(4年)接続用]

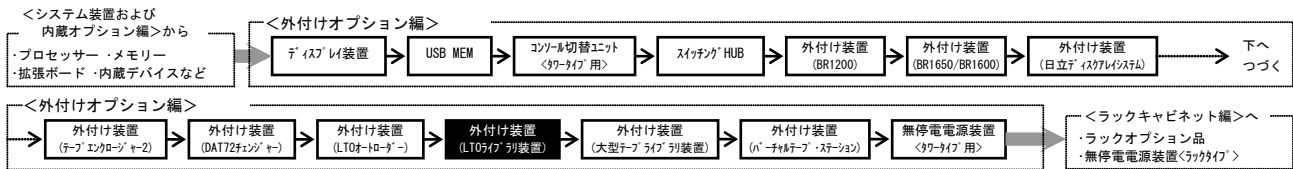
バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
LT05ライブラリ装置【冗長電源付き】 [LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装] ・SASケーブル(2.0m)x1本付き ・ドライブ(LTO Ultrium) x30巻付き	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVF4DL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVD4DL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVS4DL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	バックアップソフトウェアなし	LT05ライブラリセット (GG-SGV00DL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。

* CA ARCserve Backup r16 for Windowsのインストールは、ARCserve標準インストール(1年分)が付属します。

L1/30A LTOライブラリ装置(Ultrium5) [おまかせ安心モデル(3年)接続用]

バックアップデバイス	バックアップソフトウェア	価格
LT05ライブラリ装置【冗長電源付き】 [LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装] ・SASケーブル(2.0m)x1本付き ・ドライブ(LTO Ultrium) x30巻付き	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVF4CL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVD4CL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LT05ライブラリセット (GG-SGVS4CL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。
	バックアップソフトウェアなし	LT05ライブラリセット (GG-SGV00CL130EP) ・価格はお問い合わせをお願いします。


* CA ARCserve Backup r16 for Windowsのインストールは、ARCserve標準インストール(1年分)が付属します。



- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

L1/30A LTOライブラリ装置 (Ultrium5) [標準フル/ロングライフル-トフル接続用]

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

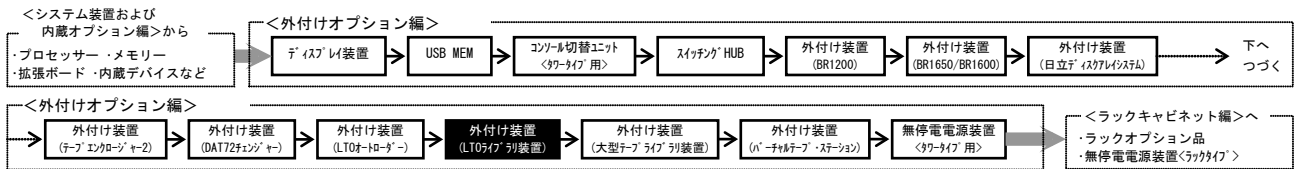
	バックアップデバイス	
バックアップソフトウェア	 x1本  x30巻 LTOライブラリ装置【冗長電源付き】 (LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装) ・SAS7-7P (2.0m)x1本付き ・ドライブ(LTO Ultriumカートリッジ [LTOU5/1500])x30巻付き	 x1本 LTOライブラリ装置【冗長電源付き】 (LTO(非圧縮:1.5TB), 30連装) ・SAS7-7P (2.0m)x1本付き
 CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option + Agent for Open Files (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVF4BL130EP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVF41L130EP) ・価格はお問い合わせ願います。
 CA ARCserve Backup r16 for Windows + Disaster Recovery Option (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVD4BL130EP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVD41L130EP) ・価格はお問い合わせ願います。
 CA ARCserve Backup r16 for Windows (DVD1枚)	LTOライブラリセット (GG-SGVS4BL130EP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGVS41L130EP) ・価格はお問い合わせ願います。
バックアップソフトウェアなし	LTOライブラリセット (GG-SGV00BL130EP) ・価格はお問い合わせ願います。	LTOライブラリセット (GG-SGV00L130EP) ・価格はお問い合わせ願います。

・CA ARCserve Backup r16 for Windowsソフトのバックアップデバイスセットは、ARCserve標準サービス(1年分)が付属します。
 ・L1/30A LTOドライブライブラリには、ロングライフル-トフルの設定はありません。また、HA8000型ドライブライブラリに接続してもロングライフル-トフルの対象となりません。

- ・TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・本装置にスタンドアロンタイプはありません。必ずラックに搭載してください。
- ・本装置は搭載ドライブおよび拡張筐体の増設は出来ません。
- ・本装置でバックアップを行う際は、必ずバックアップアプリケーションプログラムをご使用ください。
- ・本装置をOSコマンド(Linuxコマンド:mt等)での使用は非サポートとなります。
- ・標準OS:下記サイトにて確認願います。
http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/tape/small/l1_30a/index.html
 上記OSのバックアップアプリケーションプログラムについては、お問い合わせください。
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOドライブライブラリには、ソフト数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体をカットしたテープを御購入ください。尚、媒体セットの媒体には予めバーコードラベル(No. 000001~000030;変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムより御購入ください。
- ・LTOドライブライブラリのテープドライブリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。
- ・同一ドライブライブラリに異なる世代のテープカートリッジを混在して搭載することはできません。バックアップアプリケーションプログラムが対応している必要があるため、対応の可否につきましてはお問い合わせください。
- ・LTO Ultrium5ドライブ暗号化機能について
 LTO Ultrium5ドライブにはデータを暗号化して媒体に書き込む機能があります。暗号化機能を使うにはLTO Ultrium4, LTO Ultrium5カートリッジを使用する必要があり、LTO Ultrium3のカートリッジ使用時は暗号化できません。また、バックアップアプリケーションプログラムが暗号化機能に対応している必要があります。バックアップアプリケーションプログラムのLTO Ultrium5ドライブ暗号化対応につきましては、お問い合わせください。

LTOライブラリ装置の設置環境について

- ・安定したバックアップ業務を行うためには、装置の設置場所を十分に考慮してください。特に、以下のような場所に装置を設置する場合は注意が必要です。
- ・空調機器の吹出口、他機器の排熱口、床通風孔のそばに装置を置かないでください。風の影響でテープが装置内に混入、ドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・コピー機やペーヅリッパ、リッパの近くに装置を設置しないでください。コピー機やペーヅリッパから排出される粉じん排気やリッパから発生する紙粉がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、コピー機やペーヅリッパから排出される粉じん排気やリッパから発生する紙粉がテープに付着すると、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・設置場所の床表面には、カーペットを使わないでください。カーペットの繊維がはつれてドライブ内に侵入しドライブヘッドに付着すると、ドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・超音波加湿器のある部屋には装置を設置しないでください。超音波加湿器から発生する塩素粉塵がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、超音波加湿器から発生する塩素粉塵がテープに付着すると、テープに損傷をあたえバックアップがエラーになる場合があります。
- ・装置に近くでは静電防止剤や芳香剤を使わないでください。静電防止剤や芳香剤の薬剤がドライブやテープ表面に付着し、バックアップがエラーになる場合があります。

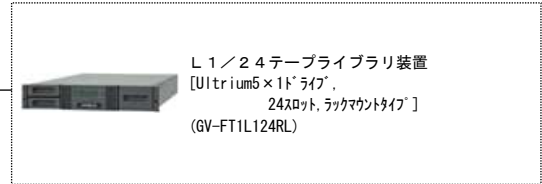


—Fibre Channelポート経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL
 TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LTO5フルハイブリッドライブラリ搭載モデル

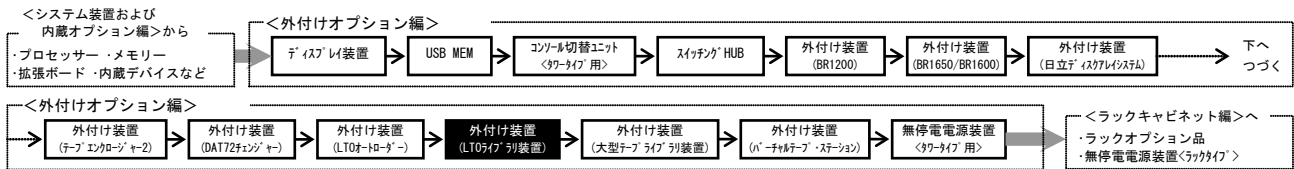
Fibreケーブル (LCoコネクタ-LCoコネクタ)
 (GV-LT1LL15N) [15m] **完売しました。**
 (GV-LT1LL02NA) [2m]※
 (GV-LT1LL05NA) [5m]※
 (GV-LT1LL15NA) [15m]
 (GV-LT1LL50NA) [50m]
 (GV-LT1LL100NA) [100m]
 ※同一Rack内のみ接続可



【LTO5カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字 (十進数)	備考
GV-FT1LT5TP24	24巻	000001 ~ 000024	LTO Ultrium5 非圧縮時：1.5TB

- ・TS20は、テープタイプ/ラックタイプ共に弊ポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・サポートOS：Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
 上記OSのバックアップ・アプリケーションのサポートについては、お問い合わせください。
- ・本装置のファイバチャネルインターフェースに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみをサポートします。(Quick-Loopモード非サポート)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体をセレクトしたケーブルを御購入ください。
 尚、媒体セットケーブルの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001～000024；変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムズにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置の「テープライブラリ導入サビス」については、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。

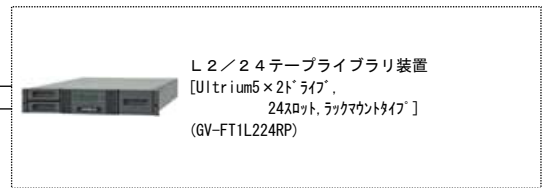


—SASポート 経由接続構成—

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

【【SASケーブル】での単体接続】LTO5ハイブリッドライブラリ搭載モデル

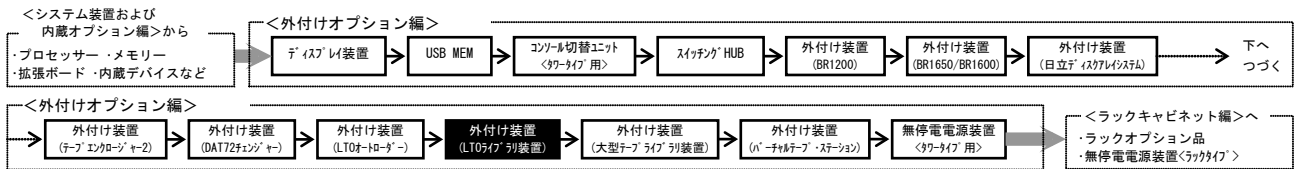
SASケーブル
[2.0m]
(GV-LT1SSMM02)
・SASケーブルは2本必要です。



【LTO5カートリッジ】

手記形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP24	24巻	000001 ~ 000024	LTO Ultrium5 非圧縮時: 1.5TB

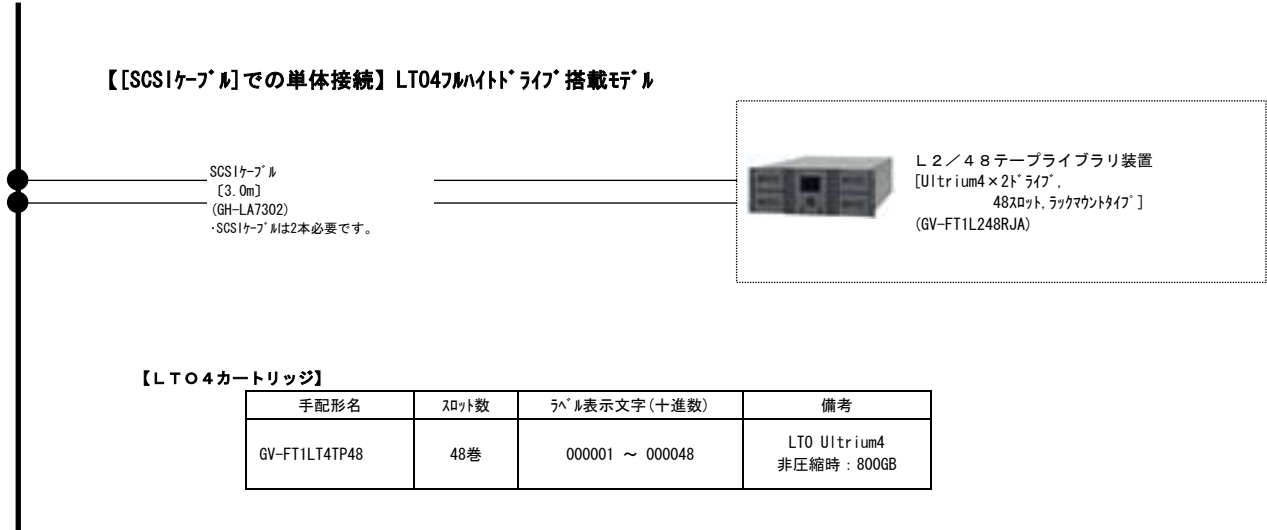
- ・TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・サポートOS: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
上記OSのバックアップ・アプリケーションプログラムサポートについては、お問い合わせください。
- ・HA8000側に搭載するSASポートの必要なポート数は、テープライブラリ装置のドライブ1台あたり1ポートです。
- ・テープライブラリ装置[GV-FT1L224RP]のSAS接続では、複数サーバでのライブラリ共有はできません。
- ・CA ARCserve Backup環境下では、複数ドライブを搭載するL2/24テープライブラリ装置およびL2/48, L4/48テープライブラリ装置を同一サーバに同時接続はできません。(但し、単一ドライブを搭載するL1/24テープライブラリ装置2台を同一サーバに同時接続は可能です。)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体をセットしたラベルを御購入ください。尚、媒体セットラベルの媒体には予めバーコードラベル(No. 000001~000024; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置の「テープライブラリ導入サービス」については、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。



—SCSIポート経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

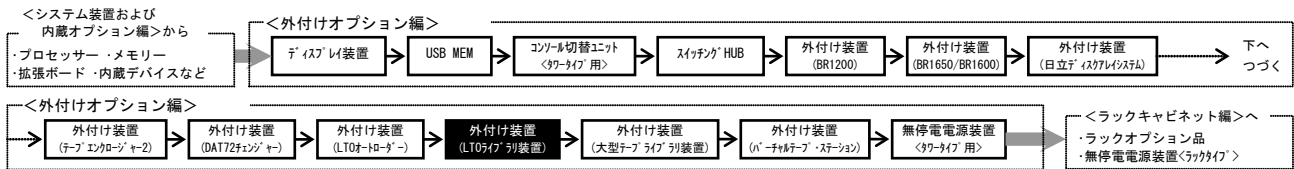
【【SCSIケーブル】での単体接続】LTO4フルハイブリッドライブラリ搭載モデル



【LTO4カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1L4TP48	48巻	000001 ~ 000048	LTO Ultrium4 非圧縮時：800GB

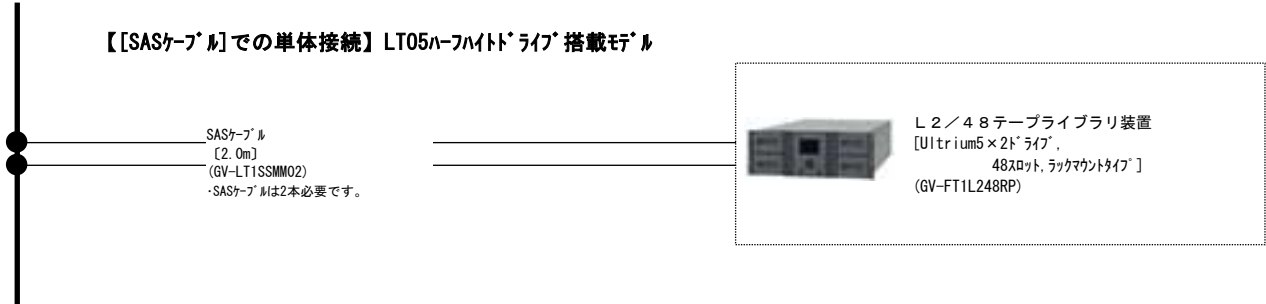
- ・TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・サポートOS: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
- 上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラム等については、お問い合わせください。
- ・HA8000側に搭載するSCSIポートの搭載枚数は、テープライブラリ装置のドライブ1台あたり1枚です。
- ・テープライブラリ装置(GV-FT1L248RJA)のSCSI接続では、複数サーバでのライブラリ共有はできません。
- ・CA ARCserve Backup環境下では、L1/24テープライブラリ装置およびL2/48テープライブラリ装置を同一サーバに同時接続はできません。(但し、L1/24テープライブラリ装置2台を同一サーバに同時接続は可能です。)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体を別売したケーブルを御購入ください。尚、媒体セットケーブルの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001~000048; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムズにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置の「テープライブラリ導入サービス」については、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。



—SASポート経由接続構成—

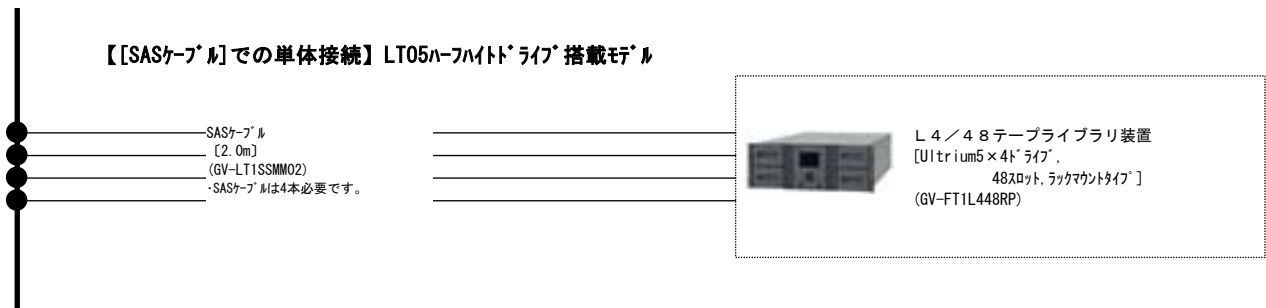
RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【SASポートでの単体接続】LT05ハイブリッドライブラリ搭載モデル



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL

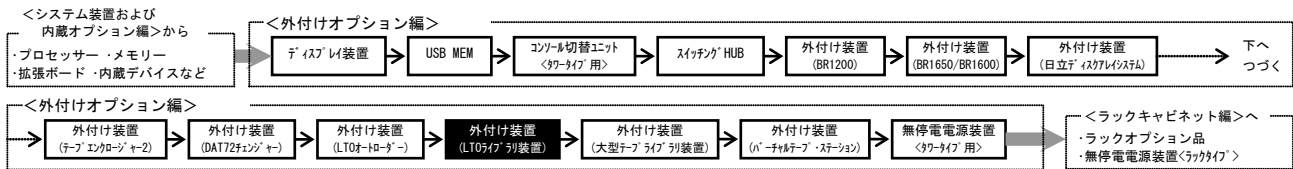
【SASポートでの単体接続】LT05ハイブリッドライブラリ搭載モデル



【LTO5カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP48	48巻	000001 ~ 000048	LTO Ultrium5 非圧縮時: 1.5TB

- ・TS20は、ラックタイプのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・オペレーティングシステム: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
- 上記OSのバックアップ・リカバリ・クッキー・ポートについては、お問い合わせください。
- ・HA8000側に搭載するSASポートの必要ポート数は、テープライブラリ装置のドライブ1台あたり1ポートです。
- ・テープライブラリ装置[GV-FT1L248RP, GV-FT1L448RP]のSAS接続では、複数サーバでのライブラリ共有はできません。
- ・CA ARCserve Backup環境下では、複数ドライブを搭載するL2/24テープライブラリ装置およびL2/48, L4/48テープライブラリ装置を同一サーバに同時接続はできません。
(但し、単一ドライブを搭載するL1/24テープライブラリ装置2台を同一サーバに同時接続は可能です。)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・L10ライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付していません。必要に応じ媒体をセレクトしたラベルを御購入ください。
尚、媒体セットラベルの媒体には予めバーコードラベル(NO.000001~000048;変更不可)が貼り付けられています。
- ・L10カートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・L10ライブラリ装置のテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。

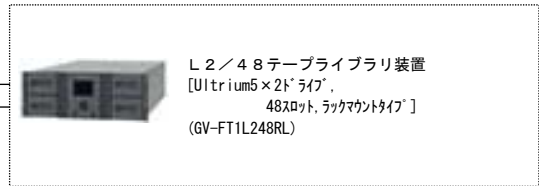


—Fibre Channelポート経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LTO5フルハイブリッドライブラリ搭載モデル

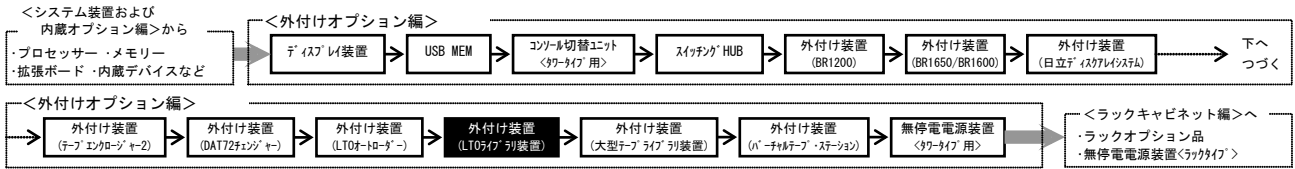
Fibreケーブル (LCコネクタ-LCコネクタ)
 (GV-LT1LL15N) [15m] 完売しました。
 (GV-LT1LL02NA) [2m]※
 (GV-LT1LL05NA) [5m]※
 (GV-LT1LL15NA) [15m]
 (GV-LT1LL50NA) [50m]
 (GV-LT1LL100NA) [100m]
 ※同一Rack内のみ接続可
 ・FCケーブルは2本必要です。



【LTO5カートリッジ】

手記形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP48	48巻	000001 ~ 000048	LTO Ultrium5 非圧縮時：1.5TB

- ・TS20は、テープタイプ/ラックタイプ共にサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・サポートOS: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
 上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラム等については、お問い合わせください。
- ・本装置のファイバチャネルインタフェースに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみをサポートします。(Quick-Loopモード非サポート)
- ・本装置に使用するカートリッジは、パナチルトラベルが必須となります。必ずパナチルト付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じ媒体をセットしたテープを御購入ください。
 尚、媒体セットテープの媒体には予めパナチルトラベル(NO. 000001~000048; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置の「テープライブラリ導入サービス」については、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。



—Fibre Channelポート経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LT047ライトライブラリ搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

- Fibreケーブル (Lコネクタ-Lコネクタ)
- (GV-LT1LL02NA) [2m]※
- (GV-LT1LL05NA) [5m]※
- (GV-LT1LL15NA) [15m]
- (GV-LT1LL50NA) [50m]
- (GV-LT1LL100NA) [100m]
- ※同一Rack内のみ接続可
- ・FCケーブルは3本必要です。



L18/500テープライブラリ装置
[Ultrium4 (4GbpsFC) × 2ドライブ,
30スロット, ラックマウントタイプ]
(GV-FT1L500BM30HA)

下記機能を使用する場合別途ソリューションが必要になります。
・ライブラリ論理分割機能
・ロボット制御バス冗長接続機能

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LT047ライトライブラリ搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

- Fibreケーブル (Lコネクタ-Lコネクタ)
- (GV-LT1LL15N) [15m] **完売しました。**
- (GV-LT1LL02NA) [2m]※
- (GV-LT1LL05NA) [5m]※
- (GV-LT1LL15NA) [15m]
- (GV-LT1LL50NA) [50m]
- (GV-LT1LL100NA) [100m]
- ※同一Rack内のみ接続可
- ・FCケーブルは3本必要です。

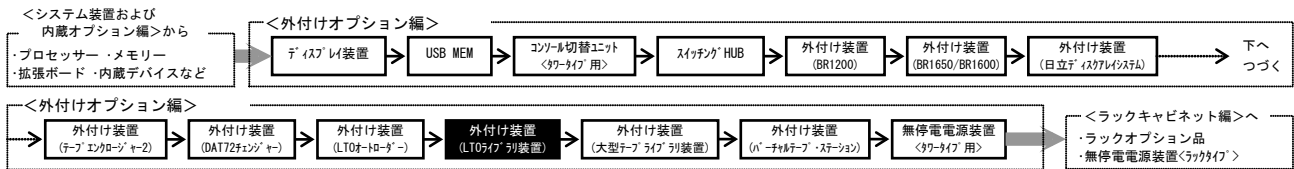


L18/500テープライブラリ装置
[Ultrium4 (4GbpsFC) × 2ドライブ,
30スロット, ラックマウントタイプ]
(GV-FT1L500BM30H)

【LT04カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT4TP30	30巻	000001 ~ 000030	LT0 Ultrium4 非圧縮時：800GB

- ・TS20は、テープタイプ/ラックタイプ共に弊社となりません。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・弊社OS: Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
上記OSのパッケージ・アプリケーション・プログラム等については、お問い合わせください。
- ・本装置のファイバチャネルインターフェースに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみをサポートします。(Quick-Loopモード非サポート)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LT0ライブラリ装置には、スロット数分のLT0カートリッジを標準添付しておりません。必要に応じて媒体をセットしたケーブルを御購入ください。
尚、媒体セットケーブルの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001~000030; 変更不可)が貼り付けられています。
- ・LT0カートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・LT0ライブラリ装置のテープドライブ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。

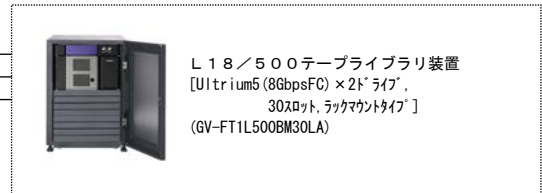
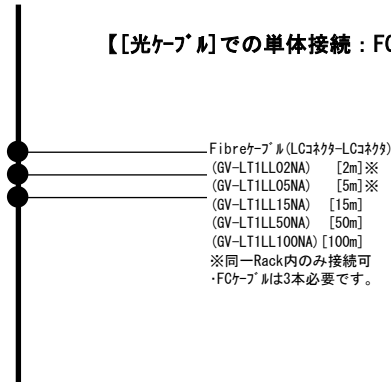


—Fibre Channelポート経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LT05ファイバードライブ搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

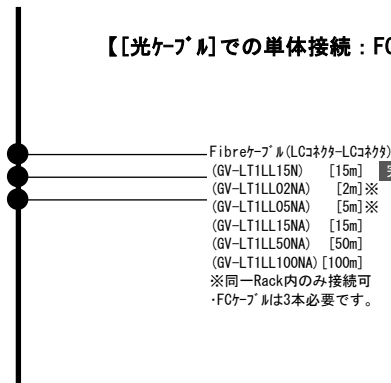


下記機能を使用する場合別途ソリューションが必要になります。
 ・ライブラリ論理分割機能
 ・ロボット制御バス冗長接続機能

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LT05ファイバードライブ搭載モデル

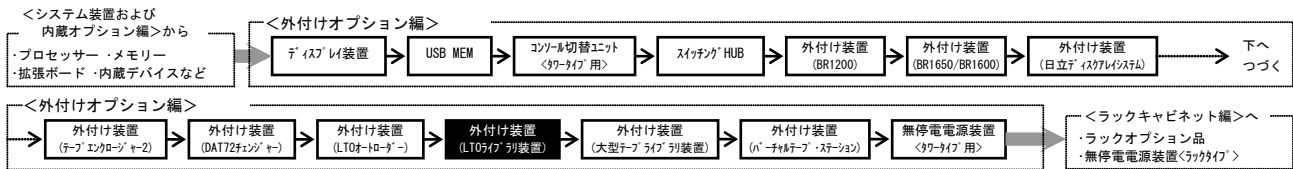
FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。



【LT05カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP30	30巻	000001 ~ 000030	LT0 Ultrium5 非圧縮時：1.5TB

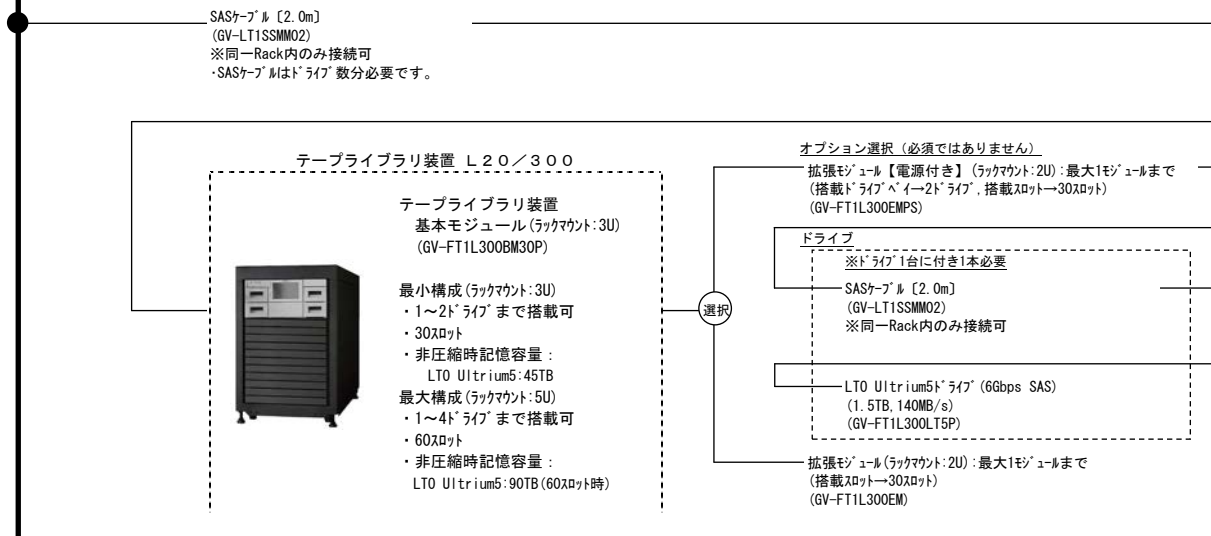
- ・TS20は、タペライブラリ/ラックタイプ共に弊社となります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・弊社OS：Windows Server 2008 R2 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 R2 Standard日本語版/
 Windows Server 2008 Enterprise日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版(SP2)/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版(SP2)/
 Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版(SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版(SP2)
 上記OSのパッケージ・アプリケーション・プログラム等については、お問い合わせください。
- ・本装置のファイバチャネルインターフェースに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみを推奨します。(Quick-Loopモード非推奨)
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOライブラリ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付しておりません。必要に応じて媒体をセレクトしたケーブルを御購入ください。
 尚、媒体セットケーブルの媒体には予めバーコードラベル(NO. 000001~000030；変更不可)が貼り付けられています。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにて御購入ください。
- ・LTOライブラリ装置のテープライブラリ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html>を参照願います。



—SASポートの経路接続構成—

- RS440 AL, BL, CL
- RS220 AL, BL, CL, DL, EL
- RS210 AL, BL, CL, EL
- RS110 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
- TS20 AL, BL, EL

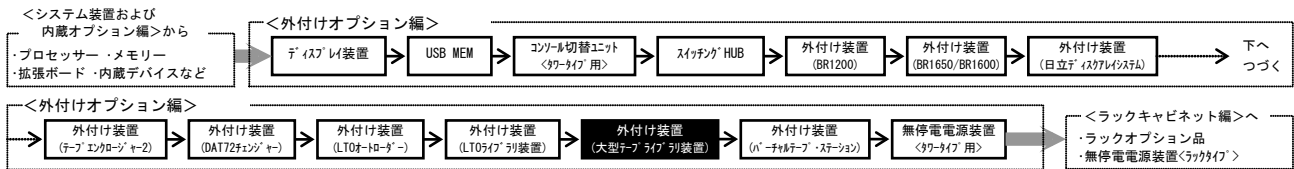
【SASケーブル】での単体接続 LTO5ハイブリッドドライブ搭載モデル



【LTO5カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字 (十進数)	備考
GV-FT1LT5TP30	30巻	000001 ~ 000030	LTO Ultrium5 非圧縮時: 1.5TB
GV-FT1LT5TP50	50巻	000001 ~ 000050	
GV-FT1LT5TP100	100巻	000001 ~ 000100	

- ・TS20は、ラックドライブのみサポートとなります。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段 (各1U) は搭載禁止。
- ・本装置にスタンドアロンタイプはありません。必ずラックに搭載してください。
- ・基本モジュールは必ず本装置の最上段に搭載してください。
- ・上から基本モジュール、拡張モジュール (電源付き)、拡張モジュール (電源なし) の順に搭載してください。入れ換え不可です。
- ・LTOドライブを増設する場合は、上部から連続して搭載してください。
- ・本装置でバックアップを行う際は、必ずバックアップアプリケーションプログラムをご使用ください。
- ・本装置をOSコマンド (Linuxコマンド: mt等) での使用は、非サポートとなります。
- ・サポートOS: 下記サイトにて確認願います。
http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/tape/small/120_300/index.html
- ・上記OSのバックアップアプリケーションプログラムについては、お問い合わせください。
- ・HA8000側に搭載するSASポートの必要なポート数は、テープドライブ装置のドライブ1台あたり1ポートです。
- ・本装置は、複数サーバでのドライブ共有はできません。
- ・本装置に使用するカートリッジは、バーコードラベルが必須となります。必ずバーコード付カートリッジを使用願います。
- ・LTOドライブ装置には、スロット数分のLTOカートリッジを標準添付していません。必要に応じ媒体を御購入ください。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムより御購入ください。
- ・LTOドライブ装置のテープドライブ導入サービスについては、<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/service/tape/index.html> を参照願います。
- ・同一ドライブ装置に異なる世代のデータカートリッジを混在して搭載することはできません。バックアップアプリケーションプログラムが対応している必要があるため、対応の可否につきましてはお問い合わせください。
- ・LTO Ultrium5ドライブ暗号化機能について
LTO Ultrium5ドライブにはデータを暗号化して媒体に書き込む機能があります。暗号化機能を使うにはLTO Ultrium4、LTO Ultrium5カートリッジを使用する必要があり、LTO Ultrium3のカートリッジ使用時は暗号化できません。また、バックアップアプリケーションプログラムが暗号化機能に対応している必要があります。バックアップアプリケーションプログラムのLTO Ultrium5ドライブ暗号化対応につきましては、お問い合わせください。



(8) 大型テープライブラリ装置 —Fibre Channelポート経由接続構成—

RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL

【[光ケーブル]での単体接続：FC直結接続】LT04ドライブ (4GbpsFC) 搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

- Fibreケーブル (LCコネクタ-LCコネクタ)
 (GV-LT1LL02NA) [2m]※
 (GV-LT1LL05NA) [5m]※
 (GV-LT1LL15NA) [15m]
 (GV-LT1LL50NA) [50m]
 (GV-LT1LL100NA) [100m]
 ※同一Rack内のみ接続可
 ・FibreケーブルはL18/500本体(本体側)1本+ドライブ 数分必要です。

大型テープライブラリ装置 L18/500



大型テープライブラリ装置
基本モジュール (ラックマウント:8U)
(GV-FT1L500BM50HA)

- 最小構成
 ・2ドライブ 固定
 ・49スロット
 ・非圧縮時記憶容量：
 LTO Ultrium4:39.2TB
 最大構成
 ・2~18ドライブ まで搭載可
 ・529スロット
 ・非圧縮時記憶容量：
 LTO Ultrium4:423.2TB (529スロット時)

- 下記機能を使用する場合別途ソリューションが必要になります。
 ・ライブラリ論理分割機能
 ・ロボット制御バス冗長接続機能

オプション選択 (必須ではありません)

ドライブ 拡張モジュール (ラックマウント:8U)：最大4モジュールまで
(搭載ドライブベイト4ドライブ, 搭載スロット→84スロット)
(GV-FT1L500DEME)

ドライブ

- ※ドライブ1台につき1本必要
 Fibreケーブル (LCコネクタ-LCコネクタ)
 (GV-LT1LL02NA) [2m]※
 (GV-LT1LL05NA) [5m]※
 (GV-LT1LL15NA) [15m]
 (GV-LT1LL50NA) [50m]
 (GV-LT1LL100NA) [100m]
 ※同一Rack内のみ接続可

LTO Ultrium4ドライブ (4GbpsFC)
(800GB, 120MB/s)
(GV-FT1L500LT4)

カートリッジ別拡張モジュール (ラックマウント:8U)：最大4モジュールまで
(搭載スロット→120スロット)
(GV-FT1L500GEME)

- Fibreケーブル (LCコネクタ-LCコネクタ)
 (GV-LT1LL15N) [15m] **完売しました。**
 (GV-LT1LL02NA) [2m]※
 (GV-LT1LL05NA) [5m]※
 (GV-LT1LL15NA) [15m]
 (GV-LT1LL50NA) [50m]
 (GV-LT1LL100NA) [100m]
 ※同一Rack内のみ接続可
 ・FibreケーブルはL18/500本体(本体側)1本+ドライブ 数分必要です。

大型テープライブラリ装置 L18/500



大型テープライブラリ装置
基本モジュール (ラックマウント:8U)
(GV-FT1L500BM50H) **完売しました。**

- 最小構成
 ・2ドライブ 固定
 ・49スロット
 ・非圧縮時記憶容量：
 LTO Ultrium4:39.2TB
 最大構成
 ・2~18ドライブ まで搭載可
 ・529スロット
 ・非圧縮時記憶容量：
 LTO Ultrium4:423.2TB (529スロット時)

オプション選択 (必須ではありません)

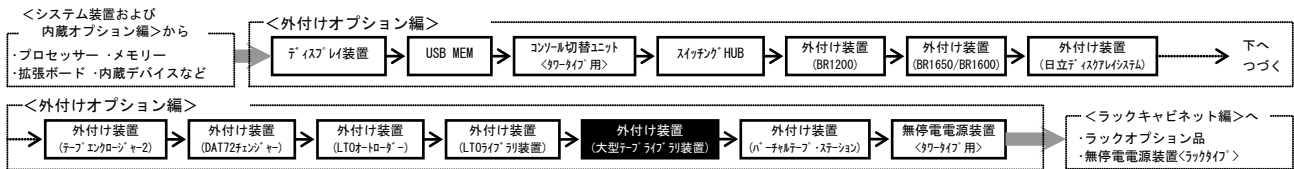
ドライブ 拡張モジュール (ラックマウント:8U)：最大4モジュールまで
(搭載ドライブベイト4ドライブ, 搭載スロット→84スロット)
(GV-FT1L500DEME)

ドライブ

- ※ドライブ1台につき1本必要
 Fibreケーブル (LCコネクタ-LCコネクタ)
 (GV-LT1LL15N) [15m] **完売しました。**
 (GV-LT1LL02NA) [2m]※
 (GV-LT1LL05NA) [5m]※
 (GV-LT1LL15NA) [15m]
 (GV-LT1LL50NA) [50m]
 (GV-LT1LL100NA) [100m]
 ※同一Rack内のみ接続可

LTO Ultrium4ドライブ (4GbpsFC)
(800GB, 120MB/s)
(GV-FT1L500LT4)

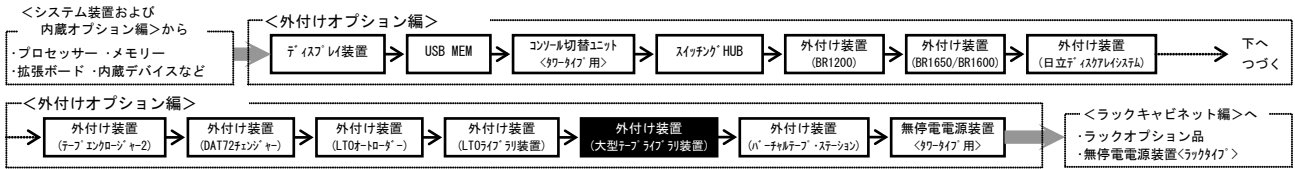
カートリッジ別拡張モジュール (ラックマウント:8U)：最大4モジュールまで
(搭載スロット→120スロット)
(GV-FT1L500GEME)



【LTO4カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT4TP50	50巻	000001 ~ 000050	LTO Ultrium4 非圧縮時：800GB
GV-FT1LT4TP100	100巻	000001 ~ 000100	
GV-FT1LT4TP150	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT4TP200	200巻	000001 ~ 000200	
GV-FT1LT4TP250	250巻	000001 ~ 000250	
GV-FT1LT4TP300	300巻	000001 ~ 000300	
GV-FT1LT4TP350	350巻	000001 ~ 000350	
GV-FT1LT4TP400	400巻	000001 ~ 000400	
GV-FT1LT4TP450	450巻	000001 ~ 000450	
GV-FT1LT4TP500	500巻	000001 ~ 000500	
GV-FT1LT4TP550	550巻	000001 ~ 000550	
GV-FT1LT4TP600	600巻	000001 ~ 000600	

- ・大型テープライブラリ装置L18/500の価格、構成については、お問い合わせ下さい。
- ・オペレーティングOS：Windows Server 2008 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版/
Windows Server 2008 Standard日本語版/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版 (SP2)
上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラムインストールについては、お問い合わせください。
- ・本構成においてVeritas社製バックアップアプリケーション (NetBackup) を使用の場合は、構成確認についてお問い合わせ下さい。
- ・本装置のファイバチャネルインターフェースに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみを推奨します。(Quick-Loopモード非推奨)
- ・大型テープライブラリ装置は、カートリッジにバーコードラベルを貼っておく必要があります。バーコードラベル付きカートリッジを手配するか、バーコードラベルを別途購入してください。
- ・大型テープライブラリ装置には、LTOカートリッジを標準添付していません。別途LTOカートリッジを購入ください。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムへ御購入ください。



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL

【光ケーブル】での単体接続：FC直結接続】LTO5ドライブ (8GbpsFC) 搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

Fibreケーブル (Lコネクタ-Lコネクタ)
(GV-LT1LL02NA) [2m]※
(GV-LT1LL05NA) [5m]※
(GV-LT1LL15NA) [15m]
(GV-LT1LL50NA) [50m]
(GV-LT1LL100NA) [100m]
※同一Rack内のみ接続可
・FibreケーブルはL18/500本体 (味) 1本 + ドライブ 数分必要です。

大型テープライブラリ装置 L18/500

大型テープライブラリ装置
基本モジュール (ラックマウント: 8U)
(GV-FT1L500BM50LA)

最小構成
・2ドライブ 固定
・49スロット
・非圧縮時記憶容量:
LTO Ultrium5: 73.5TB

最大構成
・2~18ドライブ まで搭載可
・529スロット
・非圧縮時記憶容量:
LTO Ultrium5: 793.5TB (529スロット時)

下記機能を使用する場合別途ソリューションが必要になります。
・ライブラリ論理分割機能
・ロボット制御バス冗長接続機能

オプション選択 (必須ではありません)

ドライブ 拡張モジュール (ラックマウント: 8U) : 最大4モジュールまで (搭載ドライブベイ4ドライブ, 搭載スロット84スロット) (GV-FT1L500DEME)

ドライブ

※ドライブ1台につき1本必要

Fibreケーブル (Lコネクタ-Lコネクタ)
(GV-LT1LL02NA) [2m]※
(GV-LT1LL05NA) [5m]※
(GV-LT1LL15NA) [15m]
(GV-LT1LL50NA) [50m]
(GV-LT1LL100NA) [100m]
※同一Rack内のみ接続可

LTO Ultrium5ドライブ (8GbpsFC)
(1.5TB, 140MB/s)
(GV-FT1L500LT5)

カードリッジ 拡張モジュール (ラックマウント: 8U) : 最大4モジュールまで (搭載スロット120スロット) (GV-FT1L500CEME)

Fibreケーブル (Lコネクタ-Lコネクタ)
(GV-LT1LL15N) [15m] **完売しました。**
(GV-LT1LL02NA) [2m]※
(GV-LT1LL05NA) [5m]※
(GV-LT1LL15NA) [15m]
(GV-LT1LL50NA) [50m]
(GV-LT1LL100NA) [100m]
※同一Rack内のみ接続可
・FibreケーブルはL18/500本体 (味) 1本 + ドライブ 数分必要です。

大型テープライブラリ装置 L18/500

大型テープライブラリ装置
基本モジュール (ラックマウント: 8U)
(GV-FT1L500BM50L) **完売しました。**

最小構成
・2ドライブ 固定
・49スロット
・非圧縮時記憶容量:
LTO Ultrium5: 73.5TB

最大構成
・2~18ドライブ まで搭載可
・529スロット
・非圧縮時記憶容量:
LTO Ultrium5: 793.5TB (529スロット時)

オプション選択 (必須ではありません)

ドライブ 拡張モジュール (ラックマウント: 8U) : 最大4モジュールまで (搭載ドライブベイ4ドライブ, 搭載スロット84スロット) (GV-FT1L500DEME)

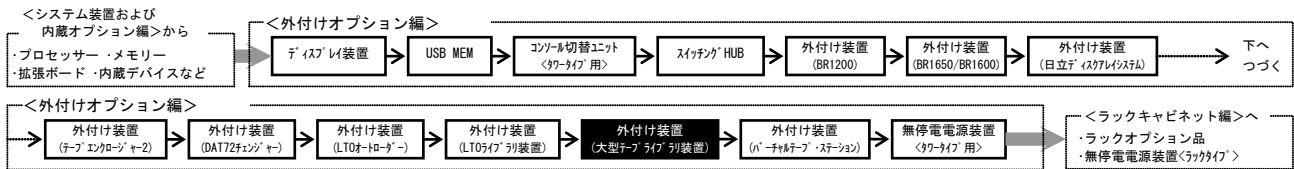
ドライブ

※ドライブ1台につき1本必要

Fibreケーブル (Lコネクタ-Lコネクタ)
(GV-LT1LL15N) [15m] **完売しました。**
(GV-LT1LL02NA) [2m]※
(GV-LT1LL05NA) [5m]※
(GV-LT1LL15NA) [15m]
(GV-LT1LL50NA) [50m]
(GV-LT1LL100NA) [100m]
※同一Rack内のみ接続可

LTO Ultrium5ドライブ (8GbpsFC)
(1.5TB, 140MB/s)
(GV-FT1L500LT5)

カードリッジ 拡張モジュール (ラックマウント: 8U) : 最大4モジュールまで (搭載スロット120スロット) (GV-FT1L500CEME)

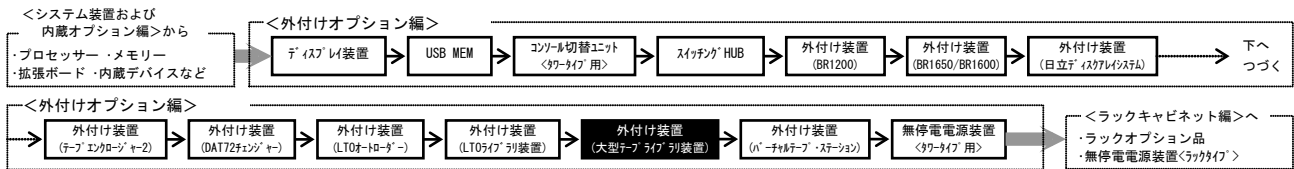


【LTO5カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP50	50巻	000001 ~ 000050	LTO Ultrium5 非圧縮時: 1.5TB
GV-FT1LT5TP100	100巻	000001 ~ 000100	
GV-FT1LT5TP150	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT5TP200	200巻	000001 ~ 000200	

- ・大型テープライブラリ装置L18/500の価格、構成については、お問い合わせ下さい。
- ・稼働OS: Windows Server 2008 Enterprise日本語版/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V日本語版/
Windows Server 2008 Standard日本語版/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V日本語版/
Windows Server 2008 Enterprise 32-bit日本語版/Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit日本語版/
Windows Server 2008 Standard 32-bit日本語版/Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit日本語版/
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003 R2, Standard Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard x64 Edition日本語版 (SP2)/
Windows Server 2003, Enterprise Edition日本語版 (SP2)/Windows Server 2003, Standard Edition日本語版 (SP2)
- ・上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラム等については、お問い合わせください。
- ・本構成においてVeritas社製バックアップアプリケーション (NetBackup) を使用の場合は、構成確認についてお問い合わせ下さい。
- ・本装置のファームウェアに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCインターフェース接続時、Fabricモードのみを推奨します。(Quick-Loopモード非推奨)
- ・大型テープライブラリ装置は、カートリッジにラベルを貼っておく必要があります。ラベル付きカートリッジを手配するか、ラベルを別途購入してください。
- ・大型テープライブラリ装置には、LTOカートリッジを標準添付しておりません。別途LTOカートリッジを購入ください。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムにてご購入ください。

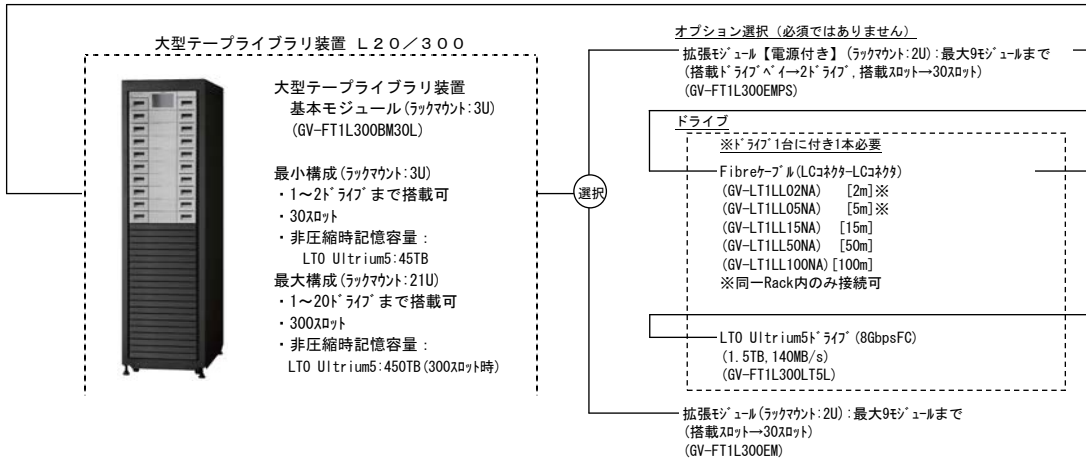
- 大型テープライブラリ装置の設置環境について**
- ・安定したバックアップ業務を行うためには、装置の設置場所を十分に考慮してください。特に、以下のような場所に装置を設置する場合は注意が必要です。
 - ・空調機器の吹出口、他機器の排熱口、床通風孔のそばに装置を置かないでください。風の影響でホコリが装置内に混入、ドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
 - ・コピー機やプリンタ、ライブラリなどの近くに装置を設置しないでください。コピー機やプリンタから排出される粉塵やライブラリから発生する紙粉がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、コピー機やプリンタから排出される粉塵やライブラリから発生する紙粉がテープに付着すると、バックアップがエラーになる場合があります。
 - ・設置場所の床表面には、カーペットを使わないでください。カーペットの繊維がほつれてドライブ内に侵入しドライブヘッドに付着すると、ドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
 - ・超音波加湿器のある部屋には装置を設置しないでください。超音波加湿器から発生する塩素粉塵がドライブヘッドに付着するとドライブヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、超音波加湿器から発生する塩素粉塵がテープに付着すると、テープに損傷をあたえバックアップがエラーになる場合があります。
 - ・装置に近くでは静電防止スプレーや芳香剤を使わないでください。静電防止スプレーや芳香剤の薬剤がドライブやテープ表面に付着し、バックアップがエラーになる場合があります。



RS440 AL, BL, CL
RS220 AL, BL, CL, DL, EL
TS20 AL, BL, EL

【光ケーブル】での単体接続：FC接続】LTO5ドライブ (8GbpsFC) 搭載モデル

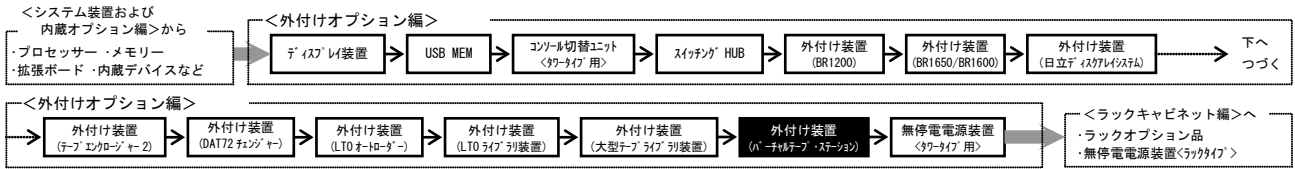
Fibreケーブル (LCコネクタ-LCコネクタ)
(GV-LT1LL02NA) [2m]※
(GV-LT1LL05NA) [5m]※
(GV-LT1LL15NA) [15m]
(GV-LT1LL50NA) [50m]
(GV-LT1LL100NA) [100m]
※同一Rack内のみ接続可
・Fibreケーブルはドライブ数分必要です。



【LTO5カートリッジ】

手配形名	スロット数	ラベル表示文字 (十進数)	備考
GV-FT1LT5TP30	30巻	000001 ~ 000030	LTO Ultrium5 非圧縮時：1.5TB
GV-FT1LT5TP50	50巻	000001 ~ 000050	
GV-FT1LT5TP100	100巻	000001 ~ 000100	
GV-FT1LT5TP150	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT5TP200	200巻	000001 ~ 000200	

- ・大型テープドライブ装置L20/300の価格、構成については、お問い合わせ下さい。
- ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
- ・本装置にスタンドアロンタイプはありません。必ずラックに搭載してください。
- ・基本モジュールは必ず本装置の最上段に搭載してください。
- ・上から基本モジュール、拡張モジュール(電源付き)、拡張モジュール(電源なし)の順に搭載してください。入れ換え不可です。
- ・LTOドライブを増設する場合は、上部から連続して搭載してください。
- ・HA8000側に搭載するFCポートの必要なポート数は、テープドライブ装置のドライブ1台あたり1ポートです。
- ・FCスイッチは、弊社製品のみサポートとなります。
- ・本装置のFibreチャネルインタフェースに関する注意事項はお問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみをサポートします。(Quick-Loopモード非サポート)
- ・本装置をOSコマンド(Linuxコマンド:mt等)での使用は、非サポートとなります。
- ・サポートOS:下記サイトにて確認願います。
http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/tape/others/l20_300/index.html
- ・上記OSのバックアップアプリケーションプログラムについては、お問い合わせください。
- ・本装置でバックアップを行う際は、必ずバックアップアプリケーションプログラムをご使用ください。
- ・本構成においてVeritas社製バックアップアプリケーション(NetBackup)を使用の場合は、構成確認についてお問い合わせ下さい。
- ・大型テープドライブ装置は、カートリッジにバーコードラベルを貼っておく必要があります。バーコードラベル付きカートリッジを手配するか、バーコードラベルを別途購入してください。
- ・大型テープドライブ装置には、LTOカートリッジを標準添付しておりません。別途LTOカートリッジを購入ください。(200巻以上のカートリッジについては、個別にお問い合わせください。)
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムより御購入ください。
- ・同一ドライブ装置に異なる世代のテープカートリッジを混在して搭載することはできません。バックアップアプリケーションプログラムが対応している必要があるため、対応の可否につきましてはお問い合わせください。
- ・LTO Ultrium5ドライブ暗号化機能について
LTO Ultrium5ドライブにはデータを暗号化して媒体に書き込む機能があります。暗号化機能を使うにはLTO Ultrium4、LTO Ultrium5カートリッジを使用する必要があり、LTO Ultrium3のカートリッジ使用時は暗号化できません。また、バックアップアプリケーションプログラムが暗号化機能に対応している必要があります。バックアップアプリケーションプログラムのLTO Ultrium5ドライブ暗号化対応につきましては、お問い合わせください。



(9) パーチャルテープ・ステーション ＜ラックタイプ用＞

RS440 AL, BL, CL
 RS220 AL, BL, CL, DL, EL
 RS210 AL, BL, CL, EL

【LANボード (iSCSI I/F 専用) 経由直結接続】

LAN ケーブル

・1000BASE-T 対応 5 エンハンス、対応 6 ケーブルをご使用ください。

- 選択
- 推奨 LAN ケーブル
【対応 5 エンハンス, 5.0m,
(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 用)】
(GH-LN7E05)
 - 推奨 LAN ケーブル
【対応 5 エンハンス, 10.0m,
(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 用)】
(GH-LN7E10)
 - 推奨 LAN ケーブル
【対応 5 エンハンス, 20.0m,
(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 用)】
(GH-LN7E20)

選択

- R1/8 パーチャルテープ・ステーション
【1 ドライブ, 8 スロット, ラックマウントタイプ】
・メディア [RDX データカートリッジ (160GB)] x5 巻付き
(GV-SFT20BR108R)
x 5 巻
・電源ケーブル (100V 用 x1 本 (2.5m), 200V 用 x1 本 (2.5m)), ラックレールキット, 取扱説明書 (CD x1 枚) が標準添付されます。
- R1/8 パーチャルテープ・ステーション
【1 ドライブ, 8 スロット, ラックマウントタイプ】
(GV-FT2R108R)
・電源ケーブル (100V 用 x1 本 (2.5m), 200V 用 x1 本 (2.5m)), ラックレールキット, 取扱説明書 (CD x1 枚) が標準添付されます。
- R2/8 パーチャルテープ・ステーション
【2 ドライブ, 8 スロット, ラックマウントタイプ】
・メディア [RDX データカートリッジ (160GB)] x5 巻付き
(GV-SFT20BR208R)
x 5 巻
・電源ケーブル (100V 用 x1 本 (2.5m), 200V 用 x1 本 (2.5m)), ラックレールキット, 取扱説明書 (CD x1 枚) が標準添付されます。
- R2/8 パーチャルテープ・ステーション
【2 ドライブ, 8 スロット, ラックマウントタイプ】
(GV-FT2R208R)
・電源ケーブル (100V 用 x1 本 (2.5m), 200V 用 x1 本 (2.5m)), ラックレールキット, 取扱説明書 (CD x1 枚) が標準添付されます。

【RDX データカートリッジ】

推奨メディア	数量	手配形名
RDX データカートリッジ (160GB)	1	GV-FT2RD160
RDX データカートリッジ (500GB)	1	GV-FT2RD500
RDX データカートリッジ (1TB)	1	GV-FT2RD1000

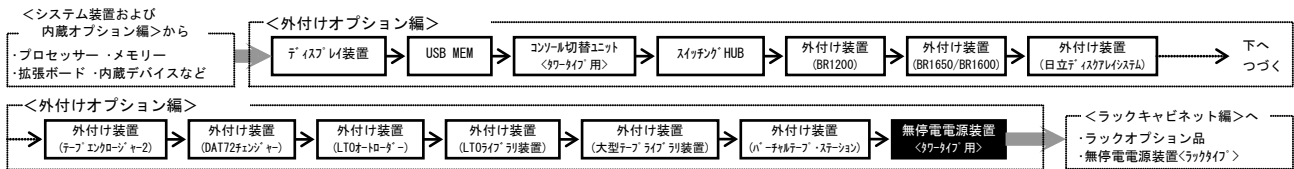
【パーチャルテープ・ステーション仕様】

項目	仕様	
品名	R1/8 パーチャルテープ・ステーション	R2/8 パーチャルテープ・ステーション
搭載ドライブ / 搭載可能ドライブ数	RDX/8	
論理ドライブ	LT03/1 台	LT03/2 台
記憶容量 (非圧縮時)	最大 1280GB (160GBx8 搭載時)	
	最大 4000GB (500GBx8 搭載時)	
データ転送性能 ^{※1}	最大 30MB/s	最大 60MB/s ^{※2}
電源電圧 / 周波数 / 定格電流	単相 AC100V, AC200V/50Hz, 60Hz/AC100V: 2A, AC200V: 1A	
電源冗長化	非サポート	
インターフェース / 接続コネクタ	iSCSI / RJ-45	
外形寸法 (HxWxD) / 質量	89mmx438mmx508mm/10.2Kg (RDX データカートリッジ 含まず)	
消費電力	90W (最大)	

※1 インタフェース速度が1000Mbpsで接続された場合の値です。10/100Mbpsで接続された場合、著しく性能が低下する場合があります。
 ※2 データ転送性能は、ドライブ毎に最大30MB/sとなります。

＜注意＞

- ・サポート OS : Windows Server 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP1) / Windows Server 2008 R2 Standard 日本語版 (SP1) / Windows Server 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server 2008 Standard without Hyper-V 32-bit 日本語版 (SP2)
上記 OS のバックアップ・アプリケーション・プログラムサポートについては、お問い合わせください。
- ・パーチャルテープ・ステーションは LAN ボード (iSCSI I/F 専用) と直結接続のみのサポートとなります。
- ・パーチャルテープ・ステーションには、スロット数分の RDX カートリッジを標準添付していません。併せて RDX カートリッジも御購入ください。内蔵 RDX 用カートリッジは使用できませんので、必ず GV-FT2RD160 または GV-FT2RD500 を御購入ください。
- ・CA ARCserve Backup は、システム装置毎に必要です。また、R2/8 パーチャルテープ・ステーションの場合、別途 Tape Library Option が必要となります。詳細は、お問い合わせください。
- ・J P 1 / V E R I T A S Backup Exec は、システム装置毎に必要です。また、R2/8 パーチャルテープ・ステーションの場合、別途 Library Expansion Option が必要となります。詳細は、お問い合わせください。
- ・RDX カートリッジの製品寿命は 2 年です。長期間の保存の場合、LT0 テープでの保存を推奨します。



2. 6 無停電電源装置 (UPS)

＜タワータイプ用＞

TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

【標準ケーブル接続用】 (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし)	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750CNA)	
UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750SNA)	PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当) 付き
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703A)	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750LNA)	

【標準ケーブル接続用】 (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし)	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000CNA)	
UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000SNA)	PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当) 付き
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703A)	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000LNA)	

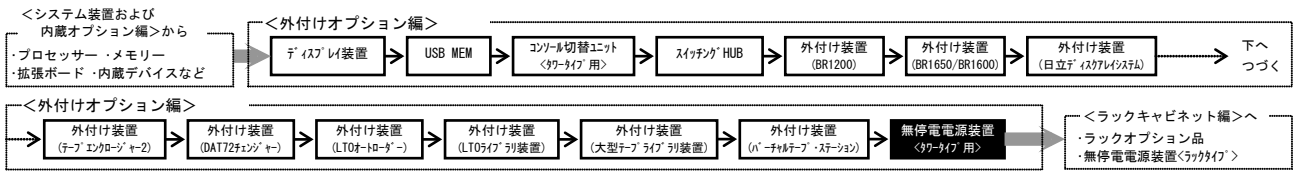
【標準ケーブル接続用】 (AC100V用)

選択

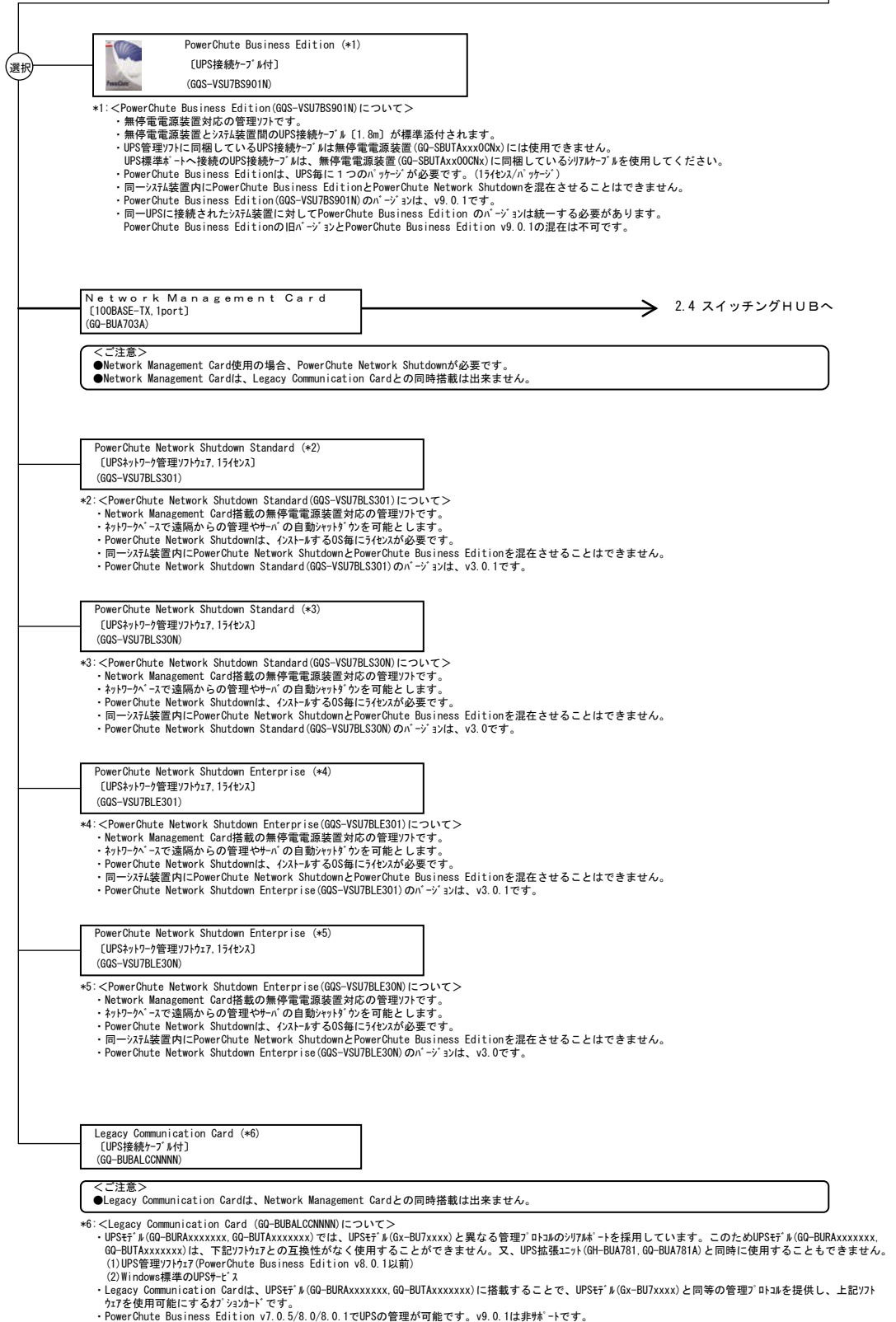
UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし)	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500CNA)	
UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500SNA)	PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当) 付き
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703A)	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NNA)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500LNA)	

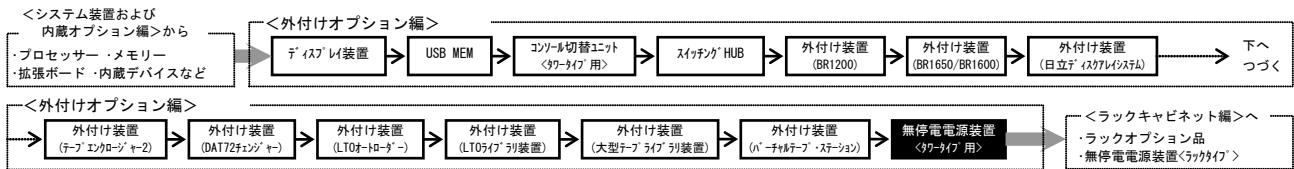
＜ご注意＞

無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
なお、セットアップサービス (現地据付) は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含ましますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL





TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

【おまかせ安心5年(5年)接続用】 (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし)	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750CN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)
UPS接続ケーブル [1.8m]	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN5)
・UPS本体に標準添付されます。	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750SN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)
PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当) 付き	
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N)	無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750LN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)

【おまかせ安心5年(5年)接続用】 (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし)	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000CN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)
UPS接続ケーブル [1.8m]	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN5)
・UPS本体に標準添付されます。	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000SN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)
PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当) 付き	
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N)	無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000LN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)

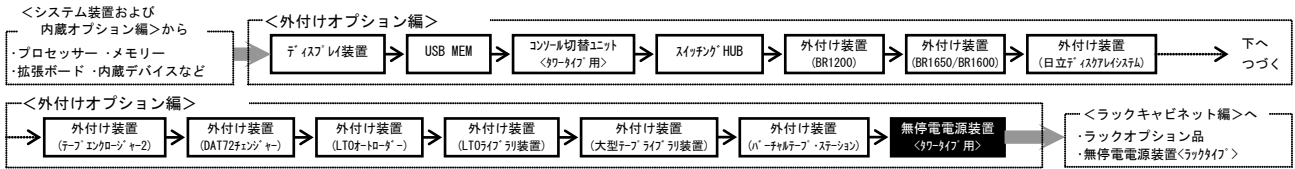
【おまかせ安心5年(5年)接続用】 (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし)	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500CN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)
UPS接続ケーブル [1.8m]	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN5)
・UPS本体に標準添付されます。	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500SN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)
PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当) 付き	
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N)	無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN5)
無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500LN5)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)

＜ご注意＞







無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
なお、セットアップサービス (現地据付) は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含まれますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL







【おまかせ安心ワール(4年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750CN4)	納入後2年経過時ハバッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN4)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	納入後2年経過時ハバッテリー交換 PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当)付き	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN4)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750LN4)	納入後2年経過時ハバッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN4)	→







【おまかせ安心ワール(4年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000CN4)	納入後2年経過時ハバッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN4)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	納入後2年経過時ハバッテリー交換 PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当)付き	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN4)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000LN4)	納入後2年経過時ハバッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN4)	→

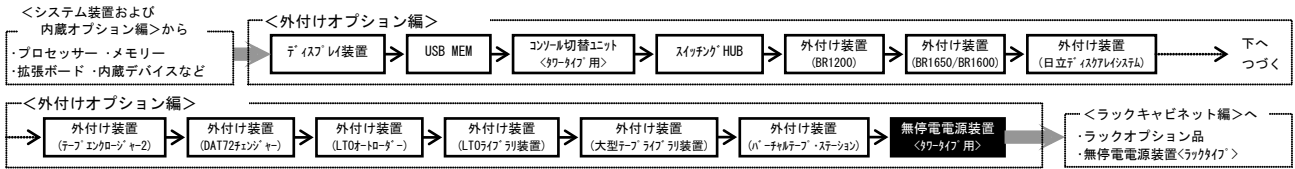
【おまかせ安心ワール(4年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500CN4)	納入後2年経過時ハバッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN4)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	納入後2年経過時ハバッテリー交換 PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N相当)付き	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN4)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500LN4)	納入後2年経過時ハバッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN4)	→

<ご注意>







無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
 なお、セットアップサービス(現地据付)は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含まれますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL







【おまかせ安心ワール(3年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750CN3)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN3)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN3)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA0750LN3)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GG-BUTA0750NN3)	→







【おまかせ安心ワール(3年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000CN3)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN3)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN3)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1000LN3)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GG-BUTA1000NN3)	→

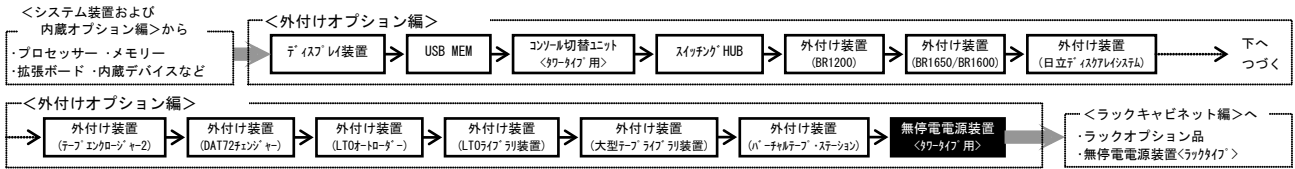
【おまかせ安心ワール(3年)接続用】 (AC100V用)

選択

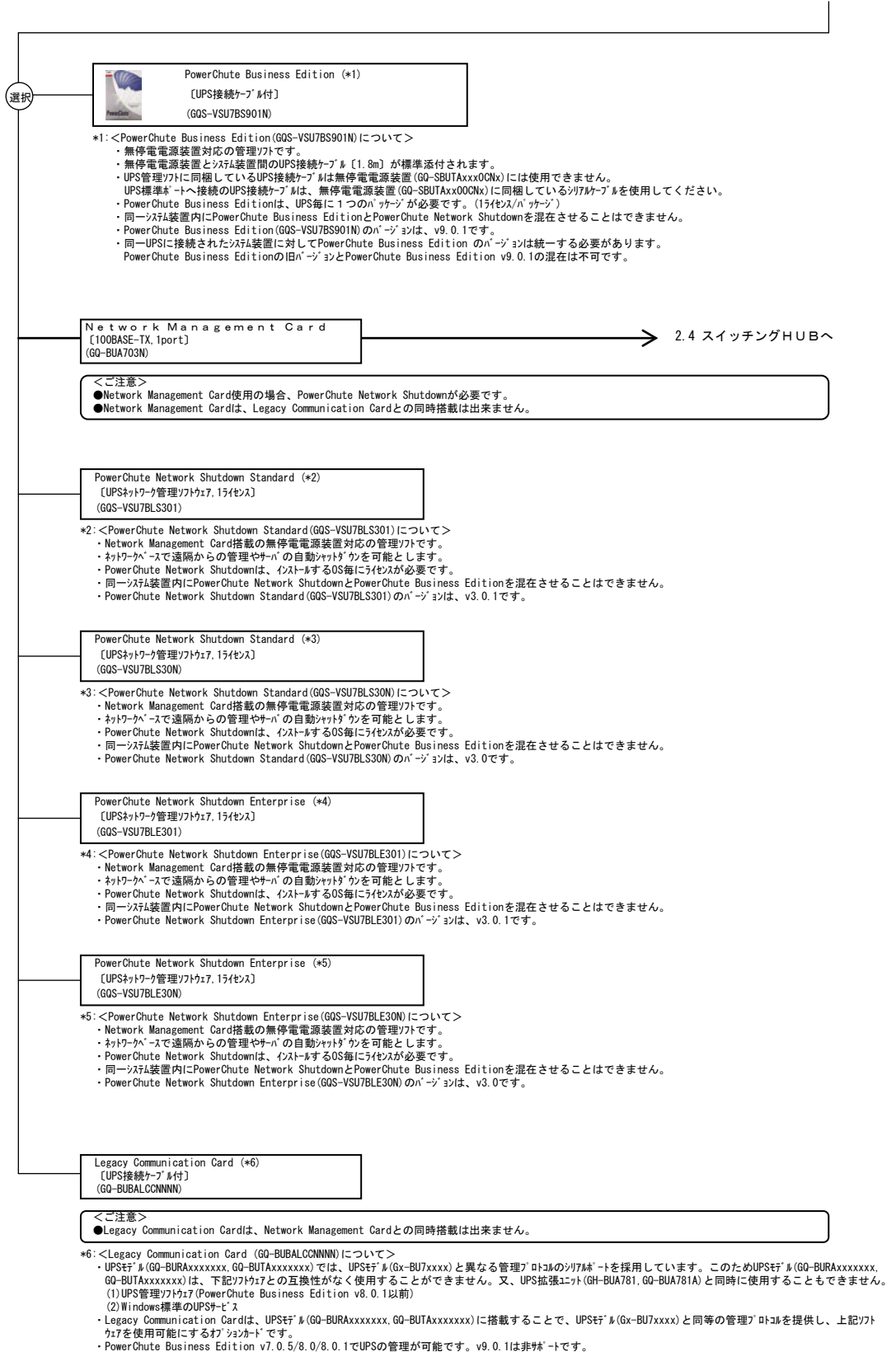
 UPS接続ケーブル [1.8m, Linux用] (オプション形名なし) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500CN3)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN3)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・UPS本体に標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN3)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GG-BUA703N) 無停電電源装置セット (GG-SBUTA1500LN3)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GG-BUTA1500NN3)	→

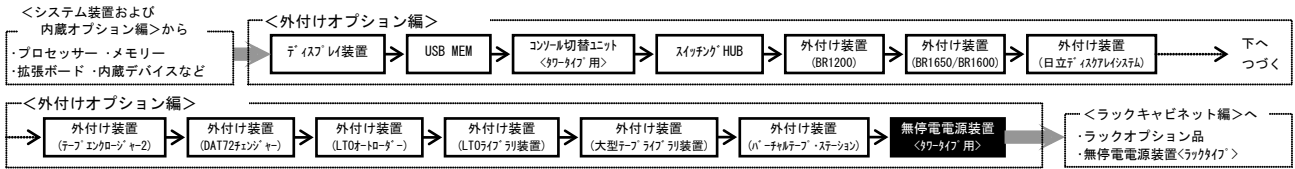
＜ご注意＞

無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
 なお、セットアップサービス（現地据付）は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含まれますので、手配の必要はありません。（システム装置のセットアップサービスを手配の時）



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL



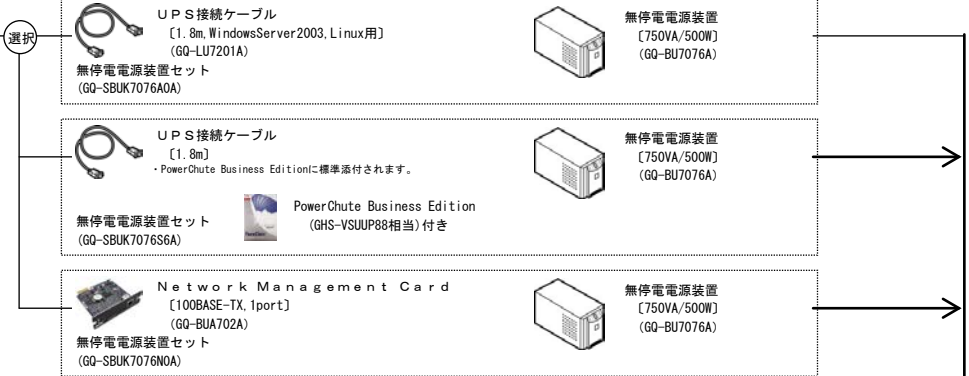


<タワータイプ用>

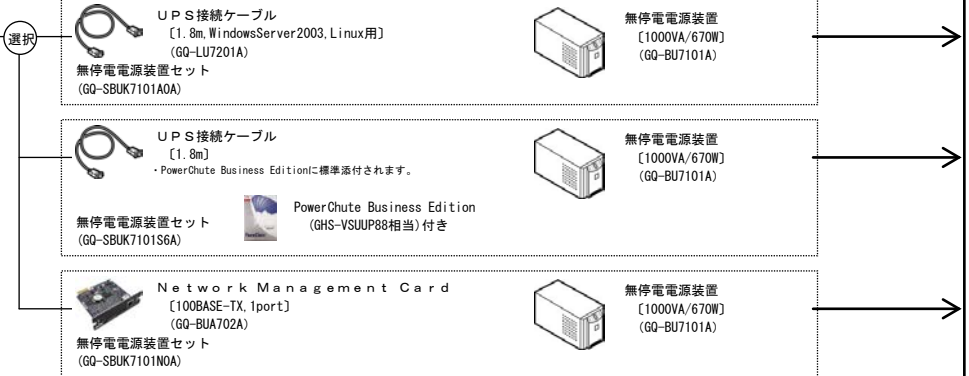
TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

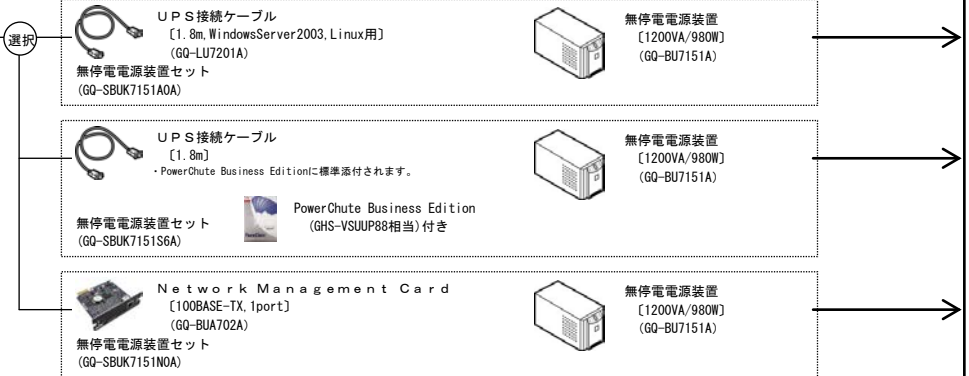
[標準モデル接続用] (AC100V用)



[標準モデル接続用] (AC100V用)

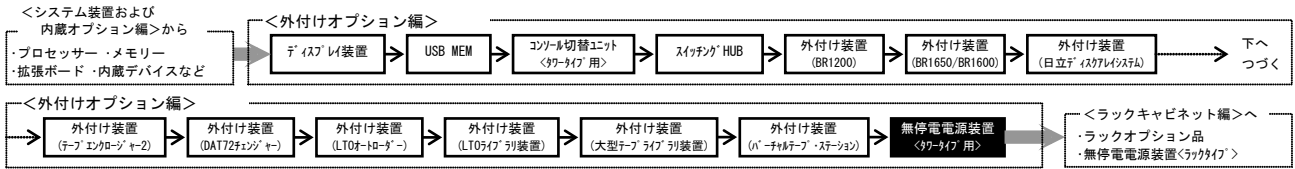


[標準モデル接続用] (AC100V用)

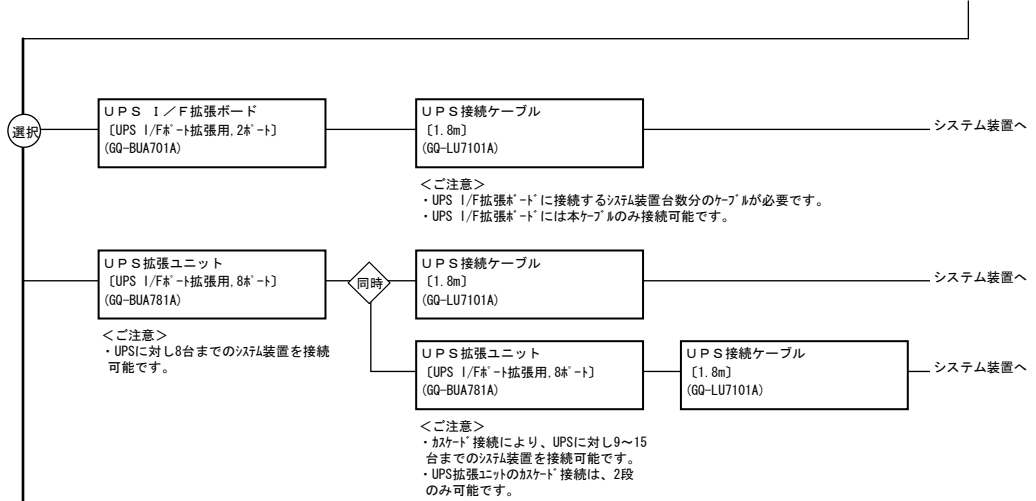


<ご注意>

無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
なお、セットアップサービス(現地据付)は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含まれますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL



＜ご注意＞

- UPS I/F拡張ボード及びUPS拡張ユニットはそれぞれ単独での接続及び同時接続が可能です。但し、UPS I/F拡張ボード搭載時は、UPS拡張ユニットのカスケード接続は出来ません。(UPS拡張ユニット接続には、UPS I/F拡張ボードを必要としません。)
- UPS I/F拡張ボードは、Network Management Cardとの同時搭載は出来ません。
- UPS I/F拡張ボード及びUPS拡張ユニット使用の場合、PowerChuteが必要です。
- PowerChuteは、1つのパッケージで1台のUPSから、UPS I/F拡張ボード及びUPS拡張ユニット経由で接続のすべてのシステム装置にインストールが可能です。
- UPS拡張ユニット使用の場合、必要なUPS接続ケーブル本数は、「接続システム装置台数」-1です。(カスケード接続時も含む)(システム装置とUPS拡張ユニットのAdvanced Port間の接続は、PowerChuteに添付のUPS接続ケーブルに限定します。)

※UPSへ接続するシステム装置台数毎のUPS I/F拡張ボード、UPS拡張ユニット及びUPS接続ケーブルの最低必要数は下記のとおりです。(UPS接続ケーブル本数については、PowerChuteに付属の1本を除いた本数を示しています。)

UPS I/F拡張ボード/UPS拡張ユニット混在搭載時

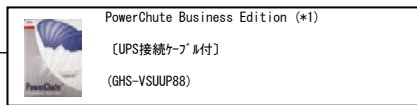
接続システム装置台数	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台
UPS I/F拡張ボード	—	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
UPS拡張ユニット	—	—	—	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台
UPS接続ケーブル本数	0本	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本

UPS拡張ユニット1台接続及びUPS拡張ユニットカスケード接続時

接続システム装置台数	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台	11台	12台	13台	14台	15台
UPS拡張ユニット	—	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	2台	2台	2台	2台	2台	2台	2台
UPS接続ケーブル本数	0本	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本	12本	13本	14本

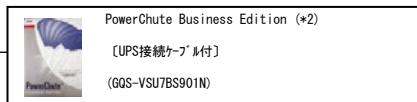
＜注意＞

UPSへ接続するシステム装置台数の総最大消費電力量 (W) は、UPSの容量 (W値) を超えないよう台数設定願います。



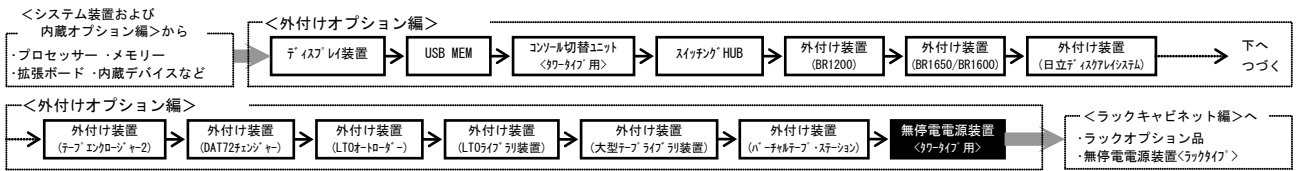
*1: <PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88) について>

- ・無停電電源装置 (G0-SBUK7076A0A/G0-SBUK7101A0A/G0-SBUK7151A0A) 対応の管理ソフトです。
 - ・無停電電源装置とシステム装置間のUPS接続ケーブル [1.8m] が標準添付されます。
 - ・PowerChute Business Editionは、UPS毎に1つのパッケージが必要です。(1台用/パナソニック)
 - ・同一システム装置内にPowerChute Business EditionとPowerChute Network Shutdownを混在させることはできません。
 - ・UPS標準ポートへ接続のUPS接続ケーブルはPowerChute Business Editionに添付のケーブルを御使用願います。
[UPS接続ケーブル(G0-LU7101A/GH-LU7101/G0-LU7201A/GH-LU7201)は使用出来ません。]
 - ・PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88) のバージョンは、v8.0.1です。
 - ・同一UPS (拡張ユニット含む) に接続されたシステム装置に対してPowerChute Business Edition のバージョンは統一する必要があります。
- PowerChute Business Editionの旧バージョンとPowerChute Business Edition v8.0.1の混在は不可です。

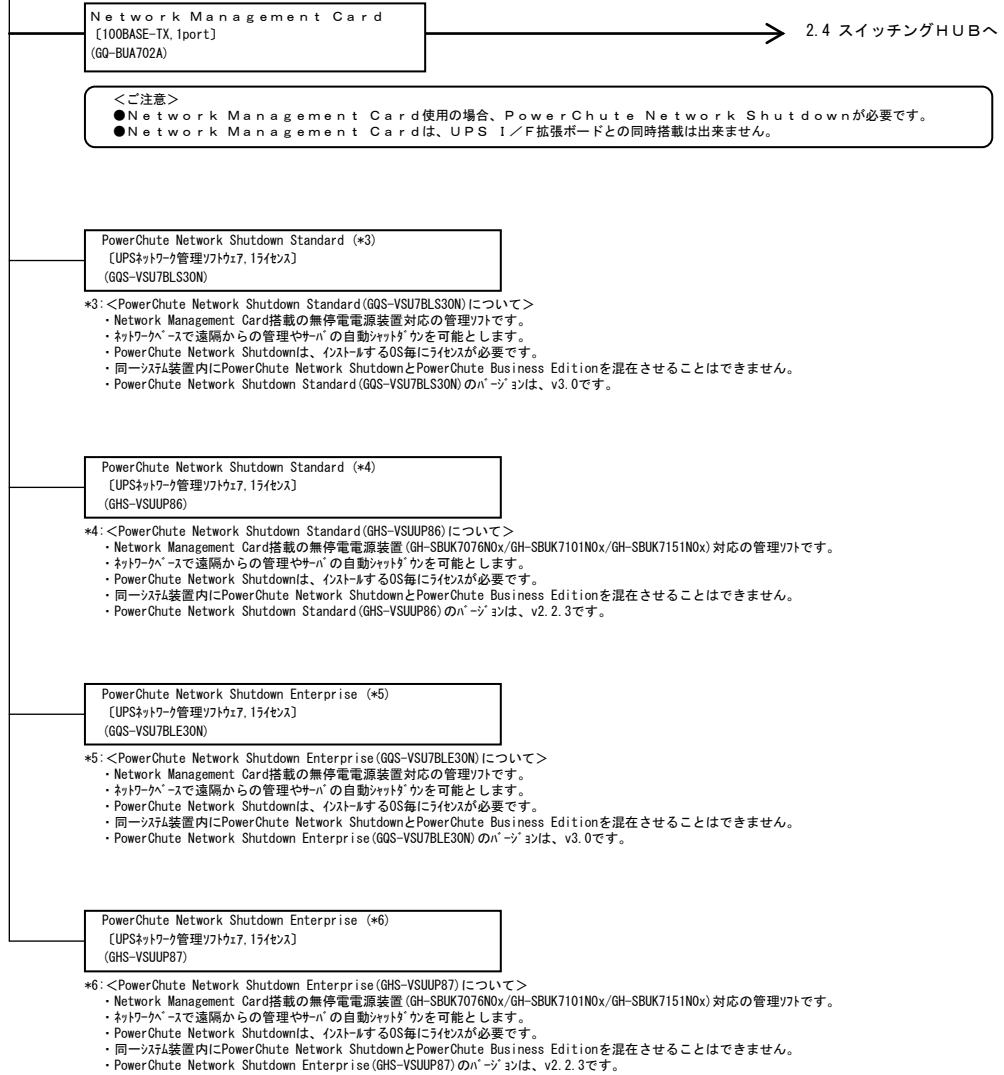


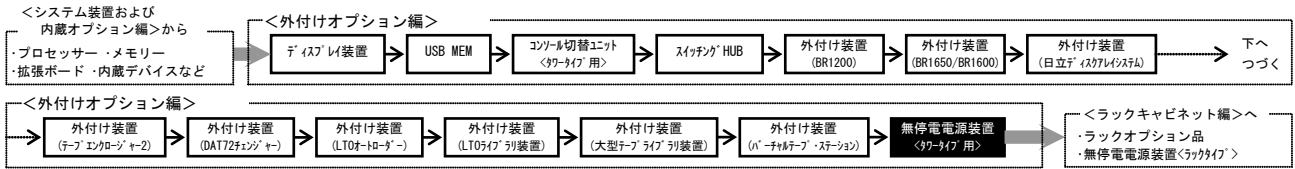
*2: <PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N) について>

- ・無停電電源装置対応の管理ソフトです。
 - ・無停電電源装置とシステム装置間のUPS接続ケーブル [1.8m] が標準添付されます。
 - ・PowerChute Business Editionは、UPS毎に1つのパッケージが必要です。(1台用/パナソニック)
 - ・同一システム装置内にPowerChute Business EditionとPowerChute Network Shutdownを混在させることはできません。
 - ・UPS標準ポートへ接続のUPS接続ケーブルはPowerChute Business Editionに添付のケーブルを御使用願います。
[UPS接続ケーブル(GH-LU7101/GH-LU7201)は使用出来ません。]
 - ・PowerChute Business Edition (GGS-VSU7BS901N) のバージョンは、v9.0.1です。
 - ・同一UPSに接続されたシステム装置に対してPowerChute Business Edition のバージョンは統一する必要があります。
- PowerChute Business Editionの旧バージョンとPowerChute Business Edition v9.0.1の混在は不可です。



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL











TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL







【おまかせ安心行々(5年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076A05)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076N05)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)







【おまかせ安心行々(5年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101A05)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101N05)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)

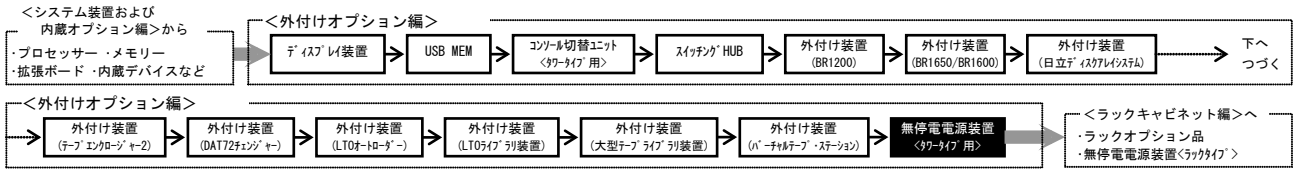
【おまかせ安心行々(5年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151A05)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151N05)	・納入後2年/4年経過時バッテリー交換 (2回)	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)

<ご注意>







無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
 なお、セットアップサービス (現地据付) は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含みますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL







【おまかせ安心行々(4年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076A04)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換 PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88相当) 付き	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076N04)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)	→







【おまかせ安心行々(4年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101A04)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換 PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88相当) 付き	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101N04)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)	→

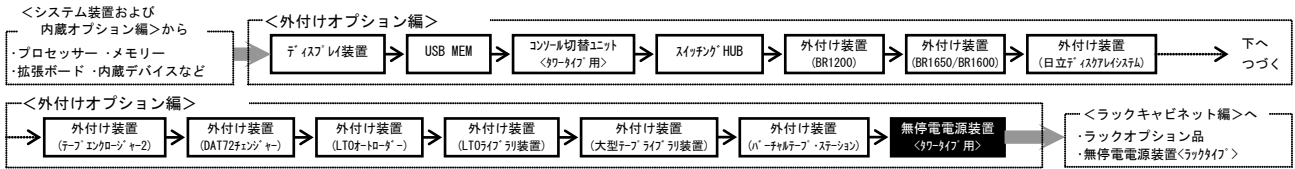
【おまかせ安心行々(4年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151A04)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)	→
 UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換 PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88相当) 付き	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151N04)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)	→

<ご注意>







無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
 なお、セットアップサービス(現地据付)は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含みますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL







【おまかせ安心行々(3年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS 接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076A03)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)	→
 UPS 接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換 PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88相当) 付き	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076N03)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [750VA/500W] (GH-BU7076)	→







【おまかせ安心行々(3年)接続用】 (AC100V用)

選択

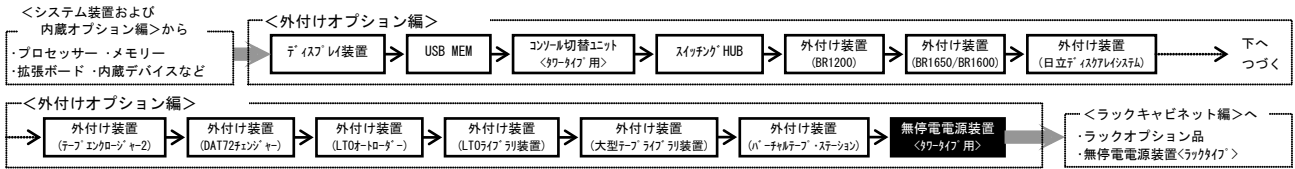
 UPS 接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101A03)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)	→
 UPS 接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換 PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88相当) 付き	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101N03)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1000VA/670W] (GH-BU7101)	→

【おまかせ安心行々(3年)接続用】 (AC100V用)

選択

 UPS 接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151A03)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)	→
 UPS 接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。	納入後2年経過時バッテリー交換 PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88相当) 付き	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)	→
 Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151N03)	納入後2年経過時バッテリー交換	 無停電電源装置 [1200VA/980W] (GH-BU7151)	→

<ご注意>
 無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
 なお、セットアップサービス(現地据付)は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含みますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

[標準ケーブル接続用] (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076A00)	無停電電源装置 (750VA/500W) (GH-BU7076)
UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076S60)	無停電電源装置 (750VA/500W) (GH-BU7076)
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7076N00)	無停電電源装置 (750VA/500W) (GH-BU7076)

[標準ケーブル接続用] (AC100V用)

選択

UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101A00)	無停電電源装置 (1000VA/670W) (GH-BU7101)
UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101S60)	無停電電源装置 (1000VA/670W) (GH-BU7101)
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7101N00)	無停電電源装置 (1000VA/670W) (GH-BU7101)

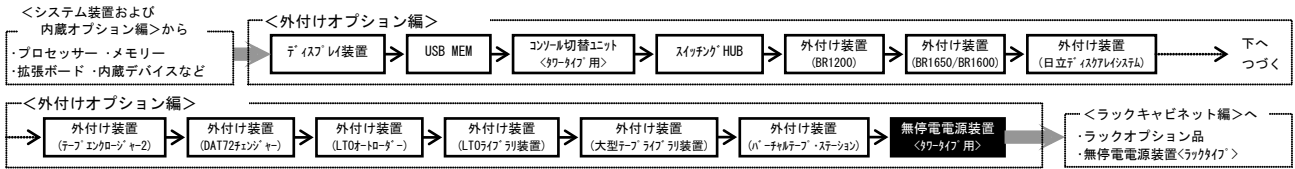
[標準ケーブル接続用] (AC100V用)

選択

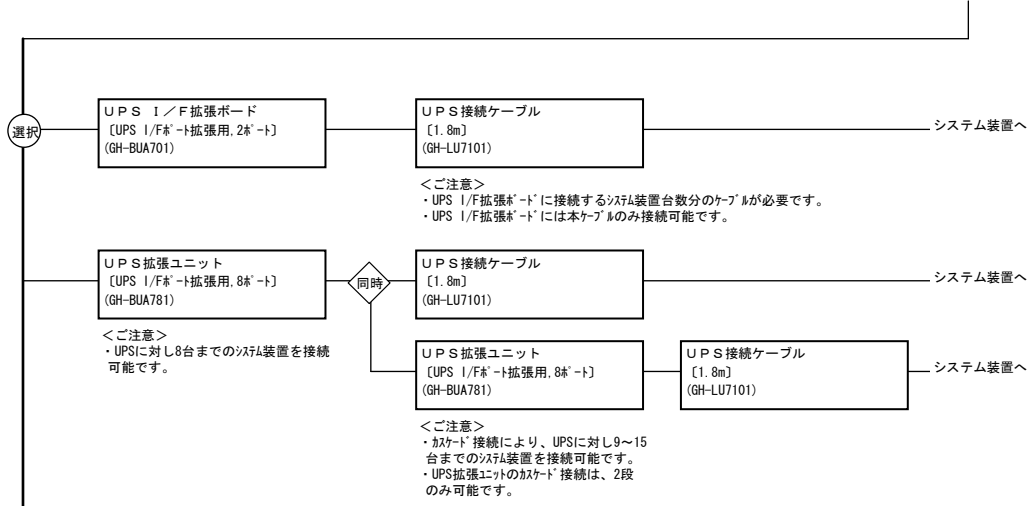
UPS接続ケーブル [1.8m, WindowsServer2003, Linux用] (GH-LU7201) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151A00)	無停電電源装置 (1200VA/980W) (GH-BU7151)
UPS接続ケーブル [1.8m] ・PowerChute Business Editionに標準添付されます。 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151S60)	無停電電源装置 (1200VA/980W) (GH-BU7151)
Network Management Card [100BASE-TX, 1port] (GH-BUA702) 無停電電源装置セット (GH-SBUK7151N00)	無停電電源装置 (1200VA/980W) (GH-BU7151)

<ご注意>

無停電電源装置セットは、システム装置とは別に搬入費が必要ですので必ず搬入サービスを手配願います。
なお、セットアップサービス(現地搬付)は、システム装置と同時搬入の場合は、システム装置側のセットアップサービスに含みますので、手配の必要はありません。(システム装置のセットアップサービスを手配の時)



TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL



＜ご注意＞

- UPS I/F 拡張ボード及び UPS 拡張ユニットはそれぞれ単独での接続及び同時接続が可能です。但し、UPS I/F 拡張ボード搭載時は、UPS 拡張ユニットのカスケード接続は出来ません。(UPS 拡張ユニット接続には、UPS I/F 拡張ボードを必要としません。)
- UPS I/F 拡張ボードは、Network Management Card との同時搭載は出来ません。
- UPS I/F 拡張ボード及び UPS 拡張ユニット使用の場合、PowerChute が必須です。
- PowerChute は、1つのパッケージで1台のUPSから、UPS I/F 拡張ボード及び UPS 拡張ユニット経由で接続のすべてのシステム装置にインストールが可能です。
- UPS 拡張ユニット使用の場合、必要な UPS 接続ケーブル本数は、「接続システム装置台数」- 1 です。(カスケード接続時も含む) (システム装置と UPS 拡張ユニットの Advanced Port 間の接続は、PowerChute に添付の UPS 接続ケーブルに限定します。)

※ UPS へ接続するシステム装置台数毎の UPS I/F 拡張ボード、UPS 拡張ユニット及び UPS 接続ケーブルの最低必要数は下記のとおりです。(UPS 接続ケーブル本数については、PowerChute に付属の1本を除いた本数を示しています。)

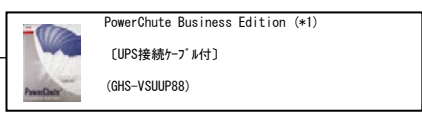
UPS I/F 拡張ボード/UPS 拡張ユニット混在搭載時

接続システム装置台数	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台
UPS I/F 拡張ボード	—	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
UPS 拡張ユニット	—	—	—	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台
UPS 接続ケーブル本数	0本	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本

UPS 拡張ユニット1台接続及びUPS 拡張ユニットカスケード接続時

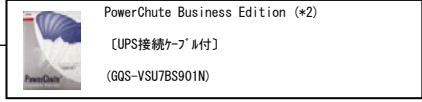
接続システム装置台数	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台	11台	12台	13台	14台	15台
UPS 拡張ユニット	—	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	2台	2台	2台	2台	2台	2台	2台
UPS 接続ケーブル本数	0本	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本	12本	13本	14本

＜注意＞
 UPS へ接続するシステム装置台数の総最大消費電力量 (W) は、UPS の容量 (W 値) を超えないよう台数設定願います。



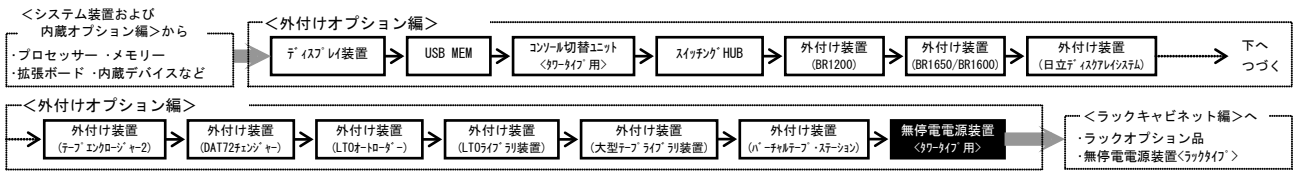
*1: <PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88) について>

- ・無停電電源装置 (GQ-SBUK7076A0A/GQ-SBUK7101A0A/GQ-SBUK7151A0A) 対応の管理ソフトです。
- ・無停電電源装置とシステム装置間の UPS 接続ケーブル [1.8m] が標準添付されます。
- ・PowerChute Business Edition は、UPS 毎に1つのパッチが必要で、(1台/ス/パッチ)
- ・同一システム装置内に PowerChute Business Edition と PowerChute Network Shutdown を混在させることはできません。
- ・UPS 標準ポートへ接続の UPS 接続ケーブルは PowerChute Business Edition に添付のケーブルを御使用願います。
- ・UPS 接続ケーブル (GQ-LU7101A/GH-LU7101/GQ-LU7201A/GH-LU7201) は使用出来ません。
- ・PowerChute Business Edition (GHS-VSUUP88) のバージョンは、v8.0.1 です。
- ・同一 UPS (拡張ユニット含む) に接続されたシステム装置に対して PowerChute Business Edition のバージョンは統一する必要があります。
- ・PowerChute Business Edition の旧バージョンと PowerChute Business Edition v8.0.1 の混在は不可です。



*2: <PowerChute Business Edition (GQS-VSU7BS901N) について>

- ・無停電電源装置対応の管理ソフトです。
- ・無停電電源装置とシステム装置間の UPS 接続ケーブル [1.8m] が標準添付されます。
- ・PowerChute Business Edition は、UPS 毎に1つのパッチが必要です。(1台/ス/パッチ)
- ・同一システム装置内に PowerChute Business Edition と PowerChute Network Shutdown を混在させることはできません。
- ・UPS 標準ポートへ接続の UPS 接続ケーブルは PowerChute Business Edition に添付のケーブルを御使用願います。
- ・UPS 接続ケーブル (GH-LU7101/GH-LU7201) は使用出来ません。
- ・PowerChute Business Edition (GQS-VSU7BS901N) のバージョンは、v9.0.1 です。
- ・同一 UPS に接続されたシステム装置に対して PowerChute Business Edition のバージョンは統一する必要があります。
- ・PowerChute Business Edition の旧バージョンと PowerChute Business Edition v9.0.1 の混在は不可です。



TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

Network Management Card
 [100BASE-TX, Iport]
 (GH-BUA702) → 2.4 スイッチングHUBへ

<ご注意>
 ●Network Management Card使用の場合、PowerChute Network Shutdownが必要です。
 ●Network Management Cardは、UPS I/F拡張ボードとの同時搭載は出来ません。

PowerChute Network Shutdown Standard (*3)
 [UPSネットワーク管理ソフトウェア, 1ライセンス]
 (GGS-VSU7BLS30N)

*3:<PowerChute Network Shutdown Standard (GGS-VSU7BLS30N)について>
 ・Network Management Card搭載の無停電電源装置対応の管理ソフトです。
 ・ネットワーク上で遠隔からの管理やサーバの自動シャットダウンを可能とします。
 ・PowerChute Network Shutdownは、インストールするOS毎にライセンスが必要です。
 ・同一システム装置内にPowerChute Network ShutdownとPowerChute Business Editionを混在させることはできません。
 ・PowerChute Network Shutdown Standard (GGS-VSU7BLS30N)のバージョンは、v3.0です。

PowerChute Network Shutdown Standard (*4)
 [UPSネットワーク管理ソフトウェア, 1ライセンス]
 (GHS-VSUUP86)

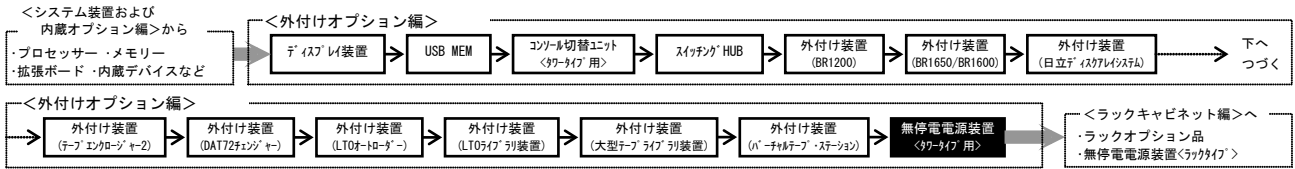
*4:<PowerChute Network Shutdown Standard (GHS-VSUUP86)について>
 ・Network Management Card搭載の無停電電源装置 (GH-SBUK7076N0x/GH-SBUK7101N0x/GH-SBUK7151N0x) 対応の管理ソフトです。
 ・ネットワーク上で遠隔からの管理やサーバの自動シャットダウンを可能とします。
 ・PowerChute Network Shutdownは、インストールするOS毎にライセンスが必要です。
 ・同一システム装置内にPowerChute Network ShutdownとPowerChute Business Editionを混在させることはできません。
 ・PowerChute Network Shutdown Standard (GHS-VSUUP86)のバージョンは、v2.2.3です。

PowerChute Network Shutdown Enterprise (*5)
 [UPSネットワーク管理ソフトウェア, 1ライセンス]
 (GGS-VSU7BLE30N)

*5:<PowerChute Network Shutdown Enterprise (GGS-VSU7BLE30N)について>
 ・Network Management Card搭載の無停電電源装置対応の管理ソフトです。
 ・ネットワーク上で遠隔からの管理やサーバの自動シャットダウンを可能とします。
 ・PowerChute Network Shutdownは、インストールするOS毎にライセンスが必要です。
 ・同一システム装置内にPowerChute Network ShutdownとPowerChute Business Editionを混在させることはできません。
 ・PowerChute Network Shutdown Enterprise (GGS-VSU7BLE30N)のバージョンは、v3.0です。

PowerChute Network Shutdown Enterprise (*6)
 [UPSネットワーク管理ソフトウェア, 1ライセンス]
 (GHS-VSUUP87)

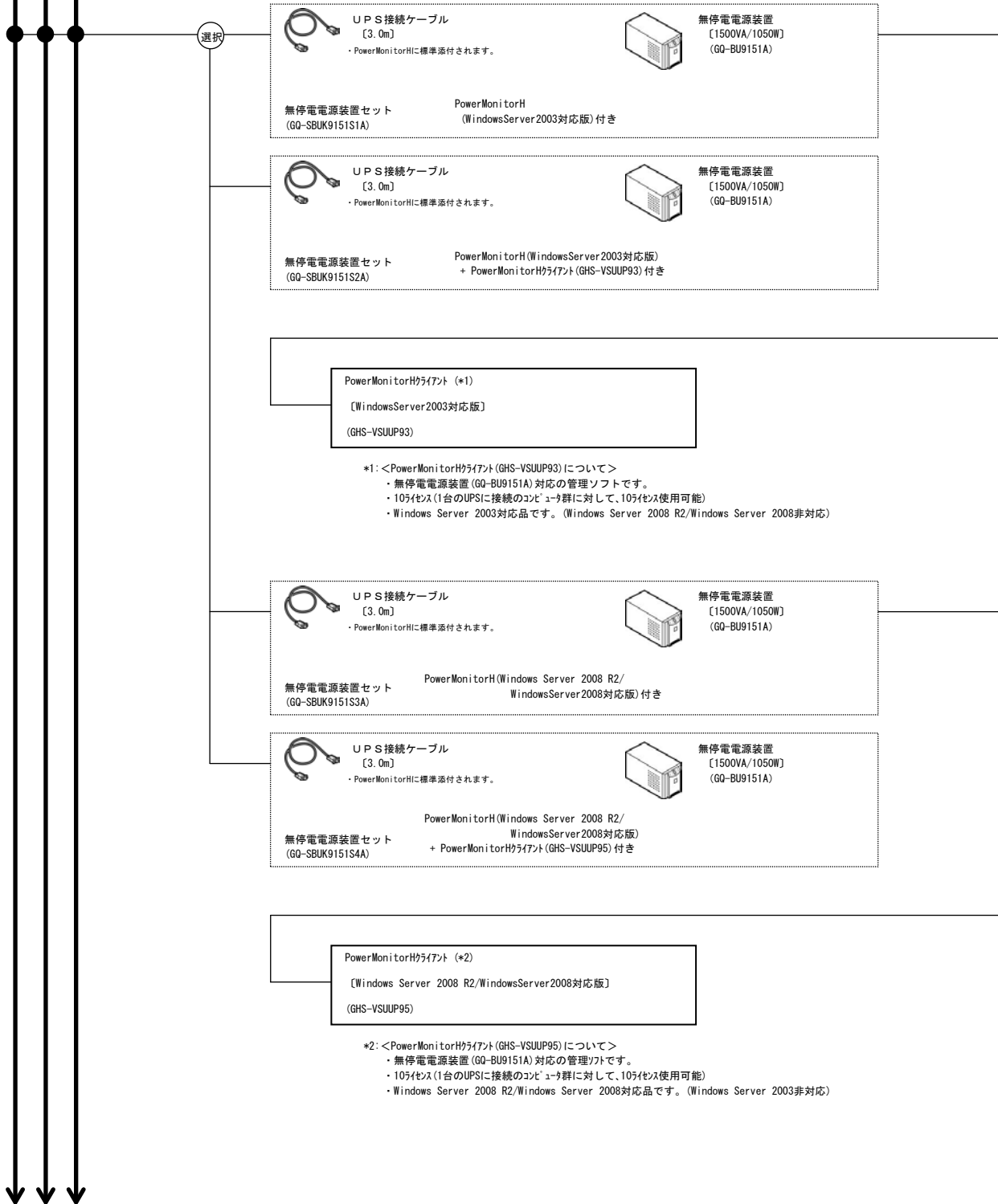
*6:<PowerChute Network Shutdown Enterprise (GHS-VSUUP87)について>
 ・Network Management Card搭載の無停電電源装置 (GH-SBUK7076N0x/GH-SBUK7101N0x/GH-SBUK7151N0x) 対応の管理ソフトです。
 ・ネットワーク上で遠隔からの管理やサーバの自動シャットダウンを可能とします。
 ・PowerChute Network Shutdownは、インストールするOS毎にライセンスが必要です。
 ・同一システム装置内にPowerChute Network ShutdownとPowerChute Business Editionを混在させることはできません。
 ・PowerChute Network Shutdown Enterprise (GHS-VSUUP87)のバージョンは、v2.2.3です。

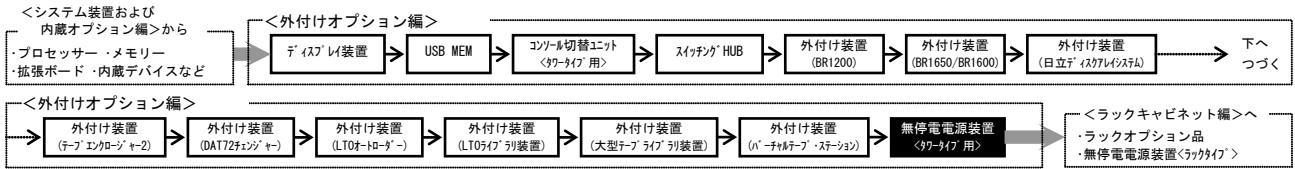


TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

【おまかせ安心行方(5年/4年/3年)/標準行方接続用】
— シングルUPS対応接続構成 (AC100V用) —

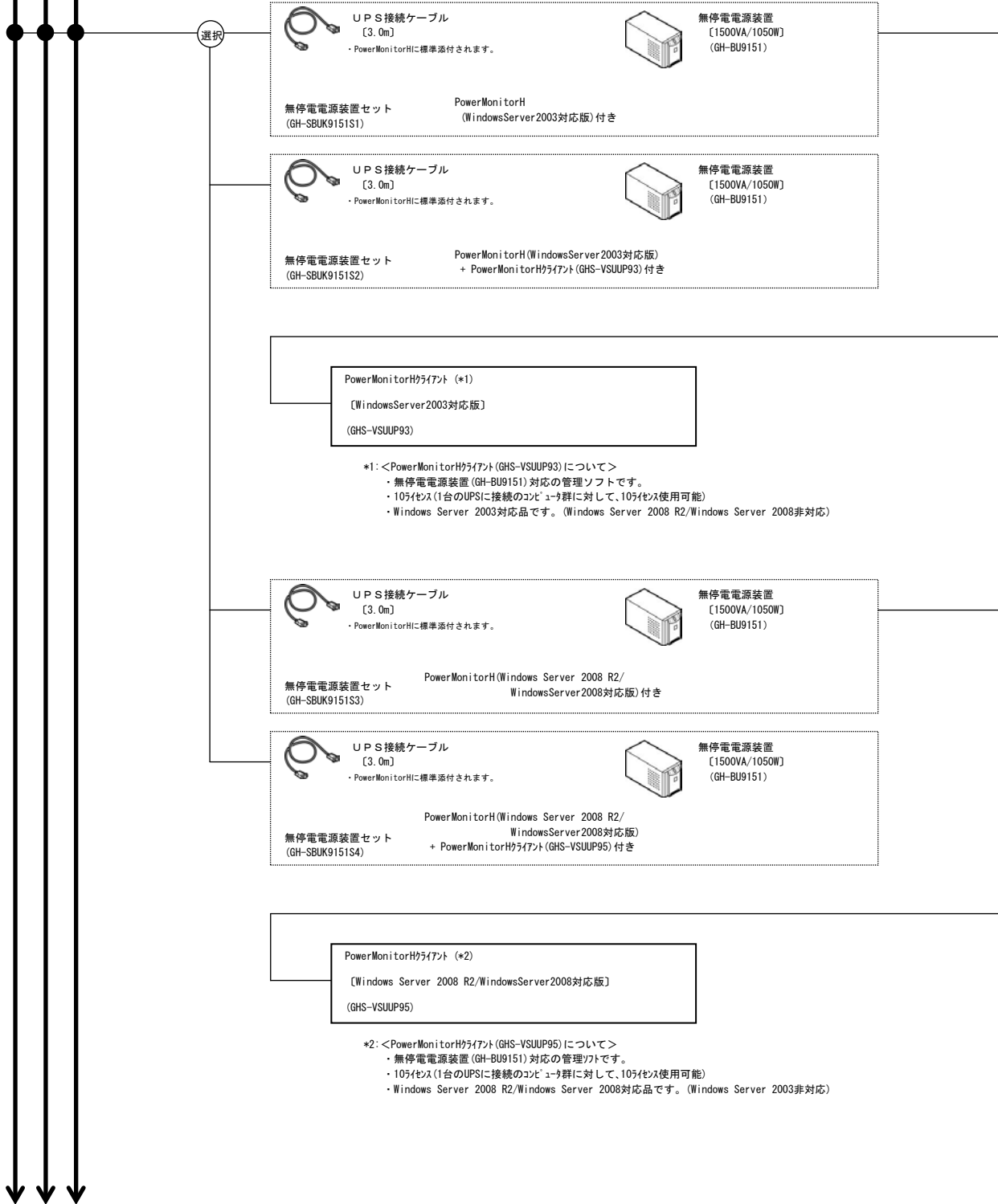


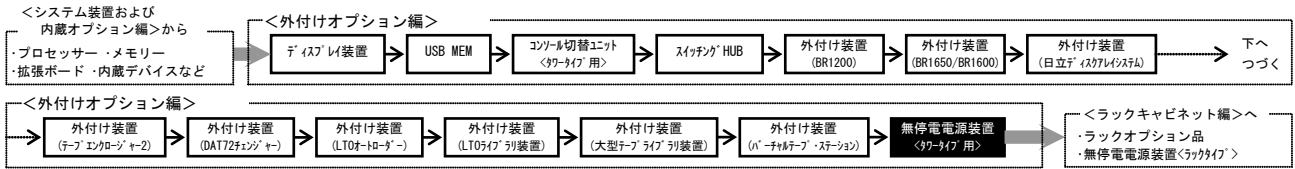


TS20 AL, BL, EL
TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

【おまかせ安心行々(5年/4年/3年)/標準行々接続用】
— シングルUPS 対応接続構成 (AC100V用) —

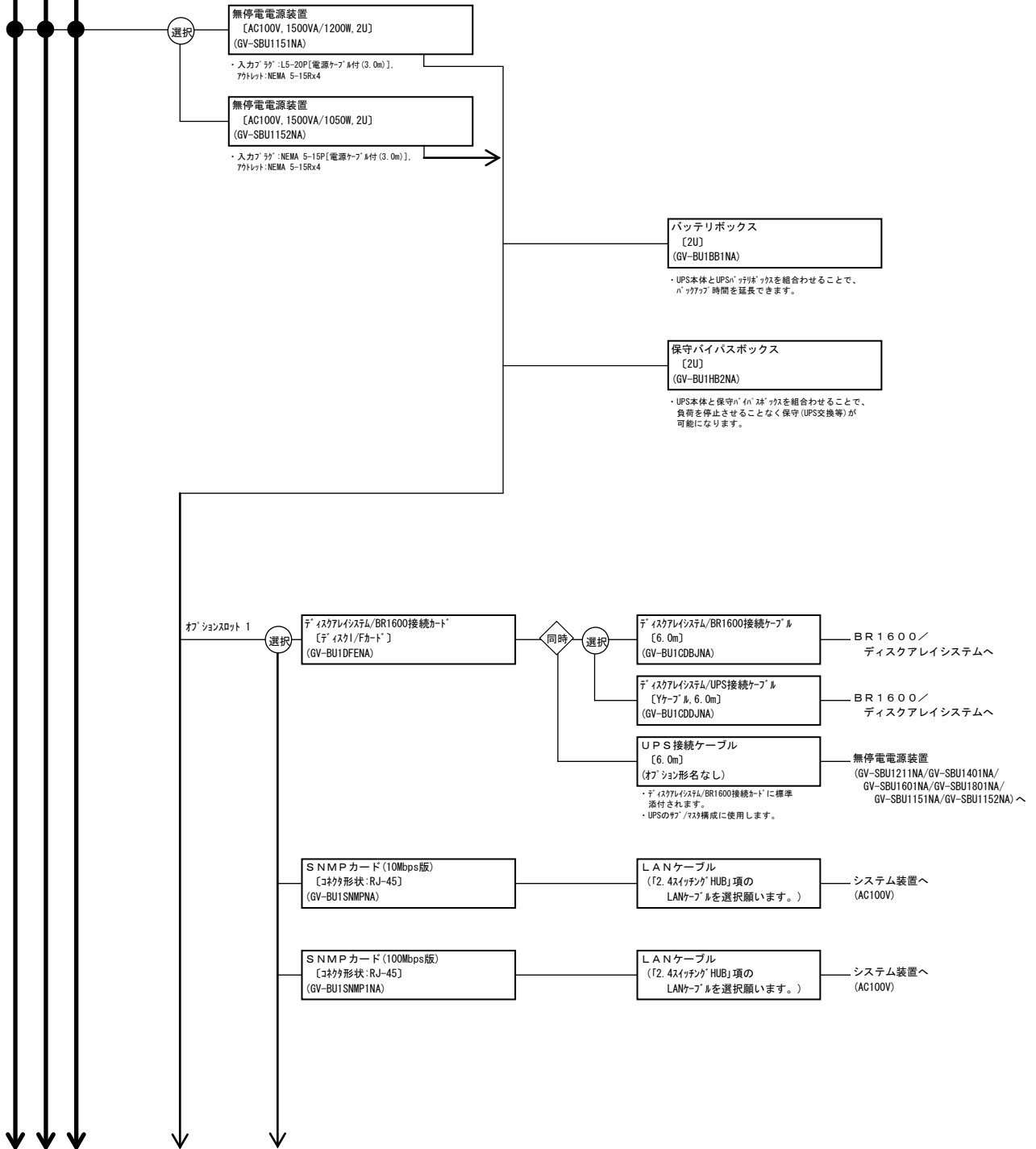


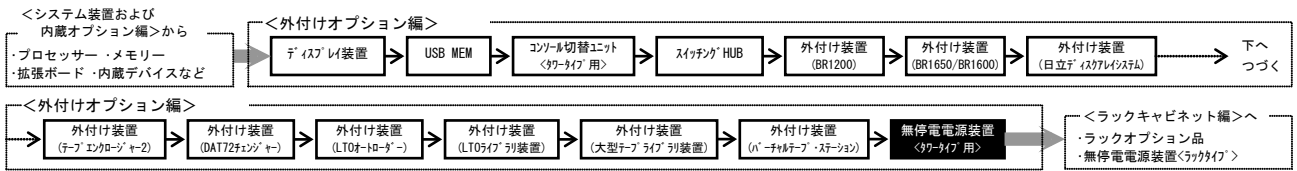


TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目出張修理)》

【おまかせ安心延長(5年/4年/3年)/標準延長接続用】
 — マルチUPS対応接続構成 (AC100V用) —

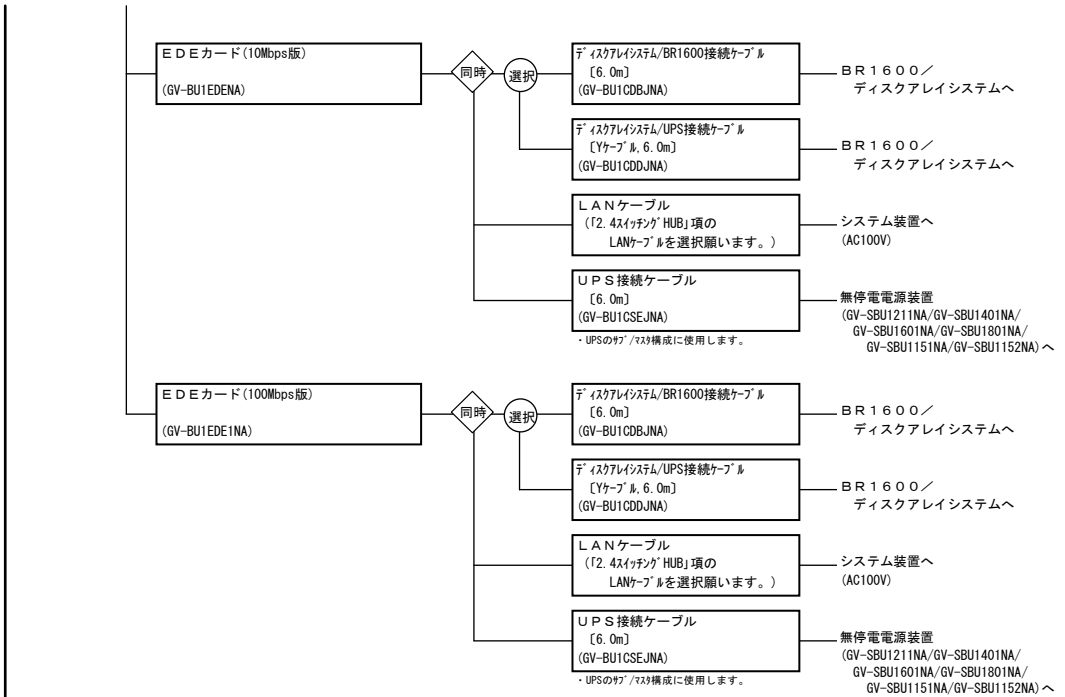




TS20 AL, BL, EL

TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL

SS10 AL, CL, DL, EL, FL



UPS管理ソフトウェア

Power Monitor H for Network (*1)
[Windows Server 2008 R2 (Hyper-V非対応) /
Windows Server 2008 (Hyper-V非対応) 対応版]
(GVS-ESU9K062)

- *1:<Power Monitor H for Network (GVS-ESU9K062) について>
- ・無停電電源装置 (GV-SBU1151NA/GV-SBU1152NA) 対応の管理ソフトウェアです。
 - ・無停電電源装置とシステム装置間は、LANケーブルで接続します。
 - ・無停電電源装置でネットワークする各システム装置に本ソフトウェアのインストールが必須です。
 - ・Windows Server 2008 R2 (Hyper-V非対応) / Windows Server 2008 (Hyper-V非対応) 対応品です。
 - ・UPS管理ソフトウェア使用時の注意事項を、「7.4章●PowerMonitor H for Networkの注意事項」に記載していますので参照ください。

UPS管理ソフトウェア

Power Monitor H for Network (*2)
[Windows Server 2008 R2 (Hyper-V環境) /
Windows Server 2008 (Hyper-V環境) 対応版]
(GVS-ESU9PP3C1N1)

- *2:<Power Monitor H for Network (GVS-ESU9PP3C1N1) について>
- ・無停電電源装置 (GV-SBU1151NA/GV-SBU1152NA) 対応の管理ソフトウェアです。
 - ・無停電電源装置とシステム装置間は、LANケーブルで接続します。
 - ・無停電電源装置でネットワークする各システム装置に本ソフトウェアのインストールが必須です。
 - ・Windows Server 2008 R2 (Hyper-V環境) / Windows Server 2008 (Hyper-V環境) 対応品です。
 - ・UPS管理ソフトウェア使用時の注意事項を、「7.4章●PowerMonitor H for Networkの注意事項」に記載していますので参照ください。

UPS管理ソフトウェア

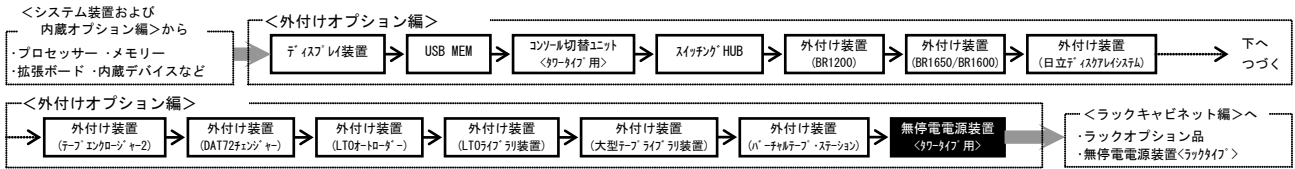
Power Monitor H for Network (*3)
[Windows Server 2003対応版]
(GVS-VSU7K061)

- *3:<Power Monitor H for Network (GVS-VSU7K061) について>
- ・無停電電源装置 (GV-SBU1151NA/GV-SBU1152NA) 対応の管理ソフトウェアです。
 - ・無停電電源装置とシステム装置間は、LANケーブルで接続します。
 - ・無停電電源装置でネットワークする各システム装置に本ソフトウェアのインストールが必須です。
 - ・Windows Server 2003対応品です。
 - ・UPS管理ソフトウェア使用時の注意事項を、「7.4章●PowerMonitor H for Networkの注意事項」に記載していますので参照ください。

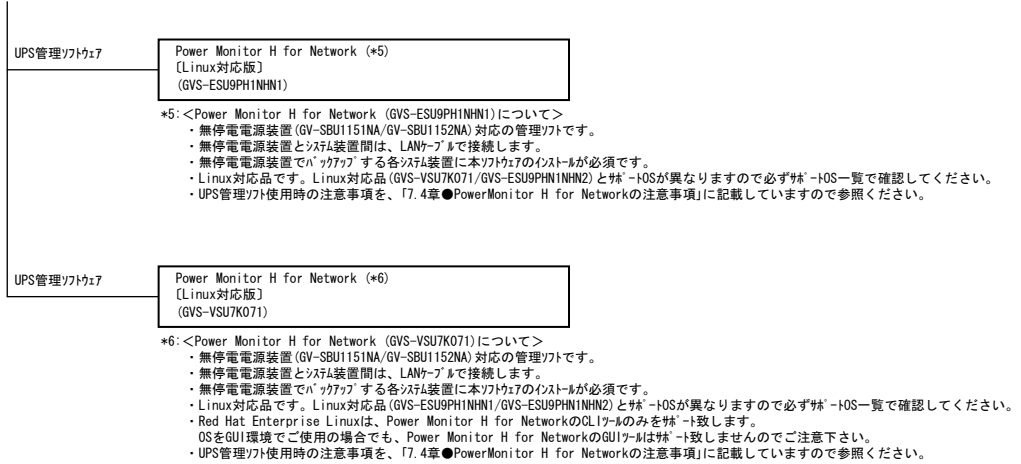
UPS管理ソフトウェア

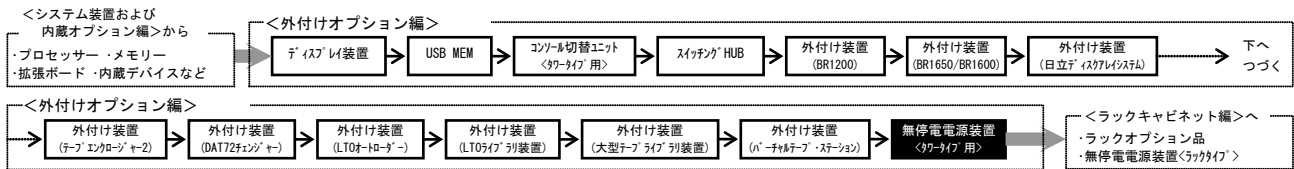
Power Monitor H for Network (*4)
[Windows Server 2012/Linux対応版]
(GVS-ESU9PH1NH2)

- *4:<Power Monitor H for Network (GVS-ESU9PH1NH2) について>
- ・無停電電源装置 (GV-SBU1151NA/GV-SBU1152NA) 対応の管理ソフトウェアです。
 - ・無停電電源装置とシステム装置間は、LANケーブルで接続します。
 - ・無停電電源装置でネットワークする各システム装置に本ソフトウェアのインストールが必須です。
 - ・Windows Server 2012/Linux対応品です。Linux対応品 (GVS-VSU7K071/GVS-ESU9PH1NH1) と *4 -TOSが異なりますので必ず *4 -TOS一覽で確認してください。Windows Server 2012 Hyper-V環境にも対応しています。
 - ・UPS管理ソフトウェア使用時の注意事項を、「7.4章●PowerMonitor H for Networkの注意事項」に記載していますので参照ください。



TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

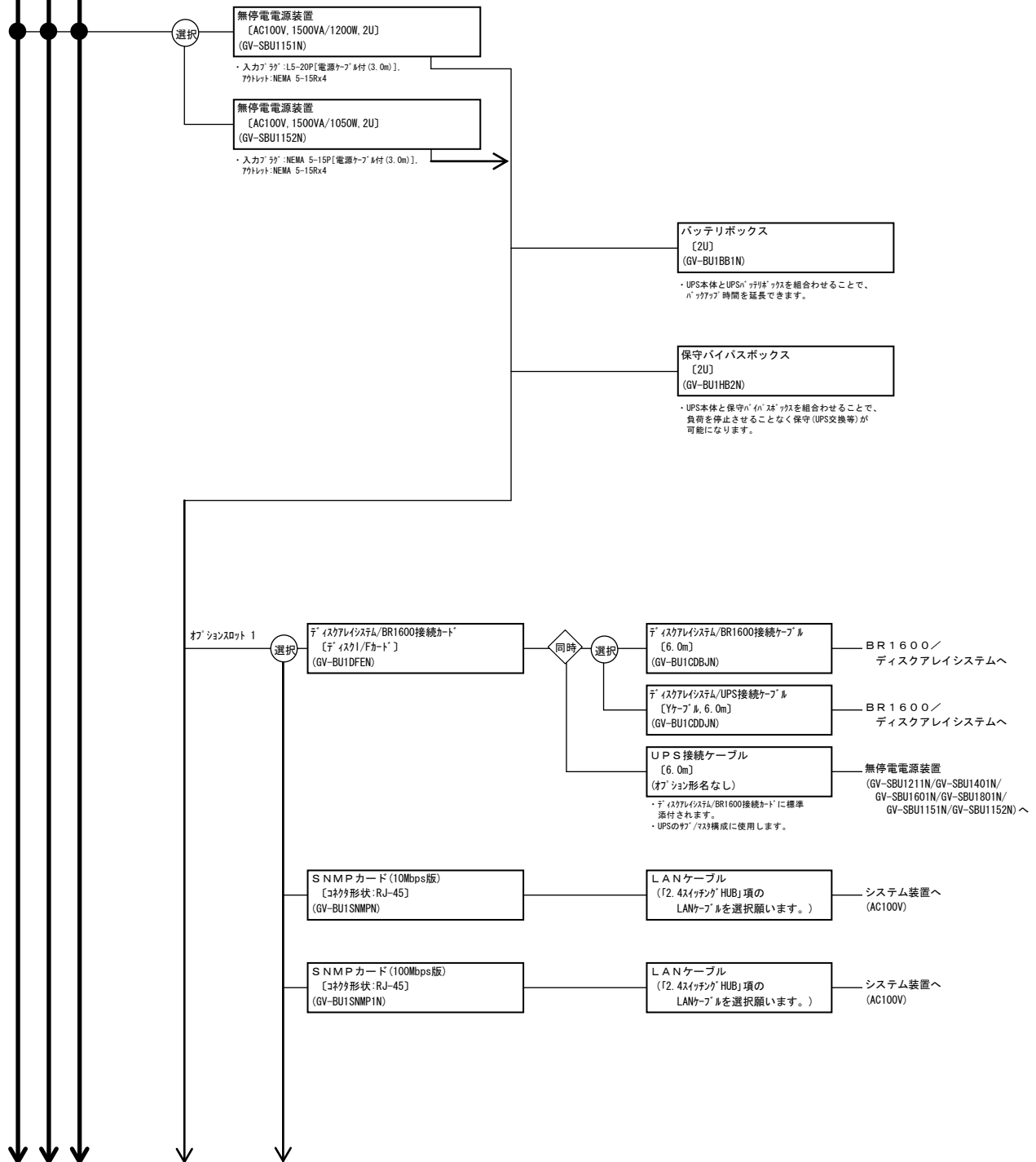


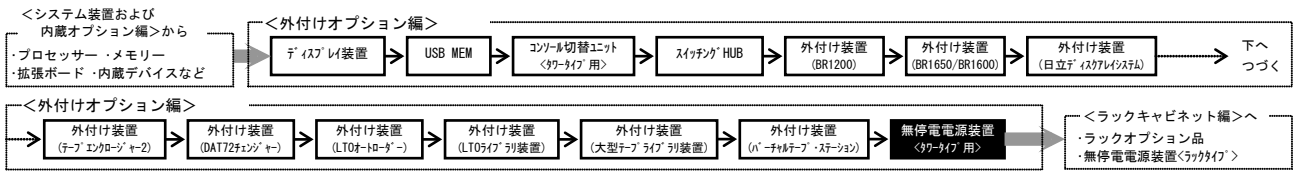


TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

《無償保証サービス(1年目維持保守)》

【おまかせ安心延長(5年/4年/3年)/標準延長接続用】
 — マルチUPS対応接続構成 (AC100V用) —

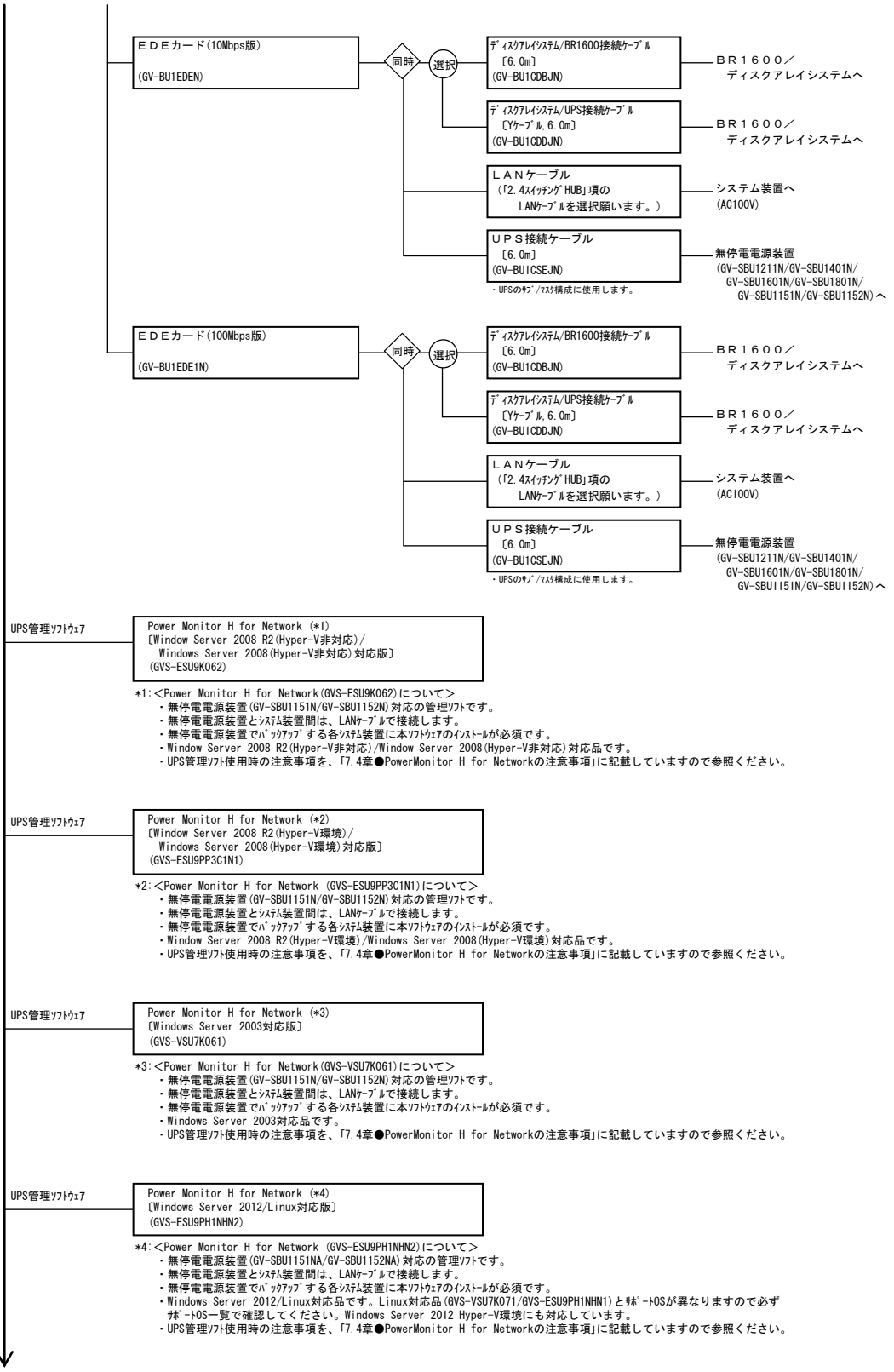


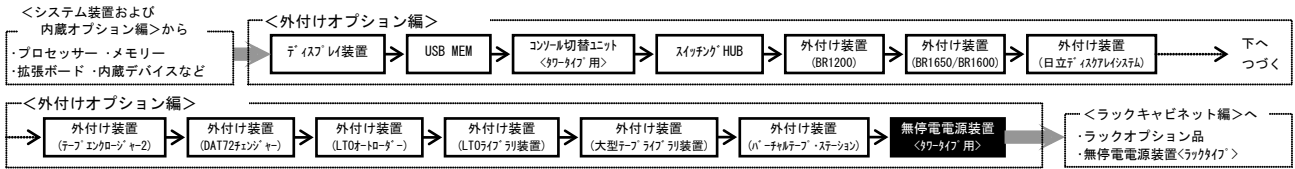


TS20 AL, BL, EL

TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL

SS10 AL, CL, DL, EL, FL





TS20 AL, BL, EL
 TS10 AL, BL, CL, DL, EL, FL, GL
 SS10 AL, CL, DL, EL, FL

